

第203図 第52号住居跡実測図

第52号住居跡出土遺物（第204・205図）

1・2は波状口縁で、1は貼り付け隆沈文による横位の楕円文、2は貼り付け溝巻文である。  
 3は横位楕円文、4は口縁に沈線区画を付けた櫛歯描き状細沈線文である。  
 6～10・12・14～23・25は、沈線区画による懸垂文を有する。13は、すり消懸垂文である。  
 11・24は、縦位の楕円文を有する。30～34は、櫛歯描き状沈線を持ったもの。

### 第52号住居跡（第203図）

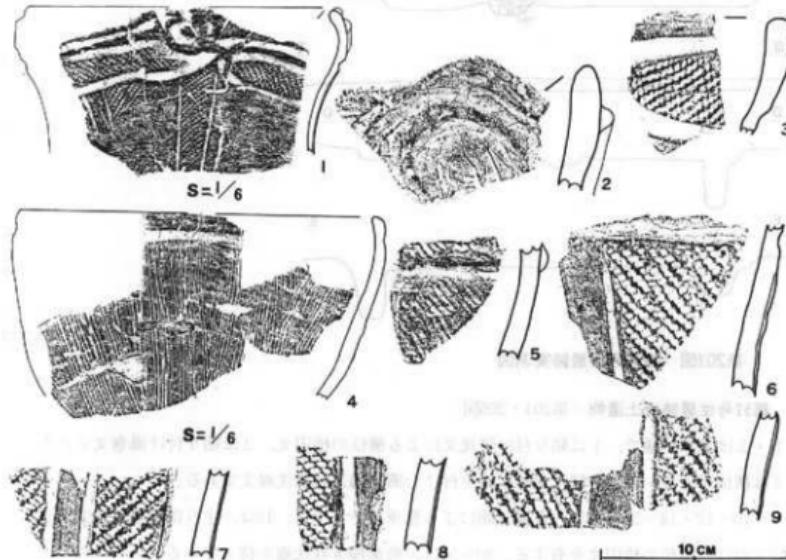
本住居跡はI10haの調査区に確認されたもので、南部住居跡群の中央部寄りの北東部に位置し、その東側でSI54、南西部でSI51・SI56・SI49と近接している。本跡の東側の一部が擾乱を受けている。

規模は推定長径4.4m・短径4mで、平面形は楕円形を呈し、長径方向はN-89°-Wである。

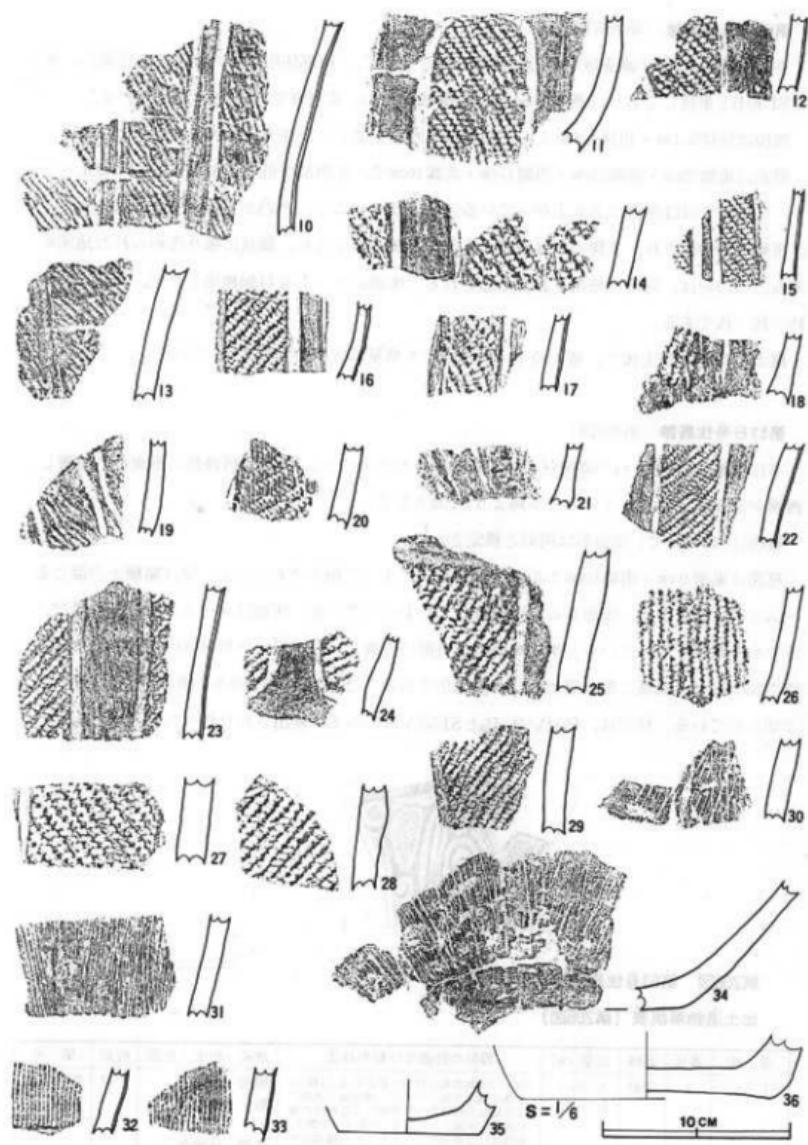
壁高は、東側11cm・南側8cm・西側11cm・北側10cmである。壁はロームで、締まりを帯び、床面からゆるやかに外傾して立ち上がっている。床面はロームで固く締まり、P<sub>1</sub>・P<sub>3</sub>・炉の周囲が高く、ゆるい起伏がみられる。炉は床面の中心から東側に位置し、規模は長径40cm・短径25cmで、平面形は楕円形である。この炉は、周囲を土器片と石で囲った土器片・石囲い炉である。炉は床面のロームを皿状に掘り込み、その肩部に土器片と石をめぐらしている。炉内には焼土粒子・炭化物が堆積している。炉床は、ロームが火熱を受けてレンガ状に赤化・硬化し、凹凸がみられる。炉に使用されている土器片の外側のロームは直接に火熱を受けず、乳白色に変化し、硬化していた。炉に使用された土器片は、加曾利E VI式の口縁部や胴部、底部など20数片である。床にピットを11個検出したが、主柱穴はP<sub>1</sub>・P<sub>3</sub>・P<sub>5</sub>と考えられる。

覆土は暗褐色土で、焼土粒子・炭化粒子・ローム粒子を少量含んで、よく締まっていた。

遺物は覆土中から少量検出され、床面からの出土はない。覆土上層に打製石斧を2個検出した。



第204図 第52号住居跡出土遺物拓影図



第205図 第52号住居跡出土遺物拓影図

### 第53A号住居跡（第207図）

本住居跡はJ10c<sub>3</sub>の調査区を中心に確認されたもので、南部住居跡群の南東部に位置し、東側でSI 50Bと重複しており、西側でSI 56、北西側でSI 51、北東側でSI 54と近接している。

規模は長径5.1m・短径4.3mで、平面形は楕円形を呈し、長径方向はN-29°-Eである。

壁高は東側22cm・南側21cm・西側17cm・北側16cmで、北西部が低い。壁はロームで締まっており、床面からほぼ垂直に立ち上がっている。床面はロームで、凹凸が見られる。炉は南側と北側に重複して検出され、北側の炉は南側のものよりも後につくられ、皿状に掘り窪められた地床炉である。この炉は、同時に使用されたと思われる。床面にピットを11個検出したが、主柱穴はP<sub>1</sub>・P<sub>2</sub>・P<sub>3</sub>・P<sub>4</sub>である。

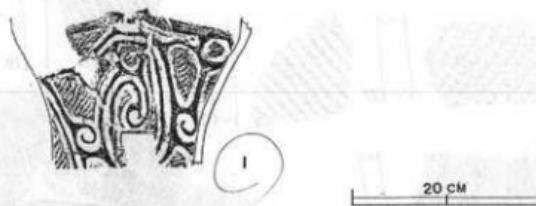
覆土は褐色土が主体で、焼土粒子・炭化粒子を微量に含みよく締まっていた。

### 第53B号住居跡（第207図）

本住居跡はJ10c<sub>3</sub>・c<sub>4</sub>の調査区を中心に確認されたもので、南部住居跡群の南東部に位置し、西側がSI 53Aと重複している。本跡よりSI 53Aが古い。

規模は径5.7mで、平面形は円形と推定される。

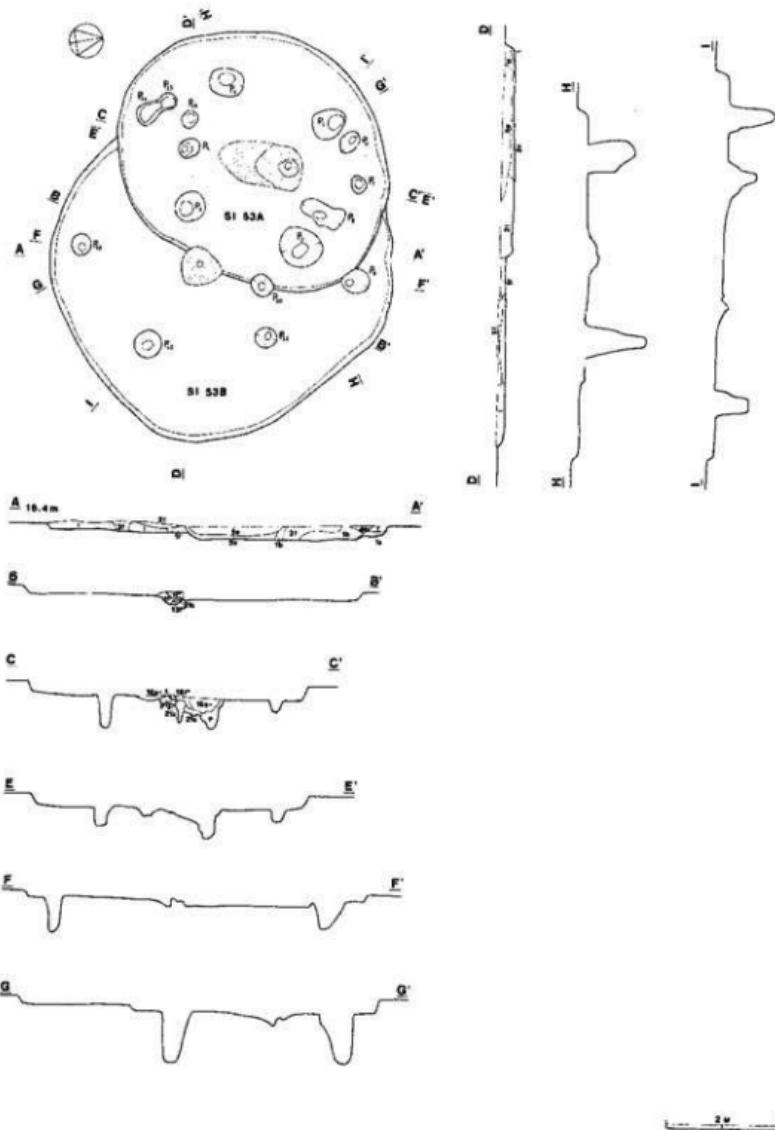
壁高は東側9cm・南側10cmで北西側がSI 53Aによって削平されている。壁は腐植土の混じるロームで締まりを帯び、床面からほぼ垂直に立ち上がっている。床面はロームで締まりを帯び、ゆるやかな起伏を示している。炉は床面の中央部に位置し、長径75cm・短径70cmで不整円形を呈し、深さ20cmほどに皿状に掘り窪められた地床炉である。この炉は、SI 53Aの南東壁に約2分の1ほど切られている。柱穴は、P<sub>9</sub>・P<sub>10</sub>・P<sub>11</sub>・P<sub>12</sub>とSI 53Aの炉の下に検出された柱穴P<sub>5</sub>と考えられる。



第206図 第53号住居跡出土遺物実測図

出土遺物解説表（第206図）

遺構	番号	器種	法量(cm)	器形の特徴及び整形技法	焼成・胎土・色調	時期	備考
SI-53A	1	深針	A 25.0 B 19.0	四つの流域突起を持つと思われる、口縁で、全体に繩文を施したのみ、隆沈線の区画による複数の椭円文と隆沈線による底位の変形渦巻文が施されている。内面はヘラ磨き。脚部はほぼ垂直に立ち上がり、口縁部はやや内側する。	焼成 普通 胎土 砂粒・スコリア 色調 灰褐色	E N 網上70%	



第207図 第53A・B号住跡実測図

第53号住居跡出土遺物（第208～212図）

1・2・4・5は、口縁部無文帯を有するが、1・2は胸部と境に横沈線を持っている。

3・6～15は、横位の楕円文を有し、16～18は横位楕円文の中に櫛齒状沈線を施している。

20は連続爪形文と蕨文、21は2列の点列文を付けている。

22・23は連続爪形文。24～26は、渦巻文を持つ口縁部である。

27・28・30・31は櫛齒状沈線、33は櫛齒状細沈線である。

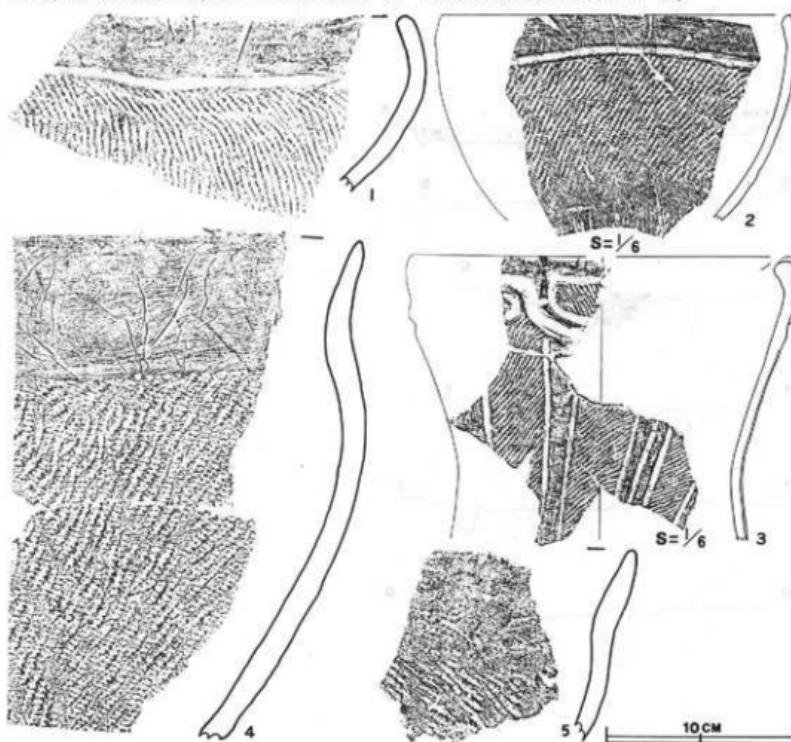
33～37は繩文のみ施す。38～40は、懸垂文の中に縱の長楕円文や1本の縱沈線を入れている。

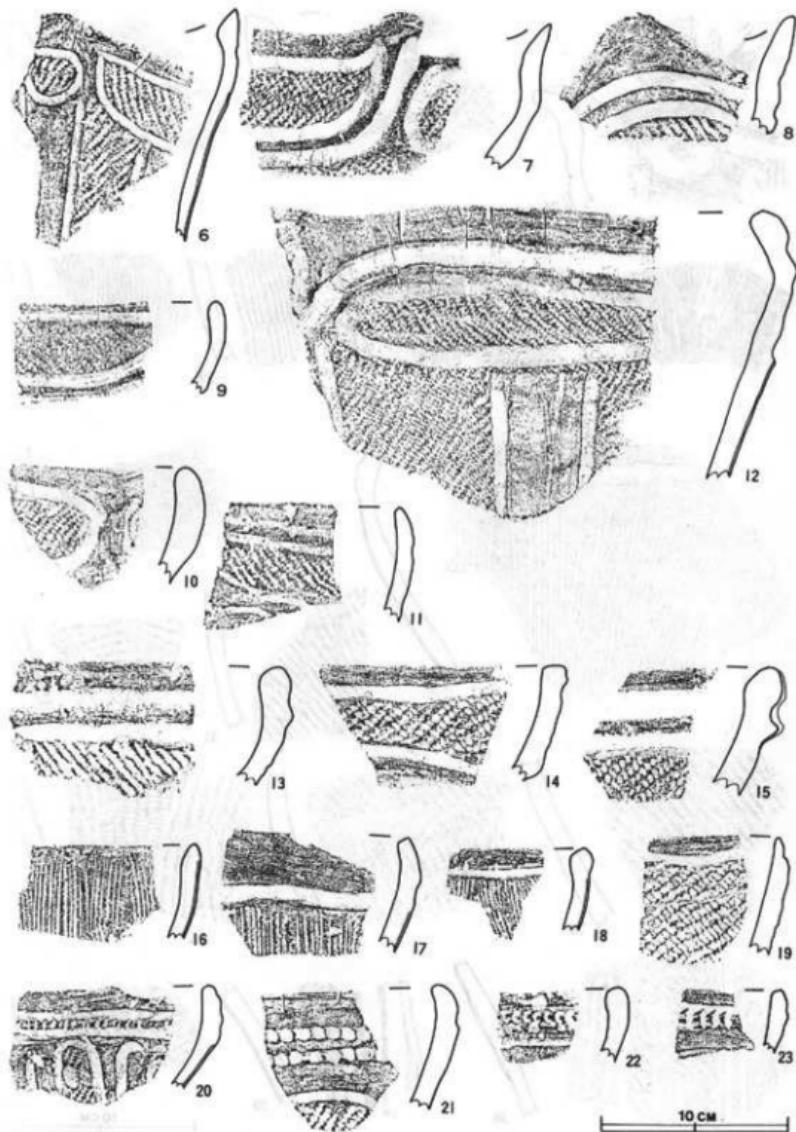
41～50は、沈線区画による懸垂文である。

51～62は口縁部近くの破片と思われ、楕円文・円文の一部を見せている。

63・64・66は、蕨状文を付ける。65は、縱位の渦巻文と思われる。

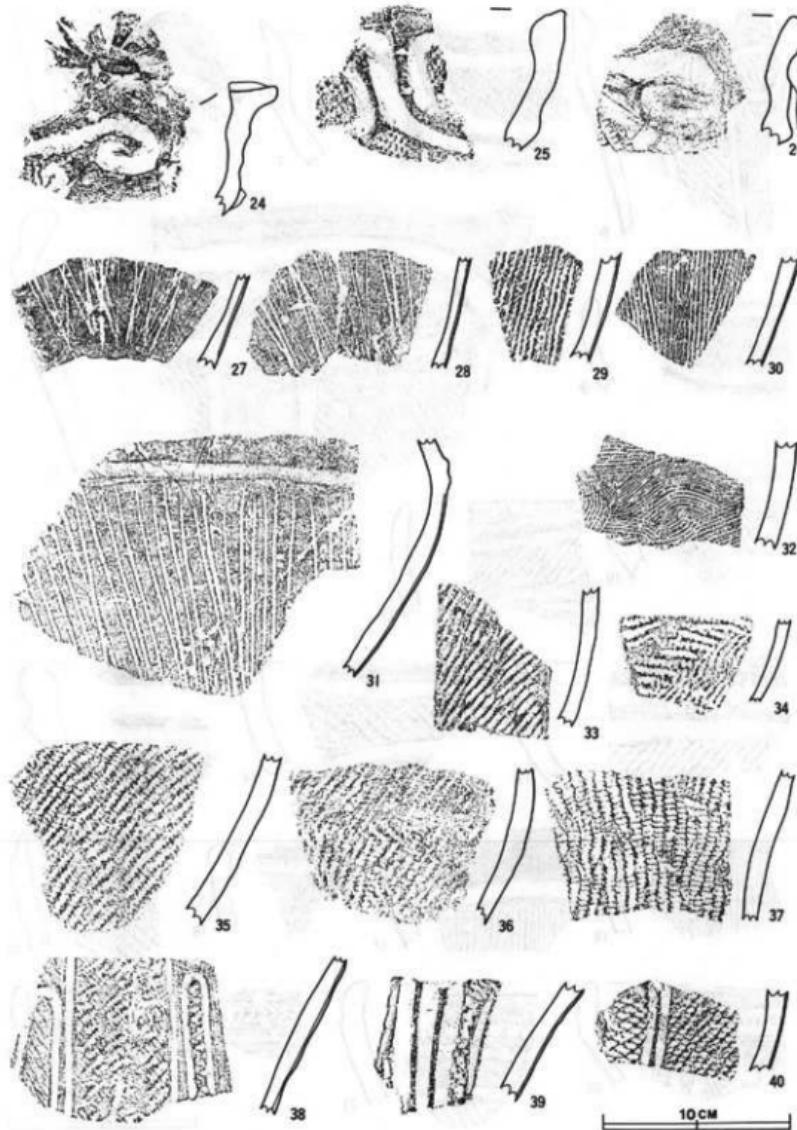
67は、点列文を見せる。68～77は底部だが、71・72に櫛齒状沈線文を残している。





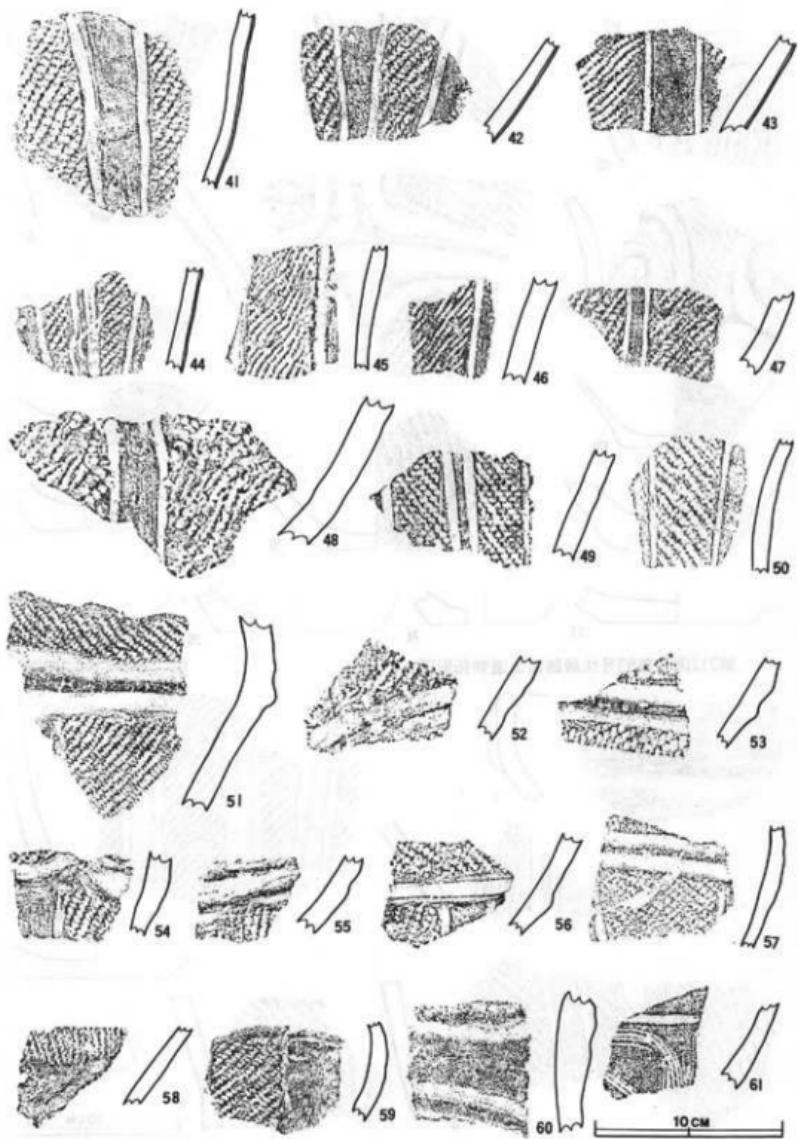
第209図 第53号住居跡出土遺物拓影図

劉城胡塚出土遺物之三



第210図 第53号住居跡出土遺物拓影図

（昭和30年秋土山遺跡調査報告書 第200号）

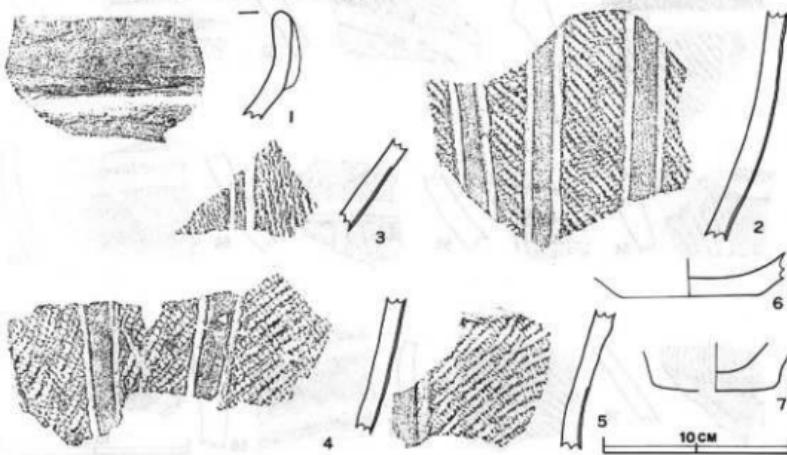


第211図 第53号住居跡出土遺物拓影図

吉野里遺跡出土品の多様性と文化層



第212図 第53号住居跡出土遺物拓影図



第213図 第54号住居跡出土遺物拓影図

新石器時代遺跡出土遺物拓影圖集卷之三

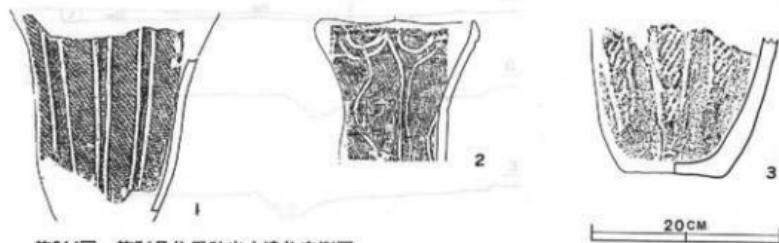
### 第54号住居跡（第213図）

本住居跡はJ 9 js・J10asの調査区を中心に確認されたもので、南部住居跡群の東部に位置し、北東側でやや離れてSI55、南西側でSI53、西側でSI51・SI52と近接している。

規模は径4.55m、平面形は円形と推定される。本跡の西部は約3分の1が搅乱を受けている。壁高は東側11cm・南側7cm・北側11cmで、南部が低い。壁はロームであり、明確である。東側の壁は、床面からほぼ垂直に立ち上がり、他は床面からゆるやかに外傾して立ち上がっている。床面はロームで固く締まっており、炉の南東部がやや低く、逆に炉の北東部はゆるやかに高まり、さらに、壁ぎわで凸凹が見られる。炉は床面のやや南西部にみられ、長径85cm・短径73cmの楕円形を呈するもので、深さ27cmほど掘り進め、周囲を石と土器で囲った土器片石囲い炉である。焼土は15cmほど堆積し、炉床はロームが火熱を受けてレンガ状に赤化・硬化しており、長期間の使用がうかがえる。また、炉内の北西部には底部欠損の小形深鉢と、さらに、その北側に胴部上半分の欠損した小型鉢が埋設されていた。床面にピットを4個検出したが、P<sub>2</sub>は主柱穴ではない。また、搅乱を受けている部分にも2~3本の柱穴があったと考えられる。

覆土は焼土粒子・炭化粒子を含みよく締まったもので、自然堆積であった。

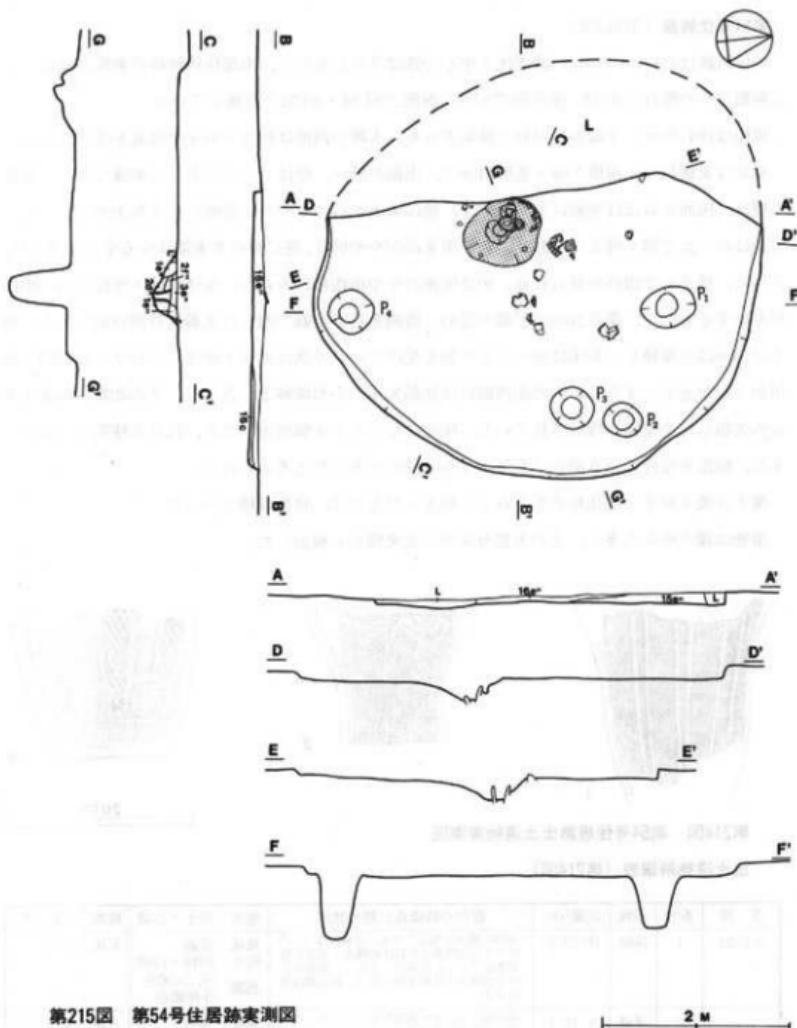
遺物は覆土中から多く、その大部分を炉の北東側から検出した。



第214図 第54号住居跡出土遺物実測図

出土遺物解説表（第214図）

遺構	番号	器種	法量(cm)	器形の特徴及び整形技法	焼成・胎土・色調	時期	備考
SI-54	1	深鉢	B(22.5)	全体に縄文を施したのち、沈棒によるへつらでY字形の沈縄文が12区画裏文と交互に施されている。内面はへつらで、底部からやや内壁ぎみに胴上部に至り、胴上部は外反する。	焼成 普通 胎土 砂粒・砂礫 色調 内にふき緑色 外黒褐色	E III	40%
	2	深鉢	A 16.1 B(15.0)	平口縁だが、やや後状を呈している。口縁部に半円状の沈縄文でこれをとりかこむように「Y」字形の沈縄文を付け、胴部下まで跳ねくり消縄文が施される。半円文の中には縄文が充填され、その間にB字の縄文とすり削し縄文が施されている。	焼成 普通 胎土 砂粒・砂礫 色調 スコリア 橙色	E III	胴上70%
	3	深鉢	B(7.6) C 5.5	胴部から底部にかけてヘラによる沈縄区画がなされ、すり消縄文と縄文が交互に施されているが、縄文は摩滅している。	焼成 普通 胎土 砂粒 色調 褐色	E III	底部 炉内出土



第215図 第54号住居跡実測図

第54号住居跡出土遺物（第213図）

1は貼り付けをし、口縁無文帶を作り、また、胴部との境に横の沈線を一本施している。

2～5は、沈線区画による懸垂文を有している。

### 第55号住居跡（第218図）

本住居跡はII10eの調査区を中心に確認されたもので、南部住居跡群に含めたが、本跡だけがこの住居跡群内の北東部に離れて位置している。

規模は長径4.1m・短径3.5mで、平面形は橢円形を呈し、長径方向はN-83°-Eである。

壁高は南東側12cm・南西側11cm・北西側24cm・北東側16cmで、北西部が高い。壁はロームであり、南側の一部を除いて明確なもので、床面からゆるやかに外傾して立ち上がっている。床面はロームが熱を受けたように硬化しており、炉の南側がゆるやかに高まり、北西部がゆるやかに低くなる。また、東部と西部では、壁方向にゆるやかな高まりを示している。炉は床面の中央部にみられる地床炉で、径80cmほどの円形で、深さ26cmほど擂鉢状に掘り窪められている。炉内には焼土が充満していた。炉床は火熱を受けてロームがレンガ状に赤化・硬化しており、長期間の使用がうかがえる。床面にピットを8個検出したが、主柱穴はP<sub>1</sub>・P<sub>2</sub>・P<sub>3</sub>・P<sub>4</sub>である。P<sub>2</sub>・P<sub>3</sub>は垂直に深く掘られ、P<sub>1</sub>・P<sub>3</sub>・P<sub>4</sub>は、上端より下端が外側に向くような傾斜をもって掘り込まれていた。

遺物は西側覆土中に土器片・石鐵・フレイクを検出した。また、東部床面に半完形品の加曾利E III式の環状把手のついた小型壺を検出した。



第216図  
第55号住居跡出土遺物実測図

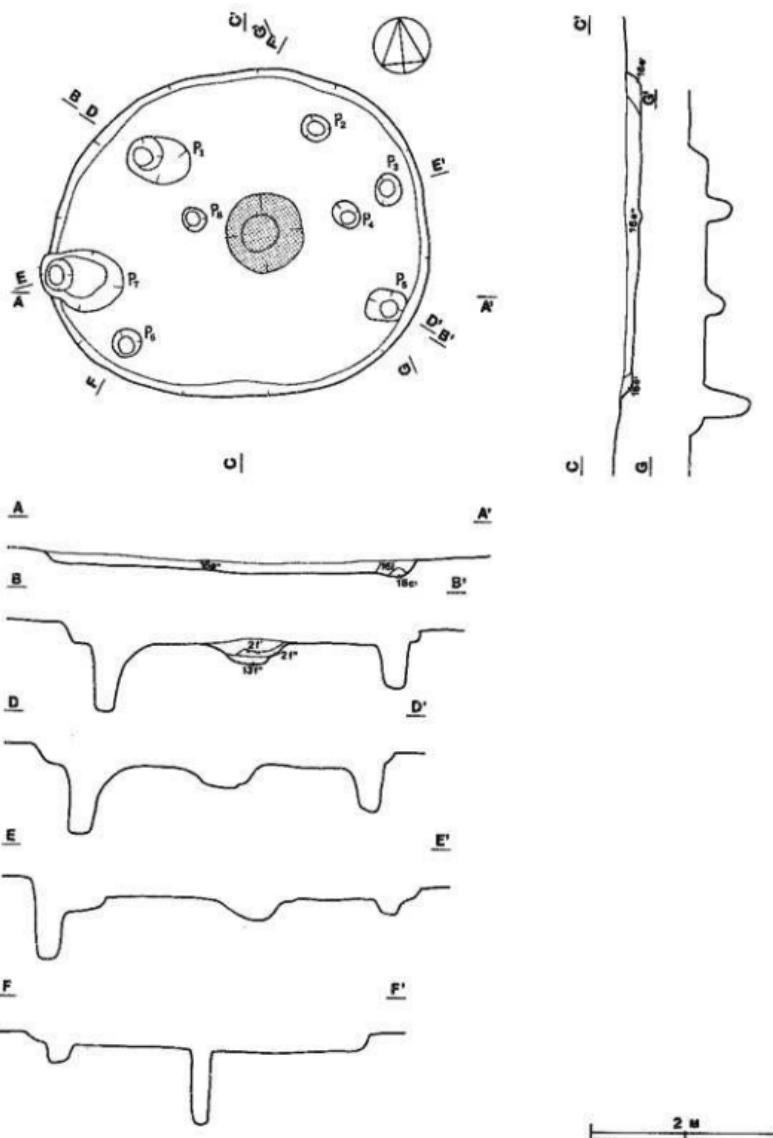
第55号住居跡出土遺物  
(第217図)

1は、横位の橢円形を有する口縁部。2は、幅広の口縁部無文帯を有し、3・

4は橢歯状の細い沈線を垂下させ、5は沈線区画の懸垂文を有している。

出土遺物解説表（第216図）

遺構	番号	器種	法量(cm)	器形の特徴及び整形技法	焼成・胎土・色調	時期	備考
SI-55	1	深鉢	A 19.0 B(16.4)	四つの波状口縁を持ち、口縁部は網による押引文をめぐらせ、胴部は縱方向の櫛目文が全面に施されている。胴部は外傾し、口縁部で内豐す。	焼成 普通 胎土 砂粒・石英 色調 灰褐色	EW	75%



第218図 第55号住居跡実測図

### 第56号住居跡（第220図）

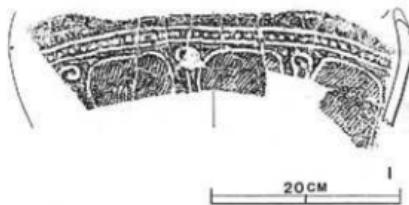
本住居跡はJ10c<sub>2</sub>の調査区を中心に確認されたもので、南部住居跡群の南端に位置し、東側でSI53、北東側でSI51・SI52、北西側でSI48・SI49と接している。

規模は長径4.7m・短径4.35mで、平面形は楕円形を呈し、長径方向はN—O—Wである。

壁高は東側18cm・南側12cm・西側10cm・北側15cmで、北東側がやや高い。壁はロームで締まりを帯び、明確なもので、床面からほぼ垂直に立ち上がっている。床面はロームでよく締まり、明確なもので、壁周辺から炉に向かってゆるやかに低く傾斜している。炉は床面の中央部に位置し、長径80cm・短径50cmの不整楕円形を呈している。また、炉の形態は、深さ15cmほど皿状に掘り窪められた土器片囲い炉である。本来、この炉は直径45cmほどの円形の周囲に、土器片を三重に囲ったものであるが、囲いの外側のロームも火熱を受けて焼土塊状になっていることから、この囲い炉の外側でも火を使用したものであると判断される。炉内には焼土が充満し、炉床はロームがレンガ状に赤化・硬化し、かなり長期間の使用がうかがえる。床面にピットを10個検出したが、主柱穴と思われるものはP<sub>2</sub>・P<sub>4</sub>・P<sub>6</sub>・P<sub>7</sub>・P<sub>9</sub>である。

覆土は少量の焼土粒子を含む褐色土でやや締まりを帯び、自然堆積であった。

遺物は覆土上層に土器片が少量と、土器片錐1個を検出した。



第219図 第56号住居跡出土遺物実測図

貼り付け隆起による横位の楕円文と思われるが、沈線中の繩文が荒く、摩滅している。21・23・25は、沈線によって区画された懸垂文を持っている。22は、懸垂文の中に1本の沈線が垂下する。26は、櫛歯状細沈線を付けた大型土器片である。27は、繩文のみ施文である。

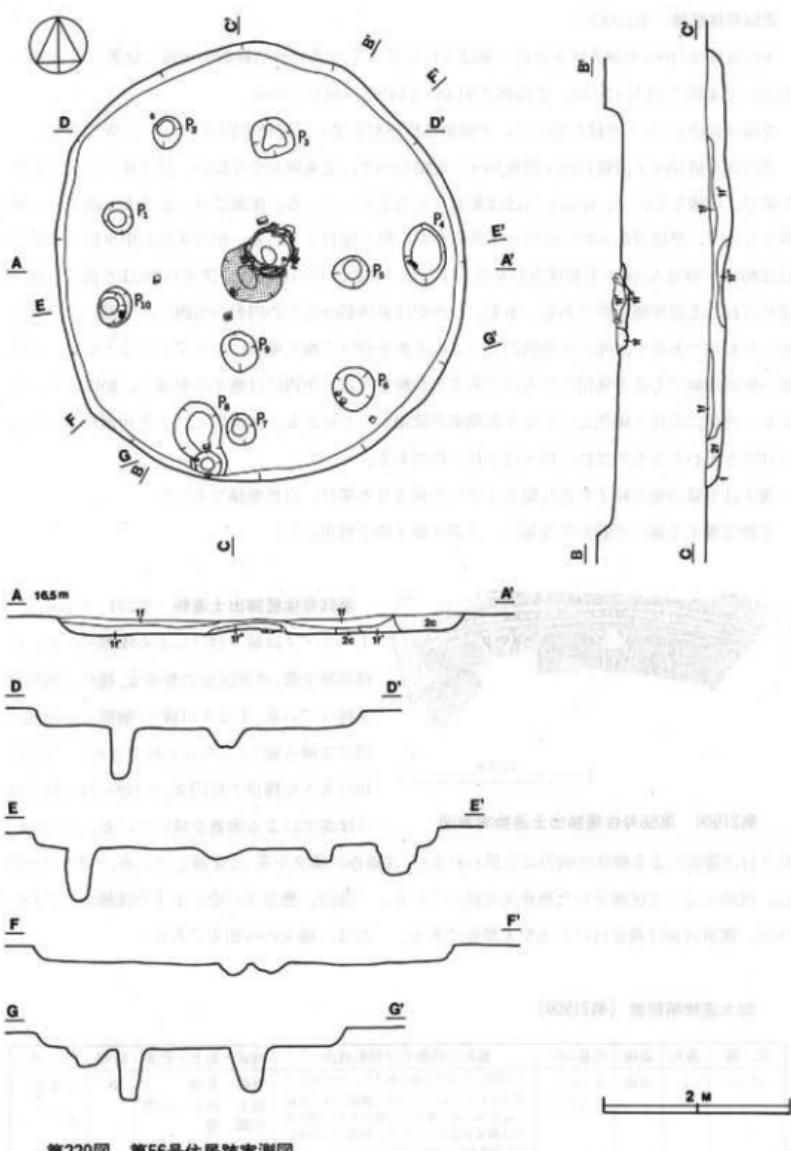
### 第56号住居跡出土遺物（第221・222図）

1～3・7は貼り付けによる隆起を持ち、口縁部無文帶、沈線区画の懸垂文、横位の楕円文を持っている。4は平口縁で、胴部と口縁部の間に沈線を施し、どちらも無文である。5・15・16は大きな横位の楕円文、6・12～14は貼り付け隆沈文による渦巻を描いている。19・20は、

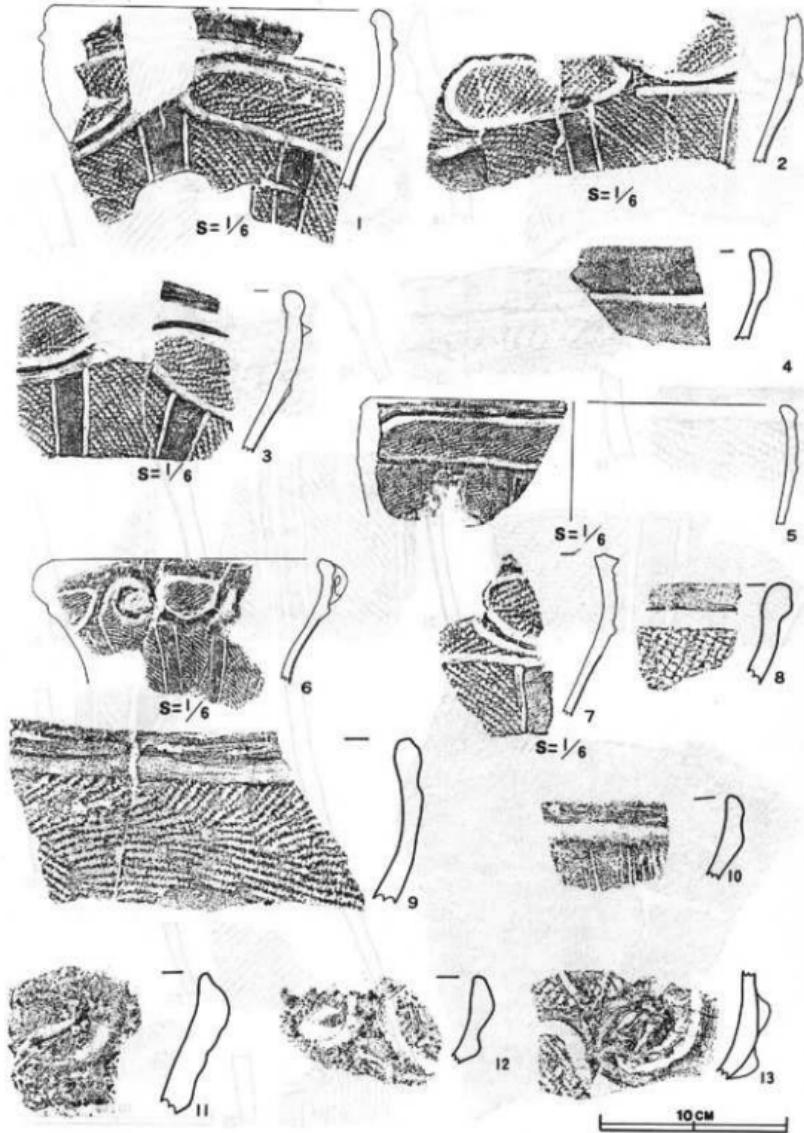
貼り付け隆起による横位の楕円文と思われるが、沈線中の繩文が荒く、摩滅している。21・23・25は、沈線によって区画された懸垂文を持っている。22は、懸垂文の中に1本の沈線が垂下する。26は、櫛歯状細沈線を付けた大型土器片である。27は、繩文のみ施文である。

### 出土遺物解説表（第219図）

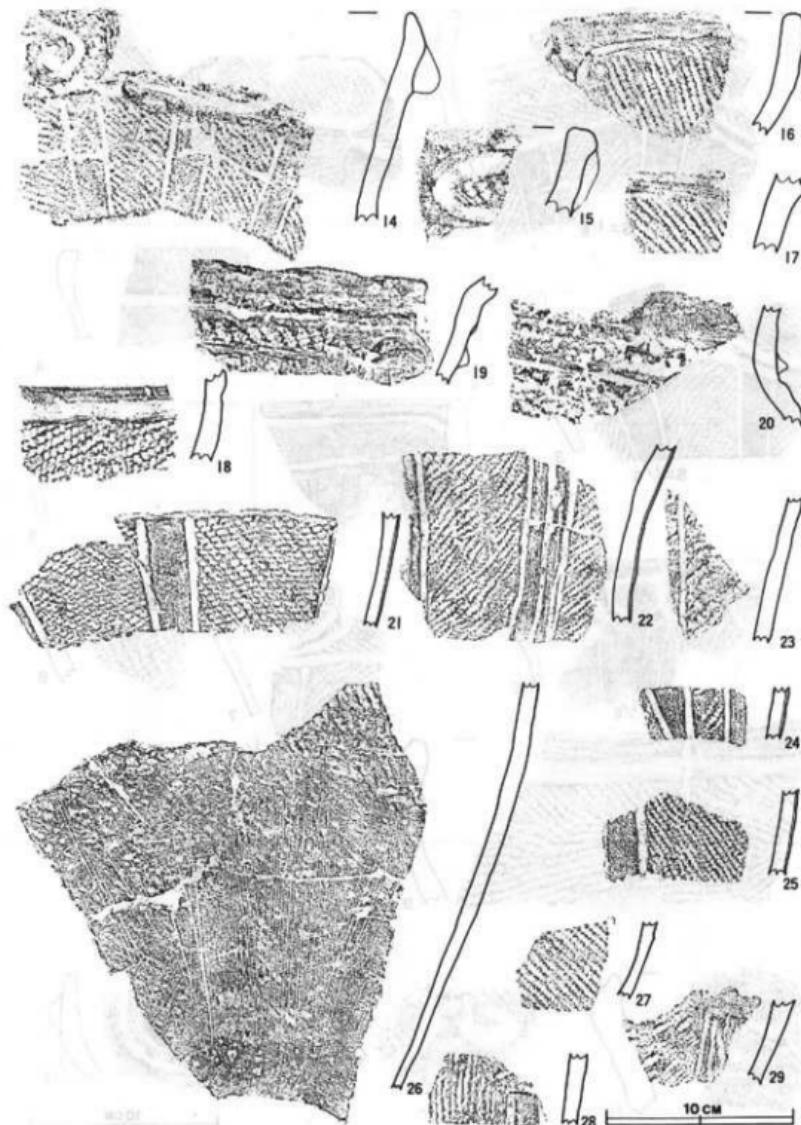
遺構	番号	器種	法量(cm)	器形の特徴及び整形技法	焼成・胎土・色調	時期	備考
SI-56	1	深鉢	A 36.2 B(12.0)	口縁部に2本の沈線が施され、その間を点列文がめぐらされている。胴部には、沈線による楕円文と繩文が6卓位あり、楕円文内は繩文が施されている。頭部から口縁にかけて内縫ぎみに立ち上がる。	焼成 普通 胎土 砂粒・砂礫 色調 棕	N	口縁部



第220図 第56号住居跡実測図

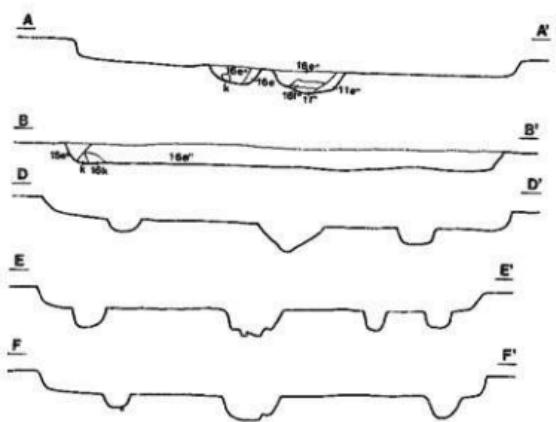
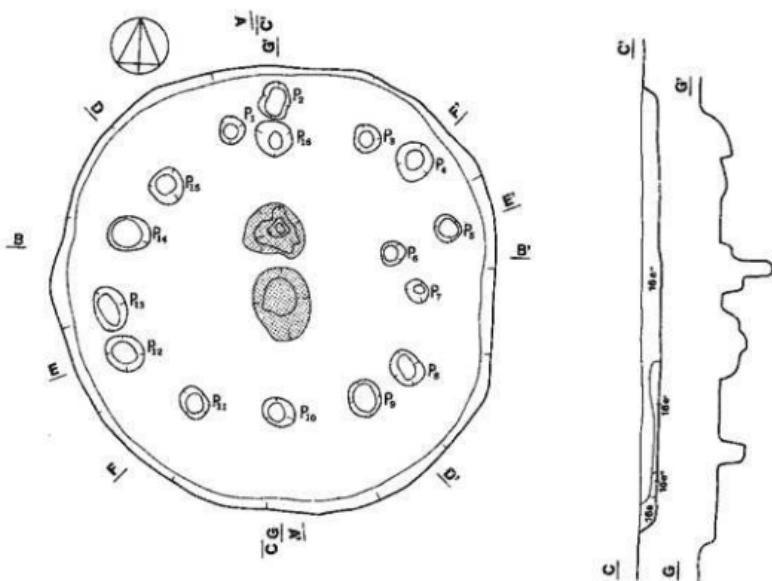


第221図 第56号住居跡出土遺物拓影図



第222図 第56号住居跡出土遺物拓影図

（昭和38年秋）



第223図 第57号住居跡実測図

### 第57号住居跡（第223図）

本住居跡はH 9 cmの調査区を中心に確認されたもので、中央部住居跡群の北西部に位置し、東側でSI44と接し、北部でSI43と近接している。

規模は長径4.7m・短径4.35mで、平面形は楕円形を呈し、長径方向はN-37°-Wである。

壁高は、東側16cm・南側18cm・西側16cm・北側22cmである。壁はロームで明確であり、床面からゆるやかに立ち上がった後垂直になる。床面はロームで固く踏み締められており、北側が高く、南側が低い。また、北東部・南西部の壁ぎわが低く凹凸がみられる。炉はA炉（北）・（南）検出した。A炉は長径67cm・短径54cm・深さ18cmほどの不整円形で、熱を受けたロームが乳白色に変色、硬化している。炉内には、少量の焼土が見られ、また、埋設土器が抜き取られた痕跡がみられる。B炉は長径78cm・短径61cmで楕円形を呈し、深さ23cmほど掘り窪められた地床炉で、床面の中央部に位置している。炉床はロームが火熱を受けてレンガ状に赤化・硬化している。ピットは炉を中心にして16個検出したが、いずれも浅いものであった。

覆土は、暗褐色土で締まっていた。

遺物は床面から覆土上層にかけて出土し、加曾利E期の土器片と磨製石斧を検出した。

### 第57号住居跡出土遺物（第224～226図）

1は、櫛齒状細沈線を波状に多数つける口縁部である。2は、貼り付けによる隆帯の無文帶である。

6は連続爪形文、7・8は横位の楕円文。9～13は、貼り付け隆沈文の破片である。

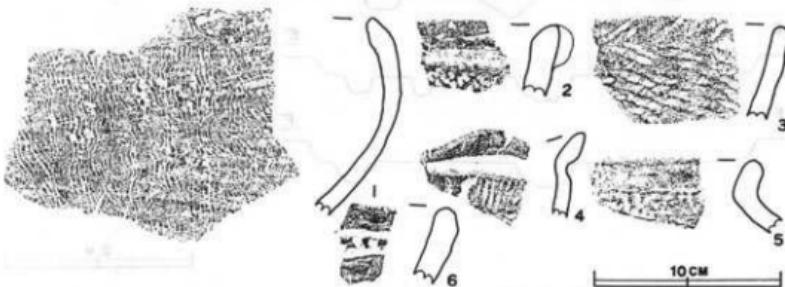
20・33は懸垂文を有するが、大部分は沈線によって区画されている。20・21は幅広い。

30・33は、懸垂文の中に沈線が1本垂下する。

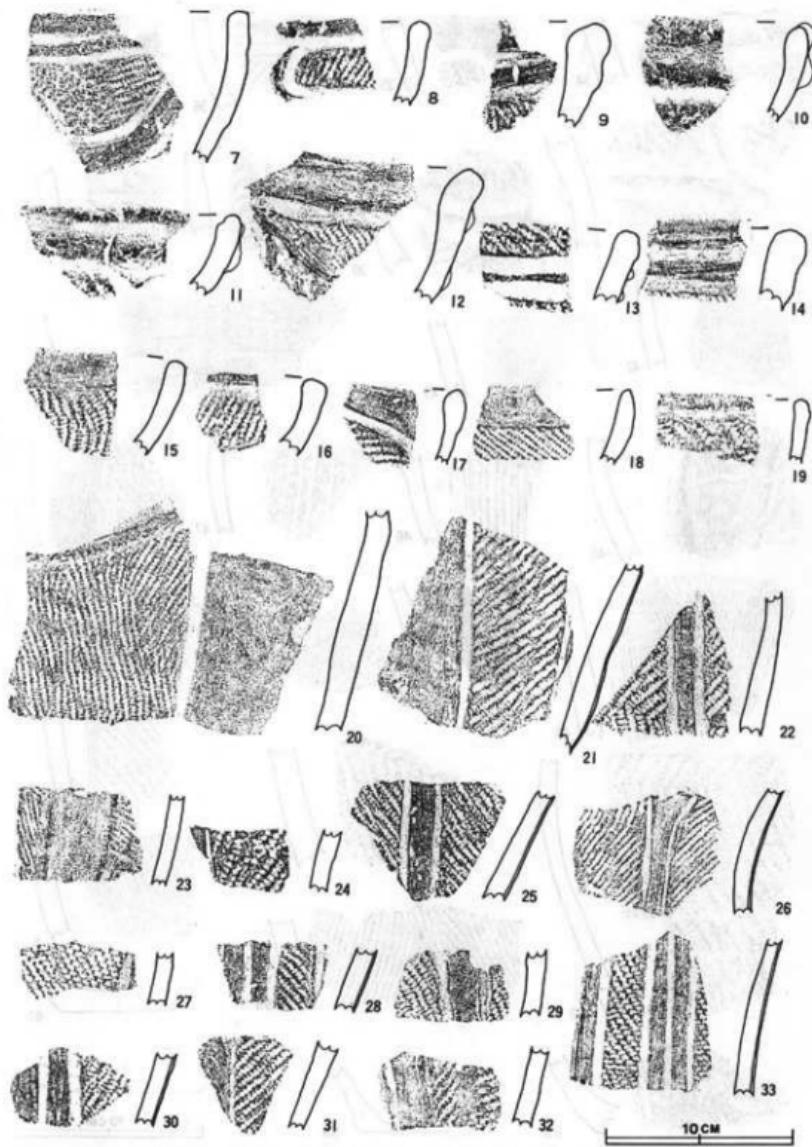
34～39は、横位の楕円文と思われる破片である。

41は、1列の点列文。43は、同心円状の沈線。42・48～51は、櫛齒状細沈線を有している。

52は、波状沈線を有する。53～57は、繩文のみの施文である。

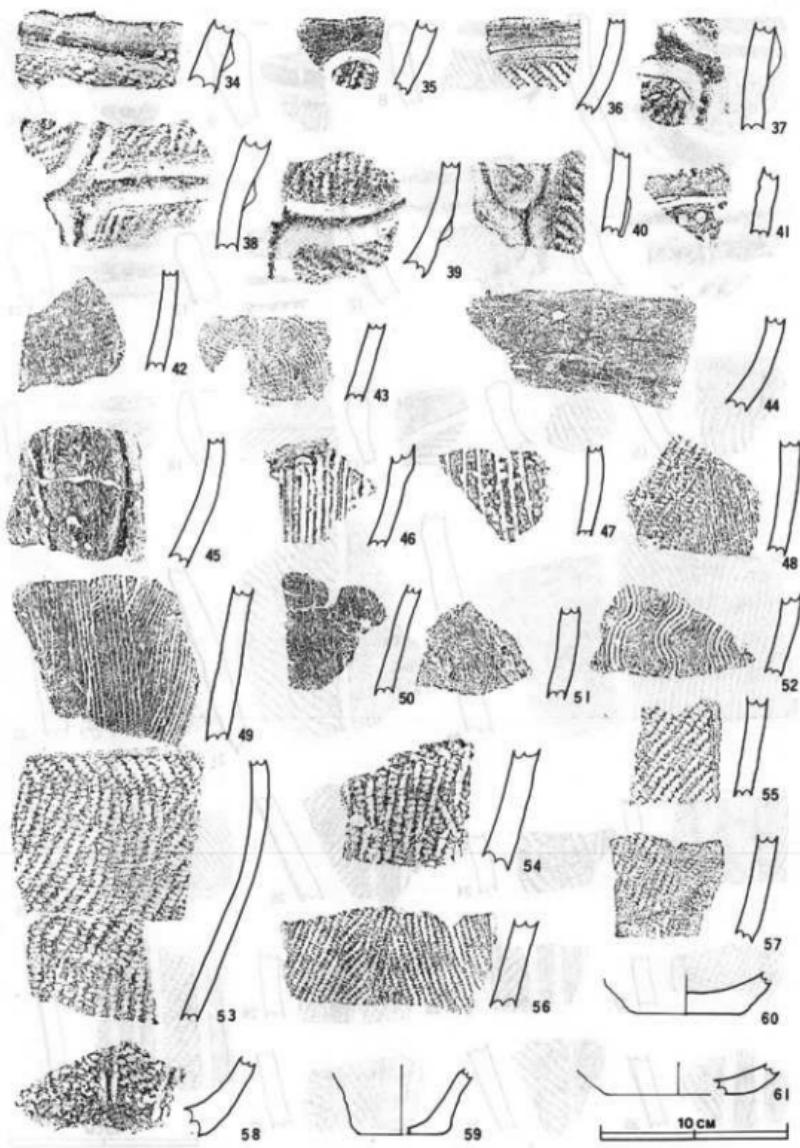


第224図 第57号住居跡出土遺物拓影図



第225図 第57号住居跡出土遺物拓影図

西周中期土器遺物拓影圖



第226図 第57号住居跡出土遺物拓影図

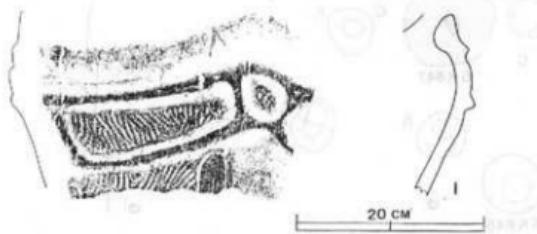
图版226第57号住居跡出土遺物拓影図

### 第58号住居跡（第229図）

本住居跡はH10g<sub>9</sub>の調査区を中心に確認されたもので、中央部住居跡群の南東部に位置し、本跡の西側には、SI50・SI59が近接している。

本跡は当初、焼土域と数基の土壙であると考えて調査を進めたが、焼土域の調査が進むにつれてそれが炉跡と確認され、さらに炉跡の周間に柱穴が検出されたので、住居跡と判断して記録をとった。壁・床面は削平されており、確認ができなかった。炉は、地床炉で炉床のロームがレンガ状に赤化・硬化し、さらに、周辺のロームが熱を受けて乳白色に変化していた。柱穴は炉を中心とし検出されたP<sub>3</sub>・P<sub>5</sub>・P<sub>6</sub>・P<sub>8</sub>・P<sub>9</sub>の5本と判断される。これらのことから、推定して本跡の平面形は、円形または橢円形でその規模は径約4mくらいと考えられる。

遺物は炉の南側から土器片4片と、床面南西部のP<sub>6</sub>・P<sub>9</sub>の間から口縁部を下にして加曾利E III式の胴部上半の深鉢が検出され、その中には腐植土が充満していた。



第227図 第58号住居跡出土遺物実測図



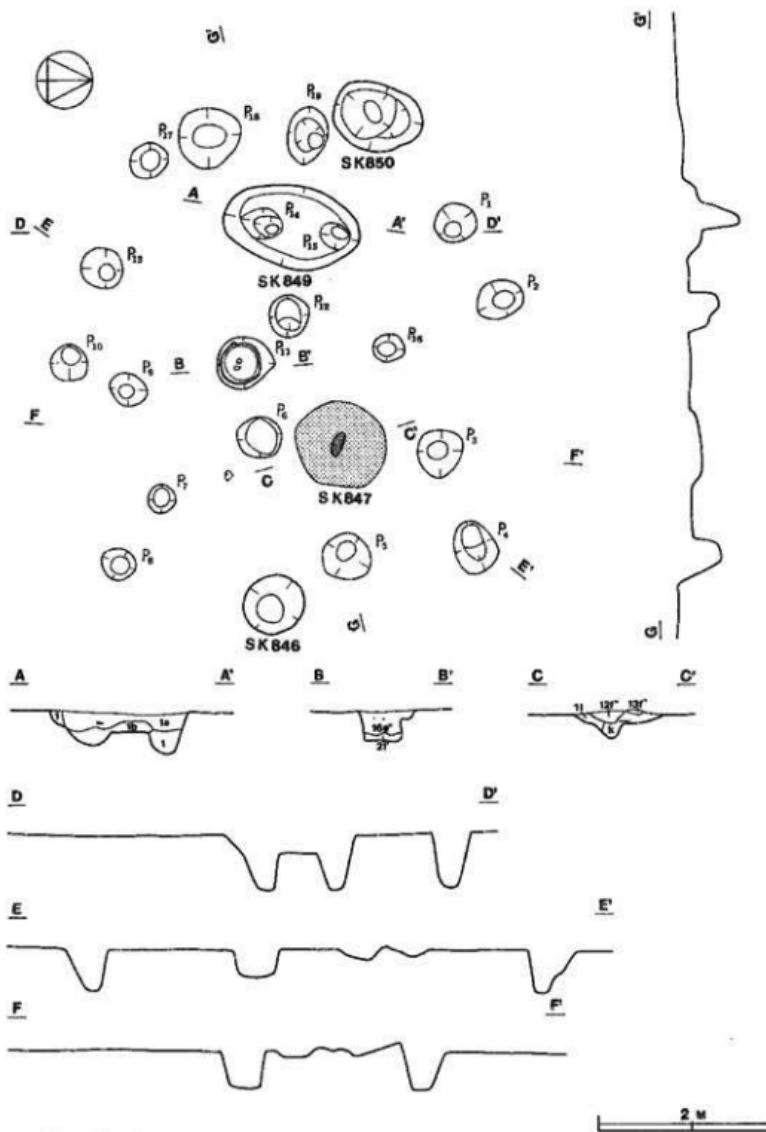
第58号住居跡出土遺物（第228図）

1は、櫛歯状沈線を波状に縱に施し、2は沈線区画による懸垂文を施している。  
3は、繩文のみの施文である。

第228図 第58号住居跡出土遺物拓影図

### 出土遺物解説表（第227図）

遺構	番号	器種	法量(cm)	器形の特徴及び整形技法	焼成・胎土・色調	時期	備考
SI-58	1	深鉢	A 46.0 B(19.1)	四つの大波状口縁で、隆沈線による横位の2つの槽円文と1つの円文が4単位めぐらされ。繩文が充填されている。底部に一部繩文が見られる。口縁部が大きく内寄する。	焼成 普通 胎土 砂粒・砂礫 色調 橙色		口縁部 20%



第229図 第58号住居跡実測図

## 住居跡一観表

住居番号	位 置	長径方向	平面形	平面規模(m)	壁高(m)	各部の状況			炉	窓	施 設	備 考
						柱	床	柱穴数				
1	G10i*	N-58°-E	不整圓形	4.7×3.5	13~19	II	I	1	東	北 東 地 床 炉	(土器盤旋炉)	N
2	H10g*	N-32°-W	円 形	5.5×5.2	12~29	I	3	12	北 東 地 床 炉	N	住居跡が遺構に変更、SK41と重複。	
3	G10cr	N-43°-W	楕 円 形	4.25×3.9	14~22	II	1	8	外東側 地 床 炉	N	住居跡が遺構に変更、外側に地床炉。 SK95(0.4~1.0m)と重複。	
4	G10dr	N-37°-E	隅丸長方形	5.05×4.65	13~18	I	1	14	東 地 床 炉	N	SK132(1.3~1.65)と重複。	
5	G9ds	(円 形)	4.05	17~32	III	1	1	—	—	—	—	—
6	G11es	N-0°*	(隅丸方形)	4.4	5~14	II	2	14	(中央) 土器片圓炉	N	住居跡が遺構に変更。	
7	F11f*	N-45°-W	円 形	4.6×4.0	13~20	I	2	9	中央 土器塊設好	N	焼成土器(E III, FN)。	
8	F11es	N-(18°)-W	隅丸方形	(5)	12~25	III	1	4	—	—	—	上III 焼成土器遺構に変更。SK 336と重複。
9A	F11ds	N-15°-E	不整圓形	5.9×4.8	10~12	III	1	10	中央北 地 床 炉	N	SI 9と重複。SI 9が新らしい。 蓋十合石瓦片被付。	
9B	F11ds	不 明	—	—	—	—	—	—	(地床炉)	—	—	—
10A	F11g	N-27° W	隅丸方形	7.0	4~21	II	2	(15)	中 火 地 床 炉	E IV	住居跡が遺構に変更。	
10B	F11h	N-53°-W	円 形	4.8	1~2	V	3	(15)	中 央 地 床 炉	E III	SI 10Bと重複。	
11	F10i*	N-76°-E	不整圓形	4.05×3.5	6~9	II	2	1	北 西 西 地 床 炉	—	住居跡が遺構に変更。	
12	G10as	N-89°-E	不定形	6.05×3.95	7~13	III	1	0	中 央 火 穴	N	住居跡が遺構に変更。地七塗とか所 有り。	
13	F10i*	N-74°-W	不定形	6.2×3.7	3~7	III	1	6	—	N	住居跡が遺構に変更。	
14	F9g*	N-35°-E	不整圓形	5.1×4.6	10~30	I	3	13	中 央 地 床 炉	E III	多骨のチャップ・フレイク痕。	
15	F9j*	N-81°-W	隅丸長方形	5.3×4.4	4~5	III	1	7(7)	中央南 地 床 炉	E III	—	
16	F9i	N-62°-W	円 形	5.65×5.5	20~25	I	2	11	中央北 地 床 炉	N	—	
17	G9cs	N-44°-W	楕 円 形	6.4×5.56	6~12	II	1	12	西 地 床 炉	E IV	—	
18	G9c*	(N-25°-E)	楕 円 形	(4.9)×(4.0)	20~24	I	2	4	(中央) 地 床 炉	E IV	東側柱道F1にびびる。	
19	G9er	N-30°-W	(楕円形)	(3.8)×(3.3)	8~13	II	2	2	(中央) 地 床 炉	N	—	
20	G9fe	N-43°-W	楕 円 形	5.7×4.9	4~7	II	3	11	中央西 地 床 炉	N	E III S 12)と重複。S 12)が新しい。	
21	G9es	N-64°-W	隅丸長方形	4.7×4.4	10~18	II	3	11	中央西 地 床 炉	N	E IV S 120と重複。S 120が古い。	

住居番号	位 深	長径方向	平面形	平面規模(m)	壁面高さ(m)	各部の状況				備 考
						壁 床 柱穴数	床 床 柱穴数	位 深	壁 床 柱穴数	
22	G 9 fs	N-25°-E	円 形	4.9×4.8	11-24	11 3	7	中 央	地 床 炉	N E IV
23	G 8 ds	N-85°-E	円 形	3.9	8-14	11 1	6 (10)	中 央	地 床 炉	S K506・S K507から変更。
24	H 9 cs	N-35°-E	円 形	4.45×4.23	9-12	11 1	9	南 西	地 床 炉	
25	H 9 ds	(11)E	(11)E	5.3	5-12	11 1	5			(住居跡付近は、壁面に、木脚柱記下に のびた跡。)
26	H 9 hs	N-46°-E	不整円形	(6.2)×5.2	8-11	11 1	9			
27	H 9 ls	N-25°-W	円 形	5.7×5.5	11-15	1 1	9 (13)	北 東	地 床 炉	N E III
28	H 9 ls	N-0°	円 形	7.8×7.6	22-30	V 1	13	中 央	地 床 炉	N E III
29	H 9 ls	N-0°	橢円形	5.3×4.0	4-12	II 1	4			N
30	I 9 hs	N-36°-W	不定 形	5.2×4.65	4-9	II 1	8			N
31	I 9 bs	N-30°-W	楕円形	4.0×3.5	6-10	II 2	5	中 央	地 床 炉	N
32	I 9 bs	N-88°-E	橢円形	4.45×3.95	5-8	III 1	5	中 央	地 床 炉	S I 32と並置。 S I 31と並排。
33	H 8 ds	N-6°-E	円 形	7.9	15-28	I 3'	13	中 央	地 床 炉	N E III
34	H 8 fs	N-8°-W	不定 形	5.7×4.9	16-25	I 3	8	中 央	地 床 炉	N
35	H 8 is	N-30°-W	隅丸長方形	5.7×4.3	11-12	II 1	2	中 央	土器片 地 面	N
36	G 8 ds	N-18°-E	橢円形	4.1×3.9	13-27	I 3'	12 (10)	中 央	地 床 炉	N
37	H 8 gs	N-45°-W	隅丸方彌形	5.2×4.9	10-13	I 1	13	中 央	土器片 地 面	N
38	I 8 as	N-0°	不定 形	4.7×3.9	8-11	I 1	8	中 央	土器片 地 面	N
39	H 8 hs	N-51°-W	不整円形	6.4×(4.8)	7-10	II 1	15	中 央	地 床 炉	N
40	H 10 bs	N-82°-E	不整円形	5.4×5.25	10-16	I 1	12	中 央	地 床 炉	N
41	H 10 bs	N-58°-W	橢円形	5.75×4.9	11-17	II 1	5	中 央	地 床 炉	N
42A	H 10 cs	N-33°-W	不整円形	(8.3)×(7.4)	不明	不明	(14)	南々東	地 床 炉	N
42B	H 10 cs	N-33°-W	(6墨円形)	(8.3)×(7.4)	11-15	III 2	(14)	南 西	土器片 地 面	S I 42Aと重複。本跡がS I 42a。
43	H 10 cs	N-75°-W	円 形	6.6×6.3	11-17	I 1	9	中 央	地 床 炉	S K70が切っている。
44	H 10 es	N-30°-E	橢円形	8.0×7.0	12-25	I 3	17	中 央	土器片 地 面	E III 小型罐体と並置。小型罐子行跡を検出。

住居番号	位 置	長径方向	平面形	各部の状況				地 面	種類	覆土	時期	備 考		
				平面地図(?)	壁高(?)	柱高(?)	柱穴数							
45A	H10ea	N-14°-W	(楕円形)	(8.0×7.0)	12~20	III	3	12	北	土器埋設坑	E III	小型漆塗を埋設。		
45B	H10ea	N-14°-W	(楕円形)	(8.0×7.0)	12~20	III	3	12	南	土器埋設坑	E III	45 A-1号は左側から開いた。45B-1号は右側から開いた。		
46	H10fa	N-66°-E	(楕円形)	5.95×(5.3)	16~28	I	3'	11	中	地床	N	E III	床面から骨製品が検出。	
47	H9bs	N-53°-E	(円形)	6.9×6.3	18~25	I	3	12	中	地床	N	E III	S K78と重複。木脚台(?)。	
48A	J 9 as	N-6°-E	(不整形)	6.5×(5.5)	6~10	II	3	(7)	(中央)	地床	N	E III	S 148Bと重複。木脚台(?)。	
48B	J 9 as	N-6°-E	(円形)	6.5×(5.5)	6~10	II	3	(7)	(中央)	地床	N	E III	S 148Aと重複。木脚台(?)。	
49	J10a	N-40°-E	(楕円形)	5.05×(4.25)	4~8	I	3	6	中	地床	N	E IV	壁面土器は後からされている。チップ等多量に検出。入出力土器片も検出。	
50A	H10ha	N-7°-E	(円形)	5.05×4.75	38	I	3	(8)	中	地床	N	E IV	壁面土器は後からされている。チップ等多量に検出。入出力土器片も検出。	
50B	H10ha	N-1°-E	(円形)	4.65×(4.05)	(10)	-12	1	2	(9)	中央東	土器埋設坑	E IV		
50C	H10ha	不 明	不 明	25~32	II	(1)	(5)		中央東	土器埋設坑	E IV			
51	J10as	N-26°-W	(楕円形)	5.2×4.5	12~16	II	2	19	中	火	土器埋設坑	E III	櫛目土器(?)が残っている。床面下から月盛(?)が検出。	
52	H10ha	N-83°-W	(楕円形)	(4.4)×4	8~11	II	3	11	東	土器片開炉	N	E III	竈上に開かれた打窓(?)が検出。	
53A	J10ca	N-29°-E	(楕円形)	5.1×4.3	16~22	I	3	11	中	火	土器片開炉	E III	S 150Bと重複し、本跡が新しい。	
53B	J10ca	(円形)	(5.7)	9~10	I	1	6	中	火	土器片開炉	N	E III	S 150Aと重複し、本跡が古い。	
54	J 9 js	(円形)	(4.55)	7~11	II	3'	4		南	土器片圓炉	N	E III	西側の方で観見を受けている。	
55	H10ea	N-83°-E	(楕円形)	4.1×3.5	11~24	II	2	8	中	火	N	E III	肥子竹小形甌を検出。	
56	J10ca	N-90°	(楕円形)	4.7×4.35	10~18	I	2	10	中	火	土器片開炉	N	E III	土器片焼痕(?)。
57	H9ae	N-37°-W	(楕円形)	4.7×4.35	16~22	I	3	16	中	火	土器片圓炉A	N	E III	櫛目土器が検出されている。焼翼石狩神出。
58	H10ga	(円形)	(4.)	不明	不明	不開	5		不明	火	土器片圓炉B	N	E III	櫛目土器圓炉、板・木次を確認。
59	H10ha	(円形)	(4.)	11~17	I	1	(7)	中	火	火	N	E III	S 150Aと重複。	

## 2 土壤と溝

土壤一観表

( ) は推定

造構番号	位置	長径方向	形態	平面形	概要		鉄床	遺物	備考
					平面(m)	横高(m)			
SK 1	G10j <sub>2</sub>	N-27°-E	A I a	楕円形	154×105	29-25	II 1	なし。	
SK 2	G10i <sub>1</sub>	N-67°-E	A I a	"	170×138	26-13	II 2	覆土上層に土器2片。	
SK 3	G10i <sub>1</sub>	N-78°-E	A I a	"	175×153	24-20	III 2	なし。	
SK 4	G10i <sub>2</sub>	N-19°-W	A I a	(楕円形)	(194)×180	27×19	II 2	覆土上層に石点1点、土器2点。	表面で3点より多く発見し、新出土。
SK 5	G10h <sub>2</sub>	N-61°-E	A III a	(楕円形)	226×192	19-15	II 1	覆土上層に土器2片。	
SK 6	G10j <sub>2</sub>	N-60°-W	A I a	楕円形	150×121	30-25	II 3	覆土上層に石点1点。	
SK 7	G10g <sub>2</sub>	N-28°-W	A I a	"	178×126	30×26	III 4	覆土上層に土器2片。	
SK 8	G10i <sub>4</sub>	N-4°-W	B I b	円形	182×173	84×18	I 1	覆土上層に土器1片。	
SK 9	G10i <sub>4</sub>	N-40°-E	B III b	楕円形	242×123	87-10	III 4	なし。	表面で3点より多く発見し、新出土。
SK 10	G10i <sub>4</sub>	N-43°-W	A I a	"	(167)×148	28-17	III 1	なし。	
SK 11	G10g <sub>2</sub>	N-59°-E	A I a	"	(155)×139	26-22	II 1	覆土上層に土器2片。	表面で3点より多く発見し、新出土。
SK 12	G10g <sub>2</sub>	N-59°-E	C I b	隅丸方形	(123)×106	85-20	I 1	なし。	
SK 13	G10i <sub>5</sub>	N-46°-W	G I a	楕円形	124×99	81-77	IV 2	なし。	
SK 14	G10g <sub>2</sub>	N-77°-E	A I a	"	149×108	30-23	II 1	覆土上層に土器1片。	
SK 15	G10g <sub>2</sub>	N-26°-E	A I a	円形	161×149	27-22	II 1	なし。	
SK 16	G10j <sub>2</sub>	N-4°-E	A I a	楕円形	172×130	29-24	III 2	なし。	
SK 17	G10i <sub>4</sub>	N-9°-E	A I a	円形	117×110	26-19	II 1	なし。	
SK 18	G10h <sub>2</sub>	N-42°-E	G I b	"	121×117	80-60	IV 2	なし。	
SK 19	G10h <sub>2</sub>	N-0°	A I a	"	120×105	40-33	II 1	覆土上層に土器1片。	
SK 20	G10h <sub>2</sub>	N-51°-W	A I a	楕円形	135×112	26-22	II 1	なし。	
SK 21	G10h <sub>2</sub>	N-26°-E	A II a	円形	95×83	22	III 2	なし。	
SK 22	G10i <sub>5</sub>	N-25°-E	A I a	"	111×101	23-17	III 4	なし。	
SK 23	G10h <sub>2</sub>	N-51°-W	A II a	"	97×89	23-16	III 4	なし。	
SK 24	G10i <sub>5</sub>	N-52°-W	D III a	不規則形	250×201	18-3	III 1	なし。	
SK 25	G10g <sub>2</sub>	N-63°-W	D I a	"	120×118	23-13	II 3	なし。	中蓋部に土器1点。
SK 26	G10g <sub>2</sub>	N-35°-E	A I a	楕円形	138×120	19-15	III 1	なし。	
SK 27	G10g <sub>2</sub>	N-57°-E	A I a	円形	105×91	27-17	II 2	なし。	
SK 28	G10g <sub>2</sub>	N-80°-W	A II a	"	90×90	18-9	III 2	なし。	
SK 29	G10h <sub>2</sub>	N-81°-E	A II a	楕円形	95×78	25-13	III 1	なし。	
SK 30	G10g <sub>2</sub>	N-56°-W	H II a	"	83×70	23-18	II 3	埋設土器。	
SK 31	G10f <sub>2</sub>	N-18°-W	A I a	楕円形	141×126	19-9	III 4	なし。	表面部に点状。
SK 32	G10f <sub>2</sub>	N-45°-W	A I a	"	113×80	19-12	III 2	なし。	
SK 33	G10i <sub>7</sub>	N-85°-W	A II a	円形	52	14	III 2	覆土上層に土器2片。	
SK 34	G10f <sub>2</sub>	N-13°-E	A I a	楕円形	115×94	18-12	III 1	なし。	

遺構番号	位 置	長径 方向	形 總	平面形	風		壁	床	遺 物	備 考
					平面(㎡)	壁高(㎝)				
SK 35	G10f*	N-53°-W	A I a	楕円形	(140)×105	20~5	II	1	なし。	北東にSK36未 定。
SK 36	G10f*	N-53°-W	A I a	#	147×136	39~15	III	2	覆土上層に土 器2片。	
SK 37	G10e	N-46°-W	A I a	#	110×95	28~11	III	1	覆土上層に土 器1片。	生糞帶に現れ地 面で土器の痕 跡。
SK 38	G10f*	N-57°-W	A I a	円 形	(160)×(155)	15	II	1	覆土上層に土 器9片。	面で土器の痕 跡。
SK 39	G10f*	N-17°-E	A I a	楕円形	(185)×(120)	28	II	1	覆土上層に土 器2片。	面でS.K.38共 通。
SK 40	G10e	N-77°-E	H I a	#	113×82	22~20	I	2	埋設土器。	
SK 41	G10g	N-48°-W	B III a	円 形	202×182	39~19	II	3	覆土上層に土 器2片。	西にリヤシと 海老が浜。
SK 42	G10g	N-61°-E	A I a	楕円形	(150)×143	31~26	II	1	覆土上層に土 器1片。下部2片。	南に水漏れ痕 跡。
SK 43	G10f*	N-0°	A II a	#	98×82	25~20	III	2	なし。	
SK 44	G10f*	N-71°-E	A I a	#	176×148	18~15	II	1	なし。	
SK 45	G10e		A I a	円 形	110	26~20	II	2	なし。	
SK 46	G10b	N-59°-E	A I a	楕円形	162×(135)	19~14	III	1	なし。	北にS.K.47と 共に、断面不明。
SK 47	G10f*	N-51°-E	A III a	#	202×(155)	17~11	III	1	覆土上層に土 器2片。	
SK 48	G10h		B I b	円 形	150	106~104	IV	2	覆土中層に石瓶 3点、土器片多量。	
SK 49	G10g		B I b	不整円形	170×125	94~10	I	3	なし。	
SK 50	G10g*	N-46°-W	A I a	楕円形	165×134	24~19	II	1	覆土上層に土 器3片。	
SK 51	G10f*	N-1°-E	A I a	#	184×139	33~30	II	2	覆土中層に瓶 4点、陶瓦片。	
SK 52	G10f*	N-84°-W	A III a	#	204×171	40~20	I	1	覆土上層に土 器8片。	南にS.K.53と 共に、断面不明。
SK 53	G10f*	N-24°-E	H I a	#	(160)×(105)	37~15	V	2	埋設土器。	
SK 54										SI 141 埋設。
SK 55										SI 141 埋設。
SK 56	G10g*	N-39°-W	A I a	楕円形	181×144	29~21	III	2	覆土上層に土 器3片。	
SK 57	G10g*	N-35°-W	D III b	不定 形	274×139	75~7			覆土上層に土 器2片。	
SK 58	G10g	N-1°-W	A III a	楕円形	224×153	32~27	II	1	覆土上層に土 器7片。	南にSK.59と 共に、断面不明。
SK 59	G10h		Z(III)a	不 明	( )×182	32~22	III	2	覆土上層に石 瓶1点。土器片3点。	
SK 60	G10h*		B I b	円 形	120	95~74	V	2	覆土上層に土 器1片。	南にS.K.59と 共に、断面不明。
SK 61	G10h	N-26°-E	A I a	#	115×102	30~21	II	1	覆土上層に土 器5件。	
SK 62	G10h	N-50°-E	A I a	楕円形	116×103	20~16	III	2	なし。	
SK 63	G10g	N-16°-E	E I a	#	173×150	15~11	III	3	覆土上層に土 器1片。	
SK 64	G10g	N-72°-E	A I a	#	172×129	19~11	III	1	覆土上層に土 器1片。	
SK 65	G10h	N-5°-E	D III b	不整円形	266×178	87~15	III	4	覆土上層に土 器少量。	中央にP有り。
SK 66A	G10f	N-56°-E	B I b	円 形	138×133	93~87	II	2	なし。	
SK 66B	G10f	N-56°-E	A I a	楕円形	122×119	25~20	II	1	なし。	
SK 67	G10f	N-49°-W	E I a	#	163×152	29~22	II	1	なし。	床面にP有り。
SK 68	G10f*	N-29°-E	A I a	#	182×154	19~17	II	1	なし。	
SK 69	G10f	N-70°-W	E I a	#	199×153	23~13	II	4	覆土上層に土 器2片。	

遺構番号	位置	長径方向	形態	平面形	規 格		壁	床	遺物	備考
					平面(φ)	縦高(φ)				
S K 70	G10es		A III a	楕円形	347×245	30~20	II	2	魔土上層に土器1片。	
S K 71	G10fz		Z(III)a	不明	不明	22	III	2	なし。	
S K 72	G10fz		Z(III)a	"	"	20~19	II	1	なし。	
S K 73	G10e <sub>1</sub>		Z(III)a	"	"	21	II	1	なし。	
S K 74									なし。	火垂。
S K 75	G10e <sub>1</sub>		Z(III)a	不明	( )×210	15	III	2	なし。	
S K 76	G10d <sub>1</sub>	N-87°-E	E I a	楕円形	171×132	35~12	II	3	なし。	
S K 77	G10d <sub>2</sub>	N-26°-W	A III a	"	226×127	27~25	II	1	魔土上層に七 輪1片。	
S K 78	G10es		A I a	円形	120	20~13	II	1	魔土上層に土 器2片。	
S K 79	G10e <sub>1</sub>		B II b	"	160	89~80	I	3'	魔土上層に土 器1片。	火垂と本 爐。底面不規 則。
S K 80	G10f <sub>1</sub>		Z( )a	不明	不明	26	III	1	なし。	
S K 81	G10f <sub>2</sub>		Z( )a	"	"	24~20	III	2	なし。	魔土上層と本 爐。底面不規 則。
S K 82	G10cs		Z(III)b	"	"	87~22	II	3	なし。	魔土上層と本 爐。
S K 83	G10es		B II b	円形	93	76~70	I	2	魔土上層に七 輪1片。	魔土上層と本 爐。
S K 84	G10es		E III a	楕円形	293×200	36~30	II	4	魔土上層に土 器2片。	
S K 85A	G10ds		A III a	"	222×110	41~15	III	1	なし。	
S K 85B	G10es		A I a	円形	175×185	41~15	II	2	なし。	
S K 86	G10es	N-56°-E	H II a	楕円形	86×55	7~5	III	3	埋設土器。	
S K 87	G10e <sub>1</sub>		B II b	円形	180	76~15	I	1	なし。	
S K 88	G10es	N-28°-W	A I a	楕円形	110×85	16~10	III	2	なし。	
S K 89	G10ds		E I a	"	189×148	36~26	II	2	魔土上層に土 器1片。	
S K 90	G10ds	N-9°-W	A I a	"	131×103	24~13	III	2	なし。	
S K 91	G10ds		B II b	円形	80	84~77	V	1	魔土上層に土 器2片。	
S K 92	G10dr	N-27°-W	B I a	楕円形	127×94	43~37	I	1	なし。	
S K 93	G10dr	N-52°-W	A III b	"	226×190	39~31	II	1	魔土上層に土 器3片。	火垂と本爐 が底面に張 り付く。
S K 94	G10es	N-64°-W	A I a	"	112×75	30~13	II	1	なし。	
S K 95	G10es	N-69°-E	A I a	"	145×75	30~25	II	3	なし。	
S K 96	G10es		A II a	円形	87	20~12	III	2	魔土上層に土 器1片。	
S K 97	G10bs	N-65°-E	A I a	楕円形	106×84	31~28	II	2	なし。	
S K 98	G10cr	N-44°-E	E I a	"	183×94	35~17	II	3	なし。	
S K 99	G10br	N-74°-E	A I a	円形	119×(98)	30~26	II	2	なし。	火垂と本爐 が底面に張 り付く。
S K 100	G10br		Z(I)a	不明	不明	15~13	II	3	なし。	
S K 101	G10br	N-36°-E	Z(I)a	"	"	25~10	II	1	魔土上層に土 器1片。	
S K 102	G10bs	N-41°-W	A I a	楕円形	157×128	20~17	III	2	魔土上層に土 器2片。	
S K 103	G10er	N-21°-W	A I a	円形	106×95	19~15	III	2	魔土上層に土 器2片。	
S K 104	G10er	N-86°-E	A III a	楕円形	{210}×{120}	28~25	II	2	魔土上層に土 器1片。	火垂と本爐 が底面に張 り付く。

遺構番号	位 置	長径方向	形 態	平面形	規 格		壁 厚	遺 物	備 考
					平面(単)	横断面(単)			
S K105	G10br	N-46°-E	A III a	楕円形	(220)×(170)	35~25	II 2	陶土上層に土器1片。	表記: 105-古墳 主: 鉄頭不明。
S K106	G10ar	N-67°-W	A I a	"	157×132	12~6	III 3	なし。	
S K107	G10cr	N-48°-E	A I a	四角形	162×150	19~9	II 2	なし。	表記: S K. 107-古 墳主: 鉄頭不明。
S K108	G10cr		A I a	"	140×130	12	II 2	なし。	表記: S K. 107-古 墳主: 鉄頭不明。
S K109	G10cs	N-40°-W	A III a	"	257×225	14~8	II 2	陶土上層に少 量。	
S K110	G10bs	N-39°-E	E I a	楕円形	125×113	23~20	II 2	なし。	
S K111	G10cs	N-47°-W	B I a	"	159×125	39~29	I 1	陶土上層に土 器3片。	
S K112	G10ds	N-72°-E	A III a	(楕円形)	310×(215)	19~15	III 2	陶土上層に土 器3片。	
S K113	G10ds	N-2°-W	A I a	楕円形	157×67	17~8	III 2	なし。	
S K114	G10as	N-89°-E	D III a	不定橢円形	265×122	20~13	II 3'	陶土上層に土 器3片。	
S K115	G10cs		Z(I)a	不明	不明	15	III 1	なし。	
S K116	G10cs		Z(I)a	"	"	9	III 3	なし。	
S K117	G10cs		Z(I)a	"	"	14	III 1	なし。	
S K118	G10ae	N-33°-W	A I a	楕円形	120×84	20~18	II 1	陶土上層に土 器4片。	
S K119	G10as		A I a	円形	145	16~11	II 3	なし。	
S K120	G10bs		D I a	隅丸方形	1道約190	15~9	II 2	なし。	
S K121	G10cs		A I a	(四角形)	160	13~10	II 2	なし。	
S K122	G10cs	N-55°-W	D I a	不定形	199×168	16~11	II 1	陶土上層に土 器9片。	
S K123	G10ds		D III a	"	208×( )	20~18	II 2	なし。	表記: S K. 123-古 墳主: 鉄頭不明。
S K124	G10cs	N-69°-E	A III a	楕円形	(280)×163	14~12	II 2	なし。	
S K125	G10ds	N-10°-E	G I b	"	197×122	108~12	I 2	陶土上層に土 器少量。	表面にセメント 付着。
S K126	G10ds		Z(III)a	不明	不明	12	II 2	なし。	表記: S K. 126-古 墳主: 鉄頭不明。
S K127	G10ds		E(I)a	楕円形	"	16~11	II 4	なし。	
S K128	G10cs		A I a	楕円形	170×150	25~8	II 2	なし。	表記: S K. 128-古 墳主: 鉄頭不明。
S K129	G10cs		Z(III)a	不明	不明	15~12	II 2	なし。	
S K130	G10cs	N-12°-E	G I b	楕円形	137×115	91~85	IV 2	陶土上層に土 器3片。	
S K131	G10bs	N-43°-E	A I a	"	142×117	28~21	II 1	陶土上層に土 器7片。	
S K132	G10ds	N-26°-W	A I a	"	101×81	18~10	II 2	陶土上層に打 製石斧1。	
S K133	G10ds	N-64°-E	A I a	"	111×78	21~16	II 4	陶土上層に土 器5片。	
S K134	G10ds		Z(III)a	不明	不明	45~19	III 2(4)	なし。	
S K135	G10ds		Z(I)a	"	"	24~18	II 4	なし。	
S K136	G10ds		Z(I)a	"	"	22~9	III 4	なし。	
S K137	G10ds	N-4°-E	A I a	楕円形	144×116	18~12	II 2	なし。	
S K138	G10cr		Z(I)a	不明	不明	20~21	III 1	なし。	
S K139	G10ci		Z(I)a	"	"	23	II 3'	なし。	
S K140	G10cs	N-69°-W	A I a	楕円形	147×111	16~12	II 2	陶土上層に土 器1片。	

造構番号	性質	長径方向	形態	平面形	規格		壁	床	遺物	備考
					半周(m)	壁高(m)				
SK141	G10e <sub>1</sub>	N-77°-W	A I a	楕円形	153×106	20-12	II	2	陶土上層に土器1片。	
SK142	G10b <sub>2</sub>	N-34°-E	E I a	"	196×136	13~7	III	4	なし。	床面にP有り。
SK143	G10a <sub>3</sub>	N-8°-W	E III a	"	277×225	17~15	II	4	陶土上層に土器少數。	多くは焼成物で、新石器時代にP有り。
SK144	G 9 j <sub>1</sub>	N-22°-W	A I a	"	171×137	15~7	III	3	陶土上層に土器3片。	床面にP有り。
SK145	G 9 j <sub>2</sub>	N-53°-E	A II a	"	93×73	18-15	II	2	陶土上層に土器2片。	
SK146	G 9 j <sub>3</sub>	N-61°-E	A I a	"	137×111	18-12	II	2	陶土上層に土器1片。	
SK147	G 9 h <sub>1</sub>	N-47°-E	A I a	"	115×86	20-15	II	2	なし。	
SK148	G 9 h <sub>2</sub>	N-75°-W	A III a	"	255×157	20-16	II	2	陶土上層に土器1片。	遺物標示を受けている。
SK149	G 9 g <sub>1</sub>	N-2°-E	A I a	円形	136×123	18-11	II	2	陶土上層に土器2片。	遺物標示を受けている。
SK150										大量。
SK151	G10g <sub>1</sub>	N-16°-W	B I b	楕円形	184×149	162-150	I	1	床面に石器1点、土器1片。	
SK152	G 9 g <sub>2</sub>		A I a	円形	130	12~9	II	2	陶土上層に土器3片。	
SK153	G 9 g <sub>3</sub>	N-44°-W	A I a	"	133×117	22~11	II	2	陶土上層に土器3片。	
SK154	G 9 g <sub>4</sub>		A I a	"	75×70	36~24	II	2	陶土上層に土器4片。	
SK155	G 9 g <sub>5</sub>		A I a	"	97	12~8	III	2	陶土上層に土器4片。	
SK156	G 9 g <sub>6</sub>		E I a	"	105	15~12	III	3	陶土上層に土器3片。	
SK157	G 9 f <sub>1</sub>	N-69°-W	E I a	"	140×116	16-10	III	3	陶土上層に土器1片。	遺物標示を受けている。
SK158	G 9 f <sub>2</sub>	N-15°-E	A I a	楕円形	(190)×118	21~15	II	2	なし。	遺物標示を受けている。
SK159	G 9 f <sub>3</sub>	N-53°-E	D I a	不整円形	120×115	20~15	II	2	陶土上層に土器2片。	
SK160	G 9 f <sub>4</sub>		A I a	楕円形	(138)×114	18~15	II	2	陶土中層に土器1片。	
SK161	G 9 f <sub>5</sub>	N-58°-E	A I a	"	143×122	19~11	III	2	なし。	
SK162	G 9 e <sub>1</sub>		A I a	円形	110	18~13	II	2	陶土上層に土器1片。	
SK163	G 9 e <sub>2</sub>		A I a	(楕円形)	(130)×120	23~21	V		陶土上層に少數。	遺物標示を受けている。
SK164	G 9 f <sub>6</sub>	N-10°-E	A I a	楕円形	135×105	20~15	II	2	陶土上層に土器5片。	
SK165	G 9 e <sub>3</sub>		A I a	円形	110	23~18	II	2	陶土上層に土器7片。	
SK166	G 9 e <sub>4</sub>	N-89°-E	A I a	楕円形	125×103	30~16	II	2	陶土上層に土器4片。	
SK167A	G 9 d <sub>1</sub>	Z(1)a	不明	不明	41	II	4		なし。	
SK167B	G 9 d <sub>2</sub>	Z(1)a	"	"	41	II	2		なし。	SK167AのP有り。
SK168	G 9 d <sub>3</sub>	A I a	(円形)	165×(155)	30	II	1		なし。	床面にP有り。
SK169	G10d <sub>1</sub>	N-69°-W	A I a	楕円形	172×147	26~16	II	2	陶土上層に土器4片。	
SK170	G 9 d <sub>4</sub>	N-71°-E	E I a	"	159×113	26~15	II	2	なし。	
SK171	G 9 f <sub>7</sub>	N-31°-W	A III a	"	250×(130)×	21~10	III	4	なし。	
SK172	G 9 e <sub>5</sub>	N-24°-W	Z(III)a	不明	不明	17~11	III	2	なし。	
SK173	G10f <sub>1</sub>	N-46°-W	A I a	楕円形	(164)×89	不明	III	2	なし。	
SK174	G 9 e <sub>6</sub>		A I a	円形	120	12~6	III	2	なし。	
SK175	G 9 e <sub>7</sub>	N-11°-E	A I a	楕円形	119×100	20~6	III	2	なし。	

造構番号	位 置	長径方向	形 塘	平面形	規 格		槻	床	道 物	備 考
					平面(φ)	壁(φ)				
S K176	G 9 bs	N-11°-E	A I a	椭円形	119×96	20~18	II	2	覆土上層に土器1片。	
S K177	G 9 bs	N-20°-E	E I a	"	118×100	21~15	II	4	覆土上層に土器1片。	床面にD有り。
S K178	G 9 cs	N-83°-W	D I a	不規則形	175×130	25~10	II	2	覆土上層に土器1片。	
S K179	G 9 hs	N-39°-W	A I a	椭円形	130×112	21~28	II	3	覆土中層から底に土器少量。	
S K180	G 9 bs	N-69°-E	A I a	"	173×116	12~8	III	2	覆土上層に土器2片。	
S K181	G 9 as	N-10°-W	A I a	"	120×87	21~19	II	1	覆土上層に土器1片。	
S K182	F 9 js	N-22°-E	A I a	"	192×154	31~16	II	2	覆土上層に土器2片。	
S K183	F 9 je	N-50°-W	A I a	"	146×85	28~20	I	1	なし。	
S K184	F 9 jo	N-41°-W	A I a	"	137×96	25~21	II	1	なし。	
S K185	F 9 j*		A I a	円 形	110	32~23	II	2	覆土中層に土器少量。	
S K186	F 9 js	N-56°-W	A I a	椭円形	129×112	21~17	III	2	覆土上層に土器2片。	
S K187	F 9 hs	N-64°-W	E I a	"	143×100	25~18	II	4	なし。	床面にD有り。
S K188	F 9 ie	N-33°-W	A I a	"	136×105	22~16	II	2	なし。	
S K189	F 9 ie		A I a	円 形	110	19~9	II	2	なし。	
S K190	G 9 fs	N-67°-W	A I a	椭円形	155×108	18~9	III	2	覆土上層に土器4片。	
S K191	G 9 fe	N-61°-W	A I a	"	160×116	17~13	II	2	覆土上層に土器3片。	
S K192	G 9 es	N-45°-W	A III a	"	209×140	26~19	II	2	覆土上層に土器7片。	
S K193	G 9 es		Z(II) a	不明	不明	33~20	III	2	覆土上層に土器2片。	西へのひびき。
S K194	G 9 ds	N-51°-W	A I a	椭円形	199×106	24~15	II	2	覆土上層に土器1片。	
S K195										SI 547 電燈。
S K196	G 9 ds	N-32°-E	A I a	椭円形	173×128	31~22	II	2	なし。	
S K197	F 9 is	N-40°-W	B I b	"	115×94	105~25	V	1	覆土上層に土器4片。	床面にD有り。
S K198	F 9 hs	N-38°-E	A I a	円 形	112×95	23~19	II	2	なし。	
S K199	F 9 gs	N-12°-W	B I b	椭円形	134×89	94~10	I	1	覆土中層に土器1片。	
S K200	G 10as		H II a	円 形	65	24~10	III	2	鐵設土器、E型。	
S K201	G 10at	N-58°-W	A I a	椭円形	(150)×120	20~11	II	2	なし。	中央下部(150)×120 不規則。
S K202	G 10az	N-58°-W	A III a	"	(210)×120	11~10	II	2	なし。	
S K203	F 10ji	N-49°-W	A I a	円 形	124×114	15~12	II	2	覆土上層に土器1片。	
S K204	F 10jz	N-65°-E	A III a	椭円形	225×117	16~11	III	3	覆土上層に土器2片。	
S K205	F 9 je	N-77°-E	E(II) a	(椭円形) (1)×(95)	49~20	II	4	覆土中層に土器1片。	床面にD有り。 西へのひびき。	
S K206	G 11he		A(III) a	(椭円形) (1)×(31)	25~10	II	3	なし。	東へのひびき。	
S K207	G 11ie		A I a	円 形	101	15~9	II	2	なし。	
S K208	G 11is		A(III) a	(椭円形) 不 明	20~12	II	2	なし。	東へのひびき。	
S K209	G 11is	N-75°-W	A I a	椭円形	127×105	24~20	II	2	覆土上層に土器1片。	
S K210	G 10hs	N-33°-E	A I a	(椭円形)	(145)×122	12~8	III	2	なし。	東西でSK 211 を並設し、本鋪 が古い。
S K211	G 10hs	N-33°-E	E I a	(椭円形)	(160)×125	13	III	4	なし。	

造構番号	位 潜	長短方向	形 態	平面形	規 格		駆 床	遺 物	備 考
					幅(単)	高さ(単)			
S K212	GIIia	N-20°-E	A I a	楕円形	142×110	16-14	II 2	なし。	
S K213	GIIia	N 52°-E	E I a	楕円形	120× 90	18-15	III 4	なし。	床面に鉄骨り。
S K214	GIIia		A II a	円 形	85× 70	28-10	II 4	なし。	床面に鉄骨り。
S K215	GIIia	N-65° E	A II a	楕円形	79× 65	15-15	III 2	なし。	
S K216	GIIia		A II a	四 形	83	22-15	II 2	なし。	
S K217	GIIia		A II a	"	82	25-6	V	なし。	
S K218	GIIia	N-28°-W	A II a	"	75× 65	26-8	III 3'	なし。	床面に鉄骨り。
S K219	GIIia		A II a	楕円形	81× 61	19-16	II 2	なし。	
S K220	GIIia	N-39°-E	A II a	"	80× 65	30-14	II 2	なし。	床面に鉄骨り。
S K221	GIIia	N 50°-W	E II a	四 形	83× 74	18-13	II 4	なし。	床面に鉄骨り。
S K222	GIIia	N-64°-W	A I a	楕円形	133× 95	20-10	II 2	なし。	
S K223	GIIia	N 29°-E	A II a	"	91× 74	30-15	II 2	なし。	
S K224	GIIia	N-27°-E	E I a	不整圓形	125× 90	16-13	V	なし。	床面に鉄骨り。
S K225	GIIia	N-51°-E	A I a	円 形	120×106	19-15	II 2	なし。	
S K226	GIIia	N-37° E	A I a	楕円形	114× 84	25-16	II 2	覆土中層に土器1片。	
S K227	GIIia	N-88° W	A I a	"	125× 85	20-15	II 2	なし。	
S K228	GIIia	N-65°-E	A II a	楕円形	90× 80	17-12	III 2	なし。	
S K229	GIIia	N-45°-W	A II a	"	90× 80	24-8	V	なし。	北側玄室東壁に、青白手印。
S K230	GIIga	N-41°-W	E II a	"	95× 71	26-14	II 2	なし。	
S K231	GIIga	N-54°-W	A I a	円 形	115×100	24-20	II 2	なし。	
S K232	GIIia		A( ) (円形)	(75)	不明	I 1	なし。	内へのびている。	
S K233	GIIga	N-71°-W	A I a	楕円形	110× 85	16-13	III 2	なし。	
S K234	GIIga		A I a	円 形	107	32-26	II 2	なし。	
S K235	GIIga	N-70°-W	A II a	楕円形	93× 70	18-15	III 2	なし。	
S K236	GIIga	N-52°-W	E I a	"	135× 86	15-10	II 4	なし。	床面に鉄骨り。
S K237	GIIga		A II a	円 形	82	28-22	II 2	なし。	
S K238	GIIf		A II a	"	85	14-8	II 2	なし。	
S K239	GIIf	N-8°-W	A II a	楕円形	81× 68	20-17	II 1	なし。	
S K240	GIIf	N-5°-W	A II a	"	92× 72	20-7	II 2	なし。	
S K241	GIIga		A II a	円 形	82	12-8	III 2	なし。	
S K242	GIIga		B I b	"	105× 95	88-83	V 2	覆土上層に土器2片。	
S K243	GIIga		A II a	"	80	15-12	II 2	なし。	
S K244	GIIfa		A I a	"	142	28-9	III 4	なし。	内へのびている。
S K245	GIIfa		D(III)a	不整圓形	不 明	24-18	II 2	なし。	
S K246	GIIfa		A II a	円 形	90	22-16	II 2	なし。	
S K247	GIIde		A(1)a	(円形)	(107)	15-10	II 2	覆土上層に土器1片。	内へのびている。1/2の底面。

遺構番号	位置	長径方向	形態	平面形	規 格		壁	遺 物	備 考
					平面(一)	壁高(二)			
S K248	G11ds	N-10°-W	E I a	楕円形	143×112	20~17	V	3'なし。	
S K249	G11ds		A I a	円形	107×94	32~23	II	2 壊土上層に土器2片。	
S K250	G11es	N-52°-E	H I b	不整四角形	165×122	76~68	I	1 骨頭骨盆部・骨頭部。	
S K251	G11ds	N-10°-W	A II a	楕円形	95×74	11~7	III	2 なし。	
S K252	G11es		B I b	円形	132	72~67	I	1 壊土中層に土器多量。	
S K253	G11es	N-33°-E	A I a	楕円形	155×115	17~10	III	2 なし。	
S K254	G11ds	N-74°-E	B I b	円形	135×120	90~80	V	2 壊土中層に土器多量。	
S K255	G11ds	N-57°-W	A II a	楕円形	86×70	13~10	III	3 なし。	
S K256	G11es	N-34°-E	A II a	"	100×80	25~15	II	3 なし。	
S K257	G11es	N-41°-E	A II a	"	77×63	15~11	III	2 床面に土25片。	
S K258	G11es	N-34°-W		"	137×103	78~24			
S K259	G11es	N-0°		"	156×126	20~10			
S K260	G11es	N-39°-W	H I a	"	135×112	14~11	III	3 壊成上層。E III底。	
S K261	G11ds	N-65°-W	A I a	"	121×94	30~20	II	1 壊土上層に土器3片。	
S K262	G11ds	N-76°-W	A I a	"	105×87	27~19	II	2 なし。	
S K263	G11es	N-60°-W	A II a	"	100×75	21~14	II	2 なし。	
S K264	G11es	N-17°-W	A I a	円形	102×93	16~10	III	2 壊土上層に土器1片。	
S K265	G11es	'	A I a	"	140	46~22	II	2 壊土上層から中層に土器少量。	
S K266	G11es	N-77°-E	A I a	楕円形	155×120	17~11	II	2 壊土上層に土器1片。	
S K267	G11es	N-40°-W	A I a	円形	105×100	45~35	II	2 壊土上層から中層に土器少量。	
S K268	G11es	N-2°-W	A I a	楕円形	136×(108)	18~10	II	3 西でSK269と重複し、形状不明。	
S K269	G11es	N-21°-W	A I a	"	110×(85)	22~17	II	2 西でSK269と重複し、形状不明。	
S K270	G11es		A II a	円形	69	17~7	II	2 西でSK269と重複し、形状不明。	
S K271	G11es	N-64°-E	E II a	楕円形	76×64	17~12	II	2 なし。	
S K272	G11es		A II a	円形	80	26~21	II	2 なし。	
S K273	G11es		A II a	"	76	16~10	II	4 なし。	
S K274	G11es	N-58°-E	A I a	楕円形	106×76	28~22	II	2 なし。	
S K275	F11j	N-22°-E	D III b	不整楕円形	217×145	64~8	I	2 壊土中層に土器少量。	
S K276	G11es	N-32°-W	A I a	楕円形	106×87	21~11	II	3 なし。	
S K277	G11es	N-10°-E	A III s	"	214×122	19~12	II	2 壊土上層に土器5片。	
S K278	G11es		A(I) a (円形)	(195)	24~22	III	2 磨製石斧2点。		
S K279	G11es	N-6°-W	A III a	(楕円形)	310×(160)	26~10	III	2 なし。	
S K280	F11j	N-32°-E	A I b	楕円形	180×126	80~72	I	4 なし。	
S K281	G11es	N-69°-E	A I a	"	149×100	24~7	III	2 壊土上層に土器少量。	
S K282	G11es		A I a	PJ形	109	25~20	II	2 なし。	
S K283	G11es	N-52°-W	A I a	"	105×90	16~12	II	1 なし。	

造営番号	位置	長径方向	形態	平面形	屋根		壁	床	遺物	備考
					平高(π)	傾高(θ)				
SK284	G11b <sub>4</sub>	N-30°-E	A I a	楕円形	130×107	19~14	II	3	壇土上層に土器1片。	
SK285										SI 6 に変更。
SK286										矢頭。
SK287										SI 6 住穴に変更。
SK288	G11c <sub>1</sub>	N-80° E	E I a	楕円形	98×73	30~5	II	4	壇土上層に土器1片。	床面にP有り。
SK289	G11b <sub>1</sub>	N-28° E	A I a	#	140×110	26~18	II	2	壇土上層に土器3片。	
SK290	G11b <sub>2</sub>	N-32°-W	A I a	#	112×105	34~21	II	3	なし。	
SK291	G11b <sub>3</sub>		A I a	円形	105	22~13	II	1	なし。	
SK292	G11a <sub>1</sub>		A I a	#	112	22~20	II	2	なし。	
SK293	G11a <sub>2</sub>		A I a	#	140	20~15	II	2	壇土上層に土器2片。	
SK294	G11a <sub>3</sub>	N-41°-E	A I b	楕円形	125×108	57~36	II	3	なし。	
SK295	G11a <sub>4</sub>		C III a	隅丸方形	235	26~8	III	2	壇土上層に土器2片。	
SK296	G11i <sub>2</sub>		A II a	円形	75	9~8	III	2	なし。	
SK297	G11e <sub>1</sub>	N-59°-W	D II a	不整楕円形	91×72	18~15	II	4	なし。	床面にP有り。
SK298										SI 6 住穴に変更。
SK299	G11e <sub>2</sub>		A I a	円形	114	20~15	II	2	壇土上層に土器3片。	
SK300	G11e <sub>3</sub>	N-74°-W	A I a	楕円形	132×92	11~9	III	2	なし。	
SK301	F11j <sub>1</sub>		E II a	円形	91	18~12	II	4	なし。	床面にP有り。
SK302	F11j <sub>2</sub>		D I a	不整円形	160×115	25~13	III	2	壇土上層に土器1片。	床面にP有り。
SK303	F11j <sub>3</sub>	N-18°-W	E I a	楕円形	125×105	22~17	II	1	壇土上層に土器4片。	床面にP有り。
SK304	F11j <sub>4</sub>	N-18°-E	A I a	#	118×95	24~18	II	3	壇土上層に土器4片。	
SK305	F11j <sub>5</sub>	N-26°-E	E I a	円形	146×130	17~16	III	4	壇土上層に土器3片。	床面にP有り。
SK306	F11j <sub>6</sub>	N-4°-W	D I a	不整円形	130×94	16~12	III	4	壇土上層に土器1片。	床面にP有り。
SK307	F11j <sub>7</sub>	N-50°-W	E III a	楕円形	208×168	23~7	II	4	壇土上層に土器3片。	床面にP有り。
SK308	F11j <sub>8</sub>	N-57° E	A II a	#	86×72	20~17	II	2	なし。	
SK309	F11j <sub>9</sub>	N-16°-E	E I a	#	146×82	25~18	II	4	壇土上層に土器少量、石器1点。	床面にP有り。
SK310	F11j <sub>10</sub>	N-85°-W	E III a	#	420×225	14~8	III	3'	壇土上層に土器少量。	床面にP有り。
SK311	F11j <sub>11</sub>	N-33°-E	E I a	#	131×88	31~28	II	4	壇土上層に土器少量。	参考: SK 217 未調査。詳細不明。
SK312	F11j <sub>12</sub>	N-39°-E	A I a	#	168×116	33~15	II	1	壇土上層に土器3片。	
SK313	F11j <sub>13</sub>	N-57°-E	A I b	#	152×96	55~16	V		壇土上層に土器3片。	
SK314	F11j <sub>14</sub>	N-3°-E	A (III) a	(楕円形)	不明	26~21	III	1	壇土上層に土器少量。	東へのひびき。
SK315	F11j <sub>15</sub>		A I a	(円形)	(165)	24~22	II	3	壇土上層に土器少量。	東へのひびき。
SK316	F11j <sub>16</sub>		B I b	楕円形	152×(120)	125~95	II	3'	壇土上層に土器少量。	参考: SK 217 未調査。詳細不明。
SK317	F11j <sub>17</sub>		Z (I) a	不 明	{ }×185	13~10	III	1	なし。	床面にP有り。 東へのひびき。
SK318	F11g <sub>1</sub>		A I a	円形	108	18~6	III	3	壇土上層に土器3片。	
SK319	F11g <sub>2</sub>		Z (I) a	不 明	不 明	14	III	1	壇土上層に土器少量。	

遺構番号	位 置	長径方向	形 態	平面形	規		墳 床	遺 物	備 考
					・平面(単)	縦高(単)			
S K320	F11g <sub>7</sub>		A I a	(楕円形)	(140)×115	14	III	4	覆土上層に土器少量。 床面にP有り。
S K321	F11h <sub>7</sub>	N-42°-E	A III a	楕円形	354×199	21~9	III	3	覆土上層に土器少量。 床面にP有り。
S K322	F11g <sub>8</sub>	N-33°-E	A II a	"	79×95	24~17	III	3	覆土上層に土器少量。
S K323	F11f <sub>7</sub>		A I a	"	125×110	16~11	II	1	覆土上層に土器少量。
S K324	F11f <sub>7</sub>	N-46°-E	Z(I)a	不 明	不 明	15~13	III	2	覆土上層に土器少量。 北東へのひびい。
S K325									SI13に変更。
S K326	F11g <sub>8</sub>	N-68°-W	E II a	楕円形	96×76	12~10	III	4	覆土上層に土器3片。
S K327									欠番。
S K328	F11g <sub>8</sub>		D III a	不整楕円形	230×170	30~10	III	3	覆土上層に土器3片。
S K329	F11h <sub>8</sub>		D I a	不整円形	192×160	40~10	II	3	覆土上層に土器少量。
S K330	F11h <sub>8</sub>		A I a	円 形	150	49~19	II	4	覆土上層に土器2片。
S K331	F11h <sub>8</sub>	N-2°-W	A I a	楕円形	121×98	30~21	III	3	覆土上層に土器少量。
S K332	F11g <sub>8</sub>		A I a	円 形	175	12~7	III	3	なし。
S K333	F11g <sub>8</sub>	N-47°-W	A III a	楕円形	286×194	22~9	III	3	覆土上層に土器4片。
S K334	F11g <sub>8</sub>	N-30°-E	E I a	"	164×144	12~6	III	2	覆土上層に土器6片。
S K335	F11g <sub>8</sub>	N-33°-W	A II a	"	100×85	26~10	II	2	覆土上層に土器6片。
S K336	F11e <sub>8</sub>		A I a	円 形	140	25~24	II	4	覆土上層に土器4片。 S111と本塚より 複数の土器が見出 た。
S K337	F11f <sub>8</sub>		C II a	隅丸方形	1道88	18	II	2	覆土上層に土器多量。 本内でS112と 複数の土器が見 出た。
S K338	F11e <sub>8</sub>		D I b	不整楕円形	(175)×120	54~47	I	3	覆土上層に土器多量。
S K339	F11e <sub>8</sub>	N-49°-E	E I a	不整円形	151×82	24~12	II	4	覆土上層に土器1片。 床面にP有り。
S K340	F11e <sub>8</sub>	N-46°-E	A I a	楕円形	127×104	37~20	II	1	覆土上層に土器1片。
S K341	H 9 a <sub>8</sub>		B I b	円 形	145	85~75	I	2	覆土中層に土器2片。
S K342	H 9 g <sub>8</sub>	N-5°-E	A III b	楕円形	(301)×179	85~80	II	2	なし。 覆土下層に土器1片。
S K343	F11f <sub>8</sub>		B(I)b	"	(200)×(145)	85~63	IV	2	覆土上層に土器多量。
S K344	F11f <sub>8</sub>		A III b	"	250×170	63	IV	1	なし。
S K345	F 9 d <sub>8</sub>	N-67°-E	A I a	"	101×90	26~20	II	2	覆土上層に土器1片。
S K346	F11f <sub>8</sub>	N-57°-E	E II a	"	100×82	21~9	II	1	なし。 床面にP有り。
S K347	F11f <sub>8</sub>		A II a	円 形	75	13~9	II	2	覆土上層に土器1片。
S K348	F11g <sub>8</sub>	N-45°-W	B I b	楕円形	164×106	55~54	I	1	なし。
S K349	F11g <sub>8</sub>	N-63°-W	E I a	"	145×96	50~45	II	3'	覆土上層に土器1片。
S K350	F11i <sub>8</sub>	N-71°-E	E I a	"	142×108	20~15	II	4	覆土上層に土器2片。
S K351	F11i <sub>8</sub>	N-17°-E	A II a	"	80×63	18~15	II	3	覆土上層に土器1片。
S K352	F11i <sub>8</sub>	N-18°-W	E II a	"	85×67	20~10	II	4	なし。 床面にP有り。
S K353	F11i <sub>8</sub>		E I a	円 形	120	18~6	III	4	覆土上層に土器2片。 床面にP有り。
S K354	F11i <sub>8</sub>		A I a	"	110	21~13	II	3	覆土中層に土器少量。
S K355	F10i <sub>8</sub>	N-55°-E	A I a	楕円形	155×118	18~13	III	1	覆土上層に土器3片。 S112と本塚より 複数の土器が見 出た。

遺構番号	位 漢	長様方向	形態	平面形	規 格		壁	床	遺 物	備 考
					平面(m)	壁高(m)				
S K356	F10j*		A I a	円 形	120	15~14	III	2	なし。	
S K357	F10i*	N-77°-E	A I a	楕 円 形	154×134	13~ 7	III	2	陶土上層に土器 1片。	
S K358	F10h*	N-65°-W	A I a	"	140×119	29~11	III	2	陶土上層に土器 1片。	
S K359	F10h*		A I a	円 形	113	15~11	III	2	陶土上層に土器 1片。	
S K360	F10f*	N-40°-E	E I a	楕 円 形	129×108	17~11	III	4	陶土上層に土器 2片。	
S K361	F10h*	N-87°-E	E I a	"	141×120	20	III	4	なし。 東面にP有り。	
S K362	F10e*	N-13°-E	F II a	"	70× 55	42~20	V		陶土上層から中層に土器 5片。	
S K363	F10f*	N-45°-E	A II a	"	96× 84	16~10	II	3'	陶土中層に土器 3片。	
S K364	F10e*		A II a	円 形	45× 35	11~ 5	III	2	陶土上層に石 1点。	
S K365	F10e*		B II a	"	50	20~18	I	3	なし。	
S K366	F11e*		E II b	"	50	58~12	V		なし。	
S K367	F11e*		A II a	"	55× 50	42~41	V		なし。	
S K368	F10c*		B II a	"	55	40~35	I	2	なし。	
S K369	F11e*		B II a	"	40	30~25	I	1	なし。 81.9.BC.1.1	
S K370	F11g*		B II b	"	45	60~55	I	1	なし。	
S K371	F11h*		A II a	"	50	20~15	III	2	なし。	
S K372	F11h*	N-33°-E	B II b	楕 円 形	68× 55	68~62	I	1	なし。	
S K373	F11h*		A II a	円 形	55	15~12	III	2	なし。	
S K374	F11i*	N-54°-E	A I a	楕 円 形	148×126	20~14	III	2	なし。	
S K375	F11j*	N-59° W	E II a	円 形	32× 38	40~35	V		なし。	
S K376	G10a*		D I a	不整楕円形	( )×170	19~12	III	1	なし。 81.9.G10a.1.1	
S K377	F10j*	N-9°-E	E I a	楕 円 形	(190)×135	20~18	III	3	なし。 東面にP有り。	
S K378	F10i*	N-19°-W	A I a	"	125× 95	18~15	II	1	陶土上層に土器 1片。	
S K379	F10h*		B II a	円 形	45	34	I	2	なし。	
S K380										欠番。
S K381	F10j*	N-55°-W	A II a	楕 円 形	50× 41	19~15	V		なし。	
S K382	G10d*	N-4°-W	A II a	"	80× 65	22~16	II	2	なし。	
S K383	G10a*	N-46°-E	A II a	"	80× 70	13~ 9	III	3	陶土上層に石 3点。土器 1片。	
S K384	G10a*	N-32°-E	A I a	"	105× 91	32~24	II	3	なし。	
S K385	G 9 j*	N-68°-W	A I a	"	107× 76	23~20	II	2	陶土上層に土器 1片。	
S K386	G 9 j*	N-52°-W	A I a	"	111×110	32~28	II	2	陶土上層に土器 1片。	
S K387	G10a*	N-19°-E	A I a	"	153×128	45~23	II	3	なし。	
S K388	G 9 j*	N-54°-W	A II a	"	95× 85	16~11	II	1	なし。	
S K389	G 9 j*	N-62°-E	A I a	"	114×112	24~10	II	3	なし。 81.9.	
S K390	F10j*	N-15°-W	A I a	"	163×109	20~15	II	2	陶土上層に土器 1片。	
S K391	F10j*		A II a	円 形	90× 85	21~14	II	2	陶土上層に土器 1片。	

遺構番号	位 置	長径方向	形 態	平面形	幅 平西(単)	横 幅(単)	號	床	遺 物	備 考
S K392	F10is	N-19°-W	A I a	椭 圆 形	124×105	11~8	III	2	覆土上層に土器1片。	
S K393	F10is	N-30°-W	A I a	"	109×83	24~11	II	2	覆土上層に土器1片。	
S K394	F10is	N-33°-E	A I a	"	160×127	16~13	III	2	覆土上層に土器1片。	
S K395	F10is	N-72°-E	D III a	不整圓形	373×210	36~15	II	3'	覆土上層から中層に土器少數。	新切?
S K396	F10is	N-81°-W	A III a	椭 圆 形	224×125	14~9	III	2	なし。	新切?
S K397	F10is		A I a	円 形	110	20~14	II	3	覆土上層に土器1片。	
S K398	F10is	N-9°-E	A II a	椭 圆 形	92×72	18~12	II	2	なし。	
S K399	F10hs		A I a	円 形	110	30~15	II	3	覆土上層に土器1片。	
S K400	F10is	N-58°-E	A II a	椭 圆 形	86×75	17~9	III	2	なし。	
S K401	F10hs	N-57°-E	A I a	"	105×69	20~13	III	2	なし。	
S K402	F10hs	N-53°-W	A I a	"	141×114	18~13	II	3	なし。	
S K403	F10hs	N-9°-E	A II a	"	93×77	17~14	II	2	覆土上層に石器1件。	
S K404	F10gs		D I a	不整圓形	175×104	24~13	II	2	覆土上層に土器4片。	
S K405	F10gr	N-19°-E	A I a	椭 圆 形	129×100	24~12	II	2	覆土上層に土器3片。	
S K406	F10hs	N-38°-E	A I a	"	(157)×128	15~12	II	1	覆土上層に土器2片。	本部でS K407 と重複し、既に 小場。
S K407	F10hs	N-21°-W	Z(B)a	不 明	不 明	20~10	II	1	覆土上層に土器1片。	
S K408	F10hs		Z(B)a	"	( )×120	22~12	II	2	なし。	本部でS K407 と重複し、既に 小場。
S K409	F10hs	N-64°-W	A II a	椭 圆 形	95×70	20~13	II	2	覆土上層に土器2片。	
S K410	F10ge	N-51°-E	A I a	"	120×75	33~13	II	2	覆土上層に土器2片。	
S K411	F10is		Z(B)a	不 明	不 明	28	V	2	覆土上層に土器2片。	本部でS K412、413 と重複し、既に 小場。
S K412	F10gs	N-50°-E	Z(B)a	"	不 明	69~30	II	3	なし。	
S K413	F10fs	N-40°-E	Z(B)a	"	不 明	20~15	II	2	なし。	
S K414	F10es		A II a	円 形	55	18~15	II	2	なし。	
S K415	F10es		B I b	"	145	65~50	I	1	覆土上層から中層に土器多量。	
S K416	F10es	N-34°-E	Z(B)a	不 明	不 明	23~15	III	2	覆土上層に土器3片。	北へのひびき。
S K417	F10fs	N-29°-E	A I a	椭 圆 形	135×85	26~8	III	2	なし。	
S K418	F10fs	N-66°-E	A III a	"	230×171	18~8	II	3	覆土上層に土器5片。	
S K419	F10gs	N-27°-E	B I a	"	96×72	41~20	II	2	なし。	
S K420	F10hs	N-54°-E	A III a	"	311×101	20~12	II	3	覆土上層に土器5片。	
S K421	F10fs		A I a	(円形)	100	15~12	III	2	なし。	本部でS K422 と重複し、既に 小場。
S K422	F10fs	N-12°-E	A III a	椭 圆 形	202×150	24~19	II	1	なし。	
S K423	F10fs	N-70°-E	A I a	"	183×126	20~12	II	3'	覆土上層に土器3片。	
S K424	F10fs	N-22°-E	A III a	"	(252)×130	16~12	II	3'	なし。	
S K425	F10fs		A I a	(円形)	125	27~26	III	2	なし。	北へのひびき。
S K426	F10fs	N-64°-W	A I a	椭 圆 形	150×123	20~17	II	2	なし。	
S K427	F10fs		A I a	円 形	180	12~11	II	3	覆土上層に土器2片。底に土器1片。	

遺構番号	位置	長径方向	形態	平面形	成層 平面(→)	成層 高さ(→)	壁	床	遺物	備考
S K428	F10f <sub>4</sub>		A I a	楕円形	105	18~16	II	1	なし。	北でSK429と 重複し、断面不 規則。
S K429	F10f <sub>5</sub>	N-49°-W	A I a	"	187×(155)	20~11	II	2	なし。	
S K430	F10f <sub>4</sub>	N-67°-W	A I a	"	112×100	18~13	II	2	なし。	
S K431	F10g <sub>5</sub>	N-76°-E	A I a	"	134×111	18~10	II	2	覆土上層に土 器3片。	
S K432	F11g <sub>4</sub>	N-68°-E	A I a	"	108×86	28~22	II	2	覆土上層に土 器1片。	
S K433	F10g <sub>4</sub>	N-43°-E	A I a	"	185×123	19~11	III	2	覆土上層に土 器2片。	
S K434	F10g <sub>5</sub>	N-72°-W	H I a	不定形	185×95	13~7	III	3	鉄製工具。 瓦皿期。	
S K435	F10h <sub>4</sub>	N-29°-W	A I a	楕円形	166×118	11~9	III	2	覆土上層に土 器4片。	
S K436	F10h <sub>5</sub>	N-38°-E	A I a	"	148×120	14~10	III	2	覆土上層に土 器1片。	
S K437	F10h <sub>4</sub>	N-19°-W	D I a	不整楕円形	196×(182)	15~10	III	4	覆土上層に土 器1片。	南東でSK436と 重複し、断面不 規則。
S K438	F10i <sub>4</sub>	N-66°-W	A(III)a	楕円形	(202)×109	10~8	III	2	覆土上層に土 器1片。	
S K439	F10h <sub>4</sub>	N-52°-W	A I a	"	(197)×100	15~9	III	2	覆土上層に土 器1片。	南東でSK438と 重複し、断面不 規則。
S K440	F10h <sub>5</sub>	N-12°-W	D I a	不整楕円形	155×(74)	23~11	III	4	覆土上層に土 器1片。	
S K441	F10g <sub>5</sub>	N-53°-W	A I a	楕円形	164×104	37~11	III	2	覆土上層に土 器1片。	
S K442	F10g <sub>5</sub>	N-6°-W	A I a	"	124×100	15~8	III	2	覆土中層に土 器2片。	
S K443	F10g <sub>5</sub>	N-8°-E	A I a	"	122×87	17~13	III	2	覆土上層に土 器1片。	
S K444	F10h <sub>5</sub>	N-76°-W	E I a	"	172×94	18~11	III	4	覆土上層に土 器1片。	
S K445	F10h <sub>5</sub>	N-80°-W	A I a	"	157×102	14~8	III	2	覆土上層に土 器1片。	
S K446	F10h <sub>5</sub>	N-82°-E	A I a	"	147×(110)	15~10	III	1	なし。	
S K447	F10i <sub>5</sub>	N-4°-W	A I a	"	(200)×160	12	III	1	なし。	
S K448	F10i <sub>5</sub>	N-56°-W	A II a	"	97×(90)	21~19	II	2	なし。	
S K449	F10i <sub>5</sub>	N-56°-E	A I a	"	136×95	15~11	II	1	なし。	
S K450	F10i <sub>5</sub>	N-61°-E	A I a	"	164×100	20~12	II	2	なし。	
S K451	G10as		A II a	円形	96	23~14	II	2	なし。	
S K452	F10j <sub>5</sub>	N-72°-E	A I a	楕円形	181×106	26~15	II	2	覆土上層に土 器1片。	
S K453	H 9 h <sub>5</sub>	N-67°-W	E I b	"	125×(90)	80~74	IV	2	なし。	北でSK452と 重複し、断面不 規則。
S K454	G10as		A II a	円形	75	45~36	V	2	覆土上層に土 器1片。	
S K455	F10j <sub>4</sub>	N-45°-E	A I a	楕円形	118×95	23~15	II	2	なし。	
S K456	F10j <sub>5</sub>		A I a	"	(182)×140	20~10	II	2	覆土上層に土 器2片。	北でSK457と 重複し、断面不 規則。
S K457	F10j <sub>5</sub>	N-21°-E	A I a	"	(150)×132	12	II	2	なし。	
S K458	F10j <sub>5</sub>		A I a	円形	140	31~19	II	2	覆土上層に土 器少版。	
S K459	F10j <sub>5</sub>	N-46°-E	A I a	楕円形	137×105	18~10	II	2	覆土上層に土 器1片。	
S K460	F10as	N-12°-W	A I a	"	127×106	19~15	II	2	なし。	
S K461	F10j <sub>5</sub>	N-39°-W	A I a	"	119×95	16~10	III	2	覆土上層に土 器1片。	
S K462	F10i <sub>5</sub>	N-80°-E	A I a	"	166×87	15~12	II	2	なし。	
S K463	F10i <sub>5</sub>	N-41°-W	A I a	"	134×97	14~12	II	2	なし。	

遺構番号	位置	長径方向	形態	平面形	横		壁	遺物	備考
					平面(m)	横深(m)			
S K464	F 10ia j <sub>2</sub>	N-60°-W	A III a	楕円形	220×128	20~10	II	4なし。	
S K465	F 10ia		A I a	円形	112	13~9	III	2なし。	
S K466	J 10ba ha		E II b	"	240	60~55	I	4なし。	床面にP有り。
S K467	F 10ba ha	N-33°-W	A III a	楕円形	245×172	15~5	III	2	覆土上層に土器1片。
S K468	F 10ba ha	N-61°-W	A I a	"	120×83	40~22	II	2	覆土上層に土器少量。
S K469	F 10hs		A I a	円形	160	18~12	III	2	覆土上層に土器4片。
S K470	F 10gs	N-9°-W	A I a	楕円形	132×97	9~4	III	1	覆土上層に土器2片。
S K471	F 10hs	N-19°-W	A I a	"	140×104	20~15	II	2	床面に土器1片。
S K472	F 10gs	N-43°-E	A I a	"	98×78	18~6	III	3'	覆土中層に土器1片。
S K473	F 10f <sub>1</sub>	N-51°-E	A I a	"	155×114	15~7	III	2	床面に土器1片。
S K474	G 10fs	N-29°-E	A I a	"	145×125	17~14	II	3	なし。
S K475	F 10f <sub>2</sub>	N-72°-W	A I a	"	145×125	15~9	III	2	覆土中層に土器1片。
S K476	F 10f <sub>2</sub>	N-80°-E	A I a	"	120×90	13~7	III	2	なし。
S K477	F 8 i <sub>1</sub>	N-82°-E	E I b	"	120×85	54~32	II	1	なし。
S K478	F 8 j <sub>1</sub>	N-63°-W	D I a	不整円形	106×80	32~14	II	3	なし。
S K479	F 8 j <sub>1</sub>	N-39°-W	A II a	楕円形	78×65	21~7	III	3'	なし。
S K480	F 8 j <sub>2</sub>		A II a	円形	60	12~9	III	2	なし。
S K481	F 8 j <sub>2</sub>	N-18°-W	B I b	楕円形	144×81	80~46	I	2	なし。
S K482	G 8 a <sub>2</sub> a <sub>3</sub>		B II b	円形	63	74~20	II	2	なし。
S K483	G 8 a <sub>2</sub>	N-59°-E	A I a	楕円形	106×86	18~14	III	2	なし。
S K484	F 8 j <sub>2</sub> a <sub>2</sub>	N-3°-W	A III a	"	274×168	48~41	III	2	なし。
S K485	G 8 a <sub>2</sub>	N-6°-E	A I a	"	120×84	15~9	III	2	なし。
S K486	G 8 a <sub>2</sub>		A II a	"	62×53	21~14	II	2	なし。
S K487	F 8 i <sub>2</sub>	N-38°-E	A I b	"	176×140	86~56	I	1	覆土上層から中層に土器少量。
S K488	F 8 j <sub>2</sub>	N-54°-W	D I a	不整円形	156×115	46~26	II	2	なし。
S K489	H 9 o <sub>2</sub> ce	N-18°-E	A III a	楕円形	215×165	15~10	III	2	なし。
S K490	G 8 a <sub>2</sub>	N-60°-W	A I b	"	162×140	55~45	II	1	覆土上層に土器1片。
S K491	G 8 ce	N-62°-E	A II a	"	57×45	22~14	II	2	なし。
S K492	G 8 ce	N-5°-E	D II b	不整円形	92×69	60~24	I	2	なし。
S K493	G 8 ce	N-12°-W	G II b	楕円形	93×72	92~87	IV	2	なし。
S K494	G 8 ce	N-23°-E	A III a	"	210×111	30~10	II	3	覆土中層に土器少量。
S K495	G 8 ce	N-27°-E	D I b	不整円形	189×160	112~82	I	2	なし。
S K496	G 8 ce	N-39°-W	D II b	"	78×63	99~95	I	1	なし。
S K497	G 8 d <sub>2</sub>		G II b	円形	80	87~76	IV	2	なし。
S K498	G 8 ce	N-56°-E	G II a	楕円形	45×33	29~15	IV	2	なし。
S K499	G 8 ce		A II a	円形	70	20~17	II	2	なし。

遺構番号	位 置	長径方向	形 種	平面形	規 模		壁	床	遺 物	備 考
					平面[m]	壁厚[cm]				
S K500	G 8 ds ds	N-32°-E	A I a	楕円形	110×90	15~9	III	2	なし。	
S K501	G 8 es es	N-85°-E	A I a	"	154×62	14~10	III	2	なし。	櫛状を受けている。
S K502	G 8 er	N-85°-E	A I a	"	135×73	13~9	II	2	なし。	
S K503	G 8 ds er	N-60°-E	A I a	"	125×106	13~10	III	2	なし。	
S K504	G 8 dr		A I a	不整椭円形	165×93	32~10	III	3'	なし。	
S K505	G 8 ds ds	N-38°-W	A I a	楕円形	195×75	14~7	III	2	なし。	
S K506										火器。
S K507										矢筈。
S K508	G 8 es		D I a	不整円形	114×62	28~12	II	3'	なし。	
S K509	G 8 fs	N-67°-W	A II a	楕円形	74×57	20~12	III	2	なし。	
S K510	G 8 es fs	N-72°-W	B II b	"	153×125	80~67	I	1	複数上層から中層に土器多量。	
S K511	G 8 fs gs	N-60°-E	A II a	"	80×65	14~10	III	2	なし。	櫛状を受けている。
S K512	G 8 fs	N-73°-E	A II a	"	90×53	26~14	II	2	なし。	
S K513	G 8 fs gs	N-62°-E	A I a	"	125×97	21~16	II	2	なし。	
S K514	G 8 fs	N-58°-W	A I a	"	125×87	25~14	II	2	なし。	
S K515	G 8 gs	N-31°-W	A I a	"	118×75	16~7	III	2	なし。	
S K516	G 8 fs	N-58°-E	E II a	"	76×52	21~18	V		なし。	床面にP有り。
S K517	G 8 fs		A II a	円 形	42	14	II	2	なし。	
S K518	G 8 gs	N-13°-W	A II a	楕円形	83×56	26~18	II	2	なし。	
S K519	G 8 fs	N-35°-W	A I a	"	141×112	17~11	III	2	なし。	
S K520	G 8 gs		B II b	円 形	137×123	70~64	I	2	複数上層に土器少量。	
S K521	G 8 gs		B II b	(円形)	(140)	75~47	II	2	床面に土29.2片。	底へのびている。
S K522	G 8 gs		B II b	円 形	63	76~60	I	1	なし。	
S K523	G 8 hs	N-45°-E	A II a	楕円形	86×67	33~12	II	2	複数上層に土器2片。	
S K524	G 8 hs	N-46°-W	G II b	不整円形	125×100	80~35	II	2	複数上層に土器4片。	
S K525	G 8 hs	N-35°-E	A II a	楕円形	85×60	27~15	III	2	なし。	
S K526	F 8 js	N-0°	A II a	"	68×52	14~7	III	2	なし。	
S K527	G 8 hs		A II a	円 形	55	17~7	III	2	なし。	
S K528	G 8 hs	N-16°-E	A II a	楕円形	57×42	8~3	III	2	なし。	櫛状を受けている。
S K529	G 8 hs		B II a	円 形	35	12~10	II	2	なし。	
S K530	G 8 hs		A II a	"	65	13~8	III	2	なし。	
S K531	G 8 hs		A II a	"	67	22~14	II	2	複数上層に土器1片。	
S K532	G 8 ie		B II a	"	70×65	37~23	I	3	複数上層に土器2片。	
S K533	G 8 gs	N-52°-E	A I a	楕円形	132×77	20~9	III	2	なし。	
S K534	G 8 gs		A II a	円 形	50	23~19	V	2	なし。	
S K535	G 8 js	N-5°-E	A II a	楕円形	80×50	16~10	III	2	なし。	

遺構番号	位 置	長径方向	形 態	平面形	規 格 (mm)	横 壁 (mm)	壁 (mm)	床	遺 物	偏 考
S K536	G 8 ja		A II a	円 形	62	14~10	III	2	なし。	
S K537	G 8 jb		E II a	"	5	23~14	V		なし。	
S K538	G 8 jc	N-22°-E	A I a	楕 圆 形	118×64	20~15	III	2	なし。	
S K539	G 8 jd	N-14°-E	A II a	"	87×55	25~18	III	2	なし。	
S K540	G 8 je		Z(E) a	不 明	不 明	40	V		なし。	南北に走る 土塁の跡がござ る。
S K541	G 8 jf		Z(I) a	"	"	22~4	III	3	なし。	北へのびている。
S K542	G 8 hr	N-44°-E	Z'II a	"	"	不 明	II	2	なし。	東西に走る 土塁の跡がござ る。
S K543	G 8 hs	N-54°-E	Z(II) a	"	"	不 明	V		発土上層に土 器1片。	
S K544	G 8 ht		A II a	円 形	44	18~13	III	2	なし。	
S K545	G 8 iu		A II a	"	60	22~16	II	2	なし。	
S K546	G 8 is	N-35°-E	A II a	楕 圆 形	90×60	20~15	III	2	なし。	
S K547	F 9 ja	N-70°-E	A II a	"	75×55	22~14	III	2	なし。	
S K548	F 11 ja	N-89°-E	A III a	(橢円形)	(480)×280	10~5	III	1	なし。	南北に走る 土塁の跡がござ る。
S K549	F 10 ia		A III b	(不整椭円形)	310×165	60~15	I	2	発土上層に石器 1点、土器少額。	
S K550	F 10 ja	N-17°-W	A I a	楕 圆 形	145×92	4	III	1	なし。	南北に走る 土塁の跡がござ る。
S K551	F 10 ia	N-23°-W	E II a	"	78×62	42~10	V		なし。	
S K552	F 10 ia	N-78°-E	A I a	"	149×90	18~10	III	2	発土上層に土器1 片。	
S K553	F 9 ha		A II a	円 形	85×78	15~11	III	2	なし。	
S K554	F 9 hb		A I a	"	101	20~10	III	2	発土上層に土 器1片。	
S K555	F 9 hc		A II a	"	50	15~7	III	2	なし。	
S K556	F 9 hd		A II a	"	60	28~20	II	2	発土上層に土 器2片。	
S K557	F 9 he	N-76°-W	A II a	楕 圆 形	94×55	21~15	III	2	なし。	
S K558	F 9 hr	N-74°-E	B II a	"	70×49	29~14	II	2	なし。	
S K559	F 9 hs		A II a	円 形	60	20~13	II	2	なし。	
S K560	F 9 ha	N-65°-E	A II a	楕 圆 形	75×56	28~24	II	2	なし。	
S K561	F 9 ia	N-84°-W	A I a	"	135×78	36~20	II	3	なし。	
S K562	F 9 ia		A II a	円 形	85×78	22~15	III	2	なし。	±16.5m標高の 位置。
S K563	F 9 ia	N-39°-W	A I a	楕 圆 形	144×87	20~13	III	2	なし。	±13.5m標高の 位置。
S K564	F 9 ia		A II a	円 形	70	21~13	II	2	なし。	
S K565	F 9 ia	N-23°-W	A III a	(不整椭円形)	210×75	30~16	II	3'	発土上層に土 器3片。	
S K566	F 9 ia		A II a	円 形	65×60	20~15	III	2	なし。	
S K567	F 9 ga	N-41°-E	A(II) a	"	(80)×67	21~14	II	2	なし。	
S K568	F 9 ga	N-34°-E	A(I) a	"	(105)×75	21~14	II	2	なし。	
S K569	F 9 ga		A II a	"	45	22~10	III	2	なし。	
S K570	F 9 ga	N-13°-W	A II a	楕 圆 形	85×60	21~7	III	2	なし。	
S K571	F 9 ga	N-76°-W	A II a	(円形)	90	22~17	III	2	発土上層から床 面に土器少額。	北へのびている。

遺構番号	位置	長辺方向	形態	平面形	規格 寸法(単位) 横幅×奥行	標 識 記	號	床	遺物	備考
S K572	F 9 gs	N-72°-E	A III a	楕円形	200×133	19~7	III	1	なし。	
S K573	F 9 hs	N-38°-W	A II a	"	77×63	14~12	III	2	陶土上層に土器3片。	
S K574	F 9 hs	N-11°-W	A I a	円形	100×95	19~8	III	3	床面に土器2片。	
S K575	F 9 hs		A I a	"	108	40~22	II	2	陶土上層に土器1片。	
S K576	F 9 is	N-51°-W	A II a	楕円形	80×65	16~7	III	2	なし。	
S K577	F 9 is		A I a	円形	117×110	49~32	I	1	陶土上層に土器2片。	
S K578	F 9 is		A II a	"	78	20~10	III	2	陶土上層に土器1片。	
S K579	F 9 hs	N-19°-W	A II a	"	79	23~20	II	2	なし。	
S K580	F 9 hs	N-7°-W	A II a	"	65×55	18~12	III	2	なし。	
S K581	F 9 hs		A II a	"	72	16~9	III	2	陶土上層に土器2片。	
S K582	F 9 is		A I b	"	130	71~44	I	1	陶土上層に土器1片。 付属の土器上層に土器1片。 付属の土器上層に土器1片。	付属の土器上層に土器1片。 付属の土器上層に土器1片。
S K583	F 9 is		A II b	"	65	55~25	II	2	なし。	
S K584	F 9 j+		A II a	"	70×60	23~20	II	2	なし。	
S K585	F 9 j+	N-78°-E	A I a	楕円形	155×92	26~20	II	2	なし。	
S K586	F 9 j+		A II a	円形	54	21~17	II	2	なし。	
S K587	G 9 as	N-64°-W	A I a	楕円形	105×70	35~17	I	1	なし。	
S K588	H 9 bs	N-62°-E	E I a	"	130×108	20~7	III	4	なし。	
S K589	G 9 as		A II a	円形	60	26~20	V		なし。	
S K590	F 9 j+		A II a	"	52	15~12	II	2	陶土上層に土器2片。	
S K591	F 9 j+	N-90°	A I a	楕円形	170×140	14~10	III	2	陶土上層に土器1片。	
S K592	G 9 as		A I a	円形	105	16~10	III	2	陶土中層に土器3片。	
S K593	G 9 is	N-41°-W	A I a	楕円形	123×103	15~10	III	2	床面に土器1片。	
S K594	G 9 bs		A II a	円形	60×50	15~9	III	2	なし。	
S K595	G 9 bs		A II a	"	50×40	23~20	II	2	なし。	
S K596	G 9 bs	N-65°-W	A I a	楕円形	100×73	15~10	II	2	なし。	
S K597	G 9 bs	N-56°-W	A I a	"	133×78	25~14	II	2	陶土中層に土器1片。	
S K598	G 9 hs	N-37°-W	A I a	"	197×102	15~10	III	2	なし。	
S K599	G 9 as	N-40°-E	A I a	"	142×84	24~17	III	3'	陶土上層に土器2片。	
S K600	G 9 as		A II a	円形	65×58	13~10	III	2	陶土中層に土器2片。	
S K601	G 9 bs		A II a	"	78	15~12	III	2	なし。	
S K602	G 9 as		A II a	"	75×64	16~10	III	2	なし。	
S K603	G 9 as		A II a	"	58	22~19	III	2	なし。	
S K604	G 9 bs		A II a	"	57	11~4	III	2	床面に土器1片。	
S K605	G 9 bs	N-56°-W	A II a	楕円形	62×51	19~15	II	2	陶土上層に土器1片。	
S K606	G 9 bs	N-1°-W	A I a	"	118×78	40~14	II	3'	陶土上層に土器1片。	
S K607	G 9 bs		A II a	円形	47	18~14	III	2	陶土上層に土器1片。	

遺構番号	位 漢	長径方向	形 態	平面形	規 格		壁	床	遺 物	備 考
					大きさ(cm)	幅(横)				
S K608	G 9 cs	N-24°-W	A I a	楕円形	108×60	16-10	III	2	複土上層に土器1片。	
S K609	G 9 cs	N-66°-E	A I a	"	116×77	13-7	III	2	なし。	
S K610	G 9 cs	N-80°-W	A I a	"	105×54	18-10	II	2	なし。	
S K611	G 9 ds	N-60°-E	E I a	"	172×104	20-11	II	1	複土上層に土器2片。	
S K612	G 9 ds		A I a	PI 形	100×94	26-17	II	2	なし。	
S K613	G 9 ds		A II a	"	60×50	21-10	III	2	なし。	
S K614	G 9 ds		A II a	"	62	14-6	III	2	床面に土器1片。	
S K615	G 9 cs	N-32°-E	A II a	"	85×75	9-5	III	2	床面に土器1片。	
S K616	G 9 cs	N-82°-E	A II a	楕円形	69×54	13-11	III	2	なし。	
S K617	G 9 cs		A II a	円 形	65	19-15	II	2	なし。	
S K618	G 9 ds		A II a	"	75×63	20-17	II	2	なし。	
S K619	G 9 ee	N-39°-E	F II a	椭円形	81×63	24-16	V	2	なし。	
S K620	G 9 cs	N-37°-E	A I a	"	185×127	20-16	II	2	なし。	
S K621	G 9 es	N-13°-E	A I a	"	100×78	17-12	III	2	なし。	
S K622	G 9 cs		A II a	円 形	65×55	27-23	V	2	なし。	
S K623	G 9 es		A I a	"	100×96	25-7	II	2	複土上層に土器2片。	古墳部を含む。
S K624	G 9 f+	N-54°-E	A I a	椭円形	117×85	12-10	III	2	なし。	西でS129と接し、斜面不明。
S K625	G 9 f+	N-47°-E	A(I) a	(楕円形)	(125)×(90)	25-20	II	2	なし。	東へのびている。
S K626	G 9 fs		A II a	円 形	90×80	22-17	II	2	なし。	
S K627	G 9 f+		E I b	"	130×120	112-24	I	2	複土中層に土器2片。	南の外輪側を含む。
S K628	G 9 f+		A I a	"	120	47-31	II	3	複土中層に土器7片。	南の外輪側を含む。
S K629	H 8 j+	N-22°-W	A II a	楕円形	87×78	32-28	II	2	なし。	
S K630	H 8 j+		A I a	円 形	150×135	32-25	III	2	なし。	
S K631	H 8 j+		A I a	"	108×102	34-31	I	2	なし。	
S K632	G 9 gs		E I a	"	100	129-18	V	2	複土上層に土器3片。	
S K633	G 9 gs	N-41°-E	A I a	楕円形	118×90	17-11	III	2	なし。	
S K634	G 9 hr	N-19°-E	A I a	"	150×106	17-13	III	2	なし。	北西でS135と接し、斜面不明。
S K635	G 9 gr		A II a	(円形)	70	10	III	2	複土上層に土器2片。	
S K636	G 9 gs	N-45°-W	A I a	楕円形	104×85	29-15	III	2	なし。	
S K637	G 9 he	N-43°-W	A II a	円 形	83×72	19-10	III	2	なし。	複土を受けている。
S K638	G 9 he	N-65°-W	A II a	楕円形	85×75	30-16	II	2	なし。	
S K639	G 9 he		E II b	円 形	95×85	73-25	I	2	複土上層に土器3片。	
S K640	G 9 he		A II a	"	70	23-19	II	2	なし。	
S K641	G 9 hs	N-7°-E	A I a	楕円形	140×96	32-12	II	2	なし。	
S K642	G 9 hs	N-49°-W	A I a	"	108×75	24-5	III	3	複土上層に土器2片。	
S K643	G 9 ie	N-12°-E	A II a	"	97×75	22-11	II	1	複土上層に土器1片。	

遺構番号	位置	長径方向	形態	平面形	盤		壁	床	遺物	備考
					幅 平地(m)	板 底(?)				
S K644	G 9 i*		C II a	隅丸方形	80×70	26~26	II	2	なし。	
S K645	G 9 i*		A II a	円 形	80×75	28~19	II	2	壇土上層に土器2片。	
S K646	G 9 i*		A I a	"	120×110	25~17	II	2	壇土上層に土器2片。	
S K647	H 9 ds		A II a	"	70	20~10	III	2	なし。	
S K648	G 9 i*		A II a	"	95	25~15	II	3	なし。	
S K649	G 9 i*	N-20°-W	E I a	楕円形	115×85	25~18	II	4	なし。	床面にP有り。
S K650	G 9 i*	N-52°-E	A II a	"	85×64	19~15	III	2	なし。	
S K651	G 9 hs	N-33°-E	E I a	"	127×80	42~10	II	4	壇土上層に土器3片。	床面にP有り。
S K652	G 9 hs	N-19°-W	A I a	"	110×74	30~13	II	2	壇土中層に上層1片。	
S K653	G 9 hs	N-70°-E	A I b	"	135×95	83~25	I	2	壇土中層に土器3片。	床面にP有り。
S K654	G 9 i*		A II a	円 形	67	30~20	II	2	なし。	
S K655	G 9 i*		A II a	"	80	22~17	III	2	なし。	
S K656	G 9 i*		A II a	"	75×63	30~14	III	2	なし。	
S K657	G 9 i*	N-86°-W	A I a	楕円形	142×97	19~15	III	2	なし。	
S K658	G 9 i*		A II a	円 形	85	17~15	III	2	なし。	壇底を受けている。
S K659	G 9 i*		A II a	"	70	28~19	II	2	なし。	
S K660	G 9 i*		A II b	"	70×62	70~33	V	2	なし。	
S K661	G 9 i*	N-43°-W	A II a	楕円形	90×71	22~18	III	2	なし。	
S K662	G 9 i*		A II a	円 形	76×70	37~19	II	2	なし。	
S K663	G 9 hs		A II a	"	94	25~22	II	2	壇土上層に土器1片。	
S K664	G 9 hs		A I a	"	125	25~20	II	2	壇土上層に土器中層。	
S K665	G 9 hs	N-39°-E	A I a	楕円形	102×75	15~5	V	2	なし。	
S K666	G 9 i*		A II a	円 形	60	19~15	III	2	なし。	
S K667	G 9 hs	N-52°-W	E II a	楕円形	90×74	25~20	V	1	なし。	床面にP有り。
S K668	G 9 hs		E II a	円 形	87×80	20~13	III	2	なし。	床面にP有り。
S K669	G 9 i*	N-70°-E	A I a	楕円形	111×85	30~25	II	2	なし。	
S K670	G 9 i*	N-13°-E	E I a	"	128×90	48~24	II	4	壇土上層に土器4片。	床面にP有り。
S K671	G 9 i*	N-10°-E	A I a	"	120×95	25~17	III	2	壇土上層に上層2片。	
S K672	G 9 hs	N-66°-E	A II a	"	87×65	30~25	II	2	なし。	
S K673	G 9 hs		A II a	円 形	90×80	24~13	II	1	なし。	
S K674	G 9 i*	N-75°-W	A I a	楕円形	108×80	18~12	II	3	壇土上層に土器1片。	
S K675	G 9 i*	N-29°-W	A I a	"	119×81	27~10	III	2	なし。	
S K676	G 9 hs	N-64°-E	A I a	"	125×100	30~20	II	2	壇土上層に土器。	
S K677	G 9 hs		A II a	円 形	90×85	25~15	II	2	なし。	
S K678	G 9 i*		A II a	"	80	23~10	III	2	壇土上層に土器1片。	
S K679	G 9 hs		A II a	"	70	24~19	II	2	なし。	

造構番号	位置	長径方向	形態	平面形	規格		壁	床	遺物	備考
					平面(φ)	壁面(φ)				
S K680	G 9 ds		A II a	円 形	47	10~7	III	2	なし。	
S K681	G 9 bs	N-65°-W	A II a	楕円形	92×70	17~13	III	2	壇土上層に土器1片。	
S K682	G 9 bs		A II a	円 形	50	15~12	III	2	なし。	
S K683	G 9 bs		B II a	"	60	37~20	I	2	なし。	
S K684	H 9 ds	N-8°-W	E III a	楕円形	380×184	19~14	III	4	なし。	床面にP有り。
S K685	G 9 cs		A II a	円 形	50	31~25	II	2	なし。	
S K686	G 9 ss		H II a	"		20~11	III	3'	埋設土器。E III期。	
S K687	G 9 cs	N-31°-E	D III b	不規則形	450×340	60~10	III	3'	壇土上層に土器少數。	床面にP有り。
S K688	F 10 gs	N-34°-E	A I a	楕円形	152×105	14~10	III	2	壇土上層に土器2片。	
S K689	F 10 gs	N-3°-E	A III a	"	(285)×235	18~10	III	3	なし。	古式SK680と 重複、鉢形不明。
S K690	F 10 hs	N-82°-W	A I a	"	175×(150)	25~7	III	3	なし。	
S K691	F 10 hs	N-35°-W	A I a	"	134×80	21~12	II	2	なし。	
S K692	F 10 hs	N-51°-E	A I a	"	123×103	15~12	III	1	壇土上層に土器2片。	
S K693	F 10 hs		A II a	円 形	68	20~15	II	2	なし。	
S K694	F 10 gs	N-64°-E	A II a	楕円形	89×63	12~6	II	2	壇土上層に土器2片。	
S K695	H 9 bs	N-25°-E	A II a	"	82×63	9~7	III	2	なし。	
S K696	H 9 cs	N-2°-E	A I a	"	113×84	20~15	III	2	なし。	
S K697	H 9 es	N-59°-W	A I a	"	141×108	22~13	II	2	なし。	
S K698	H 9 es	N-62°-E	A I a	"	115×91	16~11	III	2	なし。	
S K699	H 9 cs	N-6°-W	A I a	"	112×91	20~12	II	3	なし。	
S K700	H 9 cs	N-90°	A I a	"	107×80	20~15	III	2	壇土上層に土器2片。	
S K701	H 9 bs		Z(I)a	不明	不明	12~9	III	3	なし。	北への少びる。
S K702	I 9 ie	N-14°-E	A III b	楕円形	228×136	54~10	III	3'	壇土中層に土器4片。	S120より古い。
S K703	H 9 ds	N-79°-E	A I a	"	140×84	27~21	II	2	壇土上層に土器1片。	
S K704	H 9 ss		A I b	円 形	120	55~7	I	2	壇土上層に土器2片。	床面にP有り。
S K705	H 9 es	N-45°-W	A I a	楕円形	104×88	15~13	III	2	なし。	
S K706	H 9 ss		A II a	円 形	85	19~16	III	2	なし。	
S K707	H 9 fs	N-33°-W	A II a	楕円形	89×62	19~16	III	2	なし。	
S K708	H 9 fs		A I a	円 形	120×100	26~23	II	2	壇土上層に土器1片。	
S K709	H 9 fs		A II a	"	85×70	42~38	II	2	なし。	
S K710	H 9 es	N-81°-W	A II a	楕円形	95×75	30~27	II	2	なし。	
S K711	H 9 fs	N-67°-W	A I a	"	103×76	30~26	II	2	なし。	
S K712	H 9 fs		A I a	円 形	110×100	30~29	III	2	なし。	
S K713	H 9 ss	N-69°-E	A I a	楕円形	159×83	14~12	III	1	なし。	
S K714	H 9 ss	N-84°-W	A I a	"	153×118	17~15	III	2	壇土上層に土器4片。	
S K715	H 9 fs		E II b	円 形	90×80	52~27	I	2	壇土上層に土器2片。	

遺構番号	位置	長径方向	形態	平面形	屋		壁	床	遺物	備考
					平面(m)	壁高(m)				
SK716	H 10 <sup>+</sup> g <sup>+</sup>	N-2°-W	A I a	楕円形	116×91	21~14	III	2	瓦七七層に土器2片。	
SK717	H 9 gs	N-85°-E	A I a	"	184×89	19~9	III	2	なし。	
SK718	H 8 <sup>+</sup> j <sup>+</sup>		A I b	円形	157×140	60~55	I	1	陶土上層に土器少量。	
SK719	H 8 <sup>+</sup> j <sup>+</sup>	N-55°-E	A III a	楕円形	213×167	40~22	III	3'	陶土上層に土器少量。	
SK720	I 9 c <sub>1</sub>		G(II)b	不整円形	不 明	80~44	IV	3	なし。	遺構SK720、本跡が有り。
SK721	H 9 <sup>+</sup> h <sup>+</sup>		D(III)a	不定形	不 明	18	III	3'	なし。	遺構SK721、本跡が有り。
SK722	H 9 hs		A I a	楕円形	165×140	37~19	III	2	なし。	
SK723	H 10fa		D II a	不定形	62×55	30~10	I	2	陶土上層に土器6片。	遺構SK723、本跡が有り。
SK724	H 9 js		A I a	円形	105×95	21~16	III	2	陶土上層に土器1片。	
SK725	H 9 js	N-87°-E	A I a	楕円形	109×87	16~13	III	2	陶土上層に土器2片。	
SK726	I 9 aa	N-43°-W	A I a	"	107×71	20~13	III	2	陶土上層に土器2片。	
SK727	I 9 aa	N-64°-W	A III a	"	206×146	24~12	III	1	陶土上層に土器少量。	
SK728	I 9 <sup>+</sup> b <sup>+</sup>	N-60°-E	A II a	"	96×78	19~14	II	2	陶土上層に土器5片。	
SK729	I 9 aa		A II a	円形	90	14~11	III	2	なし。	
SK730	I 9 aa		A II a	"	90	21~11	III	4	陶土上層に土器5片。	
SK731	I 9 aa		A II a	"	70×63	14~10	III	2	陶土上層に土器2片。	遺構SK731、本跡が有り。
SK732	I 9 bs		A II a	"	70	19~12	III	2	陶土上層に土器1片。	
SK733	I 9 cs	N-75°-E	A I a	楕円形	127×68	22~17	II	2	陶土上層に土器1片。	
SK734	I 9 cs	N-35°-E	A II a	"	93×66	19~11	III	2	なし。	
SK735	I 9 cs	N-69°-W	A II a	"	86×60	30~25	II	2	なし。	
SK736	I 9 cs	N-89°-E	A I a	"	123×95	20~19	II	2	陶土上層に土器1片。	
SK737	I 9 c <sub>1</sub>		Z(1)a	不明	不明	29~25	III	2	なし。	
SK738	G 9 <sup>+</sup> j <sup>+</sup>	N-43°-W	E II b	楕円形	78×60	62~18	I	1	なし。	
SK739	H 8 ds	N-18°-E	A III a	"	234×142	17~11	III	2	陶土上層に土器2片。	
SK740	H 8 es	N-50°-W	A I a	"	173×124	27~20	III	2	なし。	
SK741	H 9 es		A I a	円形	110	18~16	III	1	なし。	
SK742	G 8 je	N-140°-W	A I a	楕円形	165×145	16~10	III	3	なし。	
SK743	I 8 ss		D I b	不整円形	173×115	52~30	I	3	陶土上層に土器少量。	
SK744	I 8 bs	N-46°-W	A I a	楕円形	117×91	27~22	III	2	なし。	
SK745	I 8 cs	N-83°-E	A I a	"	167×115	22~16	III	2	陶土上層に土器2片。	
SK746	I 8 cr		A I a	円形	110	15~9	III	2	なし。	
SK747	I 8 es	N-13°-W	A II a	楕円形	95×69*	27~13	III	2	なし。	
SK748	I 8 es	N-65°-W	A I a	"	120×70	40~15	II	3'	陶土上層に土器1片。	表面にP有り。
SK749	I 8 gs	N-65°-W	A III b	"	343×150	115~85	II	3'	なし。	
SK750	I 8 hs		A II a	円形	75×65	15~8	III	3	なし。	地面上有り。
SK751	I 8 is		A I a	"	120	21~10	III	2	なし。	

造構番号	位 置	長辺方向	形 態	平面形	規 格		壁	床	遺 物	備 考
					平 面(%)	高 度(%)				
S K752	I 9 e1	N-80°-E	A I b	椭 圆 形	160×124	71~64	I	I	なし。	
S K753	I 9 es	N-78°-W	A I a	"	150×100	24~20	III	2	なし。	
S K754	I 9 es		E I b	円 形	142×130	70~17	III	4	複土上層に土 器 6片。	床面にP有り。
S K755	G11j1	N-73°-W	A III a	椭 圆 形	240×148	15~13	III	1	なし。	
S K756	G11j2	N-14°-E	A I a	"	172×117	20~17	III	2	なし。	
S K757	G11j3	N-21°-E	A II a	"	98×68	15~11	III	2	なし。	
S K758	G11j4	N-48°-W	A III a	"	213×132	20~12	III	2	なし。	
S K759	G11j5		Z(I) a	不 明	不 明	37~25	III	4	なし。	床へのびている。
S K760	G11j6	N-48°-W	A III a	椭 圆 形	342×147	17~15	III	1	なし。	
S K761	G11j7		A I a	(円形)	180	24	III	2	なし。	東へのびている。
S K762	H11as		A I a	円 形	105	19~15	III	2	なし。	
S K763	H11bs	N-10°-W	A I a	椭 圆 形	100×85	39~24	III	2	なし。	
S K764	H11bs		A I a	円 形	105	38~31	II	2	なし。	
S K765	H11cs	N-30°-E	A I a	椭 圆 形	118×91	23~18	III	2	なし。	
S K766	H11cs	N-33°-E	A I a	"	113×90	12~11	III	2	なし。	
S K767	H11az	N-40°-E	A I a	"	128×95	15~14	III	2	なし。	
S K768	H11az	N-39°-E	D I a	不整円形	174×107	15~7	III	2	複土上層に土 器 1片。	
S K769	H11cs	N-7°-E	A I a	椭 圆 形	120×87	8~6	III	1	なし。	
S K770	H11ds	N-12°-W	A I a	"	151×104	18~10	III	2	なし。	
S K771	H11ds		A II a	円 形	78	17~14	III	2	なし。	
S K772	H11es		A II a	"	70	17~11	III	3	なし。	
S K773	H11es		A II a	"	60	20~16	III	2	なし。	
S K774	H11es	N-45°-W	A II a	椭 圆 形	97×60	19~11	III	2	なし。	
S K775	H11es	N-15°-E	A I a	"	127×97	10	III	2	なし。	
S K776	H11gs	N-23°-E	A I a	"	127×98	18~11	III	2	なし。	
S K777	H11gs	N-17°-W	A I a	"	128×108	13~8	III	2	なし。	
S K778	H11gs	N-72°-W	A III a	"	200×94	11~9	III	2	なし。	
S K779	H11is		A II a	円 形	90	17~13	III	2	なし。	
S K780	H11is	N-9°-E	A II a	椭 圆 形	95×70	18~10	III	2	なし。	
S K781	I 11as	N-10°-E	A II a	"	80×37	15~12	III	2	床面に土22片。	
S K782	I 11as	N-45°-E	A II a	"	90×68	16~13	III	2	なし。	
S K783	I 11cs		A I a	"	( )×128	14~9	III	2	なし。	東へのびている。
S K784	I 11cs	N-11°-W	A II a	"	68×51	16~11	III	2	なし。	
S K785	I 11cs	N-90°	A II a	"	91×62	46~42	V	2	なし。	
S K786	I 11es		Z(I) b	不 明	不 明	51~40	II	3'	なし。	東へのびている。
S K787	I 11es	N-53°-E	A I a	椭 圆 形	103×75	29~25	III	2	床面に石1点。	

透構番号	位置	長辺方向	形態	平面形 半面形	規 格		壁	床	造物	備考
					横 幅	高 度				
SK788	I 11fs		A I a	円 形	160×147	10~7	III	1	複土層に土器4片。	
SK789	I 11fs N-58°-W		A III a	楕円形	260×107	77~66	II	2	複土層に土器4片。	
SK790	H 9 ds		B I b	円 形	127×107	60~35			複土層に土器1片。 参考 SK793と重複し、本部を削除。	
SK791	J 10bs		H II a	"	55×54	22~20	I	1	埋設土器と組み。	
SK792	H 9 ds N-16°-E		A I a	楕円形	174×152	19~14	III	2	なし。	
SK793	H 9 es		A I a	円 形	120	22~16	III	2	なし。	
SK794A	H 9 gs gs		F(II)a	不整椭円形	不 周	15	I	2	なし。	参考 SK794Aより削除。
SK794B	H 9 gs gs		A III b	椭円形	300×105	93~68	III	2	なし。	参考 SK794Aより削除。
SK795	H 9 hs	N-53°-E	A I a	"	194×150	15~10	II	1	なし。	
SK796	H 9 is	N-45°-E	A I a	"	125×75	23~17	III	2	なし。	
SK797	H 9 is	N-52°-E	A II a	"	78×60	25~22	II	2	なし。	
SK798	H 9 is	N-86°-E	A I a	"	102×69	25~16	III	2	なし。	
SK799	H 10is	N-84°-E	A II a	"	97×73	19~12	III	2	なし。	
SK800	H 10hs hs		A II a	円 形	85	28~18	III	2	なし。	
SK801	H 10hi		A II a	"	61	18~15	II	2	なし。	
SK802	H 10bi		A II a	"	80×72	17~12	III	2	なし。	
SK803	H 10gs		A I a	"	185×170	20~14	III	1	なし。	
SK804	H 10is	N-76°-W	A I a	倍円形	176×139	14~7	III	2	なし。	
SK805	H 10iz	N-41°-W	A I a	"	120×85	18~7	III	4	なし。	
SK806	H 10js	N-23°-E	A I a	円 形	100×81	14~11	III	2	なし。	床面に土有り。
SK807	H 10js	N-29°-W	A II a	椭円形	92×82	32~10	V	2	複土層に土器を含む。複数を含む。	
SK808	H 10ds ds		A II a	円 形	82	18~15	III	2	複土層に土器1片。	
SK809	H 10ds ds	N-56°-E	A II a	椭円形	72×55	21~16	II	2	なし。	
SK810	H 10ds	N-65°-E	A III a	"	250×176	20~18	II	1	なし。	
SK811	H 10ds ds	N-90°	A I a	"	195×125	24~22	II	2	なし。	
SK812	H 10ds	N-52°-E	A III a	"	205×122	16~12	III	2	なし。	
SK813	H 10es ds		A II a	円 形	90×85	24~17	II	2	なし。	
SK814	H 10es ds		A II a	"	80×75	22~19	II	2	なし。	
SK815	H 10es		E II a	"	85×95	25~9	III	4	なし。	床面に土有り。
SK816	H 10es es	N-45°-E	A I a	倍円形	155×125	18~12	III	1	なし。	
SK817	H 10az		A I a	円 形	110	30~15	II	2	なし。	
SK818	H 10az	N-40°-E	A I a	"	115×110	35~13	III	3	床面に土器1片。	
SK819	H 10as bs		D III a	不整椭円形	223×( 62)	14~10	III	3	なし。	
SK820	H 10as bs	N-14°-E	A I a	椭円形	136×75	14~10	III	2	なし。	
SK821	H 10as bs		A I a	円 形	105×95	13~11	III	3	なし。	複数を含む。
SK822	H 10as	N-18°-E	A I a	"	142×120	21~16	III	2	なし。	

遺構番号	位 置	長径方向	形 態	平面形	裏 面形		壁	床	遺 物	備 考
					平面(寸)	壁(寸)				
S K823	H10as bs		A II a	凹 形	95	13~8	III	2	なし。	
S K824	H10bs		A I a	"	105×100	16~11	III	2	なし。	
S K825	H10bs		A I a	"	100×90	10~6	III	2	なし。	
S K826	H10bs cs		A II a	"	95×85	11~10	III	2	なし。	
S K827	H10dr	N 43°-W	E I a	横 四 角	170×122	28~6	III	4	なし。	場面に付有り。
S K828	H10ds ds	N 46°-W	A I a	"	100×82	16~12	II	2	なし。	
S K829	H10cr cs		A I a	四 角	155×135	12~10	III	1	なし。	
S K830	H10cs		D I b	不整 形	100×70	54~10	I	1	なし。	
S K831	H10cs		A II b	横 四 角	90×75	60~38	V	2	なし。	
S K832	H10cs cs	N 50°-W	A I a	"	115×90	24~9	III	3'	なし。	
S K833	H10cs		A II a	四 角	80×68	14~10	III	3	なし。	
S K834	H10cs	N 6°-E	A II a	横 四 角	77×65	14~9	III	2	なし。	
S K835	H10fs		D III a	不整 四 角	270×110	48~14	III	3'	なし。	場面に付有り。
S K836	H10bs		B II a	四 角	75	24~18	I	3	なし。	
S K837	H10bs bs	N 55°-W	A I a	横 四 角	183×88	25~12	III	3	なし。	
S K838	H10ns	N 80°-E	A I a	"	108×92	12~6	III	2	なし。	
S K839	H10ds	N 30°-E	A II a	"	82×65	23~16	II	2	なし。	
S K840	H10cs ds	N 77°-W	A I a	"	100×85	24~10	II	3	西壁上層に土 器2片。	
S K841	H10cs		A II a	四 角	85×75	18~9	III	2	なし。	
S K842	H10cs		A II a	"	80×70	19~10	III	2	東壁上層に土 器1片。	
S K843	H10cs ds	N 67°-W	A I a	横 四 角	186×107	15~10	III	3	なし。	
S K844	H10cs ds	N 28°-E	A I a	"	100×78	26~22	III	2	なし。	
S K845	H10es		A III a	四 角	215×210	45~42	I	1	魔王中層に石器 1点、土器2点。	
S K846	H10gs		A II a	"	60	32~26	II	2	なし。	SI 38 の地盤。
S K847	H10gs	N 39°-W	A I a	横 四 角	145×100	17~13	III	3	なし。	SI 38 の地盤。
S K848	H10gs	N 58°-W	A II a	"	80×70	30~11	V	2	なし。	
S K849	H10cs	N 43°-W	A II a	"	73×66	20~12	III	2	なし。	
S K850	H10gs	N 8°-E	A II b	"	91×74	54~22	V	2	なし。	SI 38 の地盤。
S K851	H10cs		A II a	四 角	70	26~12	II	3'	なし。	場面に付有り。
S K852	H10fs	N 63°-W	E I b	横 四 角	102×77	68~28	I	4	なし。	東壁に付有り。
S K853	H10fs		A II a	四 角	65×60	25~20	II	2	なし。	
S K854	H10fs	N 73°-E	A I a	横 四 角	124×99	28~20	II	2	東壁上層に土 器2片。	
S K855	H10gs	N 81°-E	E III a	"	204×174	35~21	II	4	なし。	東壁に付有り。
S K856	H10hs	N 3°-E	A I a	"	196×132	32~14	II	2	なし。	
S K857	H10gs		Z(I) a	不明	不明	16~10	III	1	なし。	西壁に付有り。
S K858	H10gs	N 69°-W	Z(I) a	不明	不明	24~13	III	1	なし。	

遺構番号	位置	長径方向	形態	平面形	規 模		號	床	遺 物	備 考
					平面(m)	壁高(cm)				
S K 859	H 10hs	N-48°-E	A III a	楕円形	262×127	44~21	III	4	なし。	
S K 860	H 10js	N-2°-W	A III a	"	342×165	15~8	III	3	なし。	
S K 861	H 10fr		B II a	円 形	80×75	20~15	I	1	なし。	
S K 862	H 9 cs		E I a	"	135	40~10	III	4	なし。	床面にP有り。
S K 863	H 10es		A I a	"	130	24~20	III	2	なし。	
S K 864	H 10fs	N-63°-E	A II a	楕円形	94×76	28~15	V	2	覆土上層に土器1片。	
S K 865	H 10fr		D I a	不整円形	125×120	45~25	V		覆土上層に土器2片。	
S K 866	H 10gs	N-62°-W	E I a	楕円形	145×120	26~18	III	4	床面に土器2片。	床面にP有り。

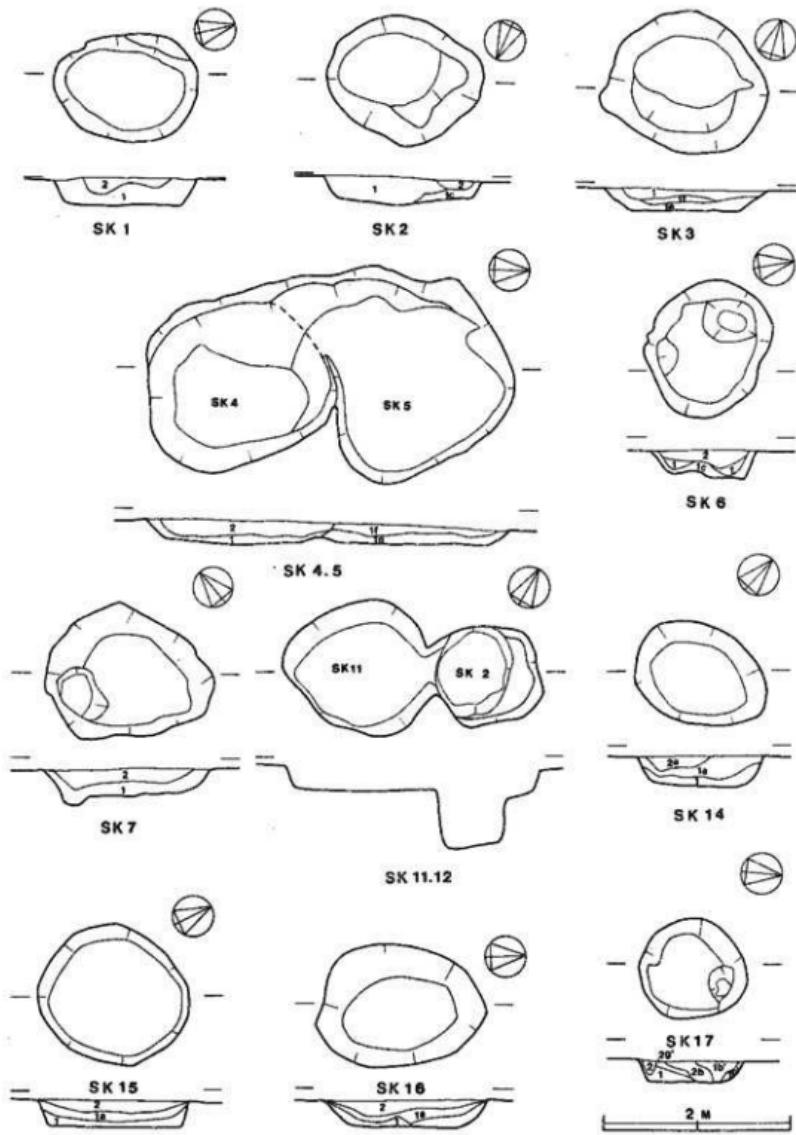
## 溝

S D 1	本溝はG10cs区を中心に調査されたもので、幅1m前後・壁高15~20cmで、溝底はロームの平地なものである。方形周溝状に掘られた溝である。遺物の出土は見られず時期は不明である。(第300回)
-------	--

## 3 埋設土器

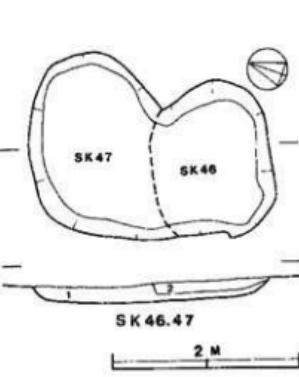
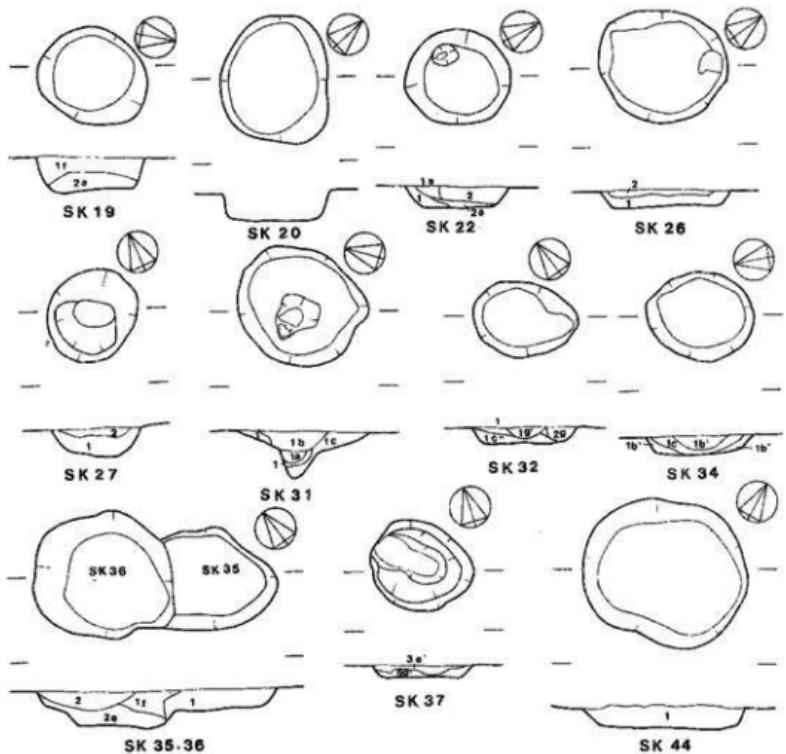
埋設土器一覧表

遺構番号	位 置	長径方向	形態	平面形	規 模		號	床	遺 物
					平面(m)	壁高(cm)			
S K 30	G10gs	N-56°-W	H II a	楕円形	83×70	23~18	II	3	
S K 40	G10hr	N-77°-E	H II a	"	113×82	22~20	I	2	
S K 53	G10fs	N-24°-E	H II a	"	(160)×(105)	37~15	V	2	加曾利EⅣ期
S K 86	G10es	N-56°-E	H II a	"	86×55	7~5	III	3	
S K 200	G10as		H II a	円 形	65	24~10	III	2	加曾利EⅣ期
S K 250	G11ea	N-52°-E	H II b	不整円形	165×122	76~68	I	1	加曾利EⅣ期
S K 260	G11ec	N-39°-W	H II a	楕円形	135×112	14~11	III	3	加曾利EⅣ期
S K 434	F10gs	N-72°-W	H II a	不 定 形	185×95	13~7	III	3	
S K 686	G 9 as		H II a	円 形	"	20~11	III	3	加曾利EⅣ期
S K 791	J 10hs		H II a	"	55×54	22~20	I	1	加曾利EⅣ期

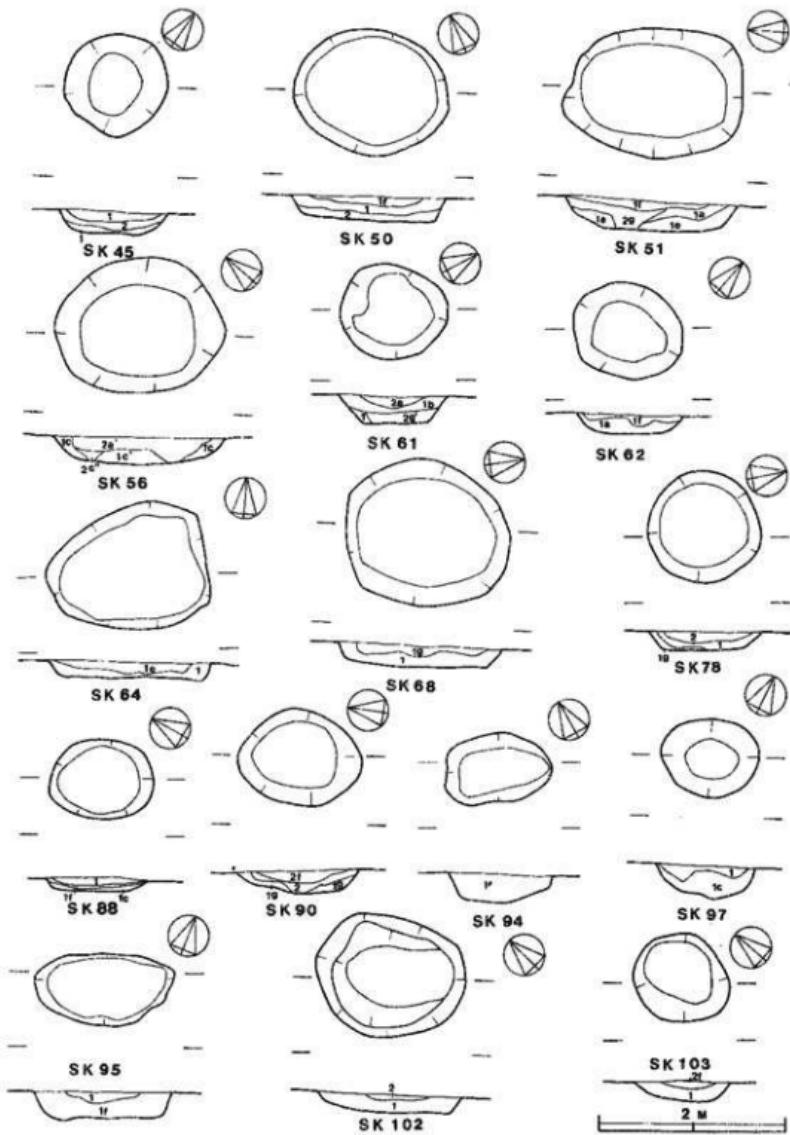


第230図 土 壤 実 測 図 (1)

L=16, 2m

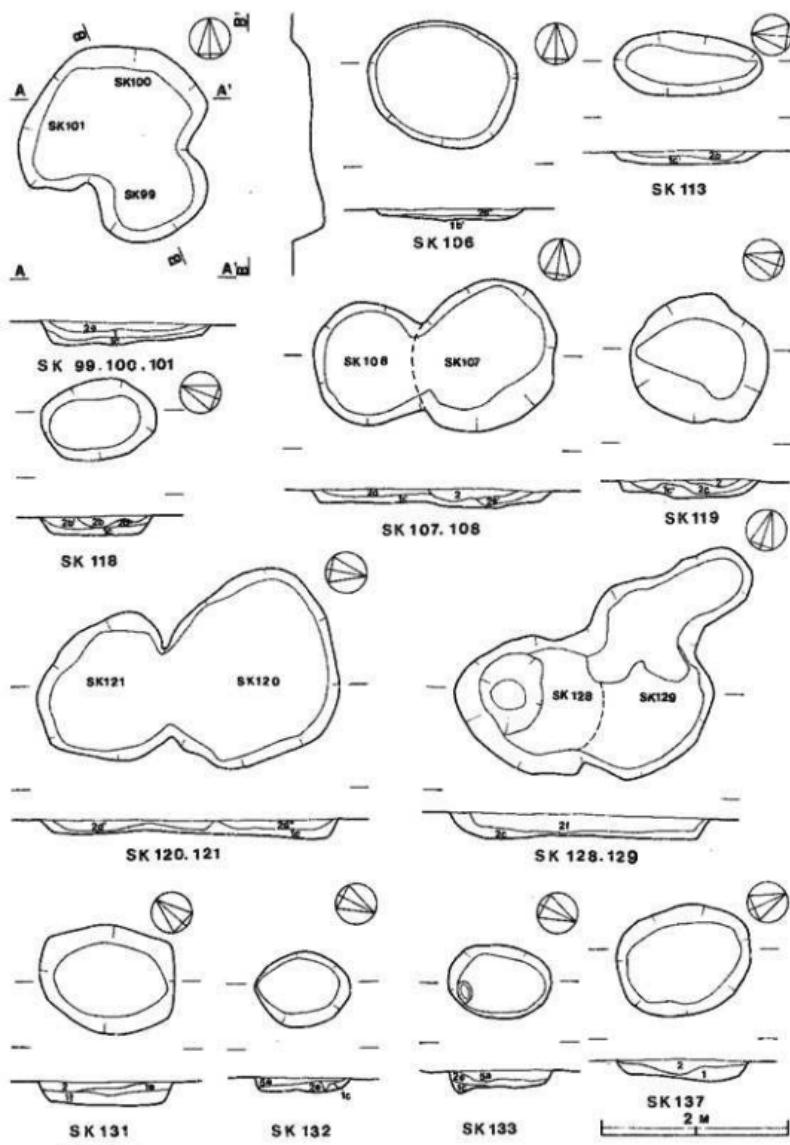


第231図 土壌実測図(2)

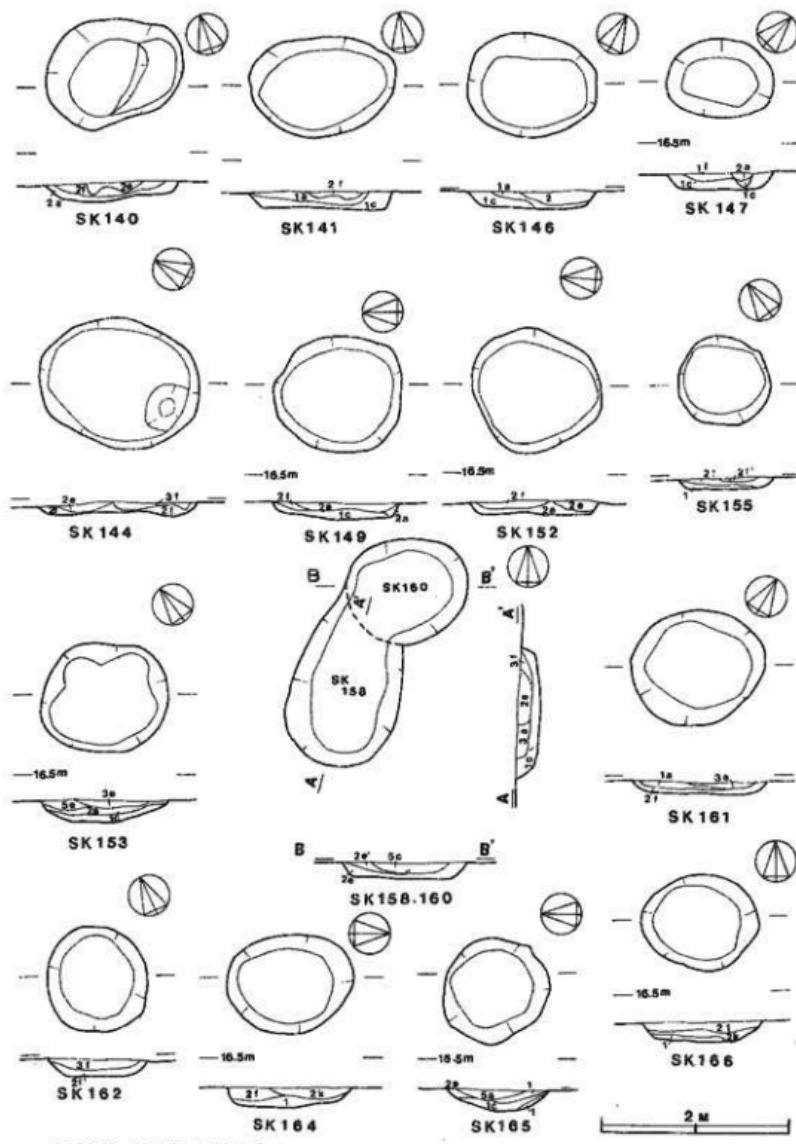


第232図 土 塙 実 測 図 (3)

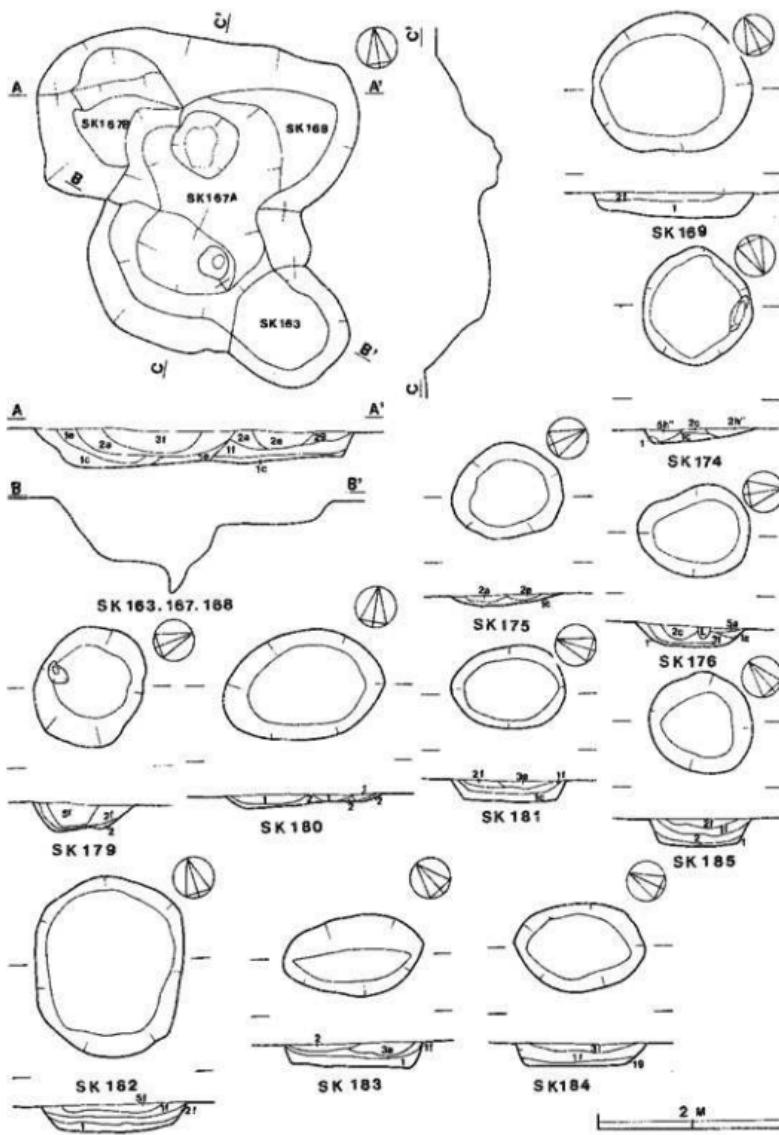
L=16,2m



第233図 土 壤 実 測 図 (4)

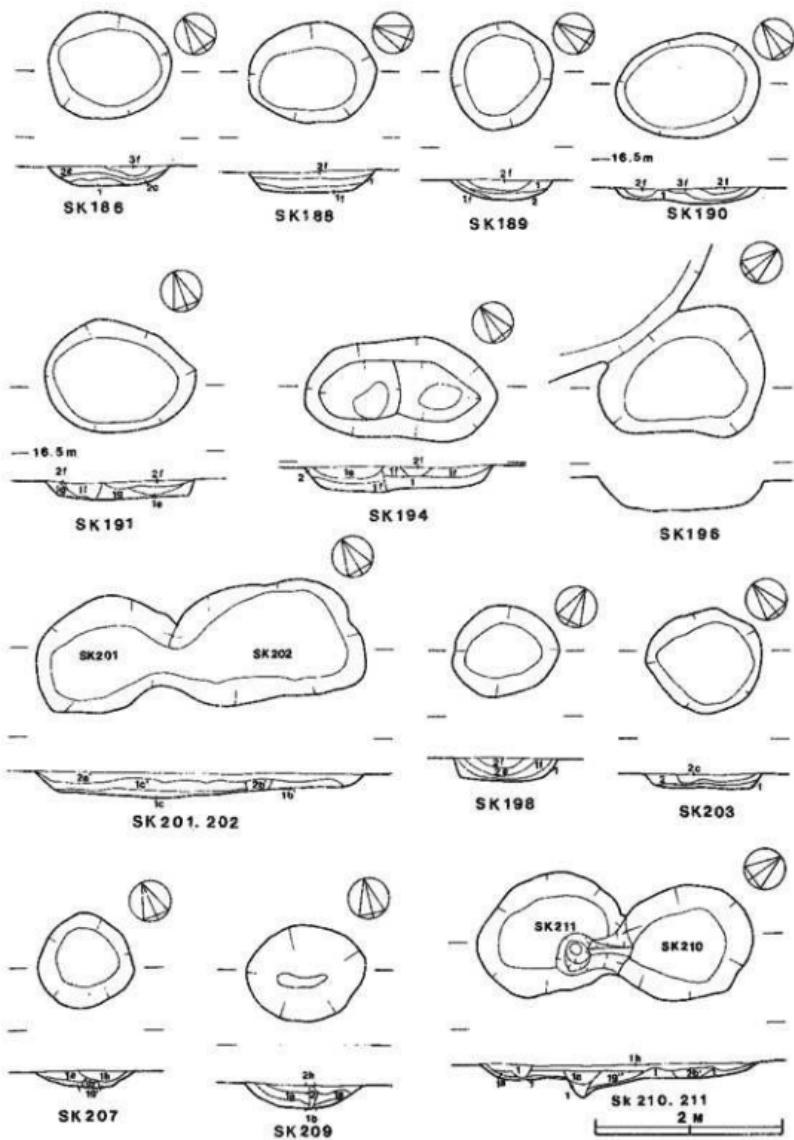


第234図 土 壤 実 測 図 (5)



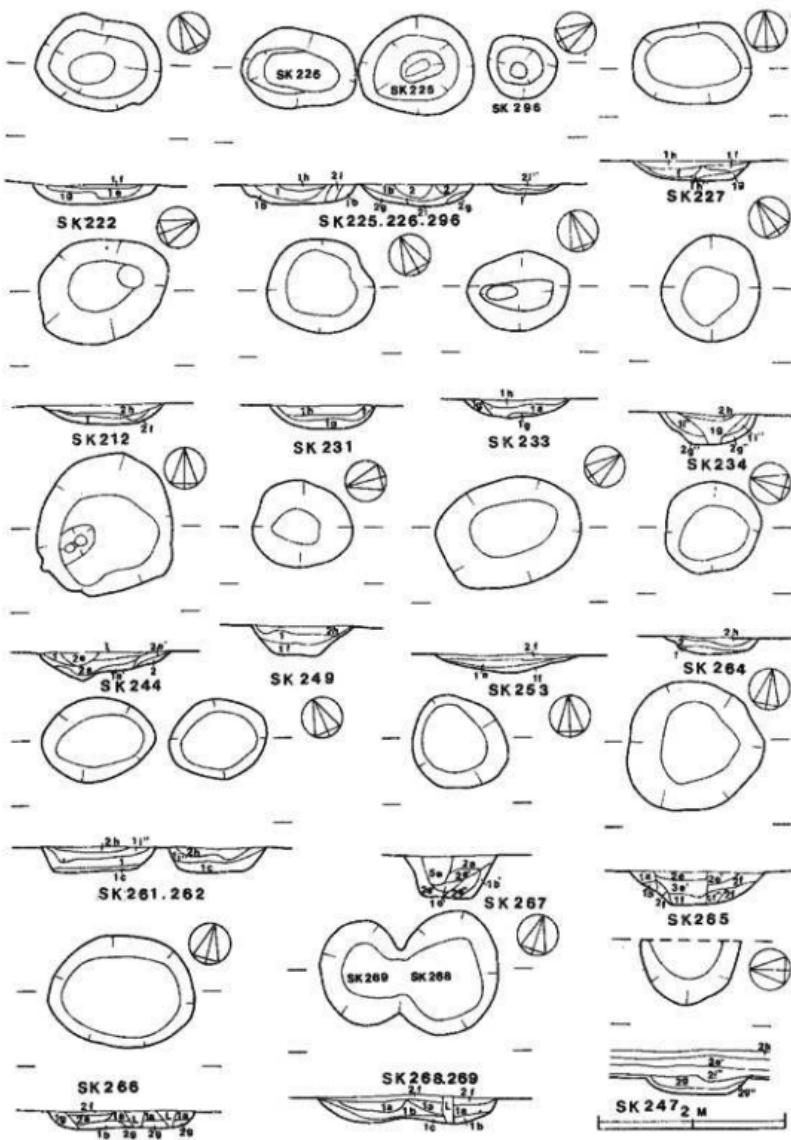
第235図 土 壤 実 測 図 (6)

L=16,2m



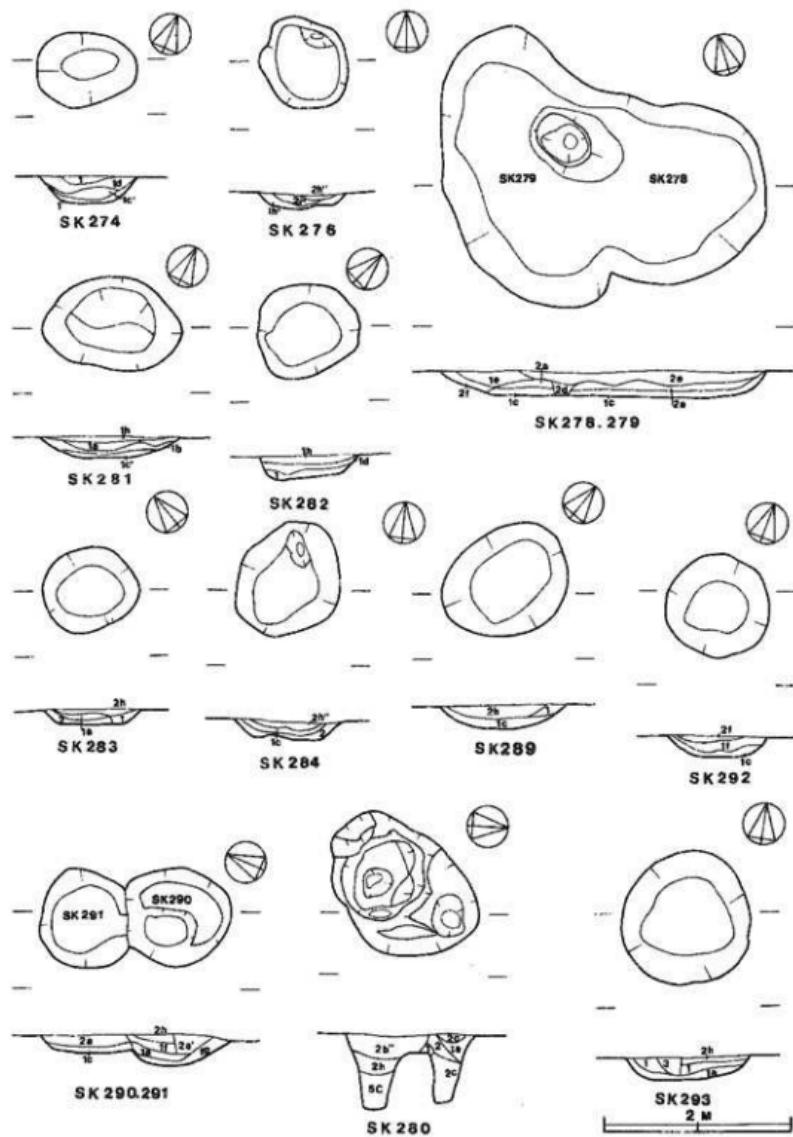
第236図 土 壤 実 測 図 (7)

L=16.2m



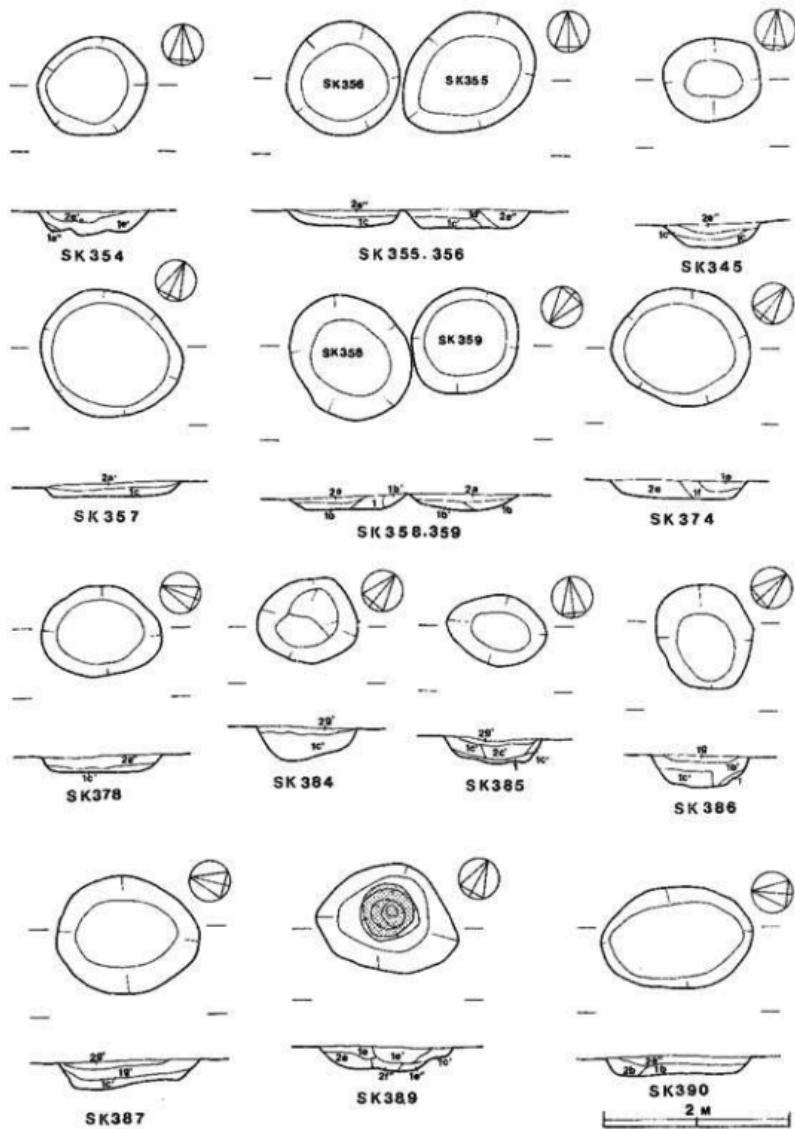
第237図 土壌実測図 (8)

L=16,2m



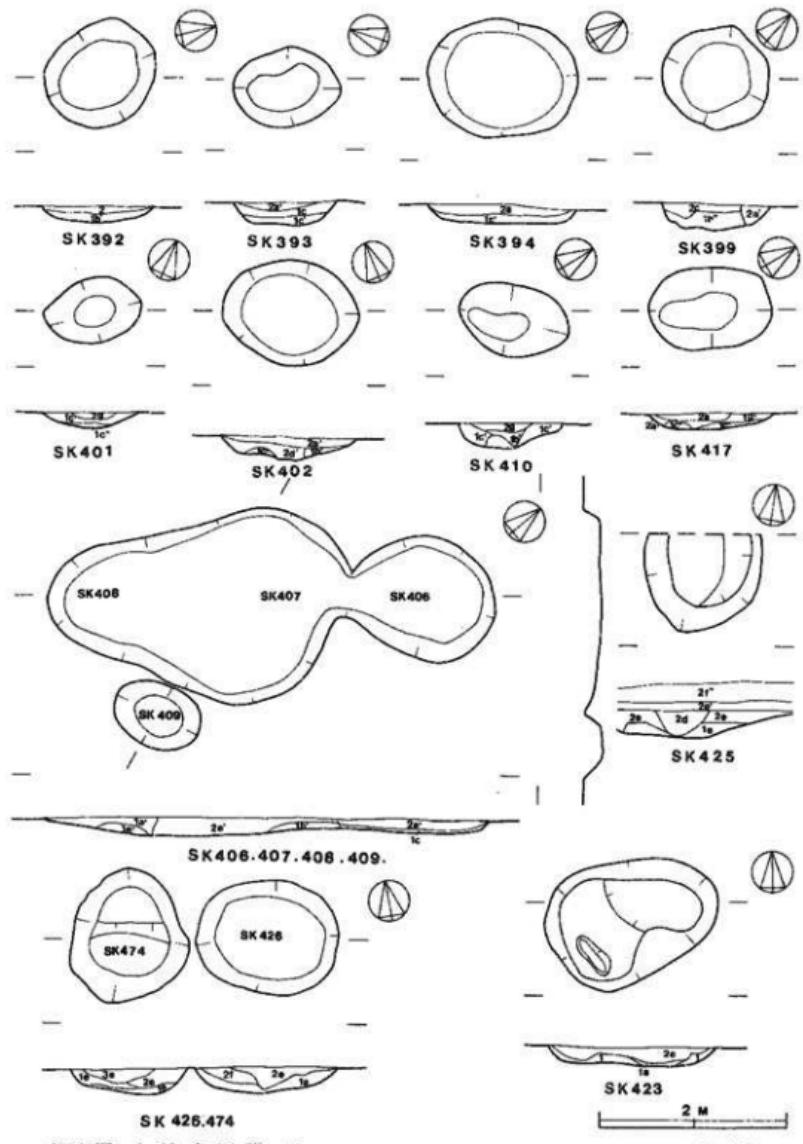
第238図 土 壤 実 測 図 (9)

L=16.2m



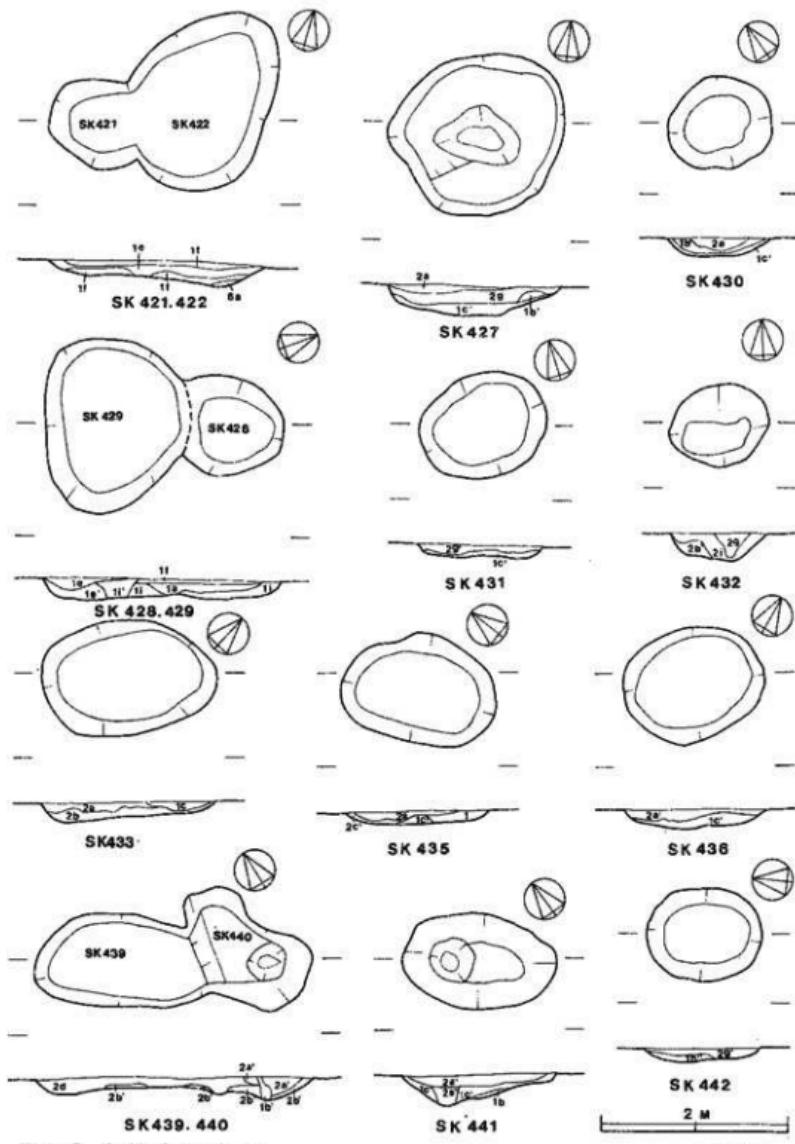
第239図 土 塚 実 測 図 10

L=16,2m

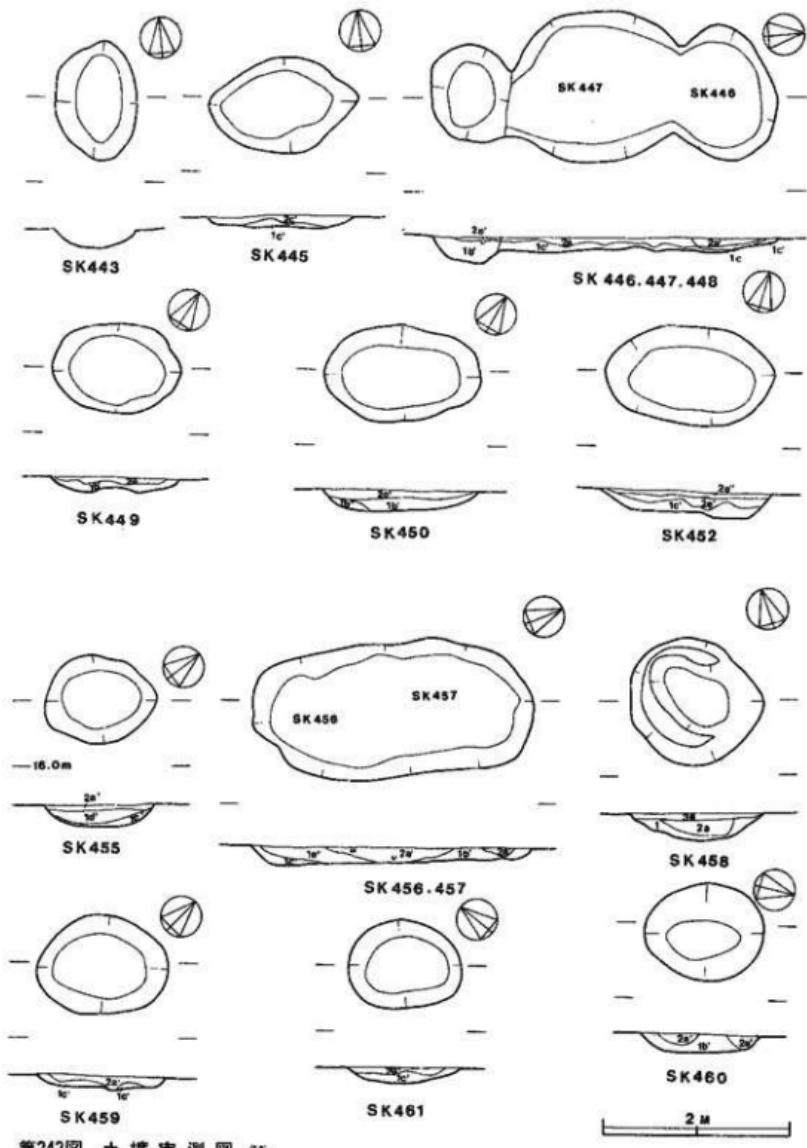


第240図 土 壢 実 測 図 (1)

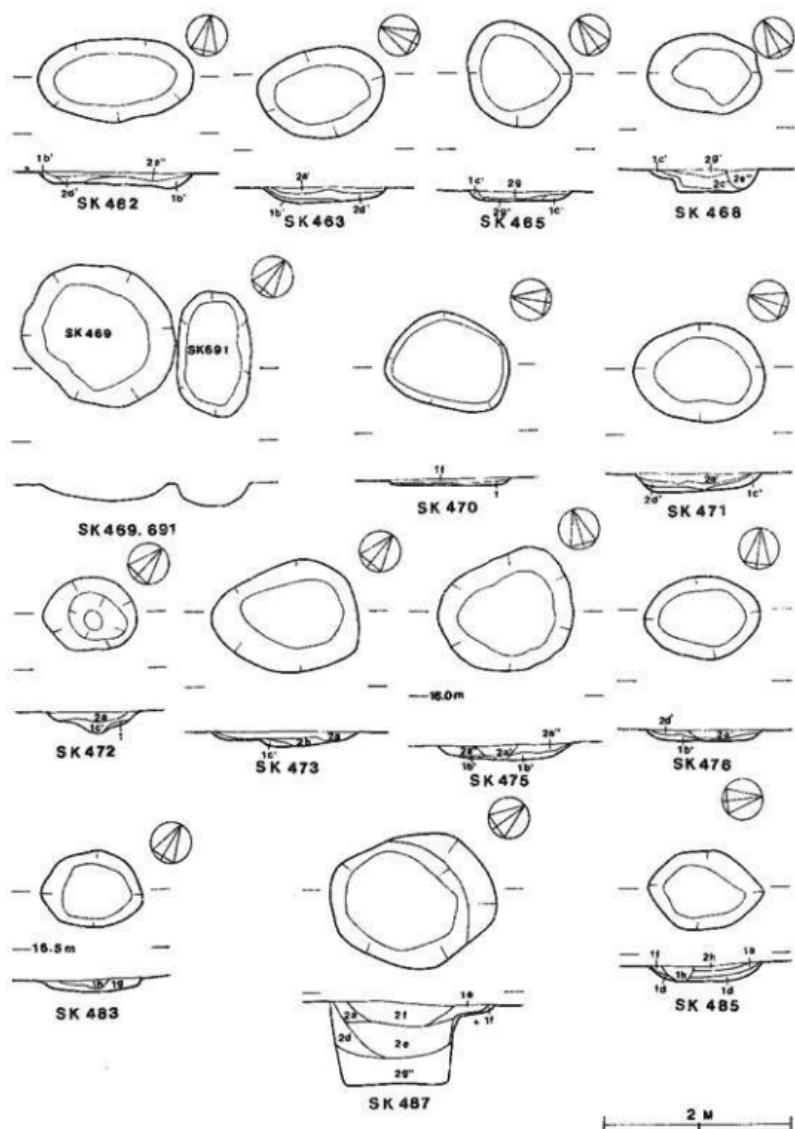
L=16,2m



第241図 土壌実測図 (II)

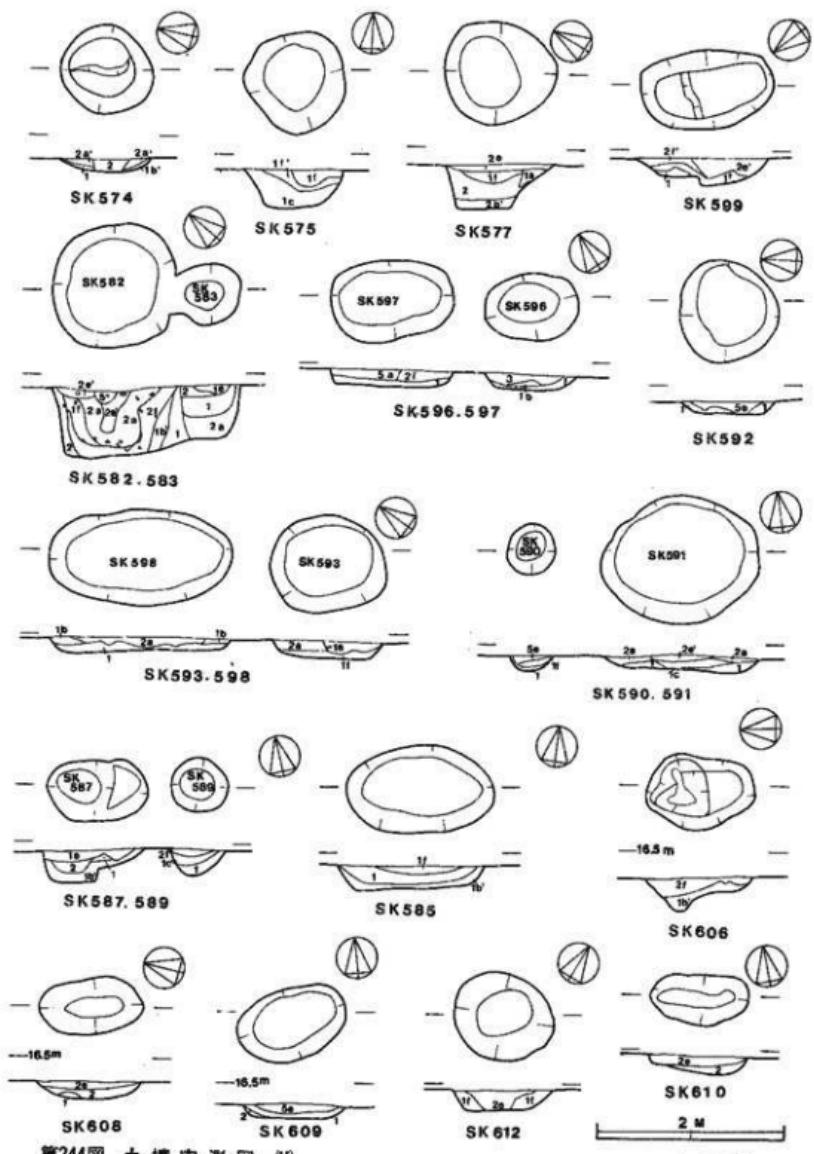


第242図 土 壤 実 測 図 (13)



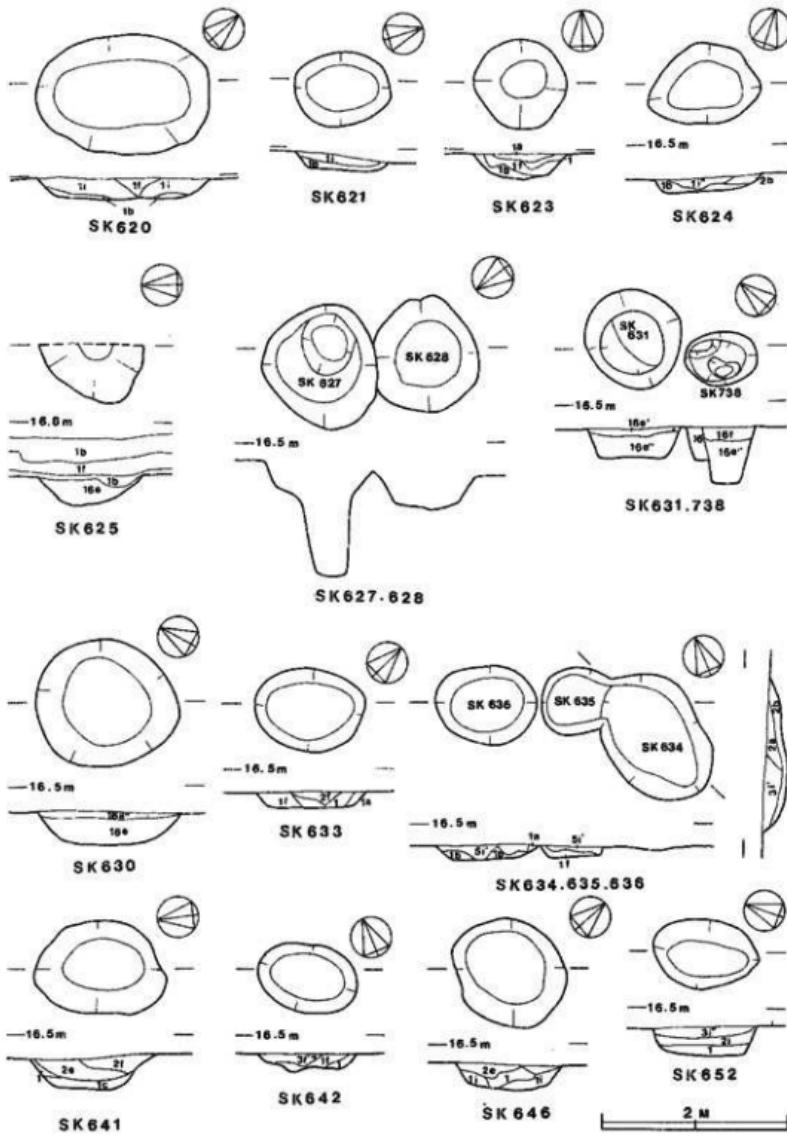
第243図 土 壤 実 測 図 ⑯

L=16.2m

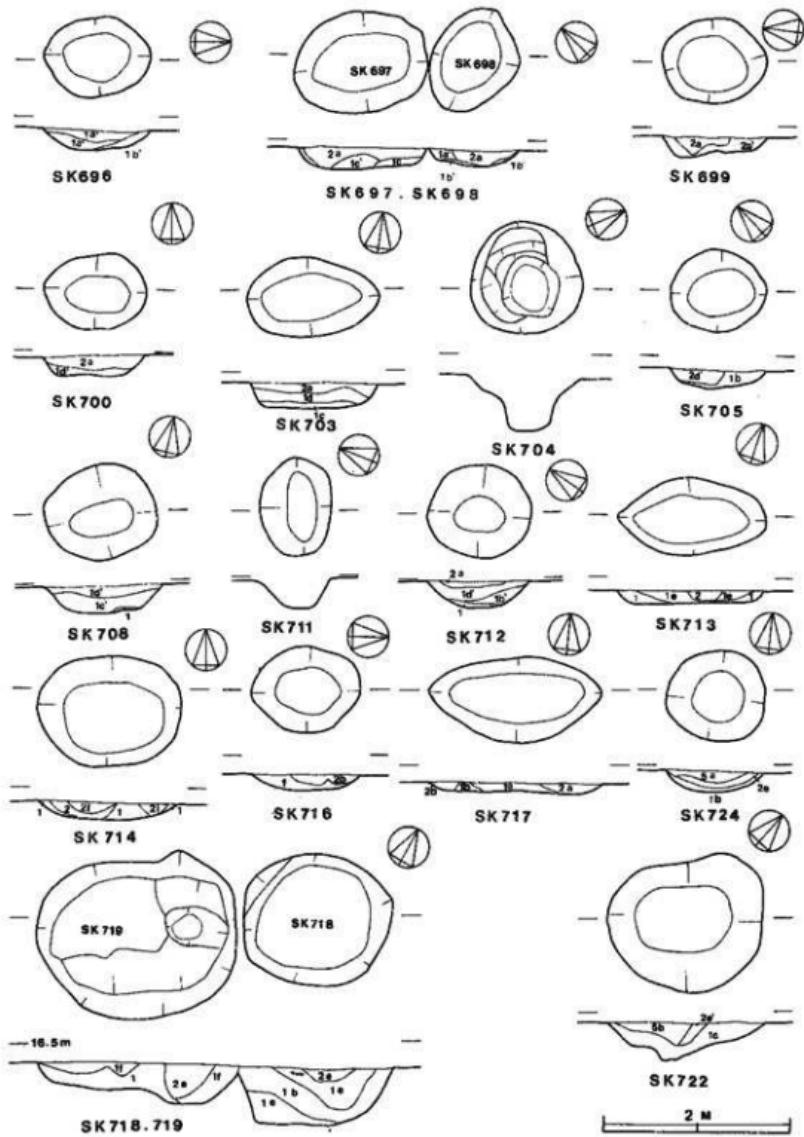


第244図 土 壤 実 測 図 (15)

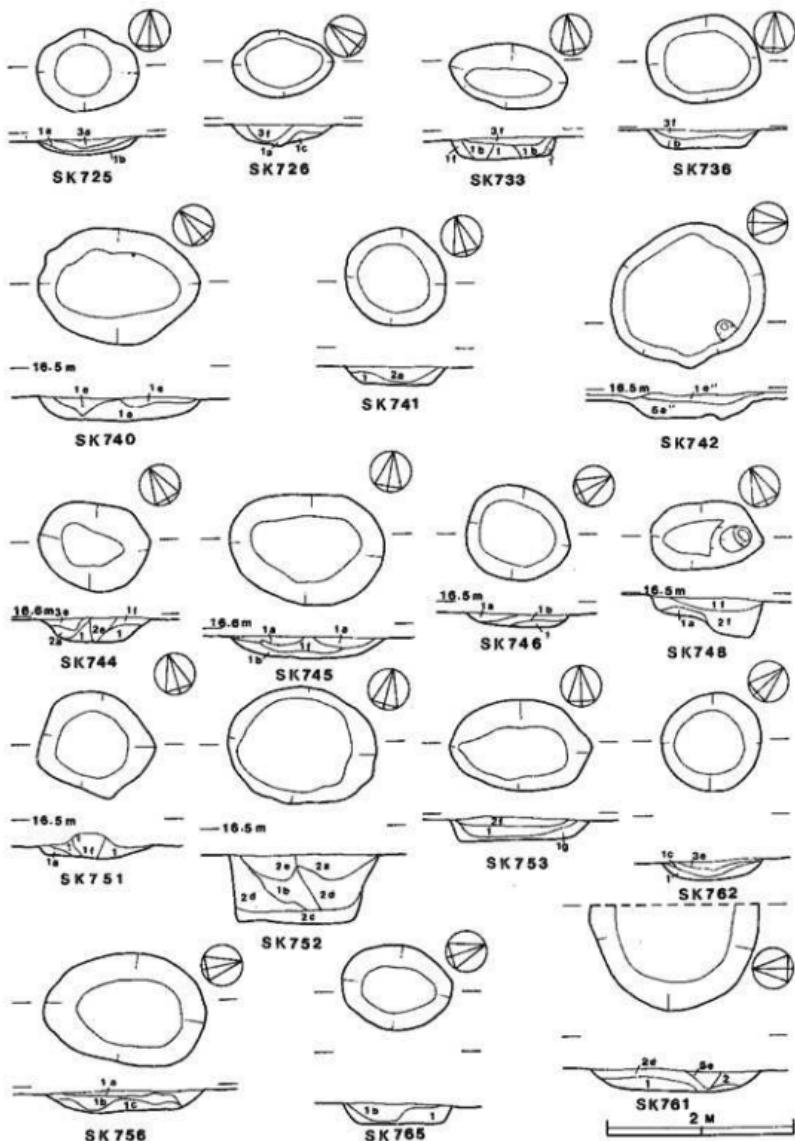
L=16, 2m



第245図 土 壤 実 潜 図 (1)

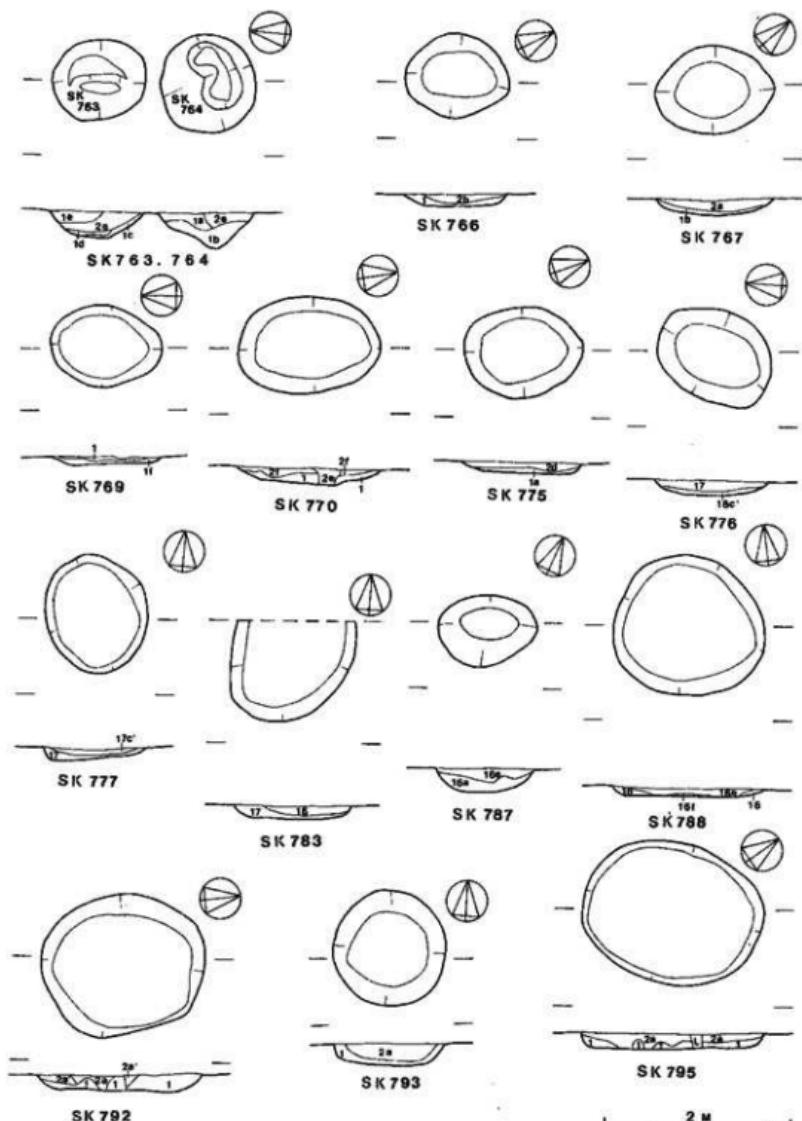


第246図 土 壤 実 測 図 (1)

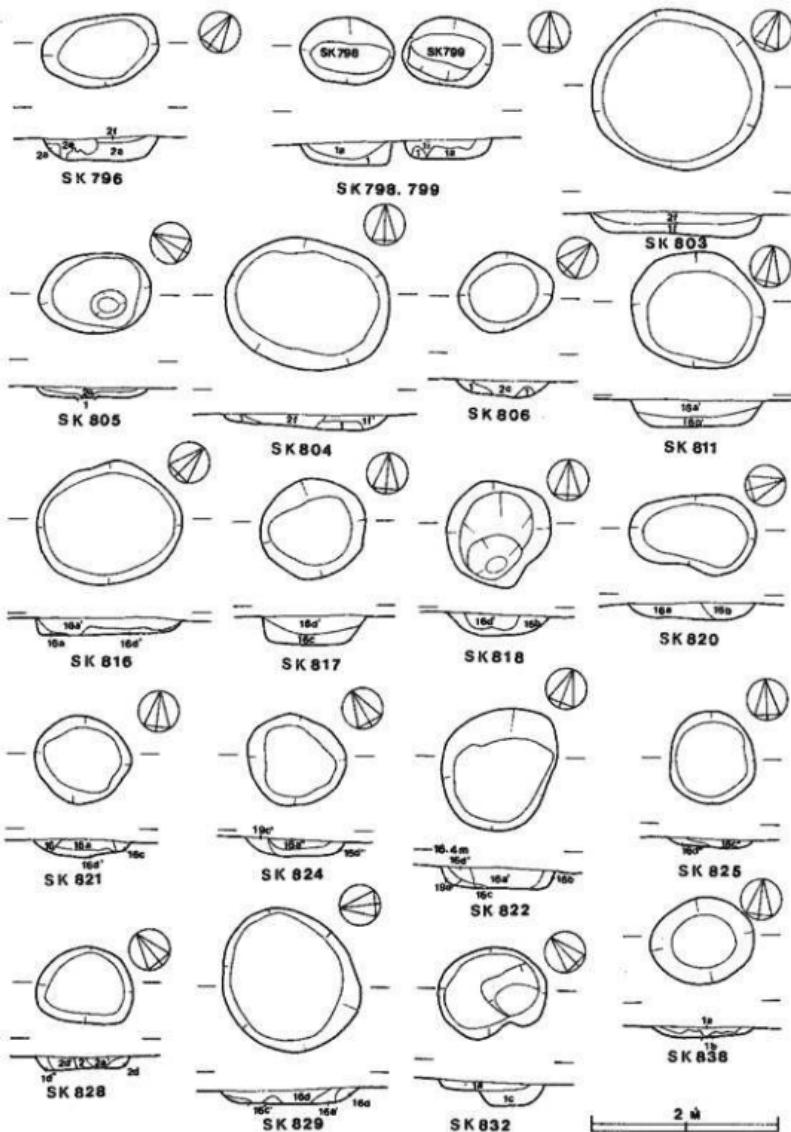


L=16.2m

第247図 土 壤 実 测 図 (B)

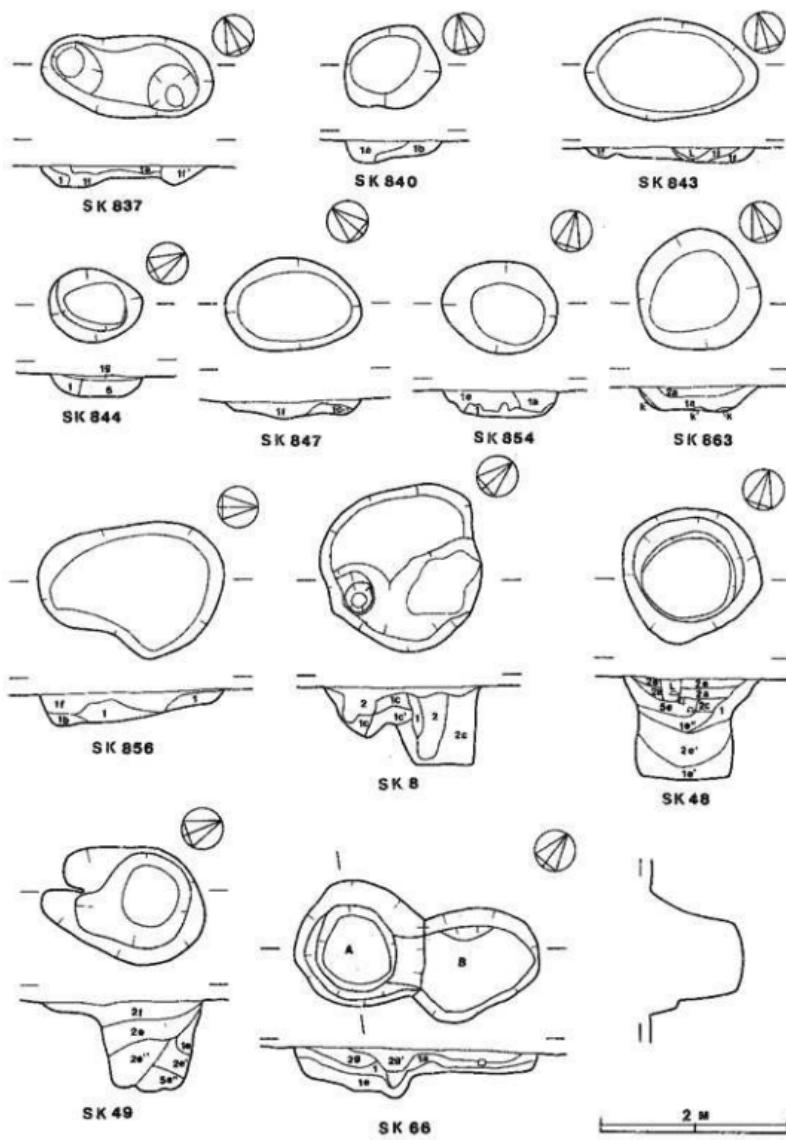


第248図 土 壤 実 測 図 (1)



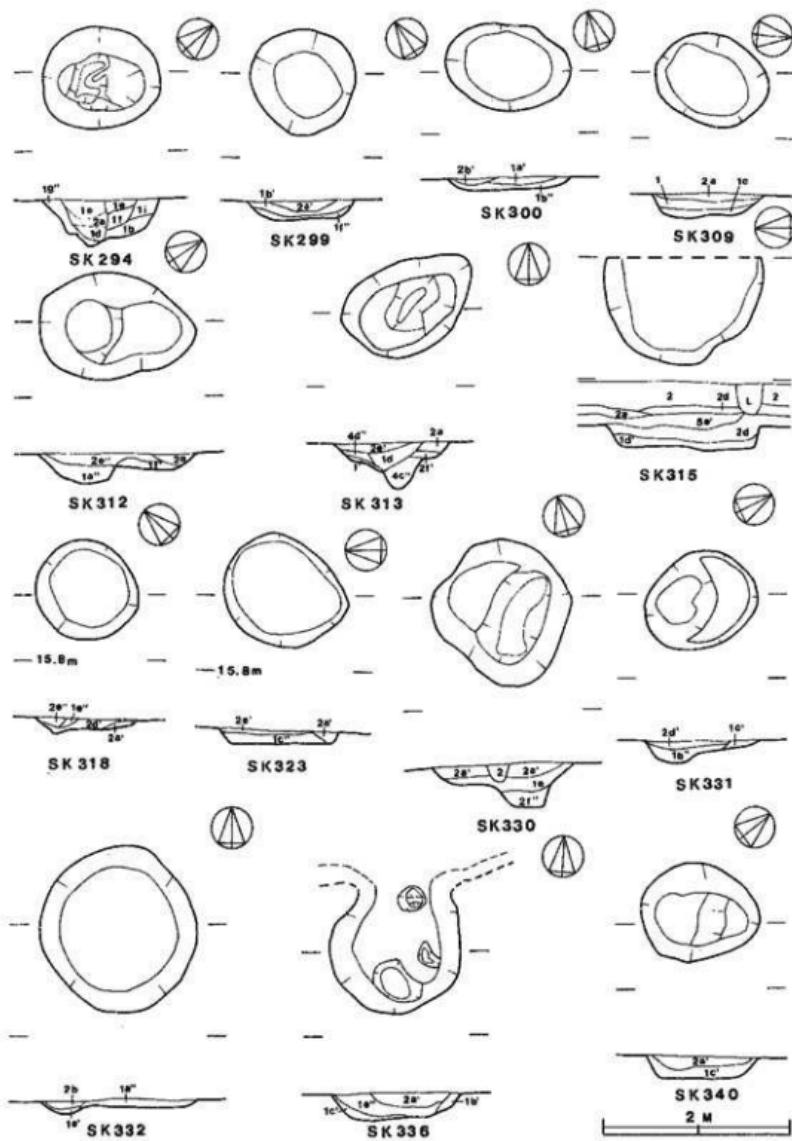
第249図 土 塘 実 测 図 (2)

L=16,2m



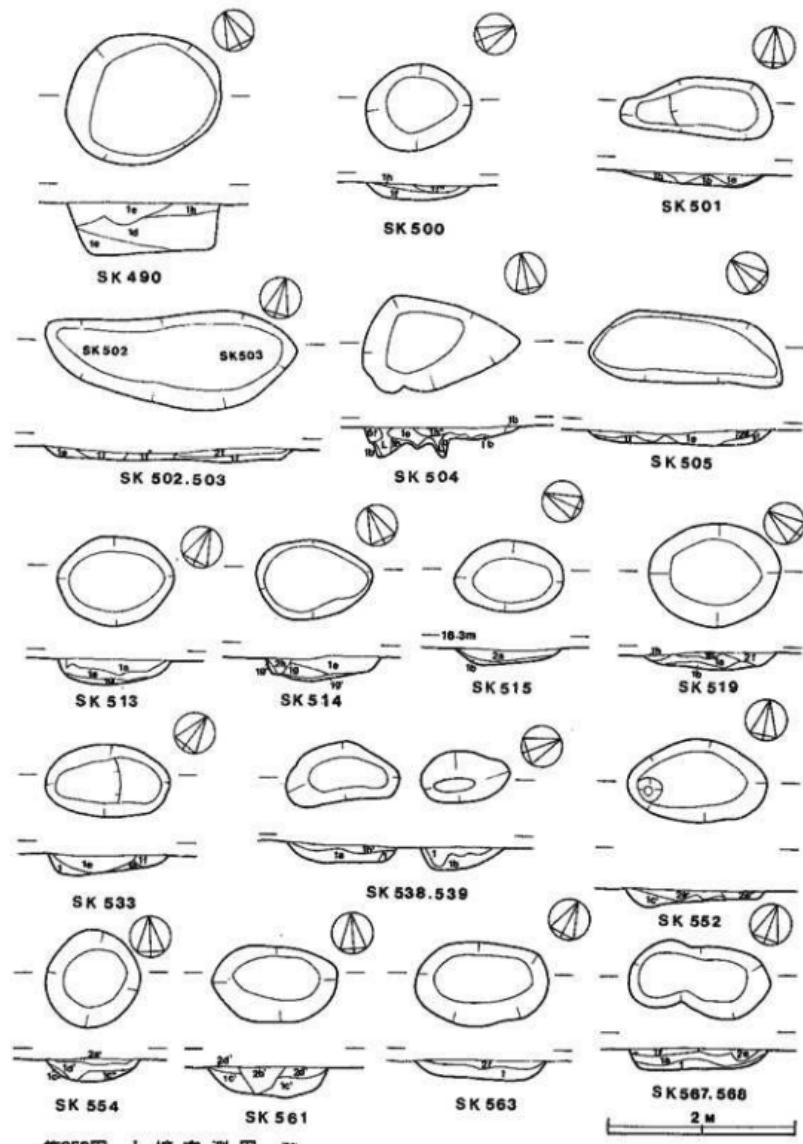
第250図 土 壤 実 測 図 (2)

L=16.2m



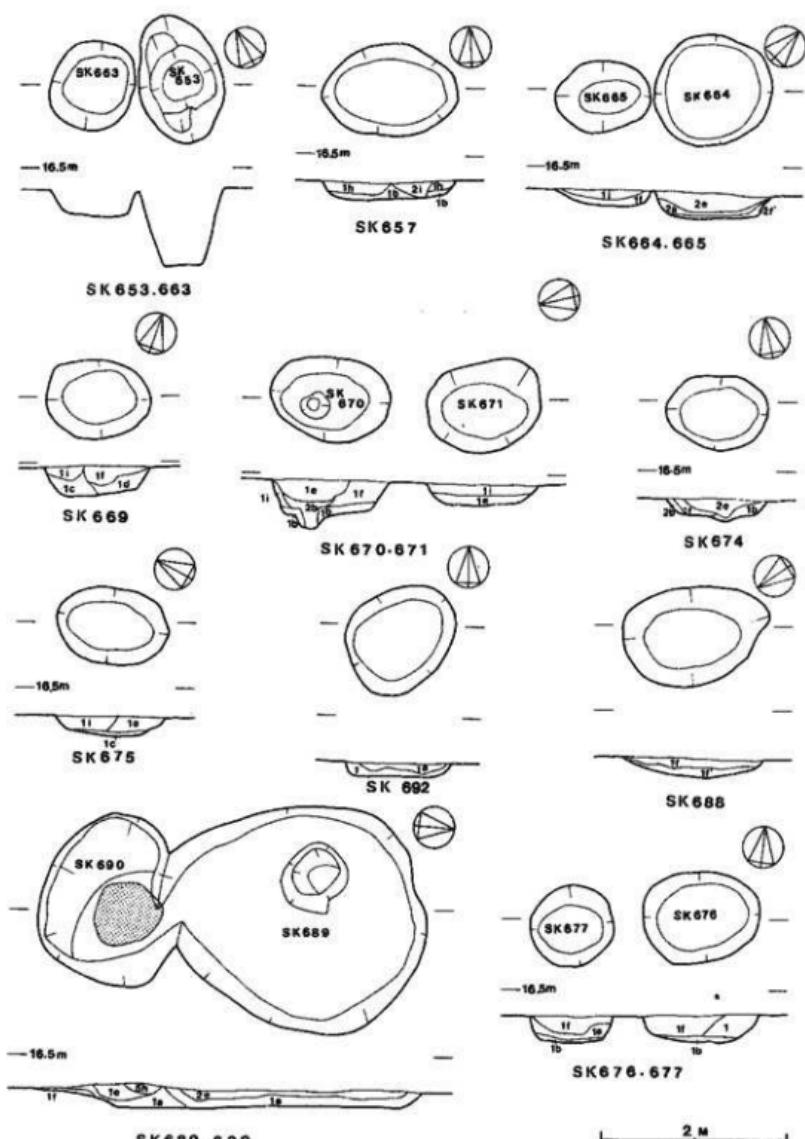
第251図 土 壤 実 測 実 (2)

L=16.2m

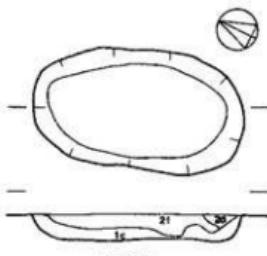
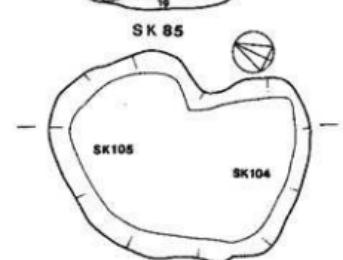
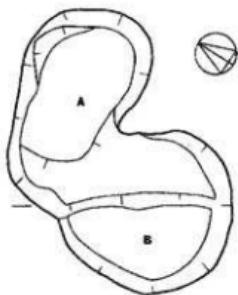
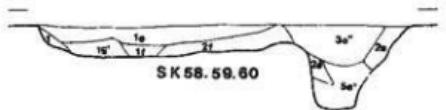
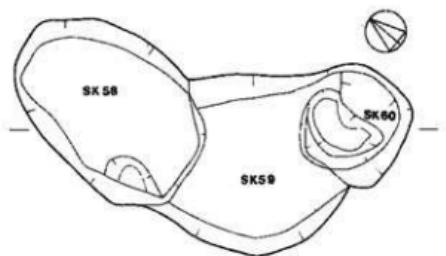


第252図 土壌実測図 (2)

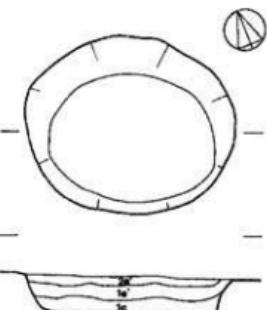
L=16,2m



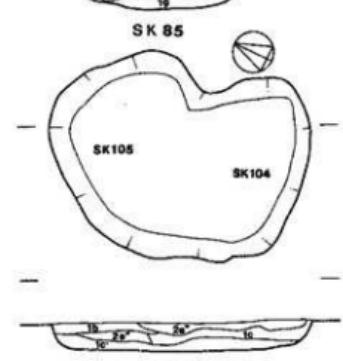
第253図 土壌実測図 24



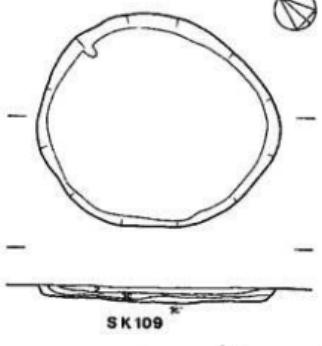
SK 77



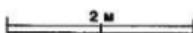
SK 93



SK 104.105

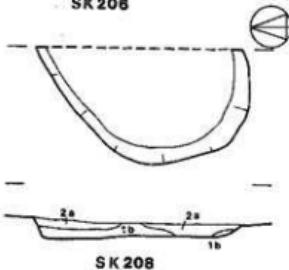
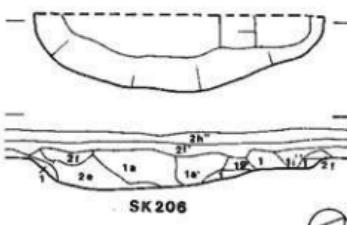
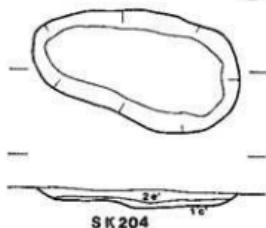
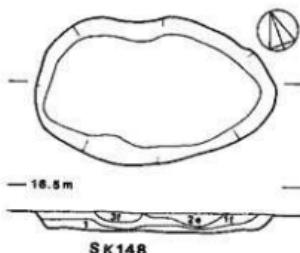
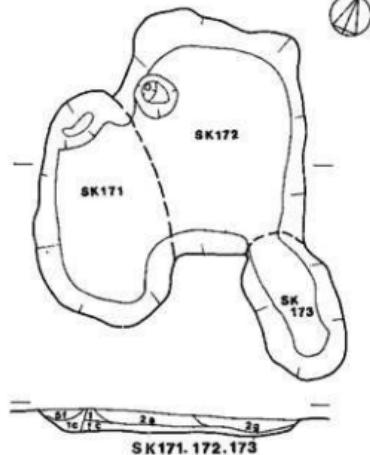
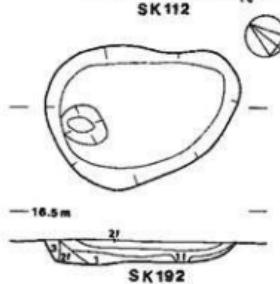
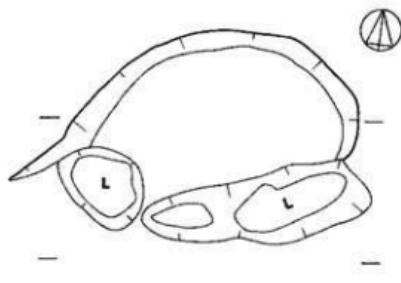


SK 109



第254図 土 壤 実 測 図 (1)

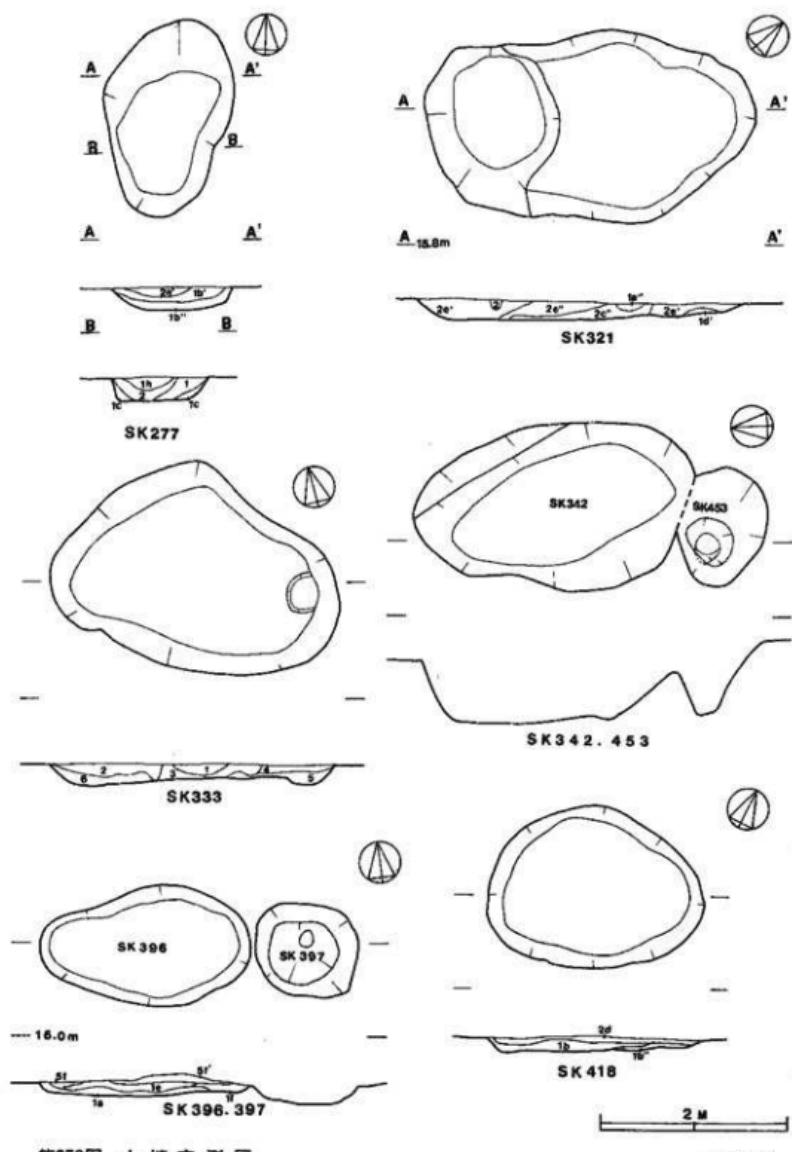
L=16,2m



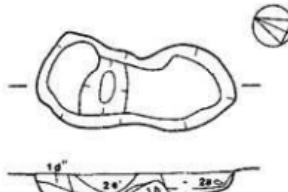
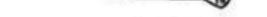
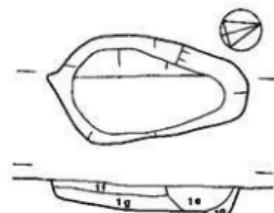
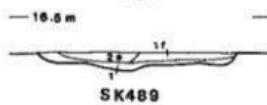
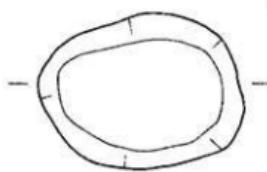
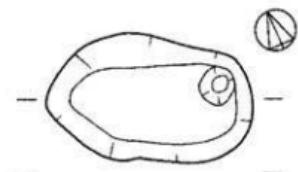
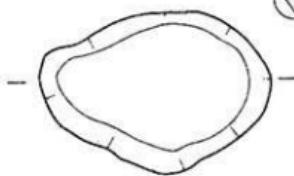
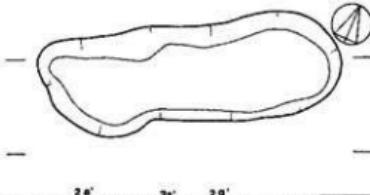
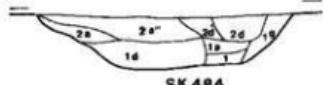
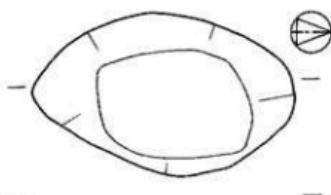
— 2 M —

L=16,2m

第255図 土 塙 實 測 実 26



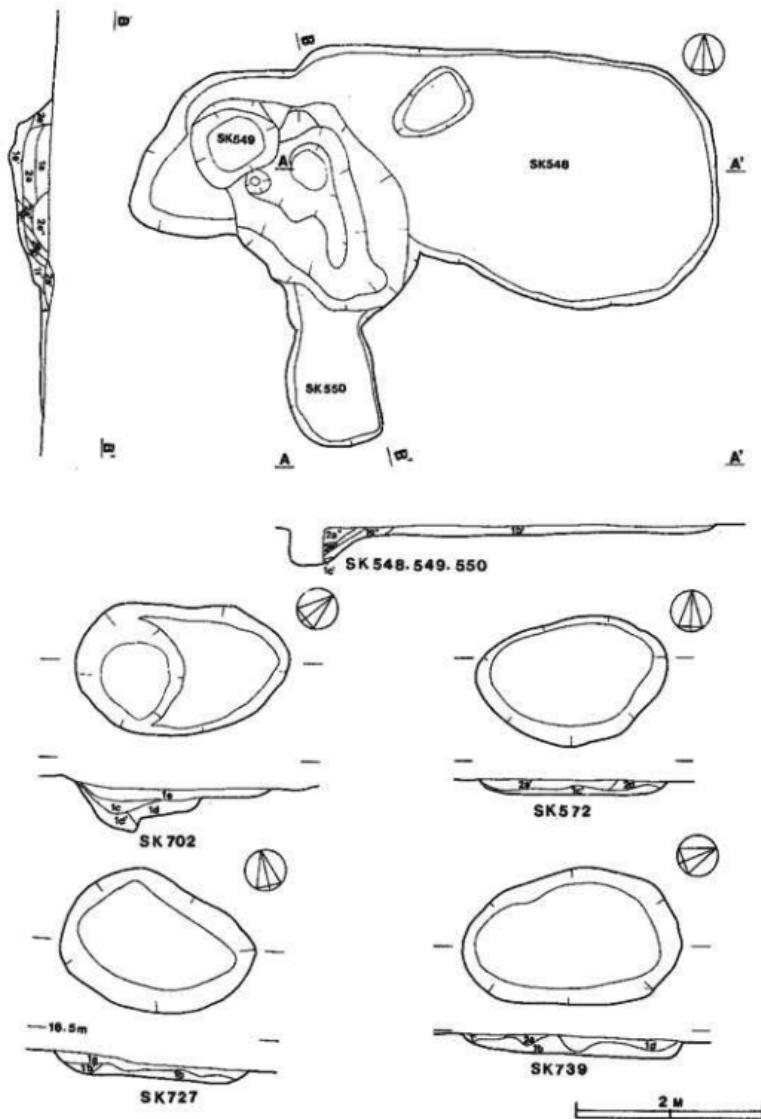
第256図 土 壤 実 測 図



2 M

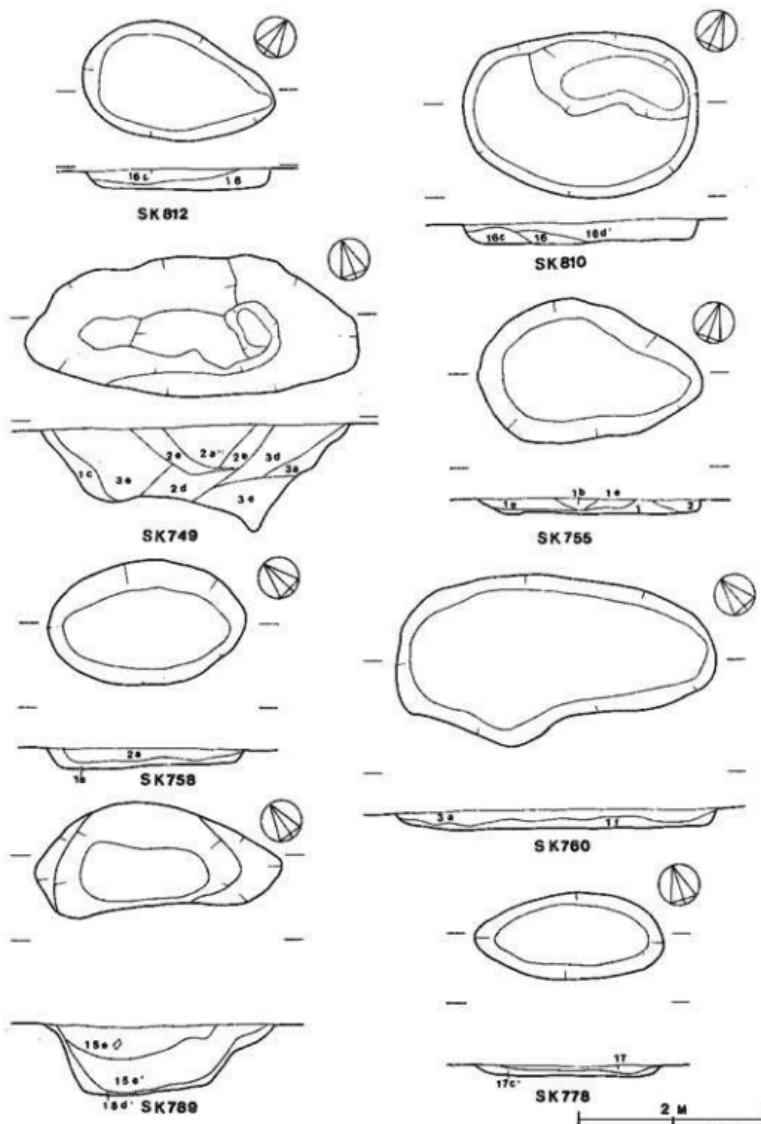
L=16,2m

第257図 土壌実測図 28

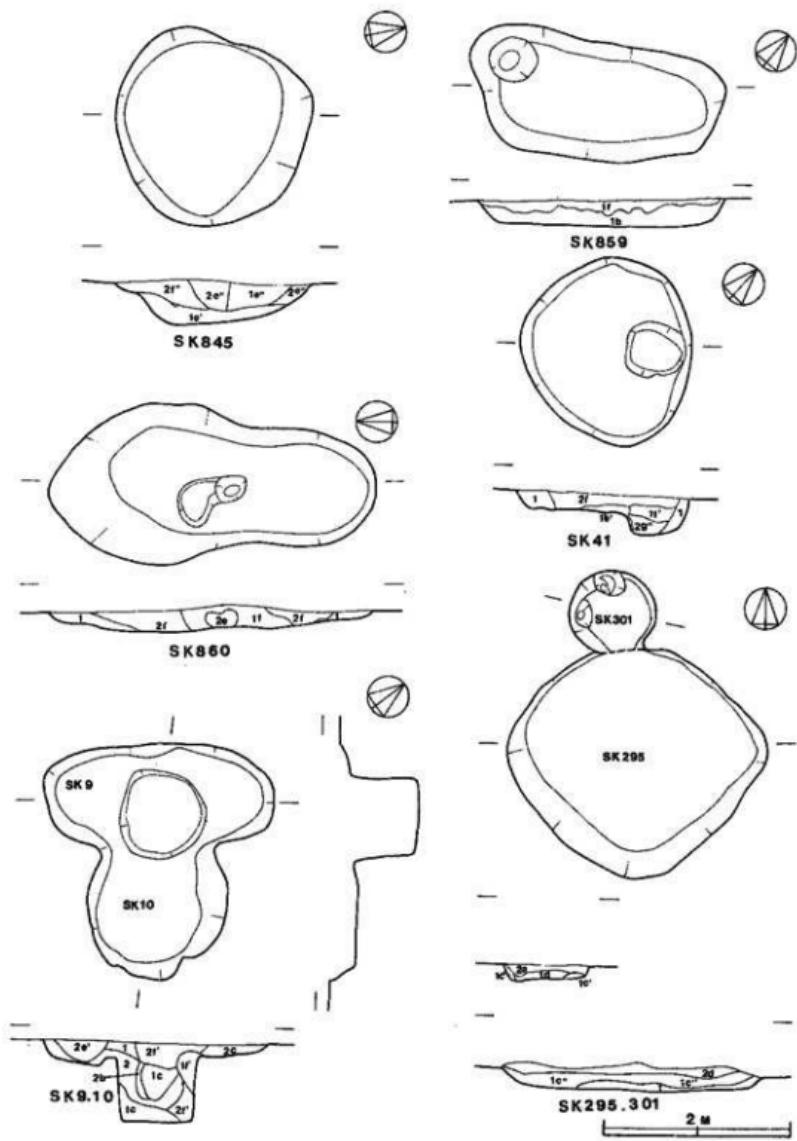


第258図 土 壤 実 測 実 (2)

L=16.2m

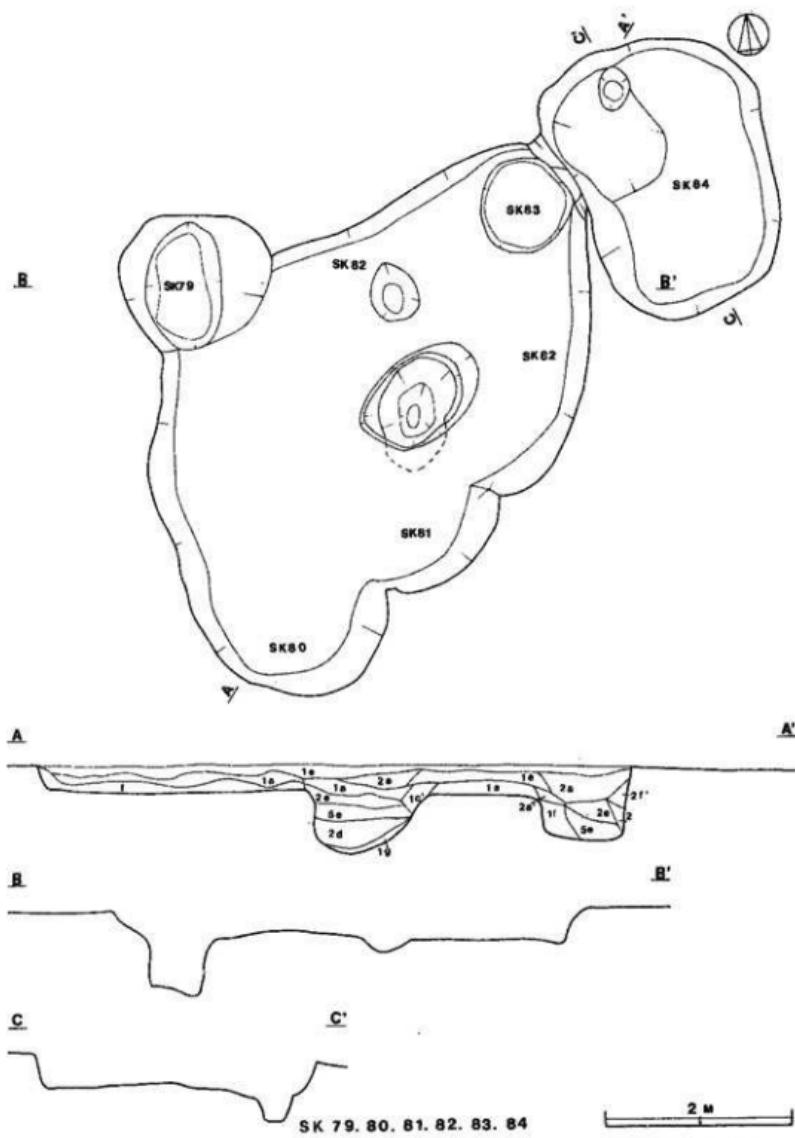


第259図 土 壤 実 測 図 (3)

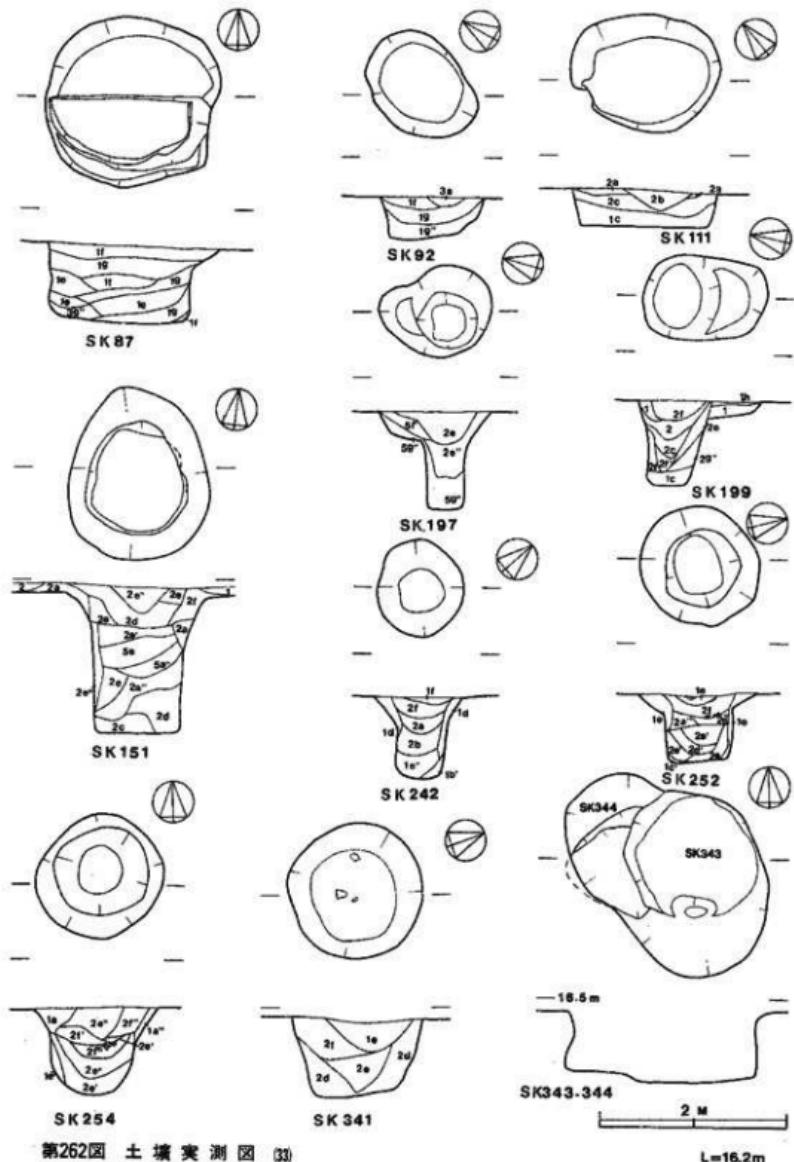


第260図 土 壤 実 測 図 (1)

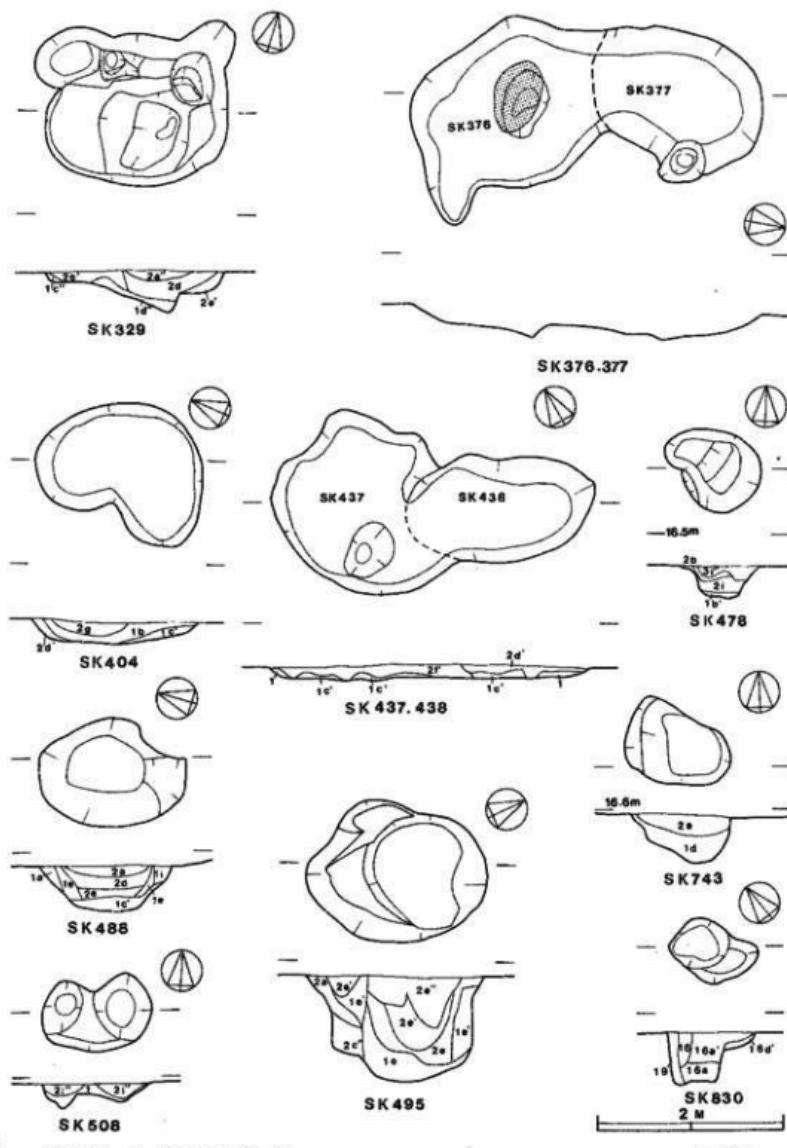
$L=16,2\text{m}$



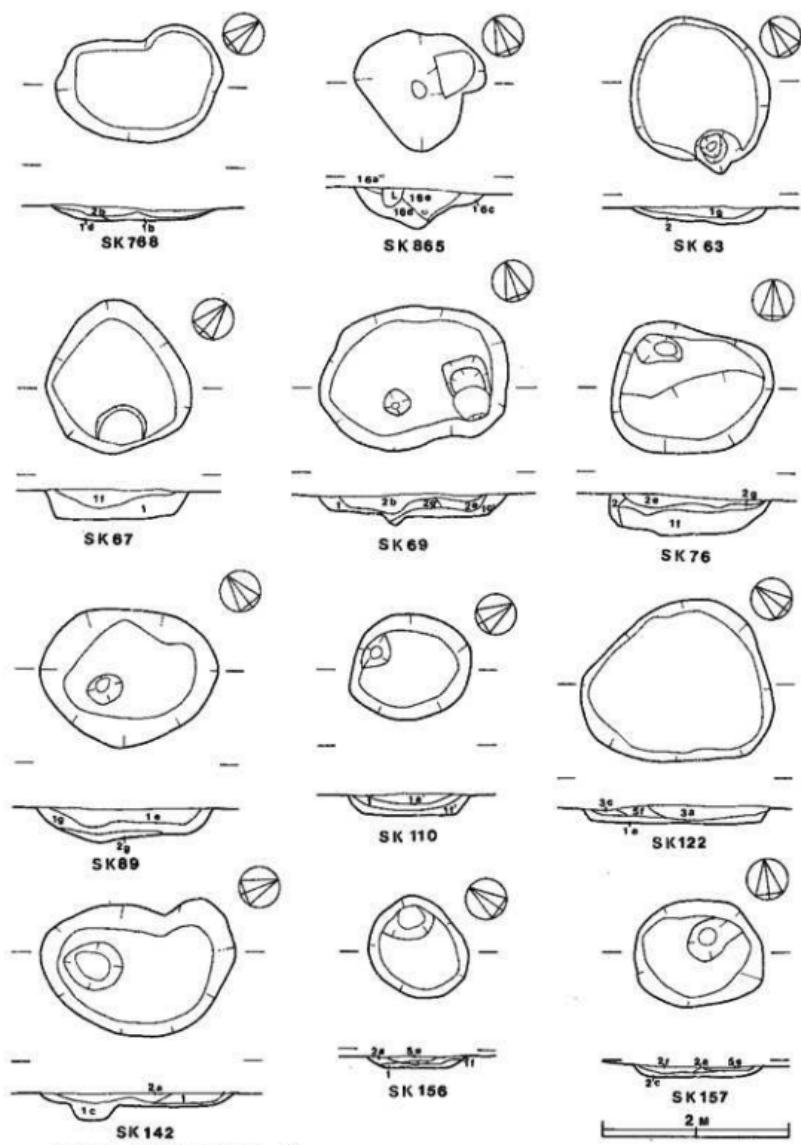
第261図 土 壤 実 測 図 (3)



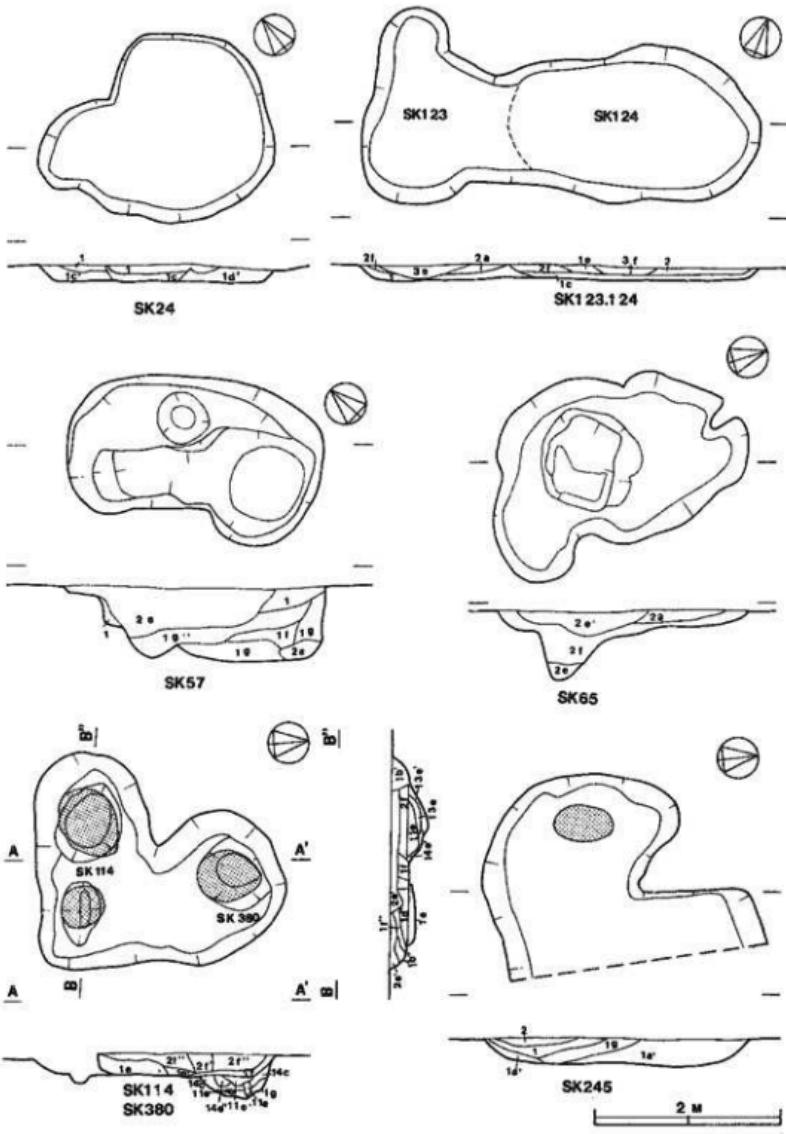
第262図 土 壤 実 測 図 (3)



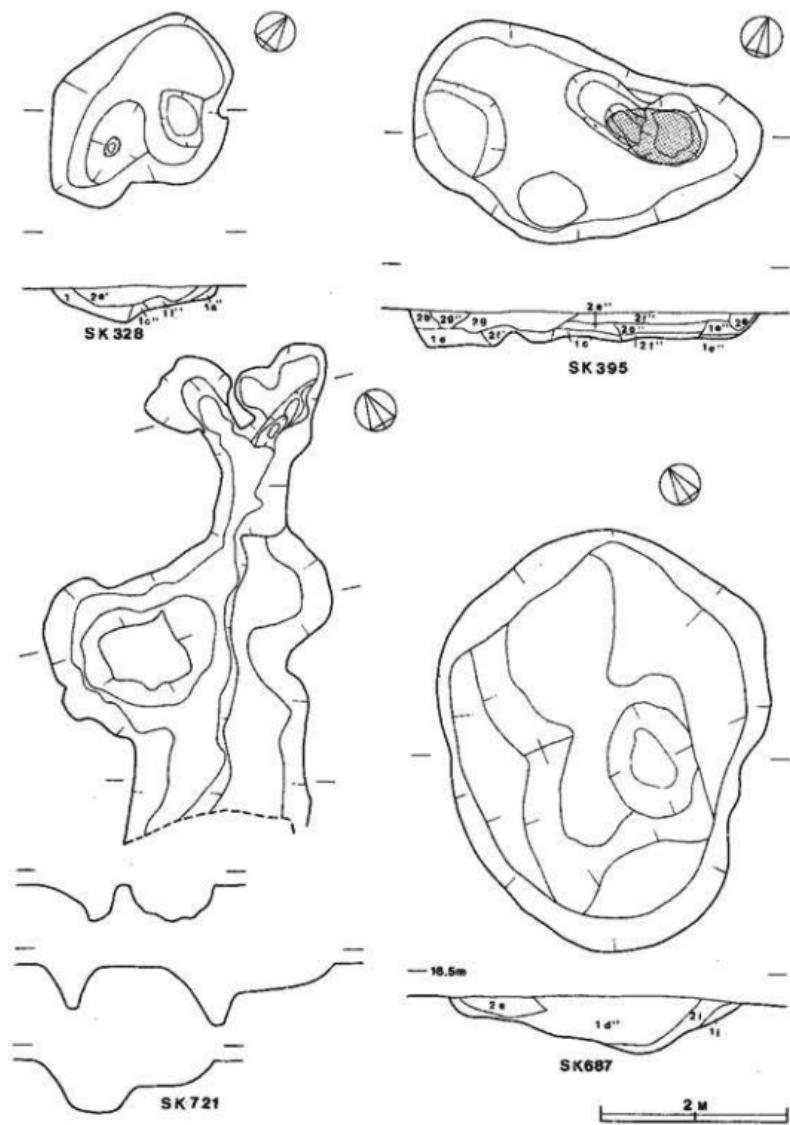
第263図 土 壤 實 測 図 (34)



第264図 土 壤 実 測 図 (3)

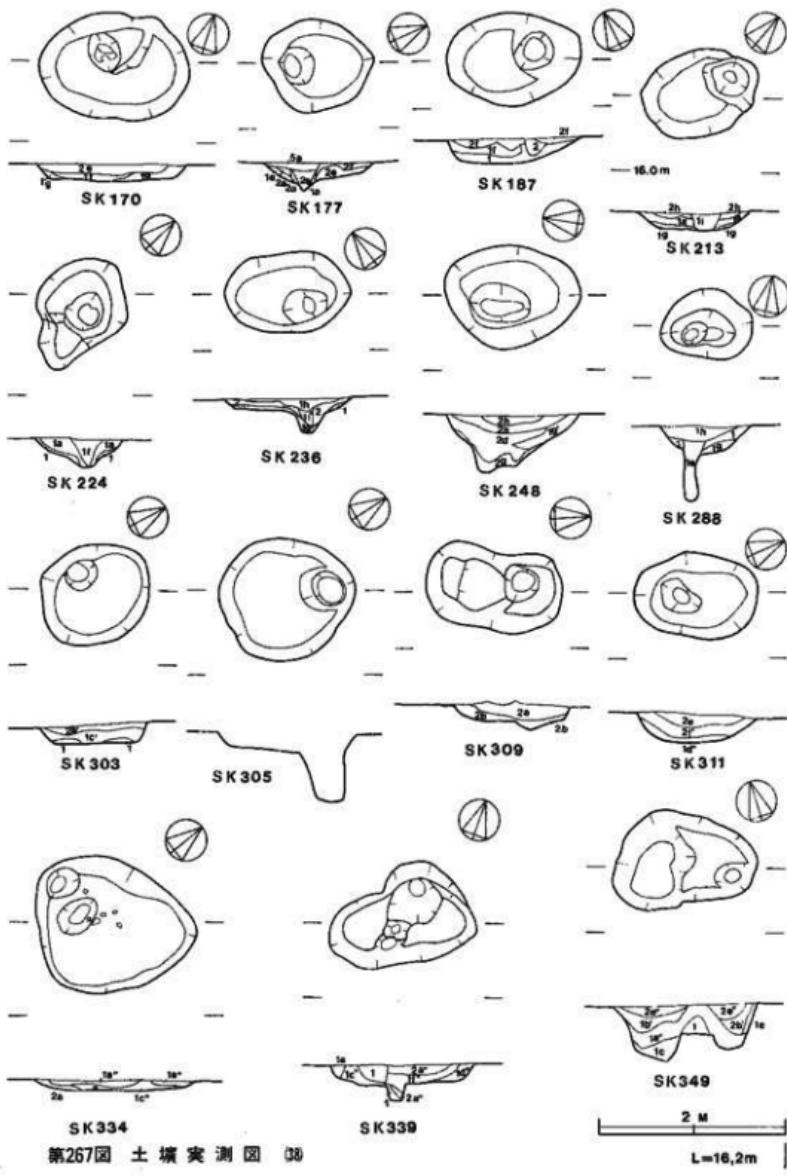


第265図 土壌実測図(3)

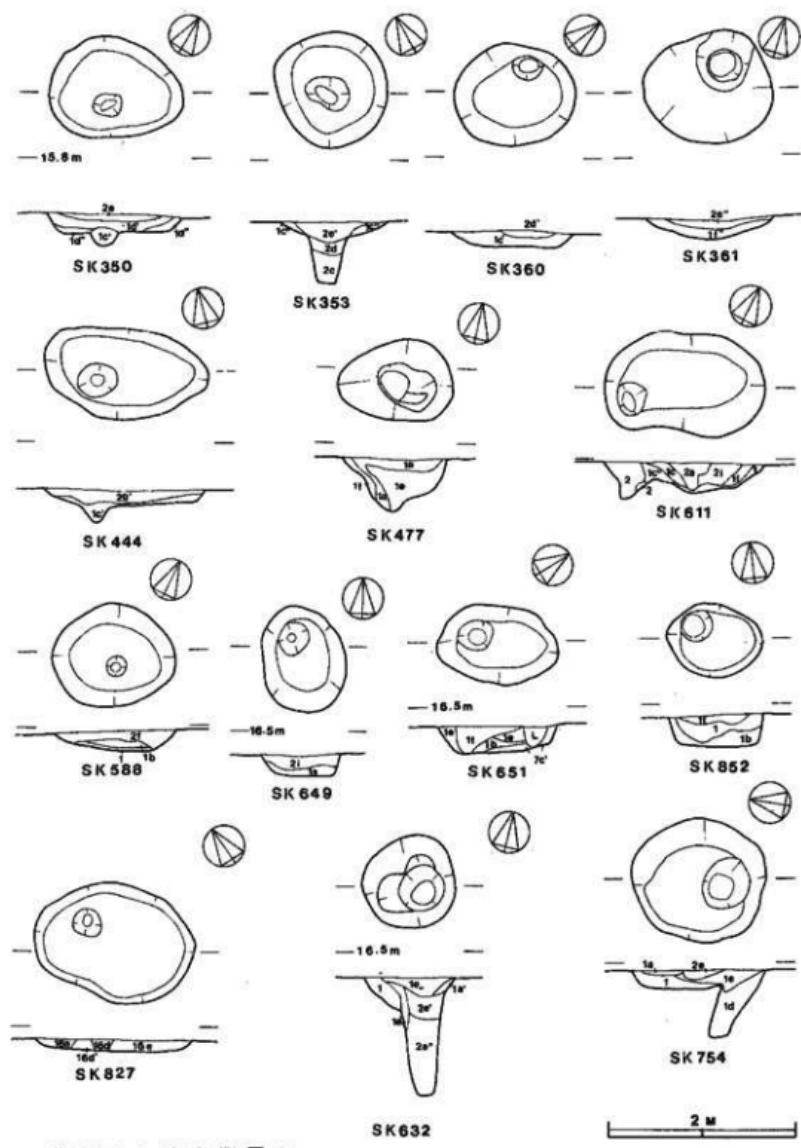


第266図 土 壤 実 測 図 (3)

L=16,2m

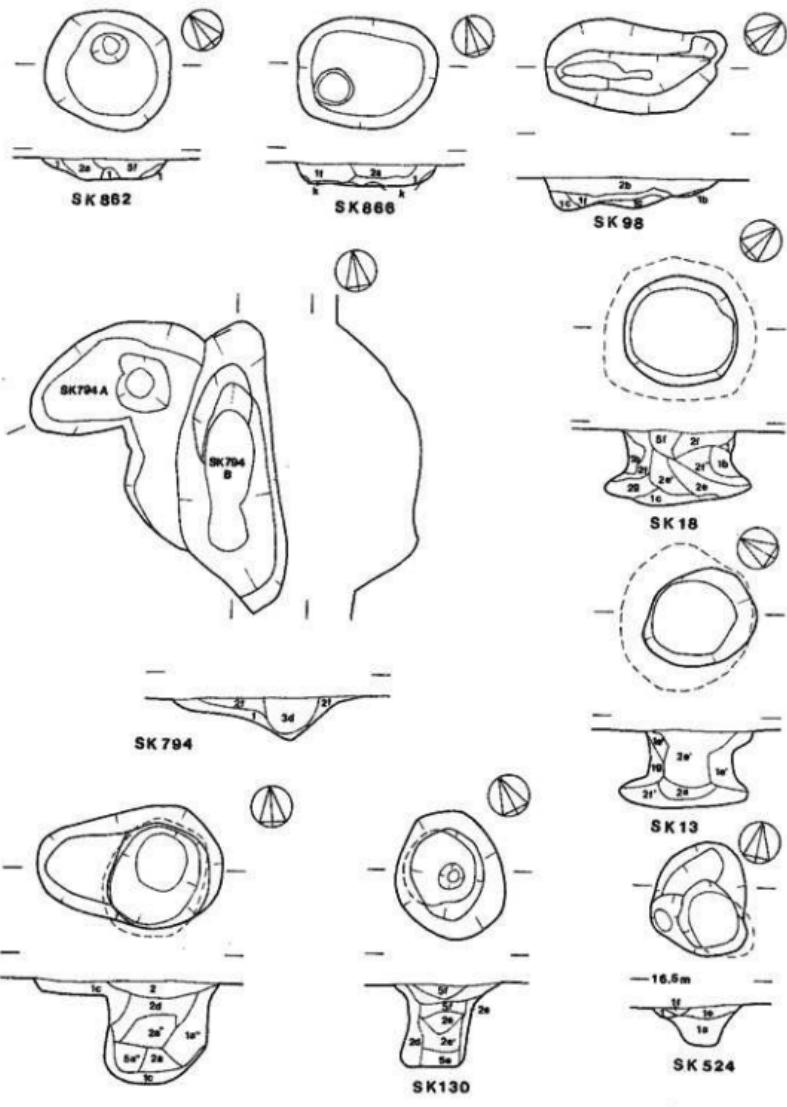


第267図 土 壤 実 測 図 38



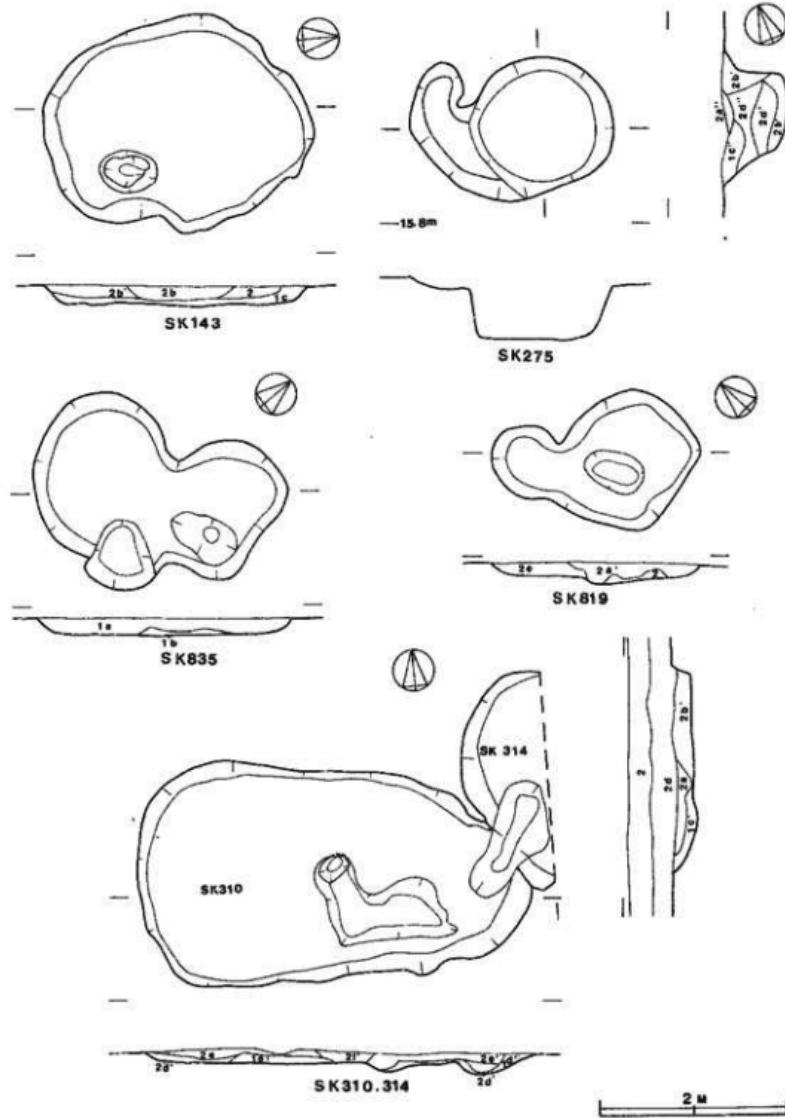
第268図 土 壤 実 測 図 (39)

-297-



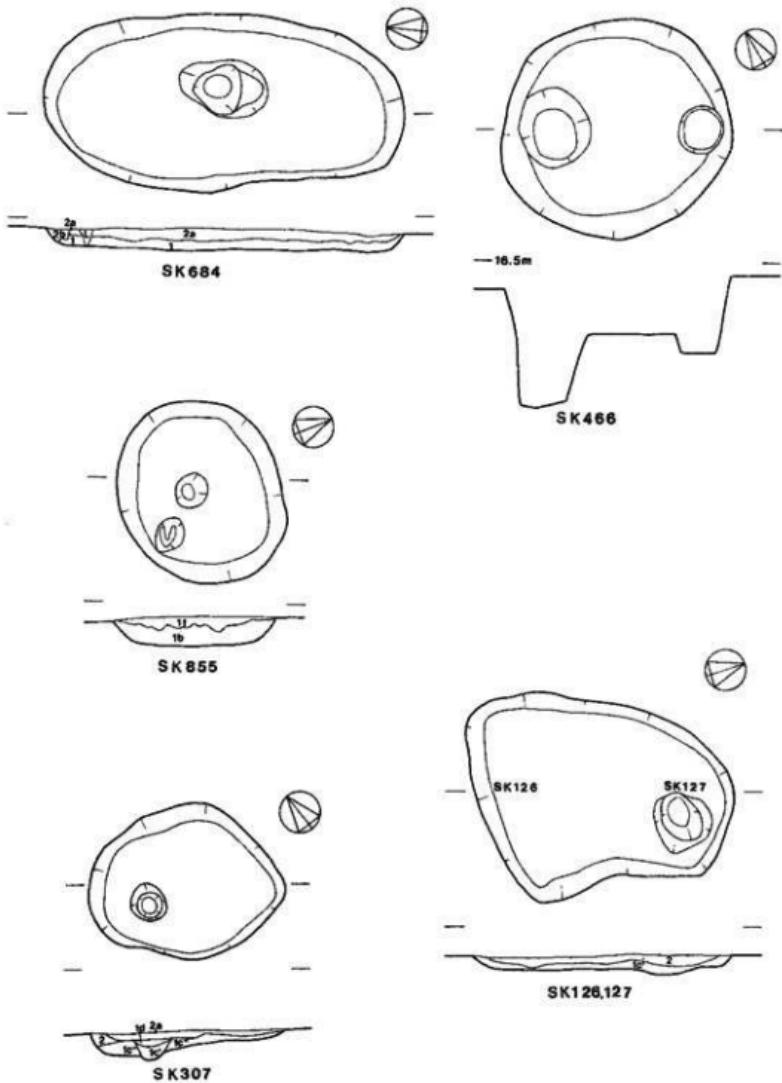
第269図 土 壤 実 測 図 (4)

L=16.2m



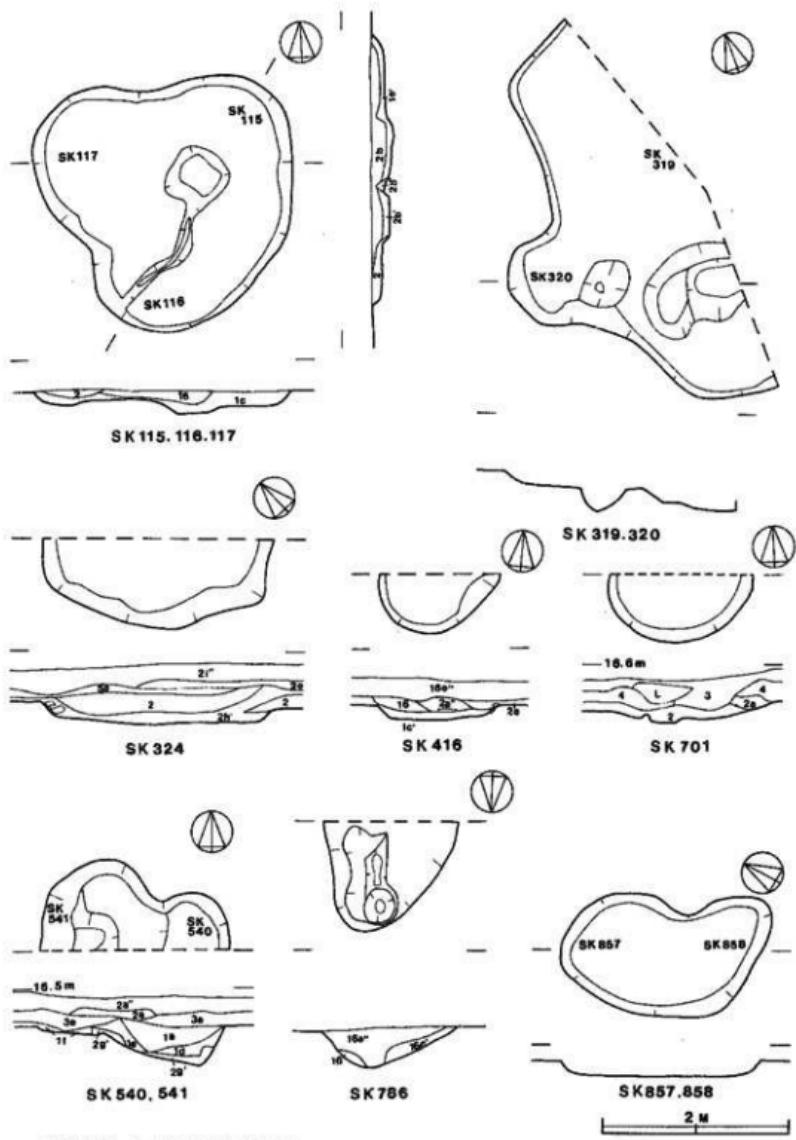
第270図 土壌実測図 (1)

L=16.2m

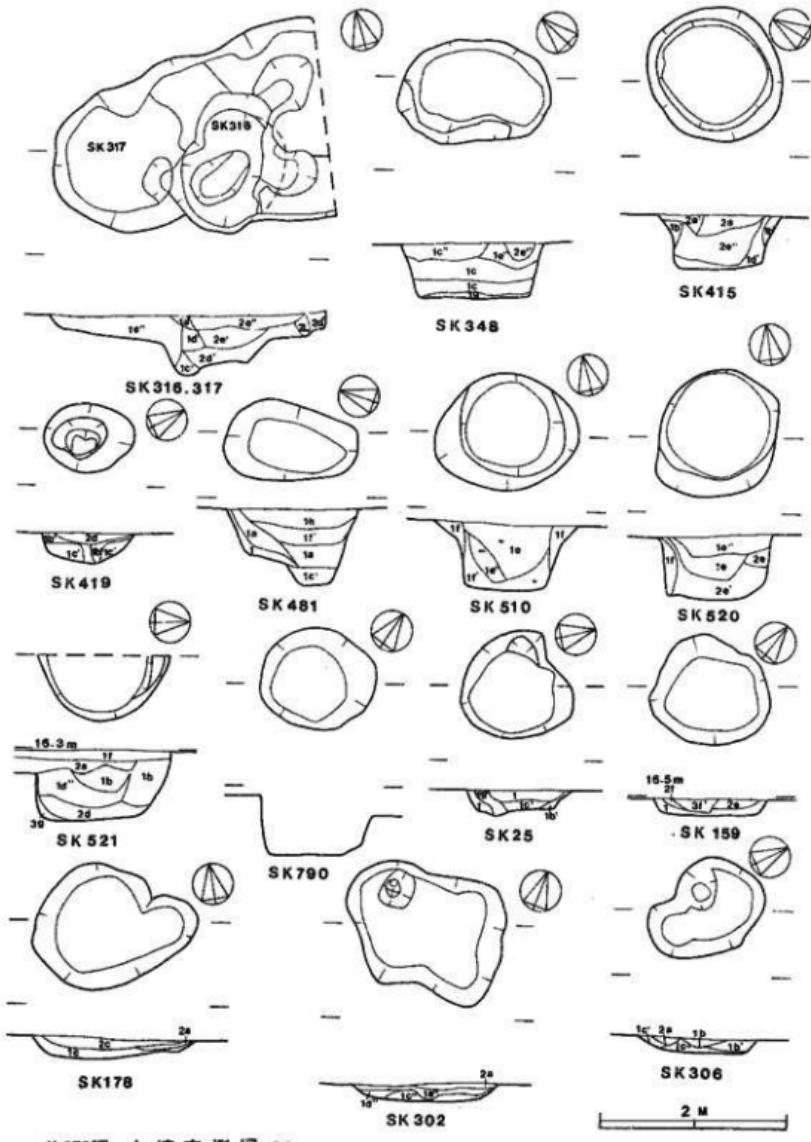


第271図 土 壤 実 測 図 (4)

2 M  
L=16.2m

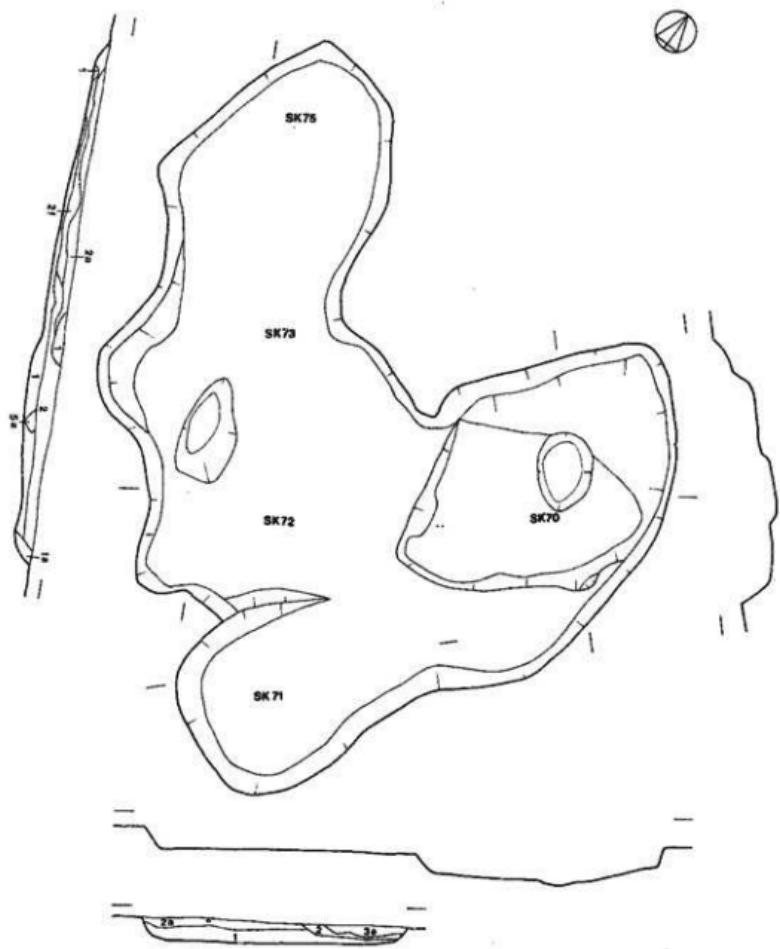


第272図 土 壤 対 測 図 (3)



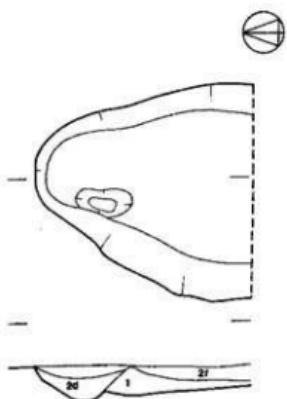
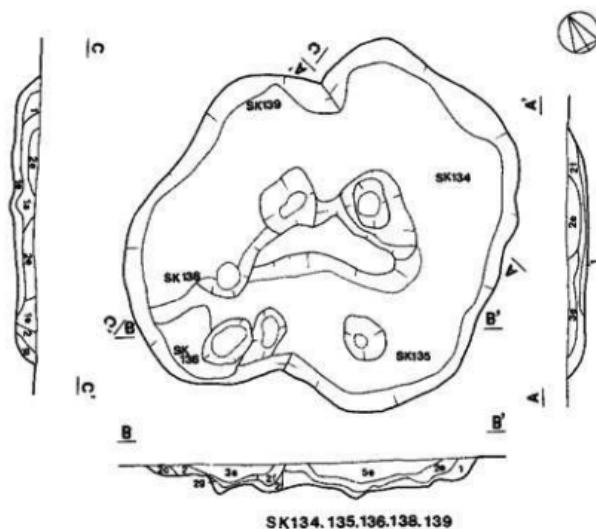
第273図 土壌実測図 (4)

L=16,2m

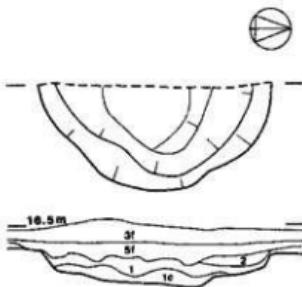


SK 70. 71. 72. 73. 75

2 M

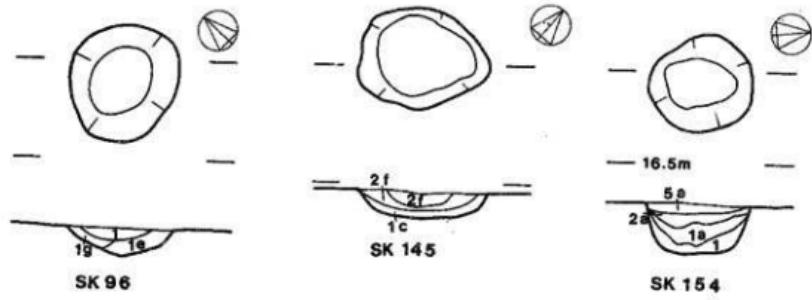
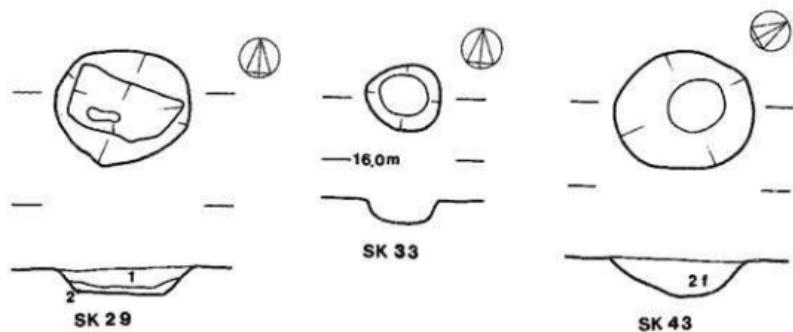
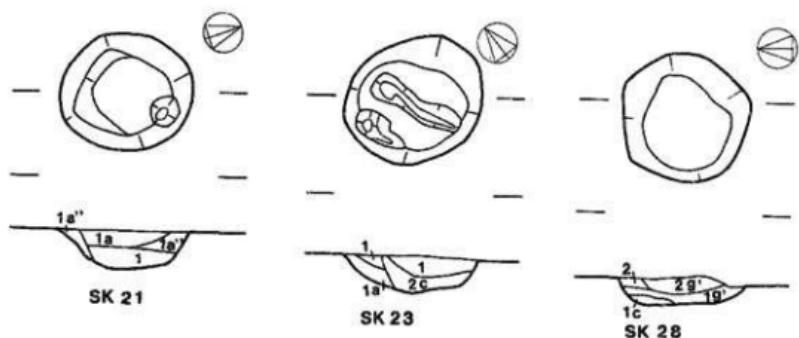


SK759



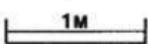
S K193

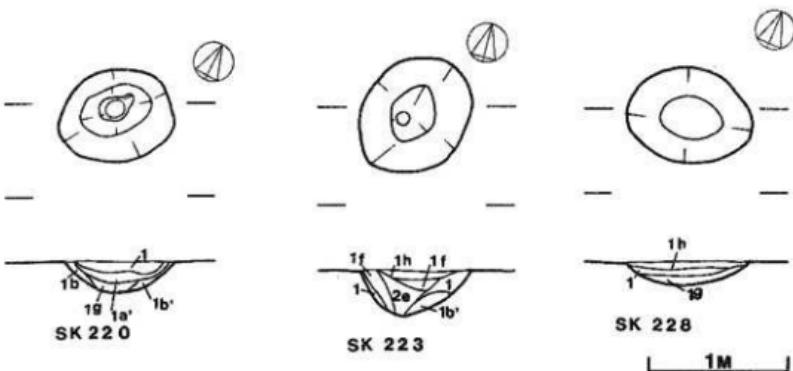
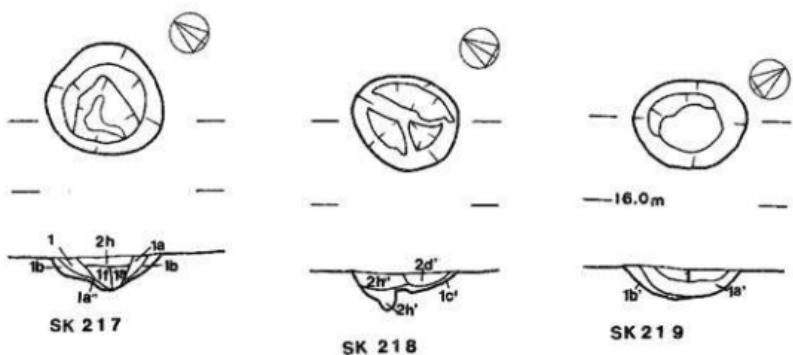
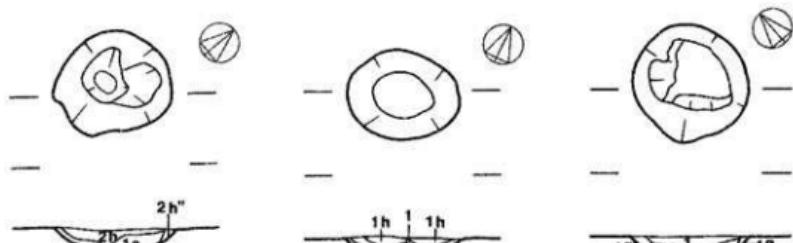
2 M



第276図 土 壤 実 測 図 (4)

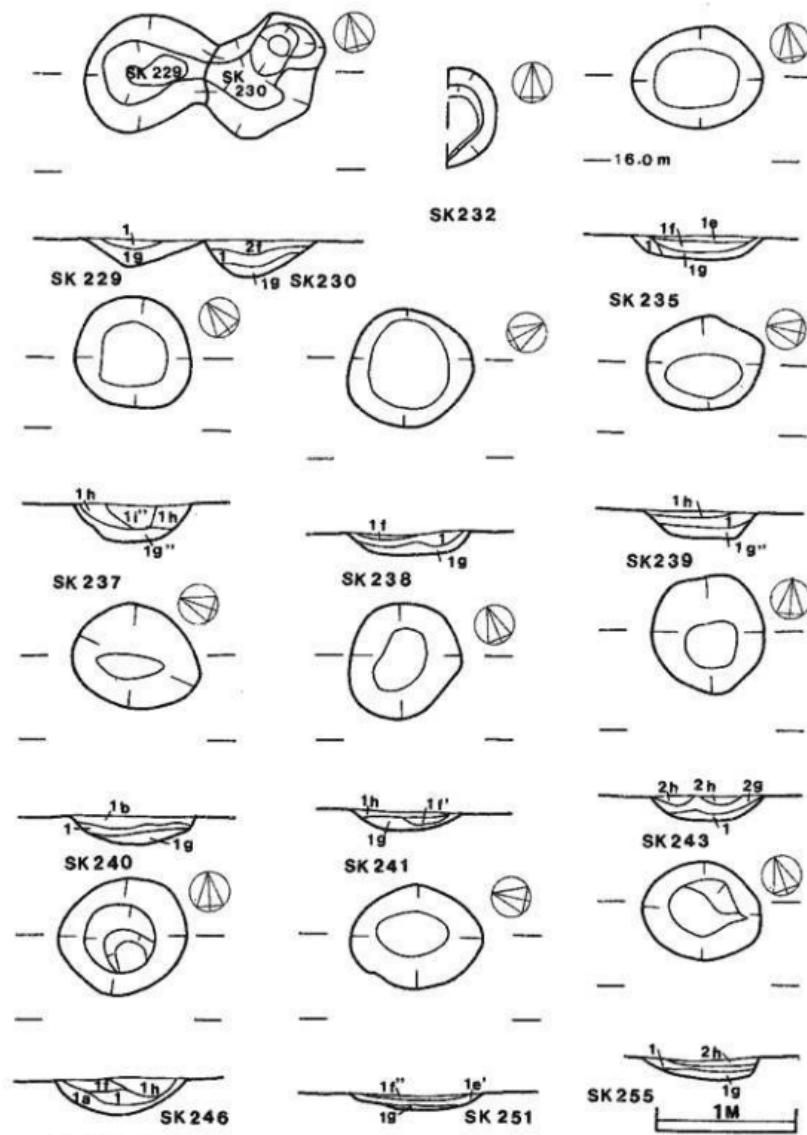
L=16.2m



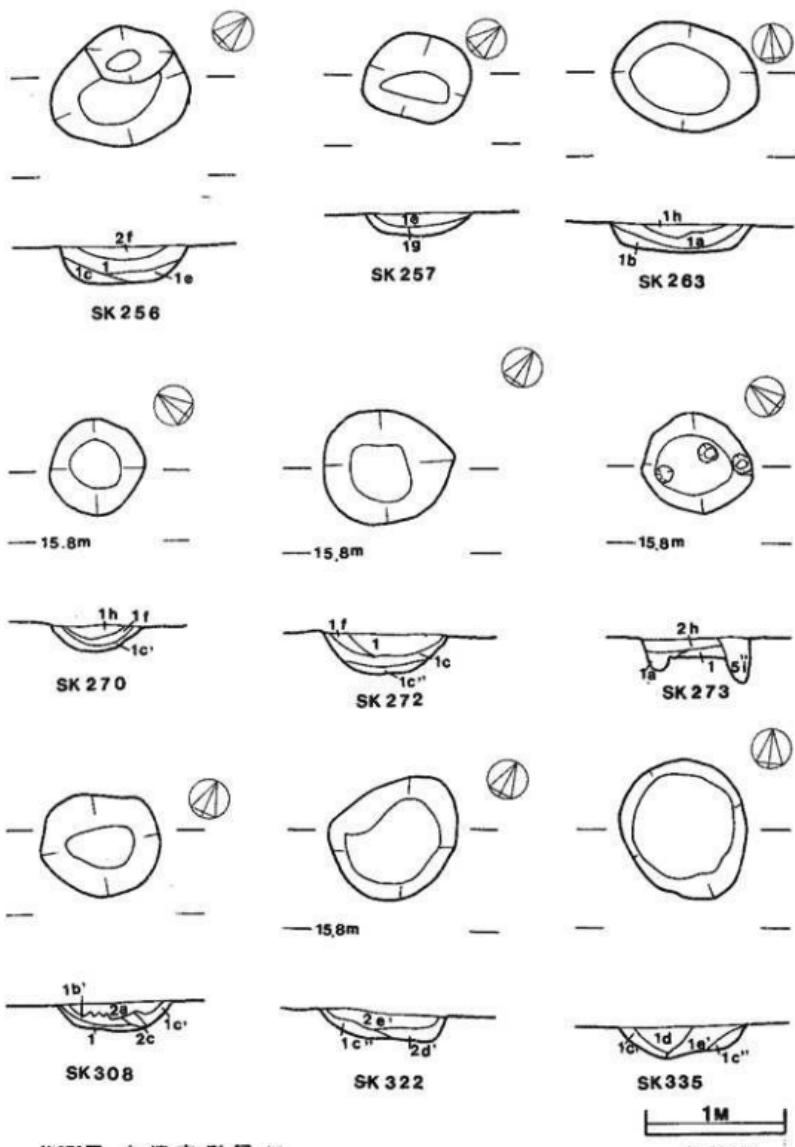


第277図 土 壤 実 測 図 (4)

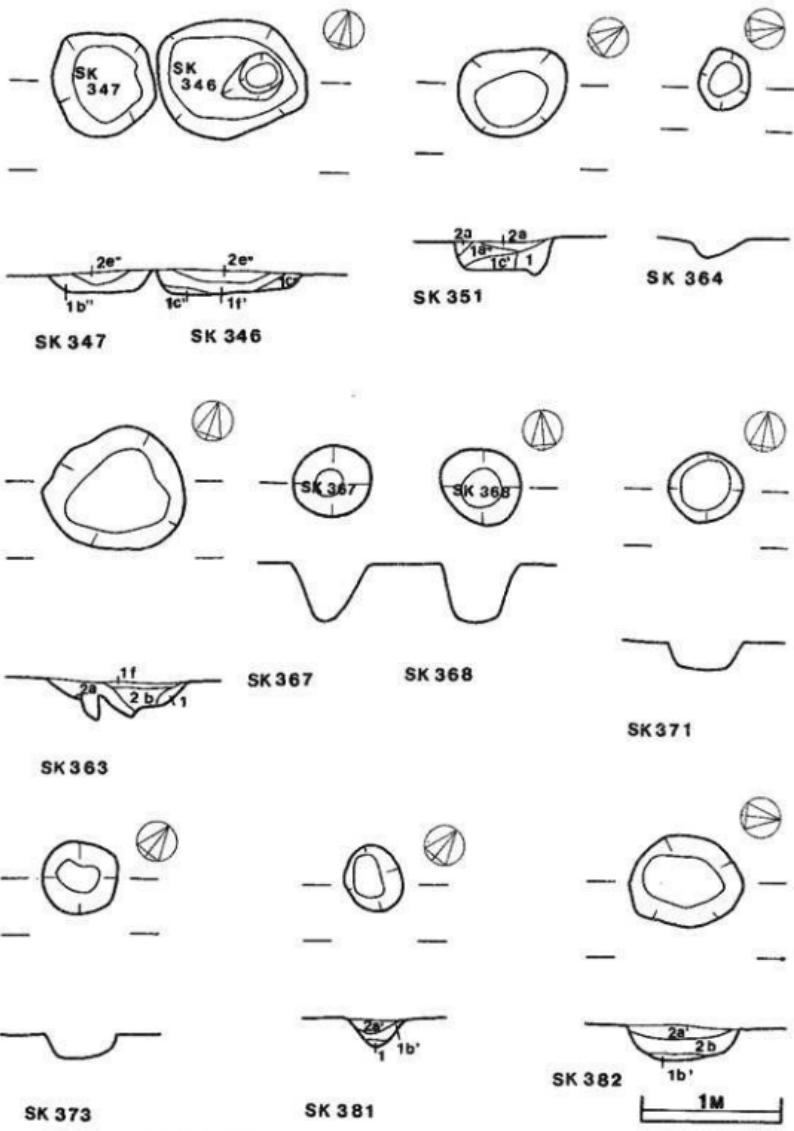
L=16.2m



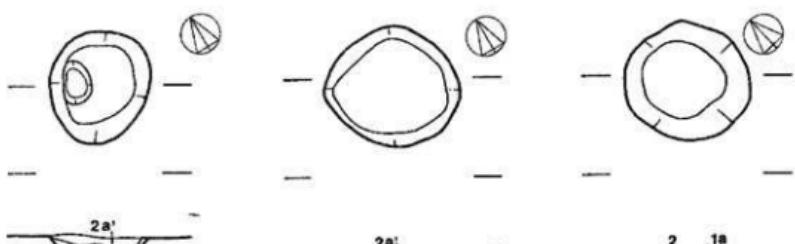
第278図 土壌実測図 (4)



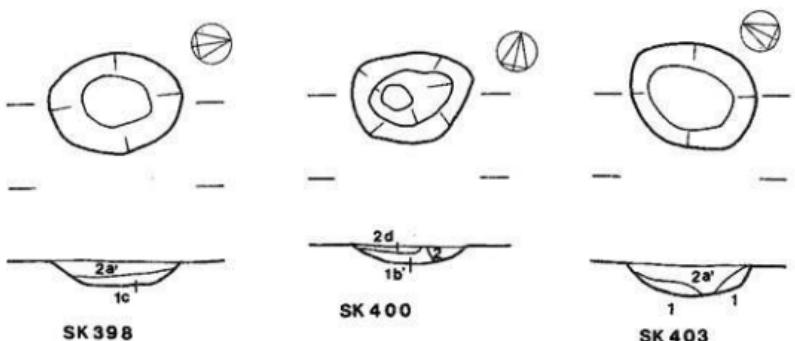
第279図 土 壤 実 測 図 (5)



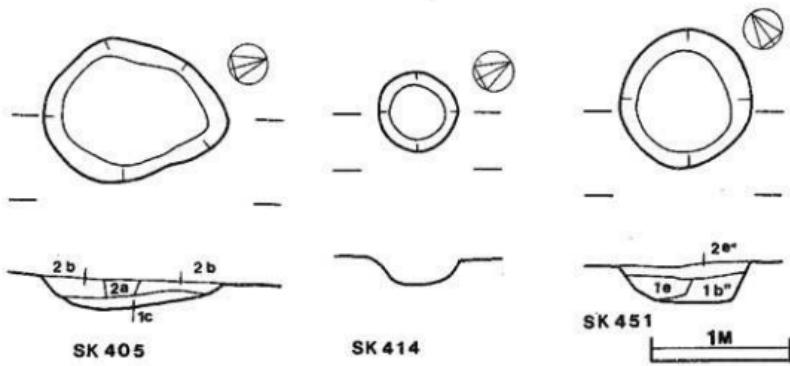
第280図 土 壤 実 測 図 (5)



SK 383                    SK 388                    SK 391

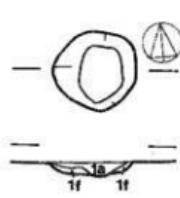
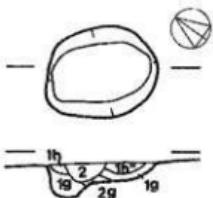
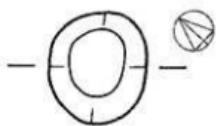


SK 398                    SK 400                    SK 403



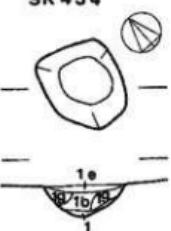
第281図 土 壤 実 測 図 (2)

L=16.2m

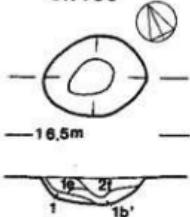


SK 479

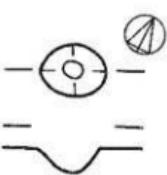
SK 480



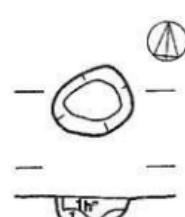
SK 486



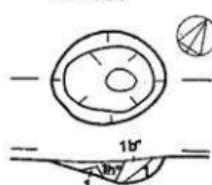
SK 509



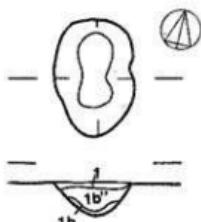
SK 517



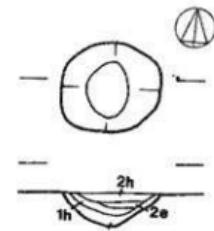
SK 491



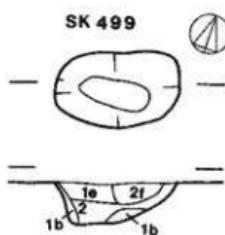
SK 511



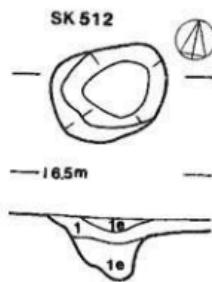
SK 518



SK 499



SK 512

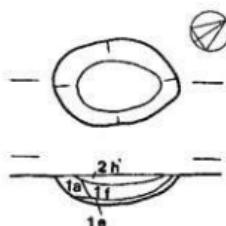
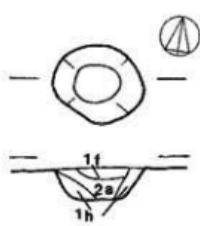
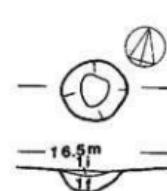
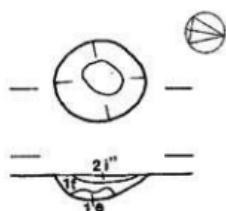
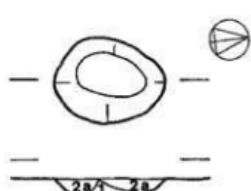
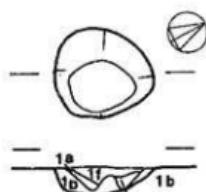
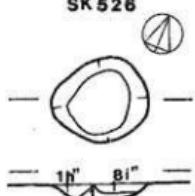
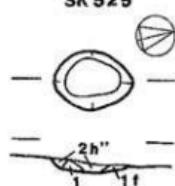
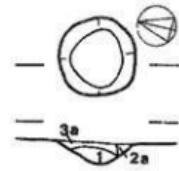
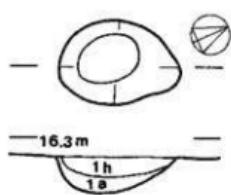


SK 523



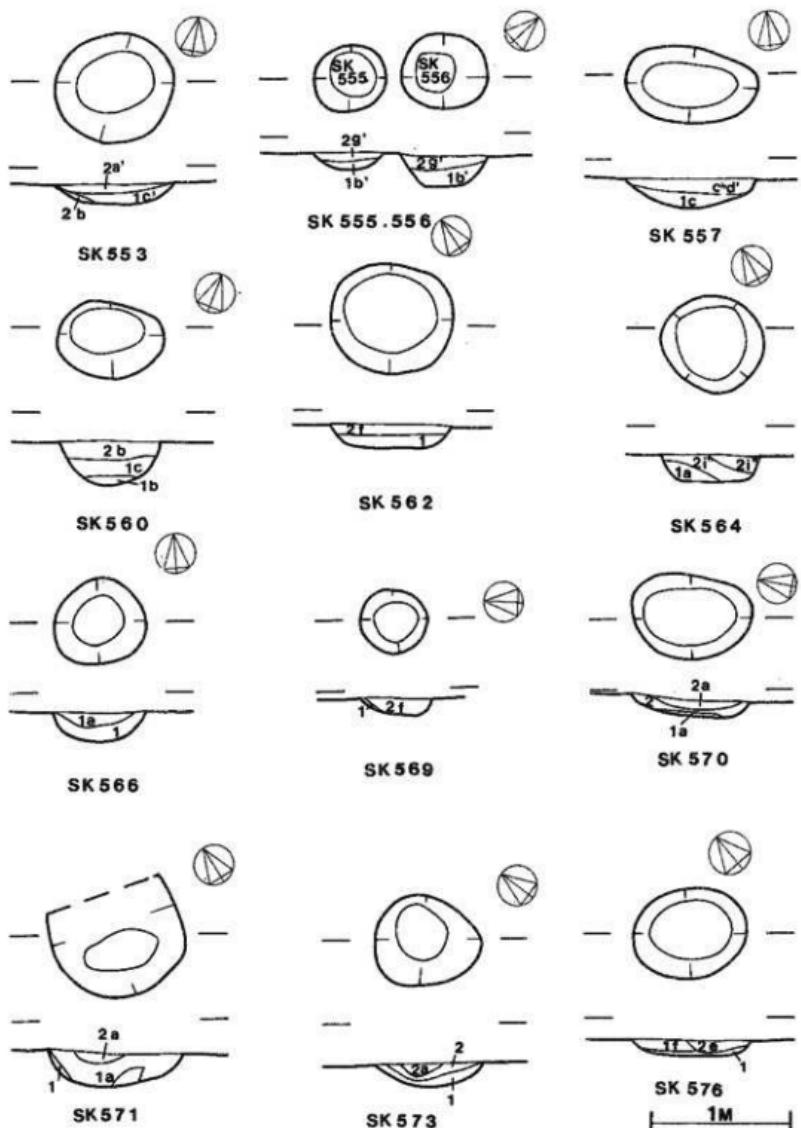
L=16,2m

第282図 土 壤 実 測 図 (5)



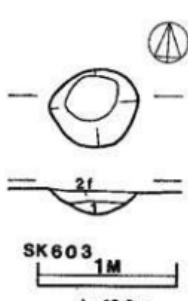
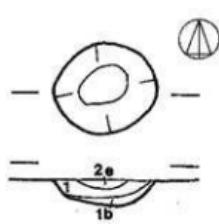
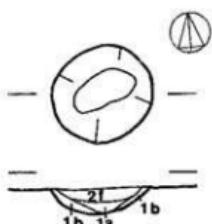
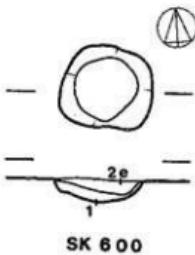
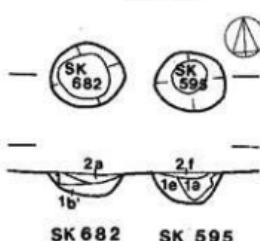
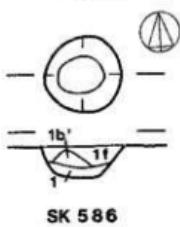
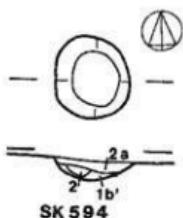
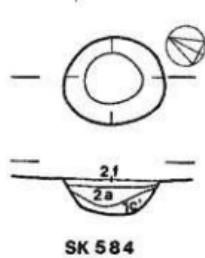
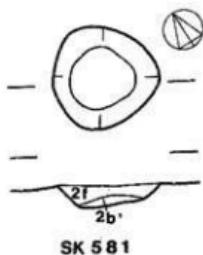
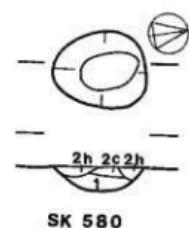
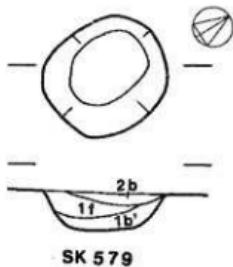
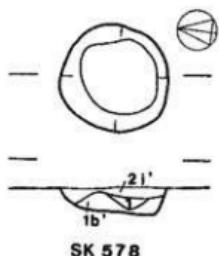
第283図 土 壤 実 測 図 54

L=16.2m

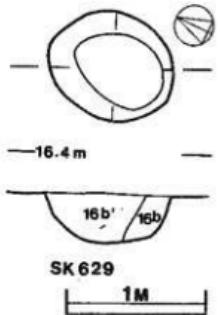
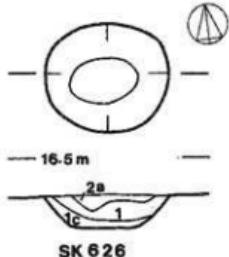
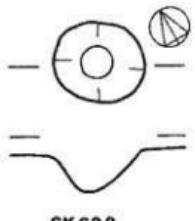
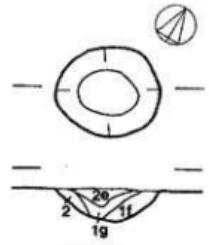
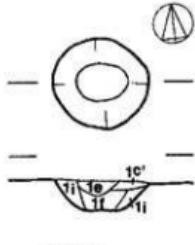
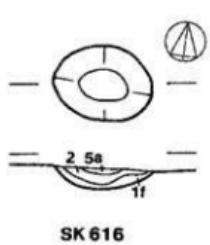
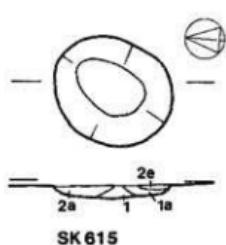
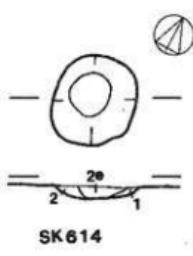
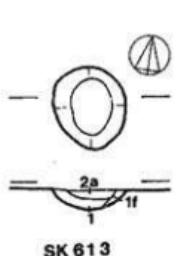
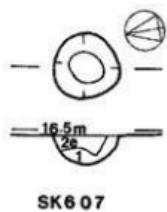
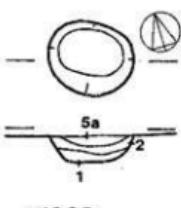
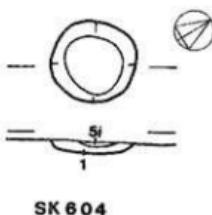


第284図 土 壤 実 測 図 (5)

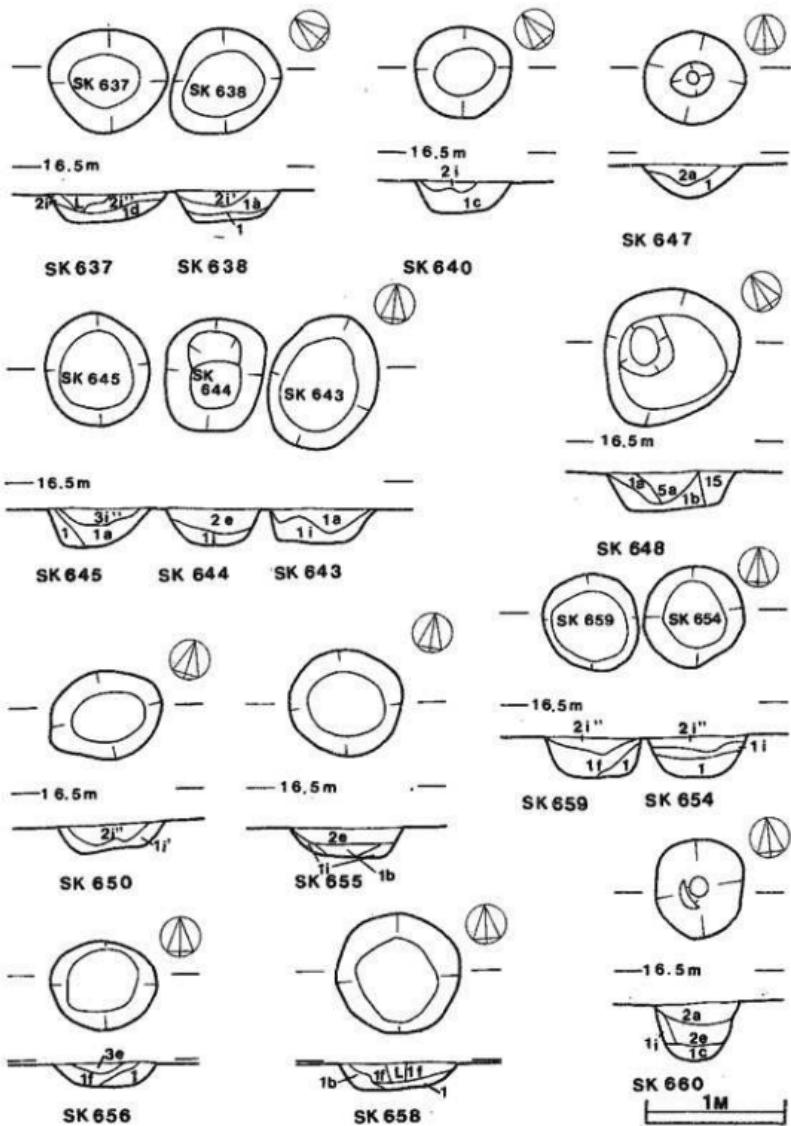
L=16,2m



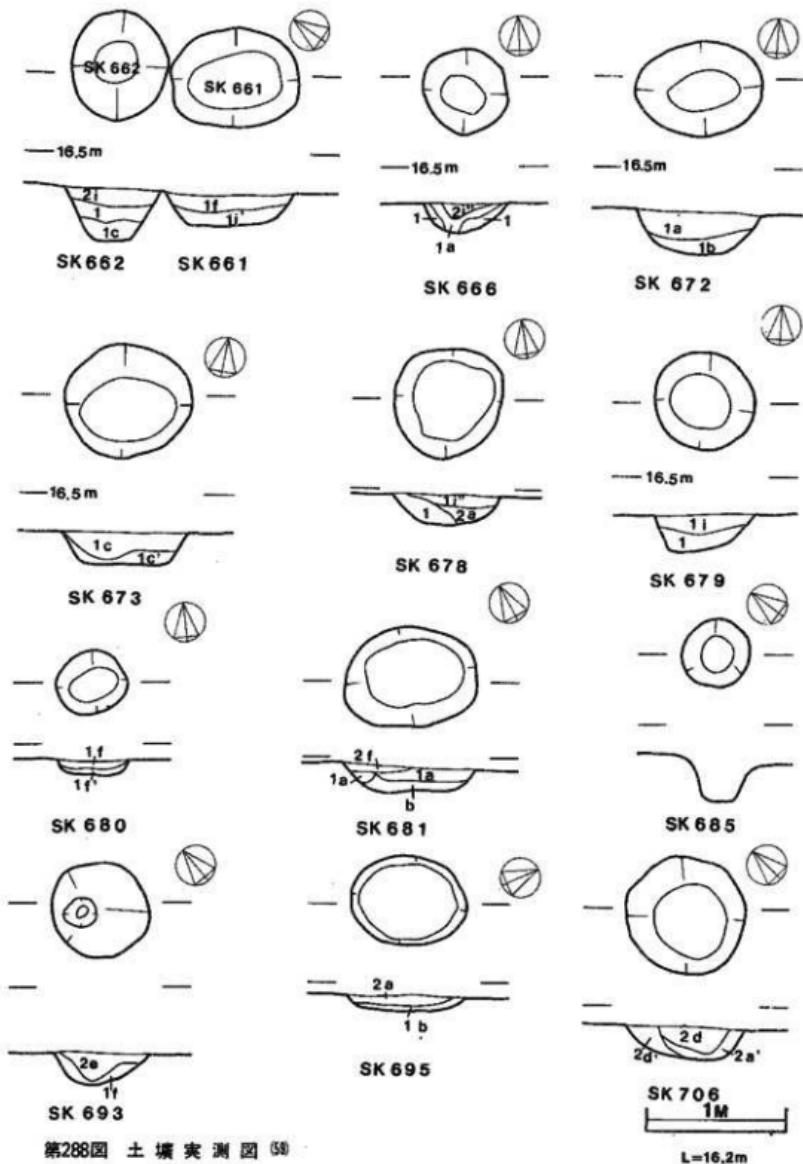
第285図 土 壤 実 測 図 56



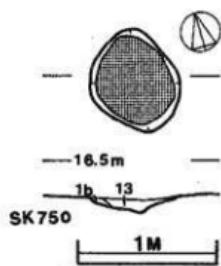
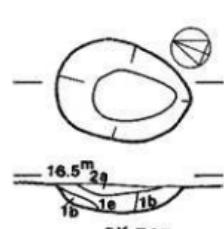
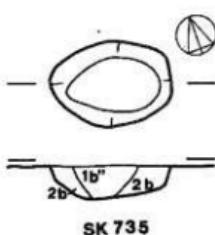
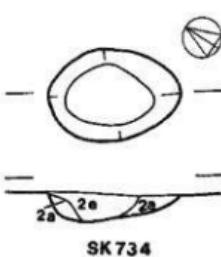
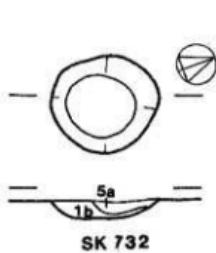
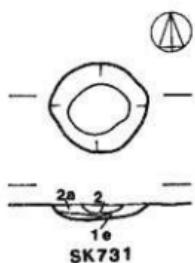
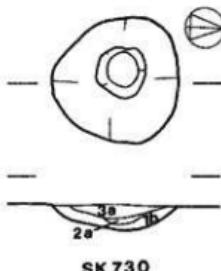
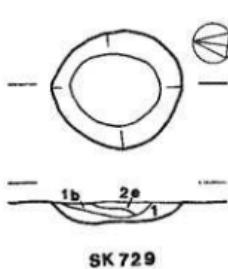
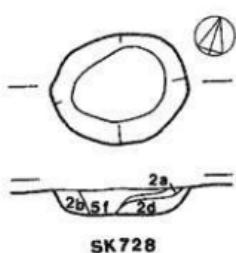
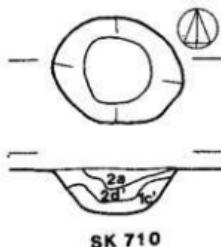
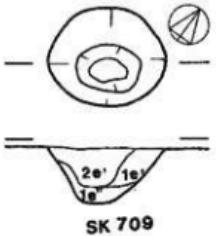
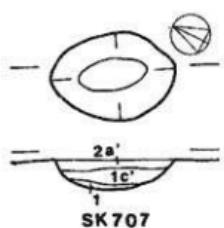
第286図 土 壤 実 測 図 (57)



第287図 土 壤 実 測 図 58

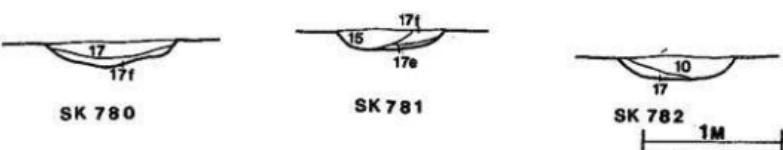
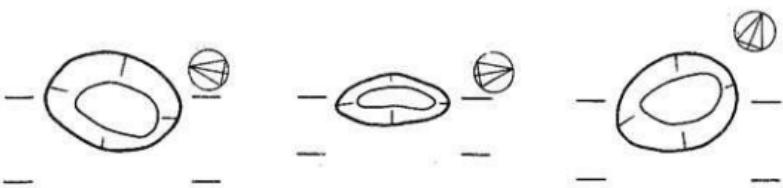
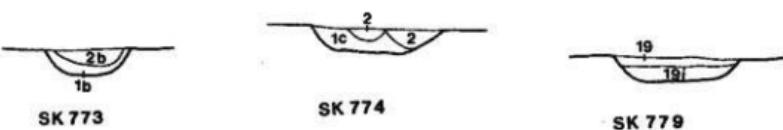
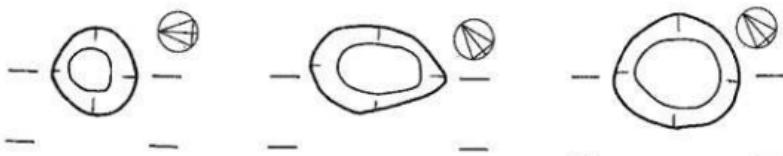
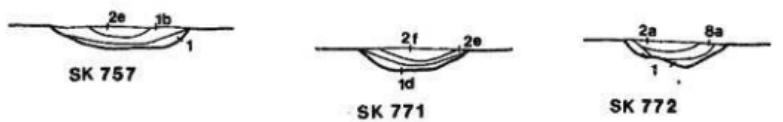
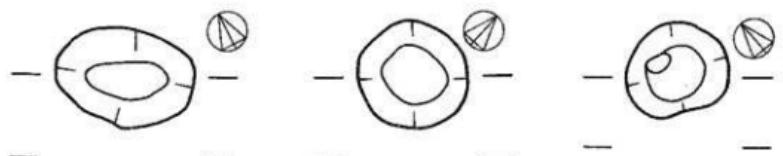


第288図 土 壤 実 測 図 (5)



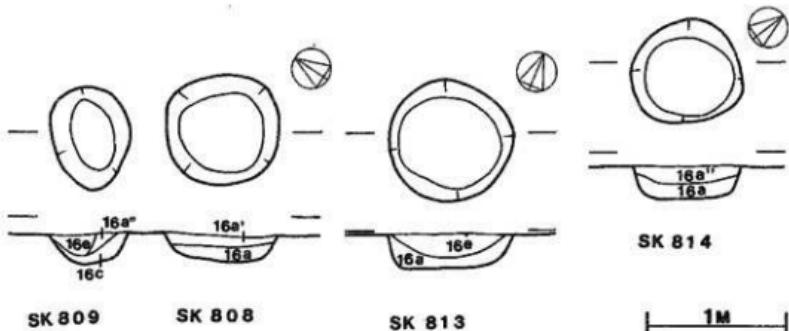
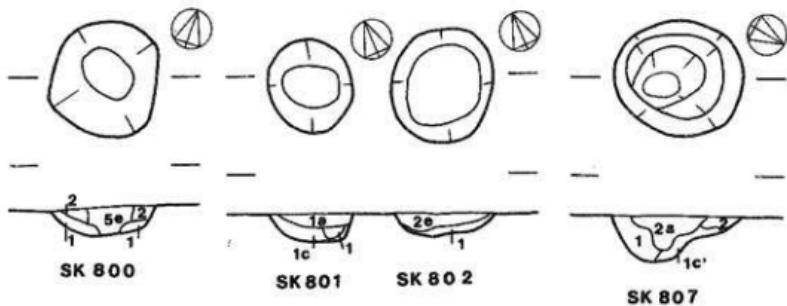
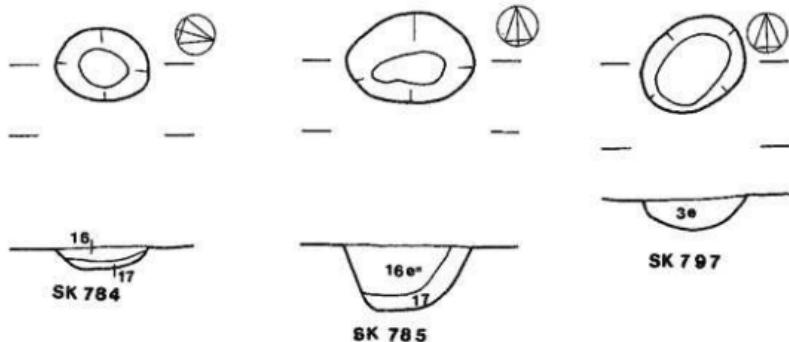
第289図 土 壤 実 測 図 (6)

L=16.2m



第290図 土 壤 実 測 図 (1)

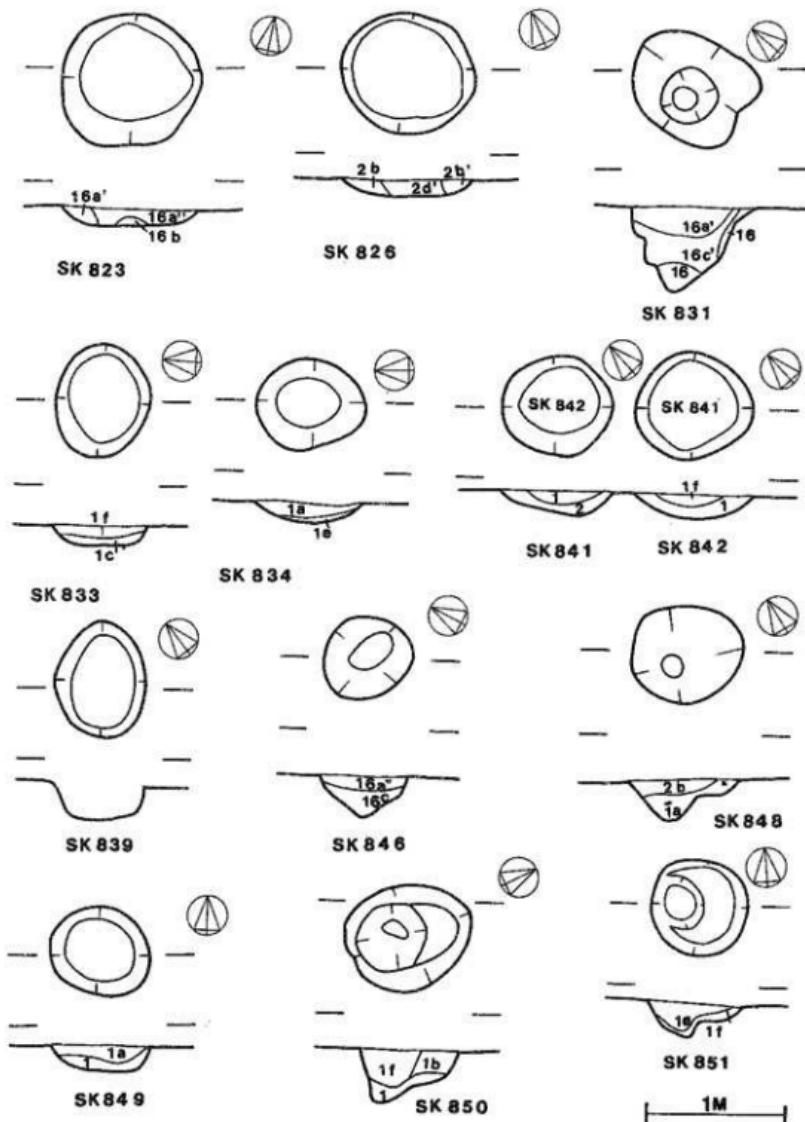
L=16.2m



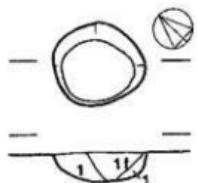
第291図 土 壤 実 測 図 (2)

1M

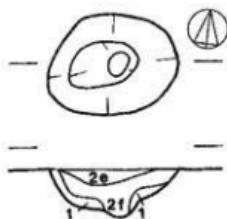
L=16.2m



第292図 土 壤 実 測 図 (3)



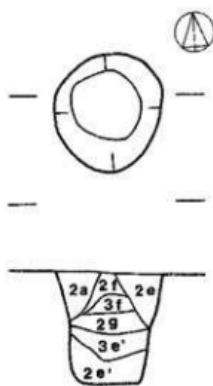
SK 853



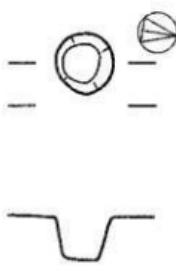
SK 864



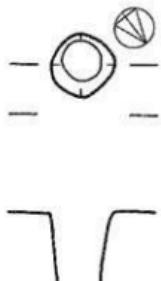
SK 365



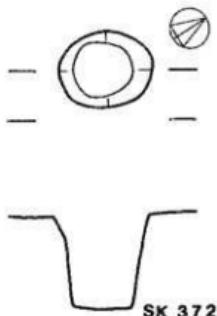
SK 91



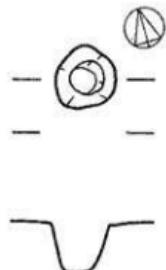
SK 369



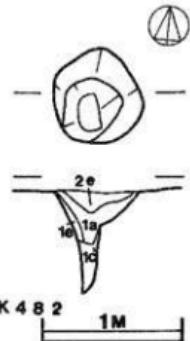
SK 370



SK 372

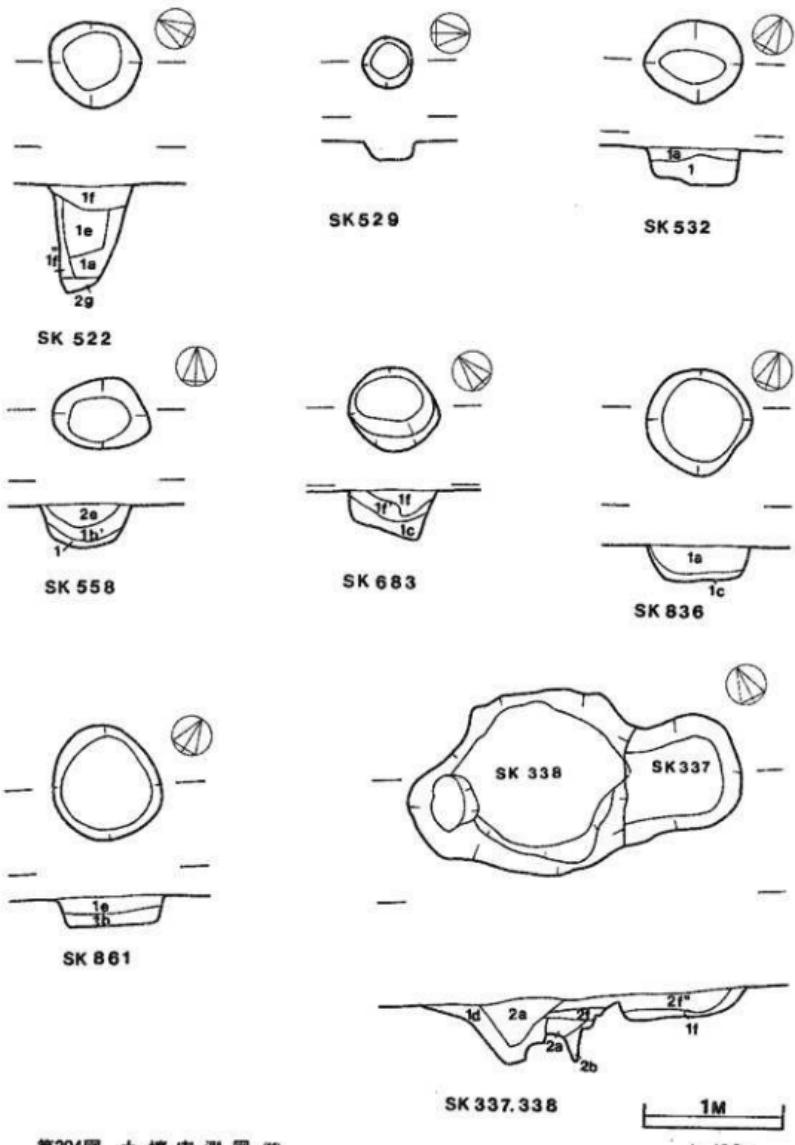


SK 379

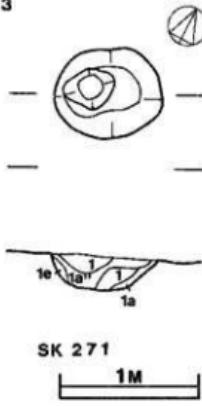
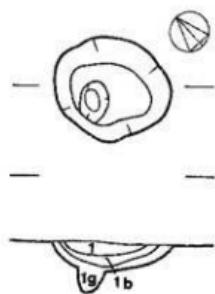
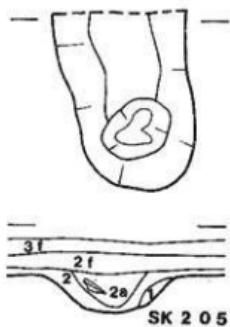
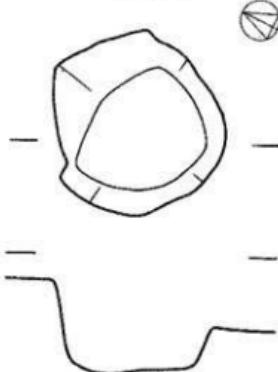
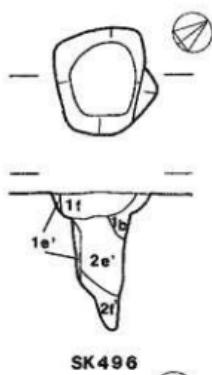
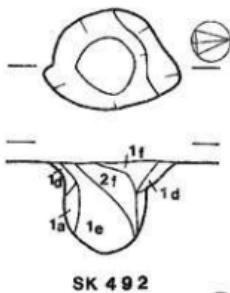
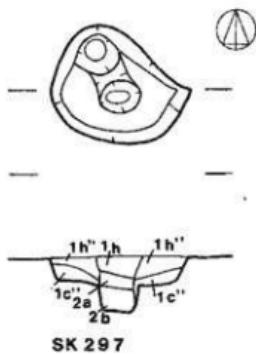


SK 482

L=16.2m

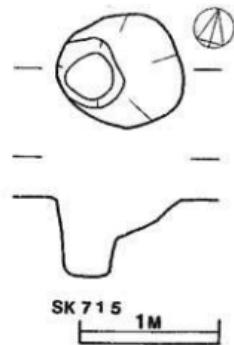
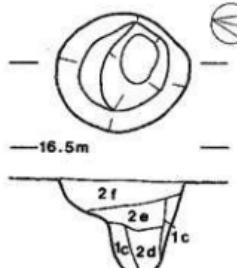
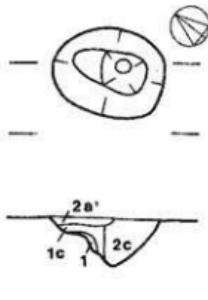
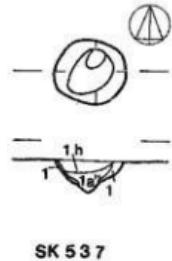
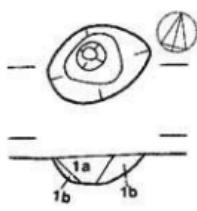
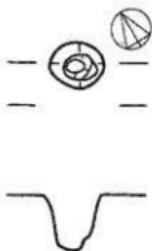
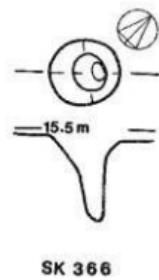
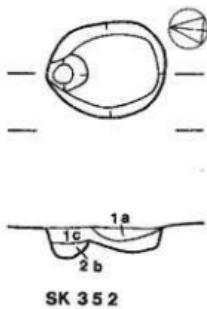
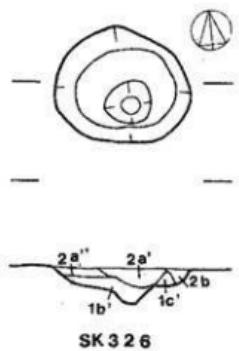


第294図 土 壤 實 測 図 (4)

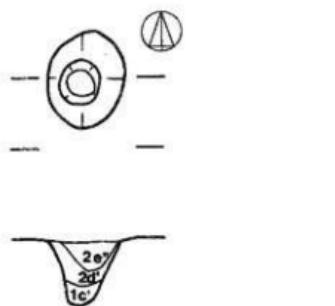
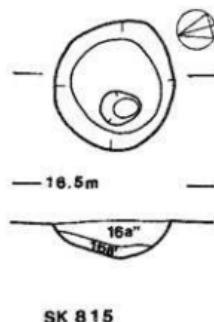
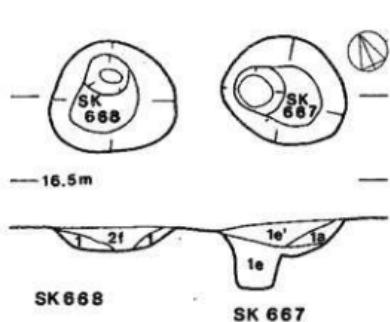


L=16,2m

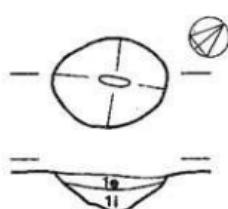
第295図 土 壤 實 測 図 (5)



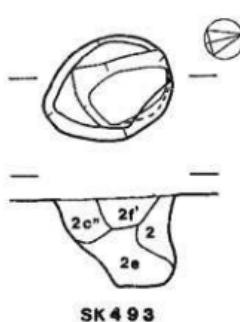
第296図 土 壤 実 測 図 (3)



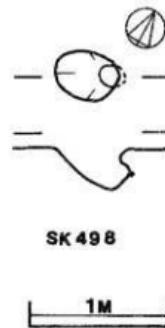
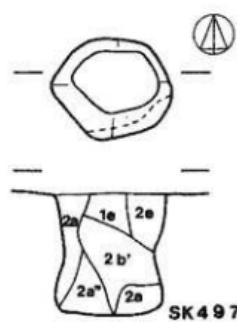
SK 362

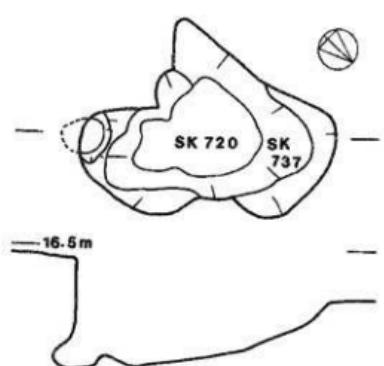


SK 619

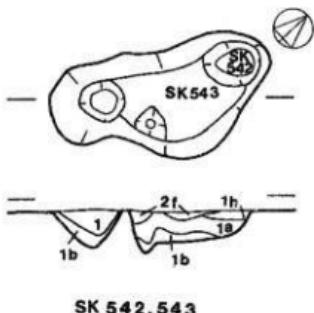


第297図 土 壤 実 測 図 (6)

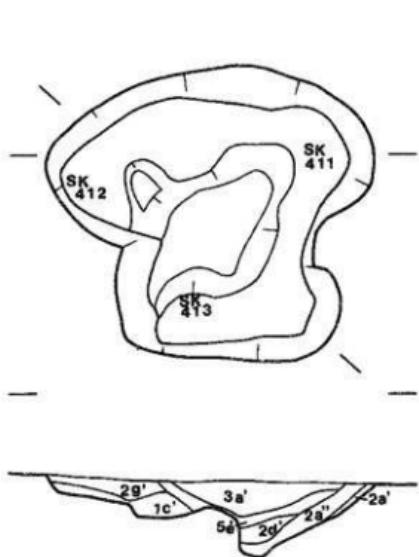




SK 720.737

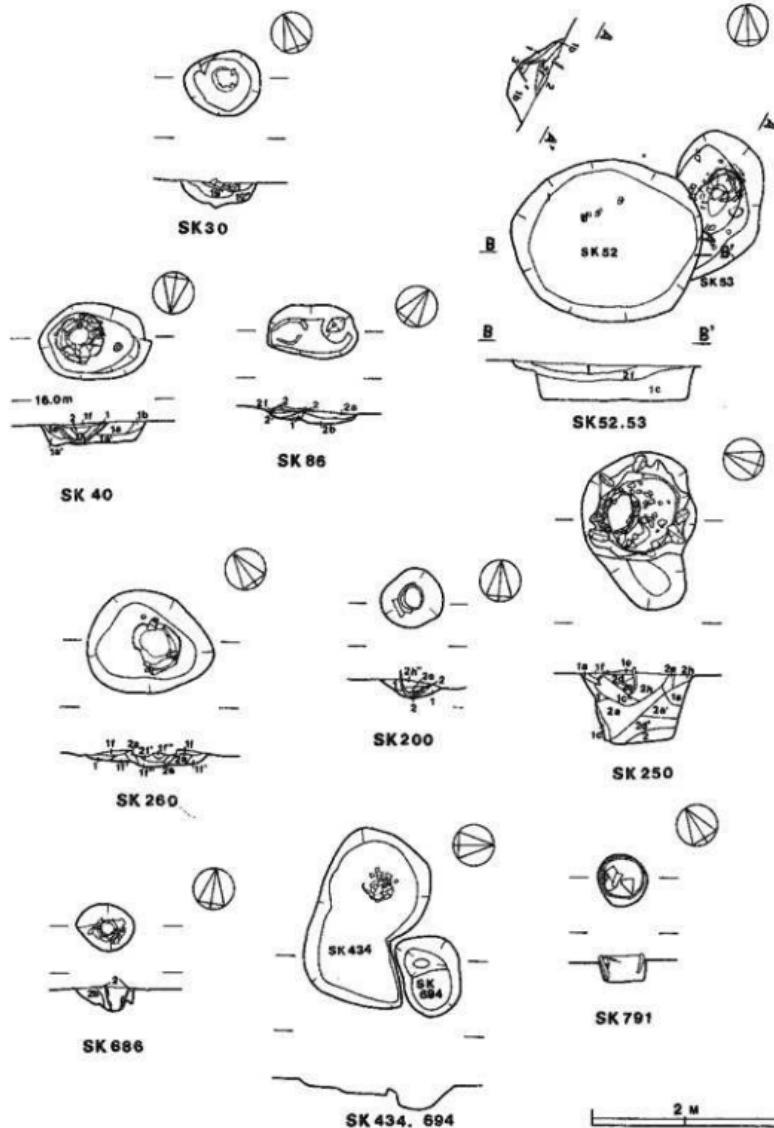


SK 542.543

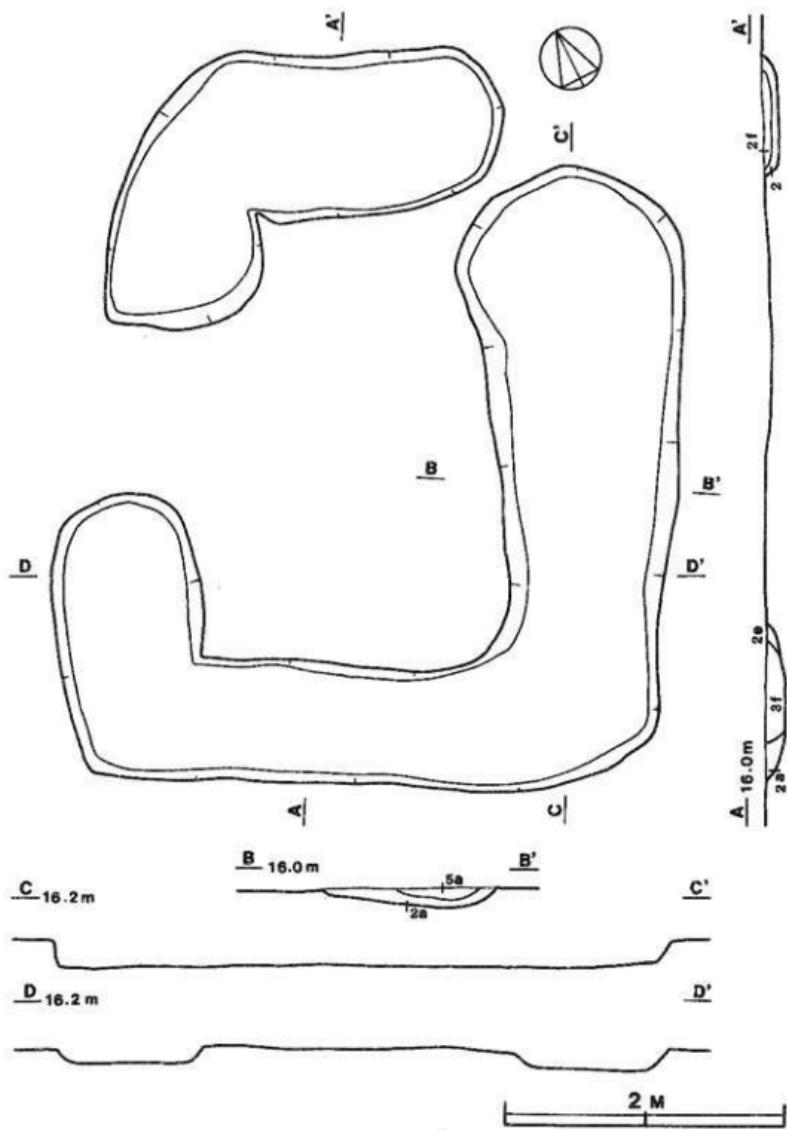


第298図 土 壤 実 測 図 (4)

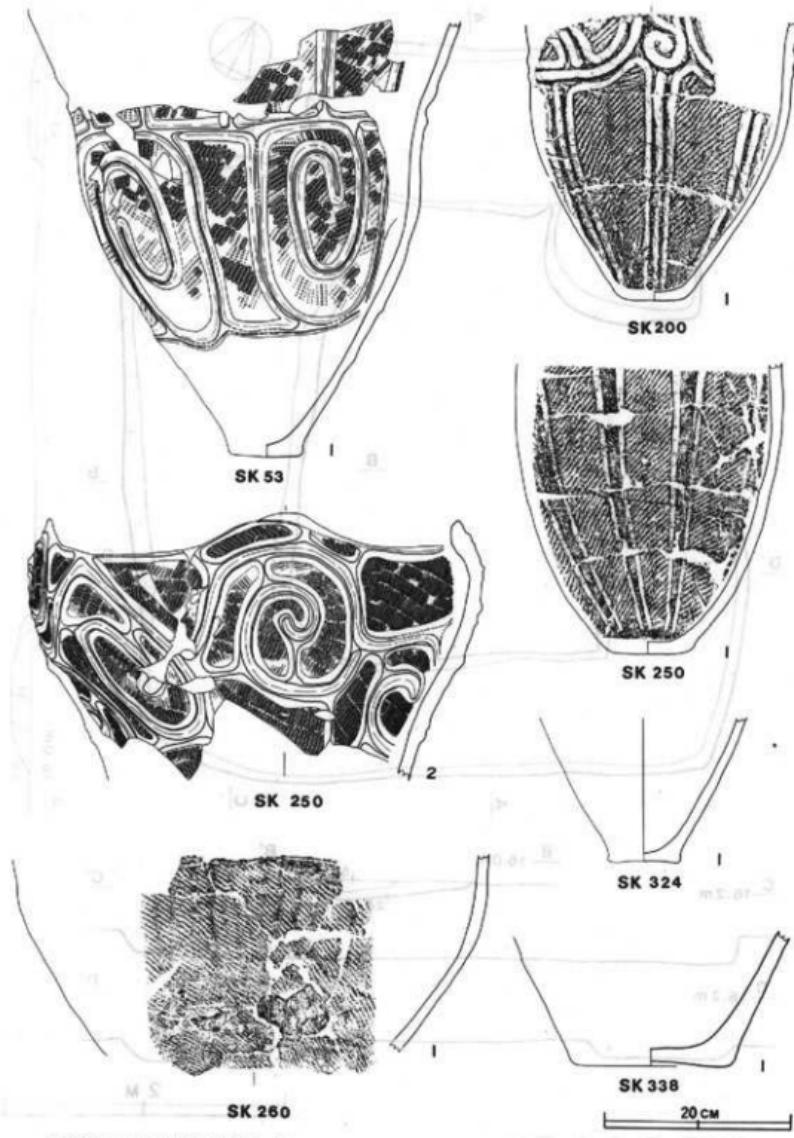
L=16.2m



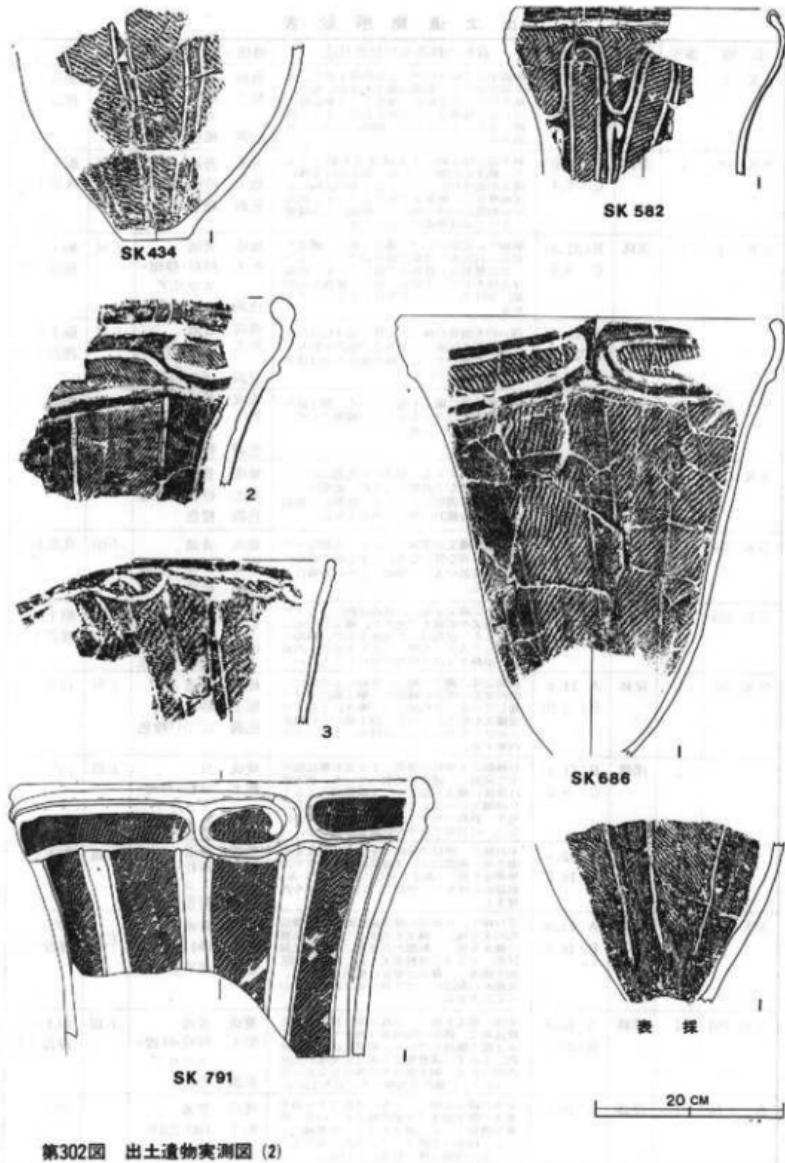
第299図 埋設土器実測図 (1)



第300図 溝 実 测 図 (1)



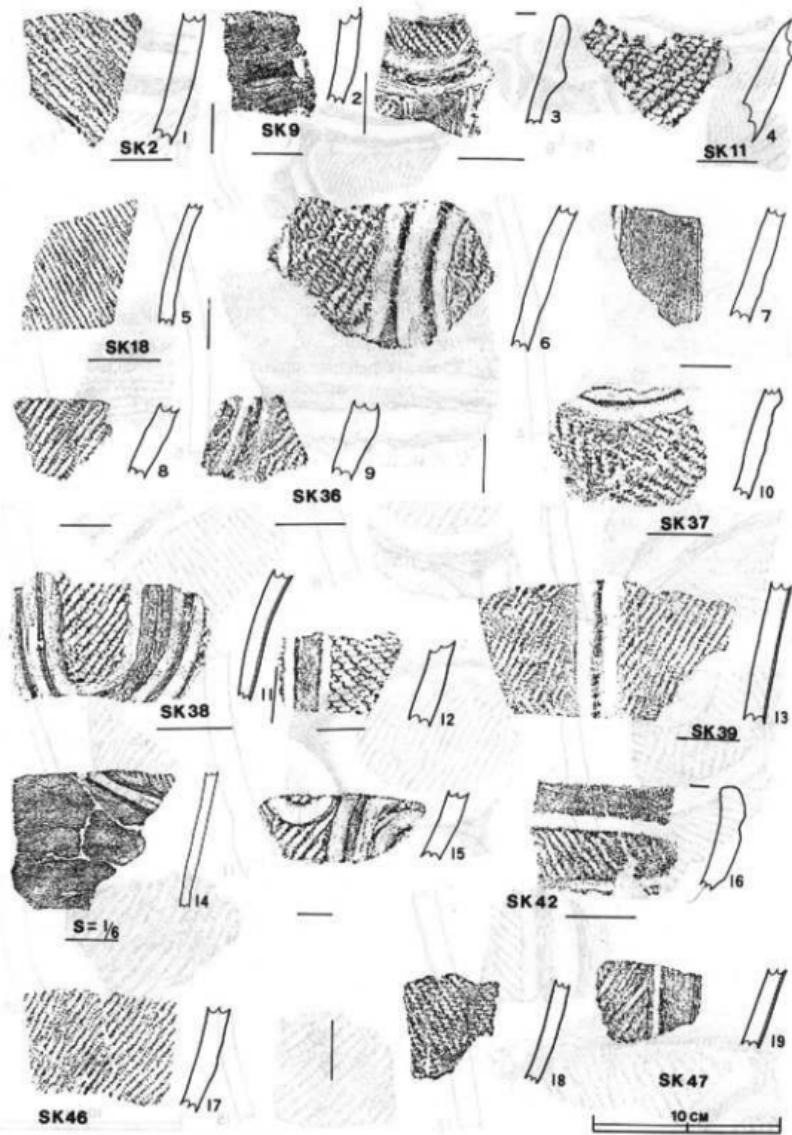
第301図 出土遺物実測図(1)



第302図 出土遺物実測図 (2)

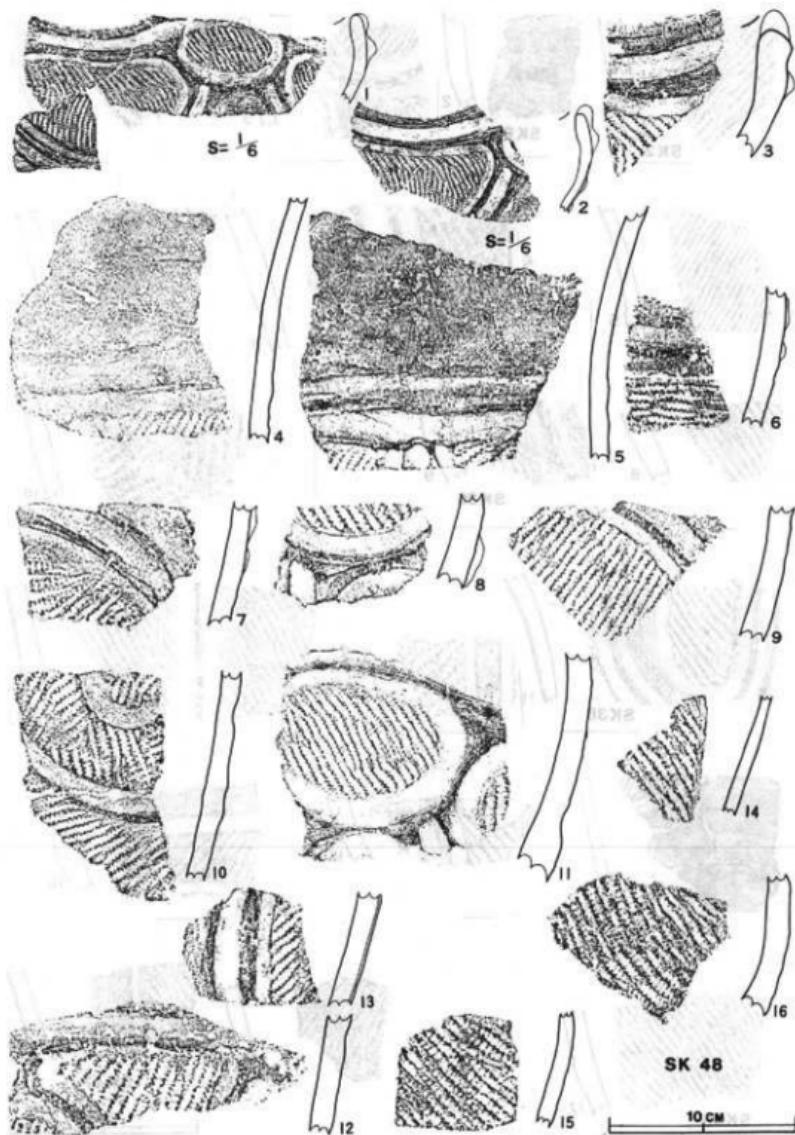
出土遺物解説表

遺構	番号	器種	法量(cm)	器形の特徴及び整形技法	焼成・胎土・色調	時期	備考
S K - 53	1	深鉢	A 38.0 B 47.0	楕円形で、底より付けによる脚部を持ち、上部に内縫がある。側面は織文を全面に施し、底付部分による複数の横筋文があり、底部は丸く内縫がある。縁部はやや丸みを有し、小さく内縫があるから立ち上がり、側面はいたって外傾する。	焼成 普通 胎土 砂粒・砂礫・ スコリア 色調 褐色	E II	60% 埋設土器
S K - 200	1	深鉢	B(30.0) C 7.4	側面上部に複数の脚部による脚部を持ち、側面は丸みを有している。側面は全面に織文が施され、へらによる複数の横筋文があり、本体の底辺から側面まで施している。底部は丸みを有しており、不安定で厚い。底部から側面にかけて外反し、側面から底部にかけて内反し、側面には底部にかけては直線的に立ち上がる。	焼成 普通 胎土 砂粒・砂礫 色調 褐色	E III	胴下40% 埋設土器
S K - 250	1	深鉢	B(31.3) C 9.5	側面から底部にかけて縦筋文による溝筋文を施しておらず、縦筋文を充填している。側面全体に織文が施され、へらによる複数の横筋文があり、本体の底辺から側面まで施している。底部は丸みを有しており、不安定で厚い。底部から側面にかけて外反し、側面から底部にかけて内反し、側面には底部にかけては直線的に立ち上がる。	焼成 普通 胎土 砂粒・砂礫・ スコリア 色調 褐色	E III	胴下40% 埋設土器
	2	深鉢	A 43.8 B(27.3) (28.0)	四つの脚部が脚部で、全体に側面付けによる複数の脚部で、側面と底部で縦筋文を充填している。側面の底部から側面まで縦筋文が立つていている。	焼成 普通 胎土 砂粒・砂礫・ スコリア 色調 浅黄褐色	E III	胴上40% 埋設土器
S K - 280	1	深鉢	B(25.0)	側上部側面に織文を施している。側下部から内縫を有し、立ち上がり、口縁部でやや膨らむ。内縫へり腰き。	焼成 普通 胎土 砂粒・砂礫・ スコリア・雲母 色調 橙色	E III	胴部のみ 30% 埋設土器
S K - 324	1	深鉢	B(15.5) C 7.6	厚手の土器である。側面から底部にかけて全体に側面で底盤から立ち、底盤から側面にかけて縦筋文を施してある。底盤から側面にかけて外側的に開いて立ち上がる。	焼成 普通 胎土 砂粒・砂礫 色調 橙色	不明	胴下15%
S K - 338	1	深鉢	B( 6.8) C 8.7	側下部の縦筋文が厚減している。底部はへらによる直線的な内縫がなされ、中心部でややへりこむ。底部の大きさ外縮しながら直線に立ち上がる。	焼成 普通 胎土 砂粒・砂礫 色調 橙色	不明	底部10%
S K - 434	1	深鉢	B 20.4 C 7.2	側面に縦筋文を施し、沈版風面による横筋文や底盤文が底盤から側面にかけて見られる。底盤はやや丸味を有し、側面にいたた、やや立ち内縫をして立ち上がる。内縫は、加熱熱によって凹凸が付いている。	焼成 普通 胎土 砂粒・砂礫・ スコリア・雲母 色調 褐色	E III	胴下20% 埋設土器
S K - 582	1	深鉢	A 14.8 B( 9.0)	側面部は4半径の段階による支脚横位格円式で、側面と底盤を充填して側面に立ち上る。側面は側面から底盤から側面にかけて複数の脚部がなされている。側面部から口縁部まで底盤になり、口縁部ではやや膨らみとなる。	焼成 普通 胎土 砂粒 色調 にふい・橙色	E IV	15%
	2	深鉢	B(11.1) C 9.8	側面部は4半径の段階による支脚横位格円式で、側面と底盤を充填して側面に立ち上る。側面は側面から底盤から側面にかけて複数の脚部がなされている。側面部から口縁部まで底盤になり、口縁部ではやや膨らみとなる。	焼成 良 胎土 砂粒・砂礫・ スコリア 色調 灰褐色	E III	15%
	3	深鉢	A 22.5 B(18.5)	半円柱形で、側面の横筋文を施し、縦筋文を充填する。側面部は側面から底盤による直線的な内縫を有し、縦筋文と底盤文で充填している。側面から底盤へ外縫としている。側面から底盤へ内縫としている。底盤はやや膨らみでやや内縮となる。	焼成 普通 胎土 砂粒・砂礫・ スコリア 色調 褐色	E III	胴上35%
S K - 686	1	深鉢	A(43.0) B(48.0)	平口鉢で、各半径の脚部区段による横筋文を施す。縦筋文を充填している。全周に縦筋文を施し、側面から底盤部にかけて底盤部で横筋文を施す。側面部は側面から底盤へ内縫としている。側面から底盤へ外縫としている。底盤はやや膨らみでやや内縮となる。	焼成 普通 胎土 砂粒 色調 褐灰色	E III	60% 埋設土器
S K - 791	1	深鉢	A 45.0 B(29.7)	全体に縦筋文を施し、11縫に貼り付けによる複数の脚部による脚部を持ち、上縫とする2組で構成している。側面は、底盤部に縦筋文による複数の横筋文を施す。側面部は側面から底盤へ内縫としている。側面から底盤へ外縫としている。内縫は加熱熱を行って西面があり、立ち上がり、口縁部で内縫がふい立ち上がる。	焼成 普通 胎土 砂粒・砂礫・ スコリア 色調 橙色	E III	胴上50% 埋設土器
表 样	1	深鉢	B(18.0)	全体に縦筋文を施し、2本の底縫で10縫に貼り付けによる複数の脚部による脚部を持つ。相違な測定である。縦筋文はほとんど無減している。内縫は加熱熱を行って西面があり、立ち上がり、側面で内縫がふい立ち上がる。	焼成 普通 胎土 砂粒 色調 褐色		25%



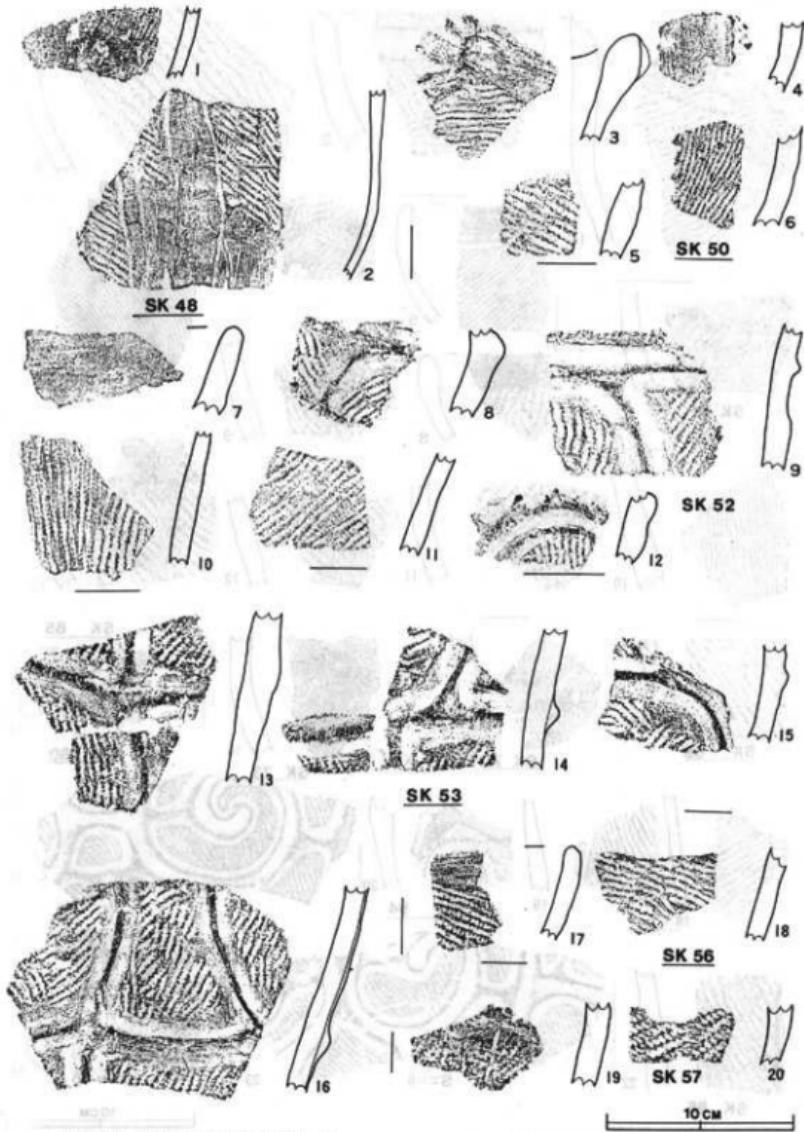
第303図 土壤出土遺物拓影図 (1)

1 国立科学博物館 土壤出土遺物



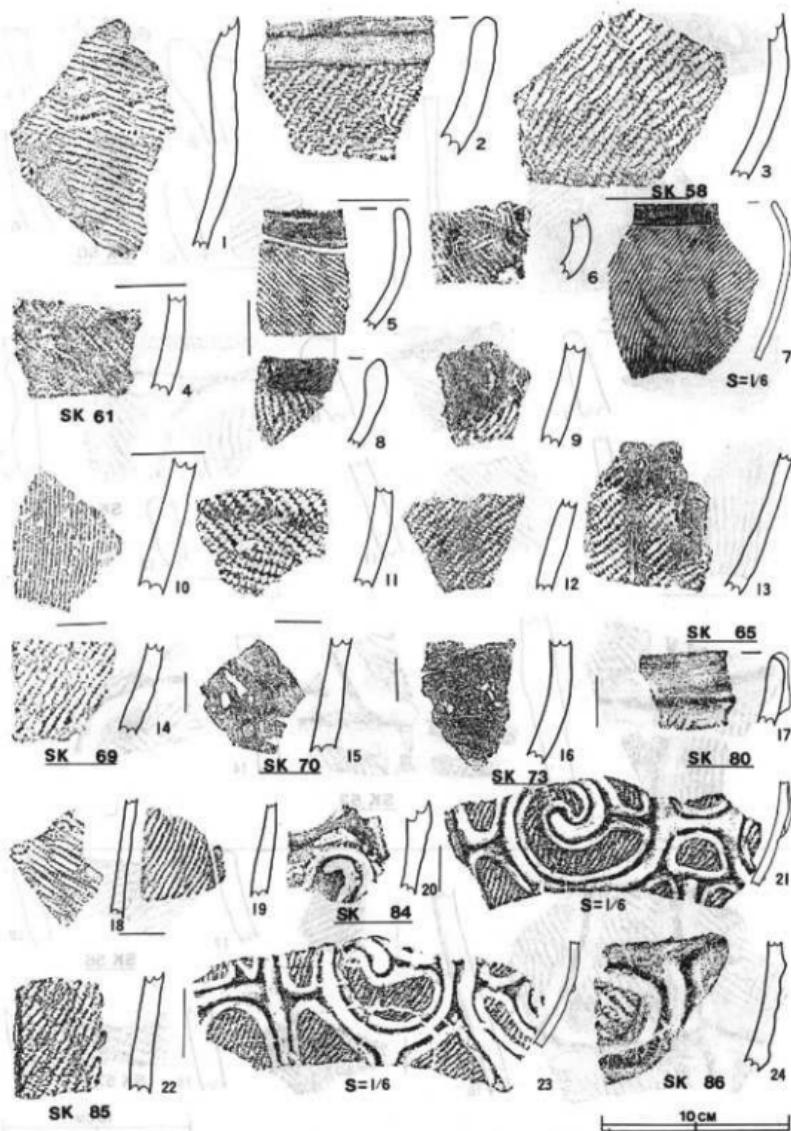
第304図 土壤出土遺物拓影図 (2)

1. 四頭田村出土土器。昭和2年



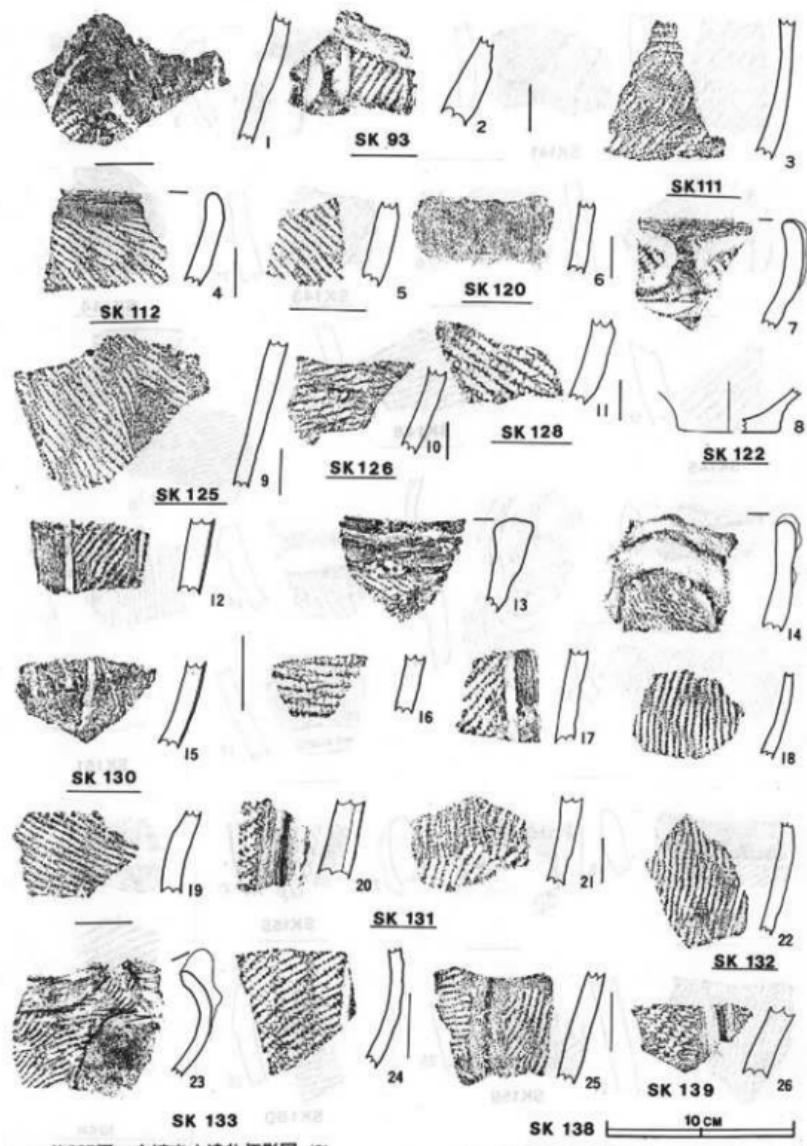
第305図 土壤出土遺物拓影図 (3)

○ 圖305土壤出土遺物 (3)



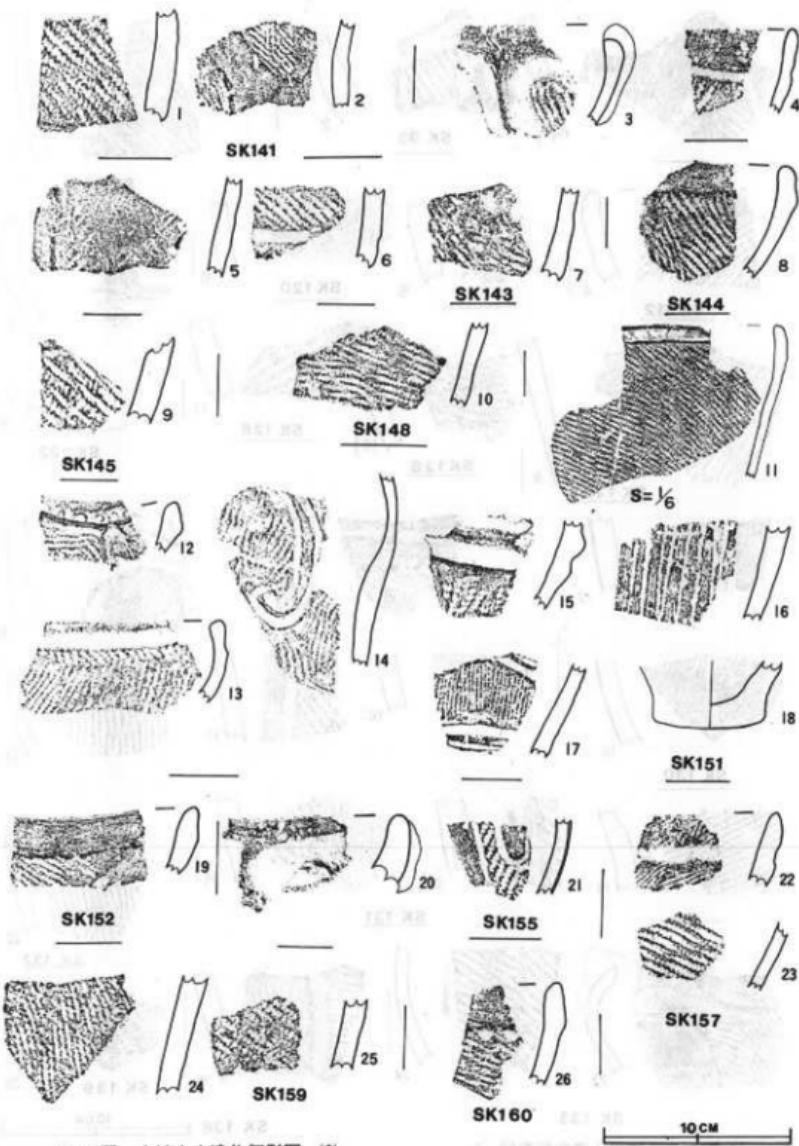
第306図 土壤出土遺物拓影図 (4)

（2） 国宝奈良御所出土 約300件

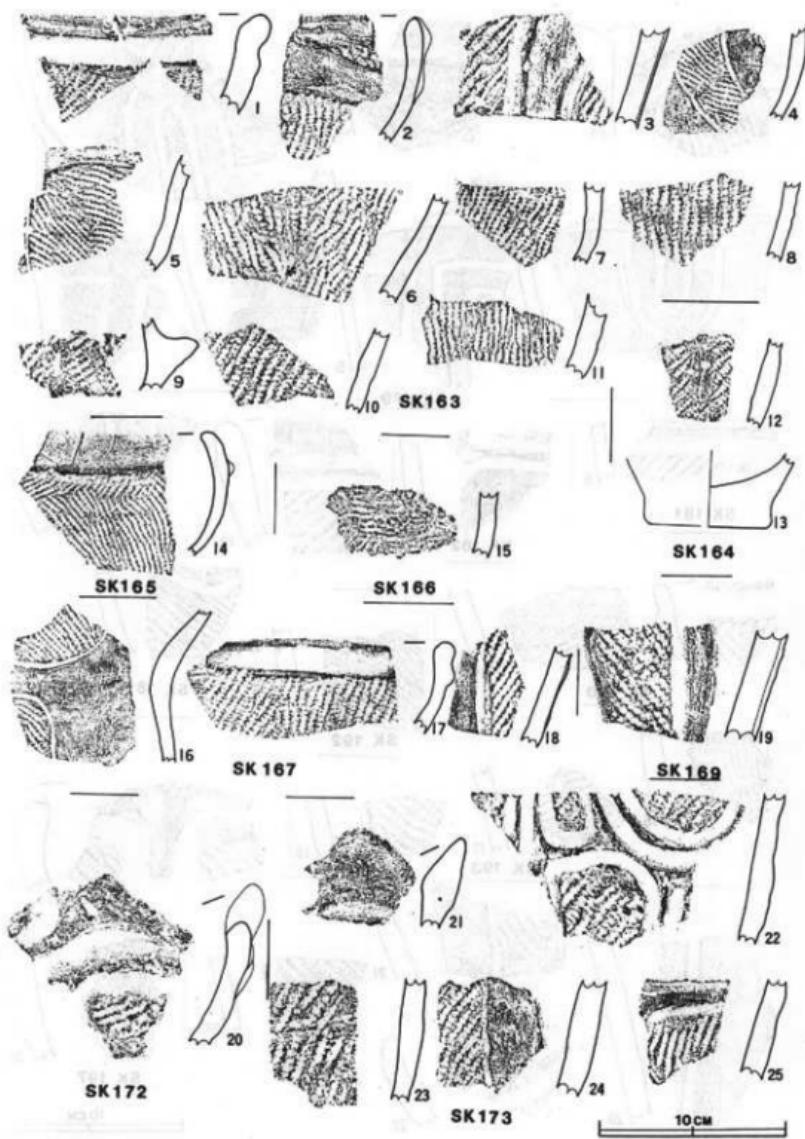


第307図 土壤出土遺物拓影図(5)

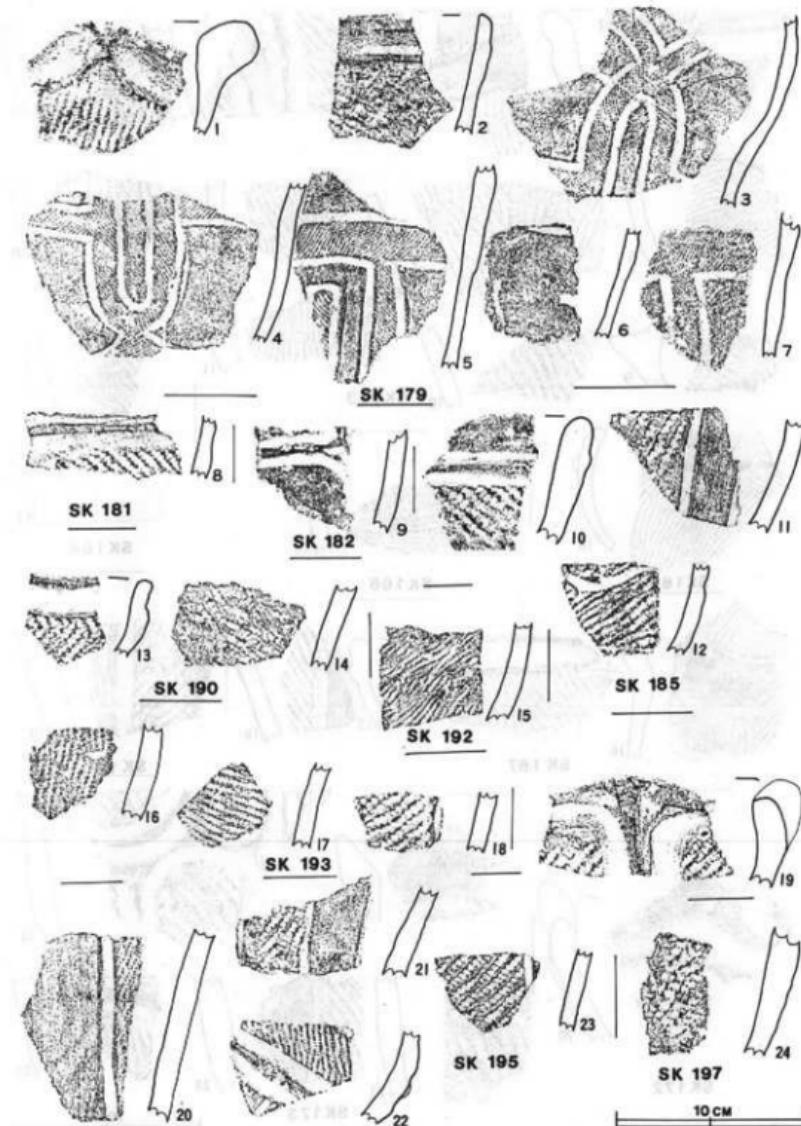
3. 四葉輪紋瓦片出墳土 308号



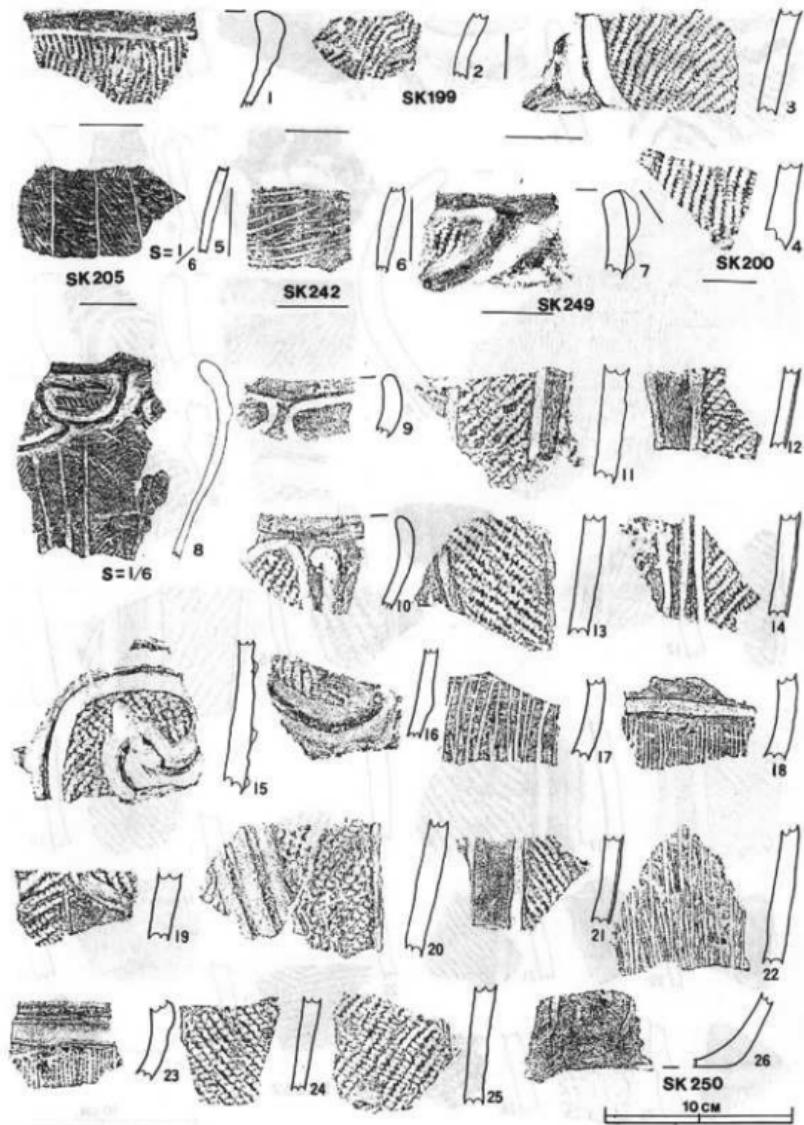
第308図 土壤出土遺物拓影図 (6)



第309図 土壤出土遺物拓影図 (7)



第310図 土壤出土遺物拓影図 (8)



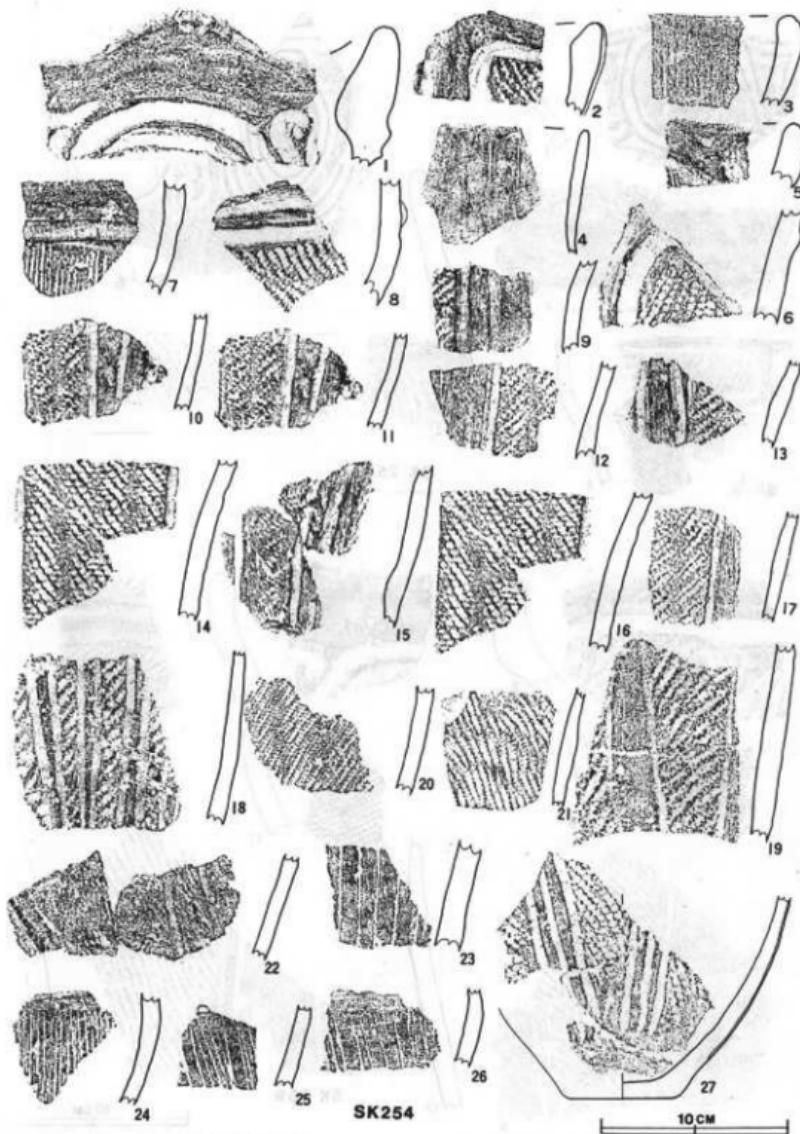
第311図 土壤出土遺物拓影図(9)

31. 開墾者上出土。昭和2年

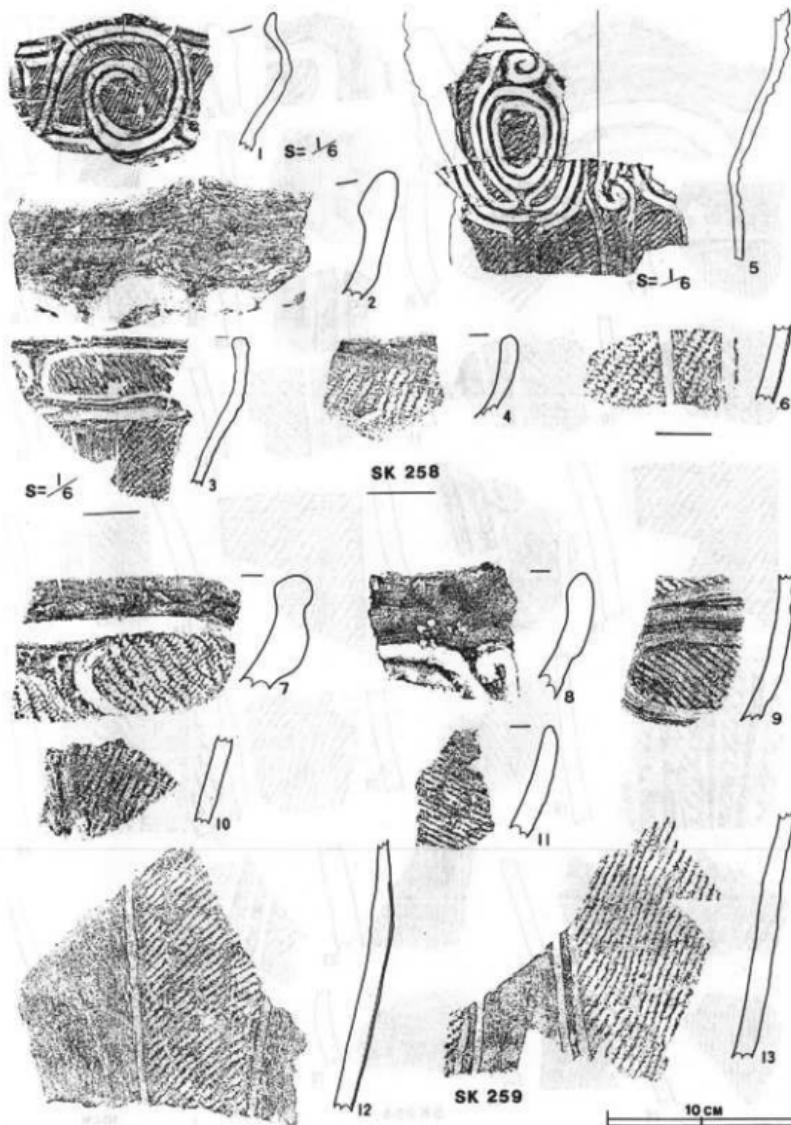


第312図 土壤出土遺物拓影図 (10)

3. 那須市出土器物 第15号

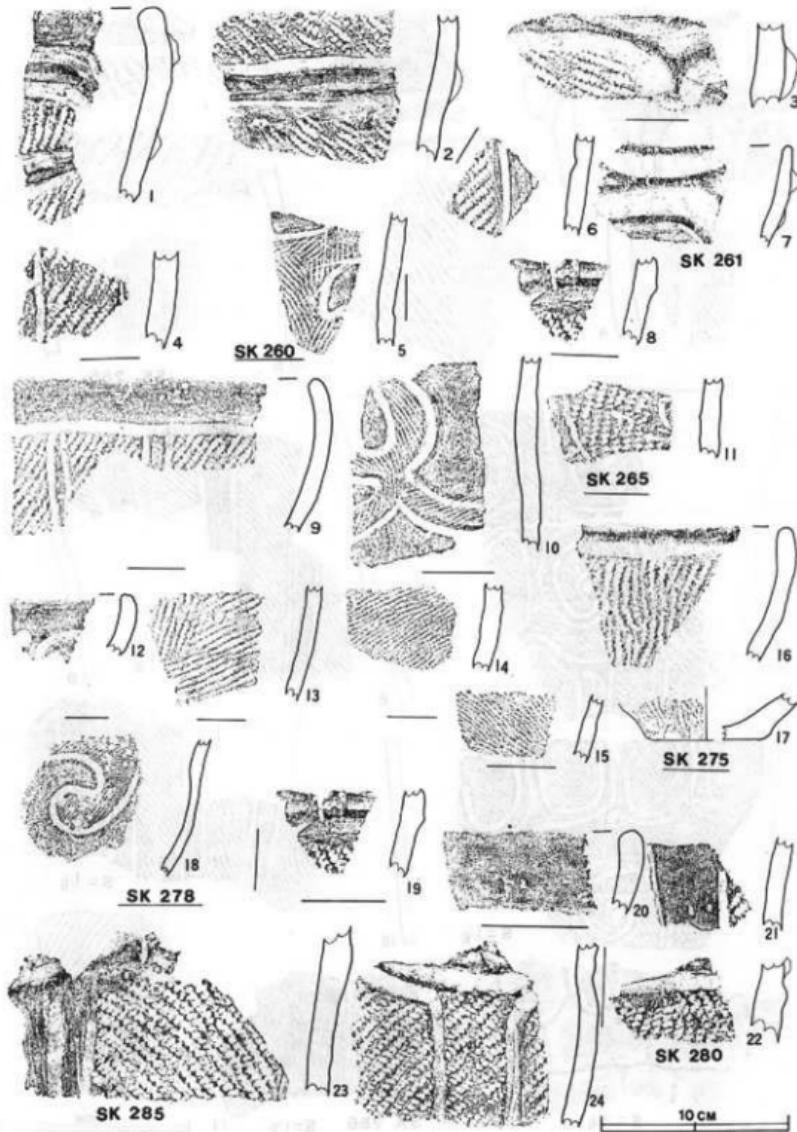


第313図 土壤出土遺物拓影図 (II)



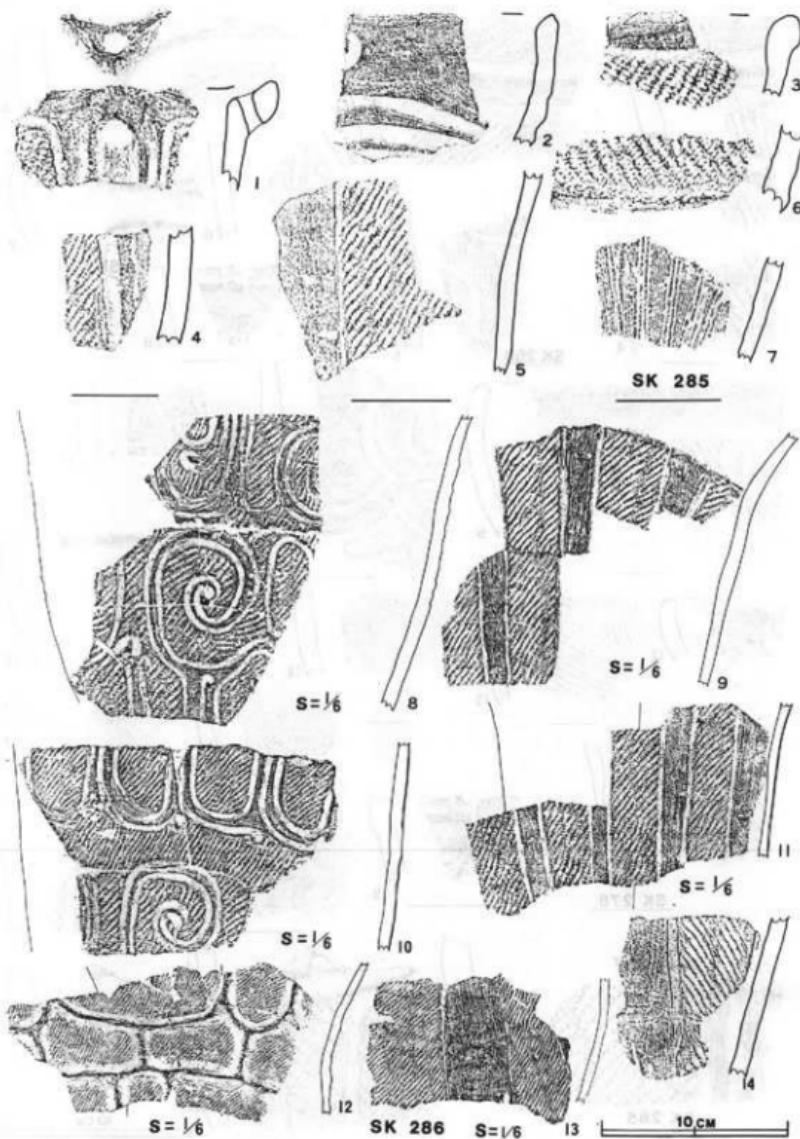
第314圖 土壤出土遺物拓影圖 (2)

II. 西漢中期土壤出土遺物 (2)



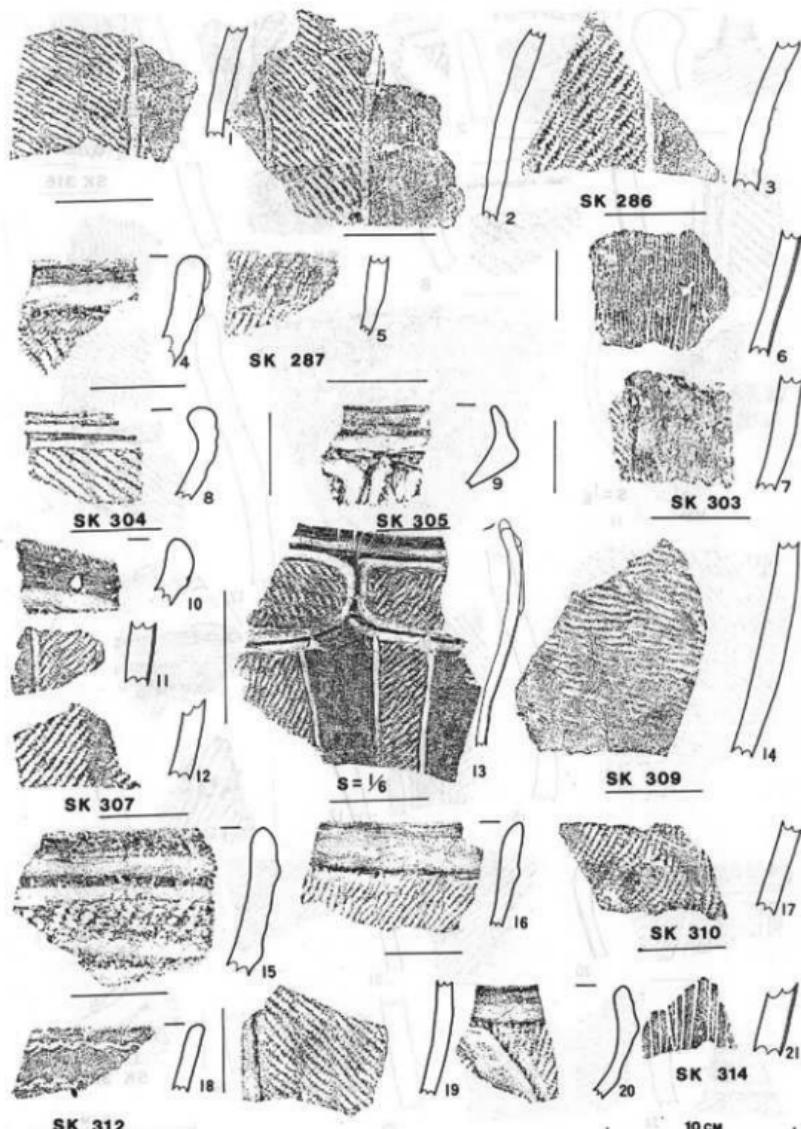
第315図 土壤出土遺物拓影図 (1)

46. 開墾地出土遺物 第315図

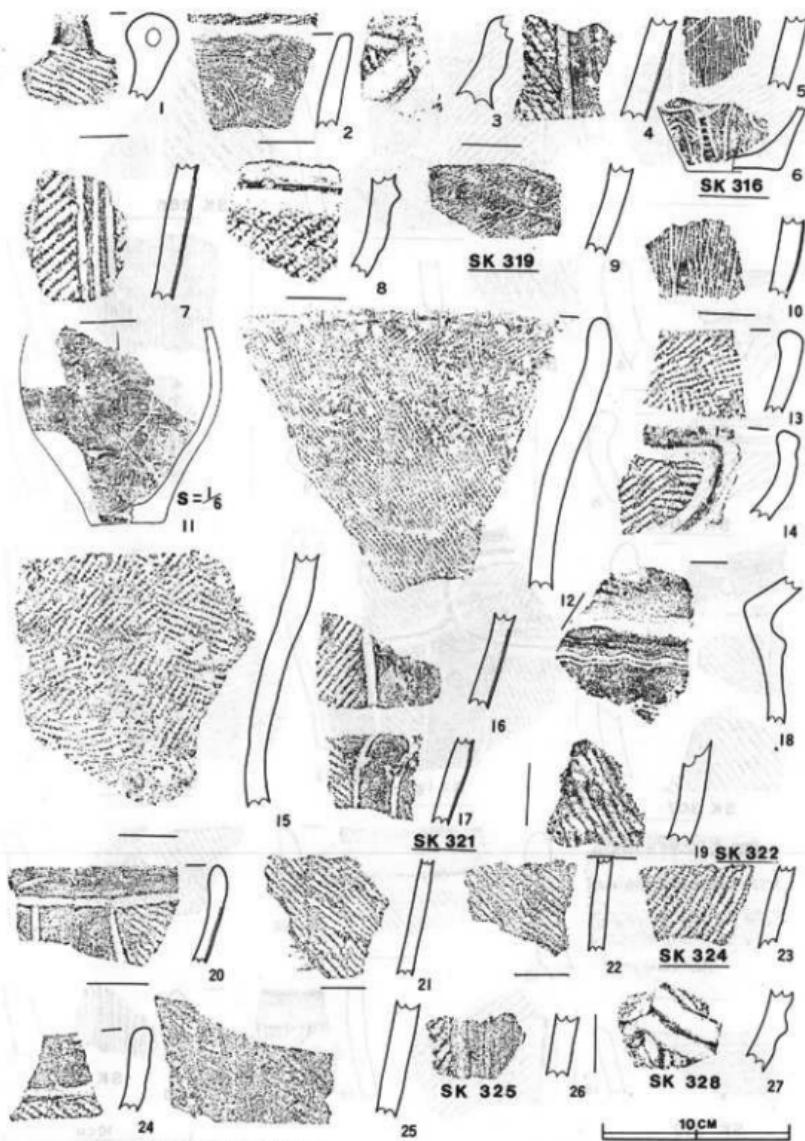


第316図 土壤出土遺物拓影図 (14)

10 墓地附近出土物 (14)

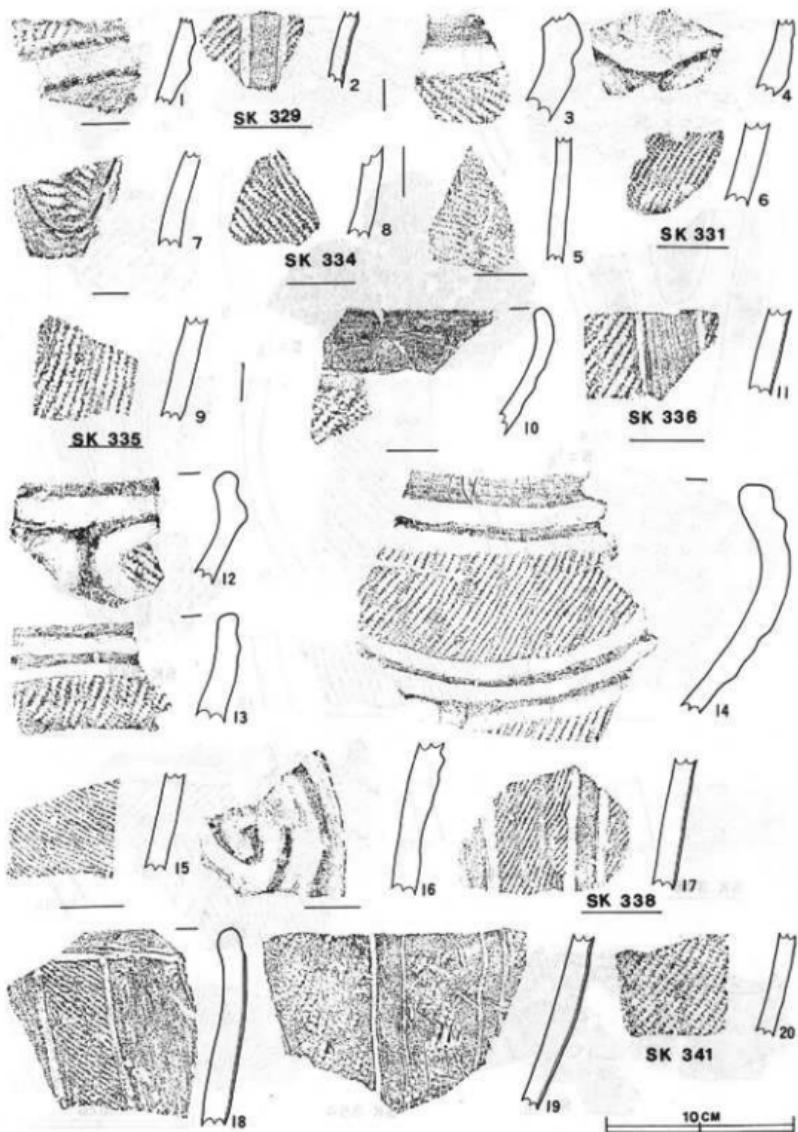


第317図 土壤出土遺物拓影図 (I)



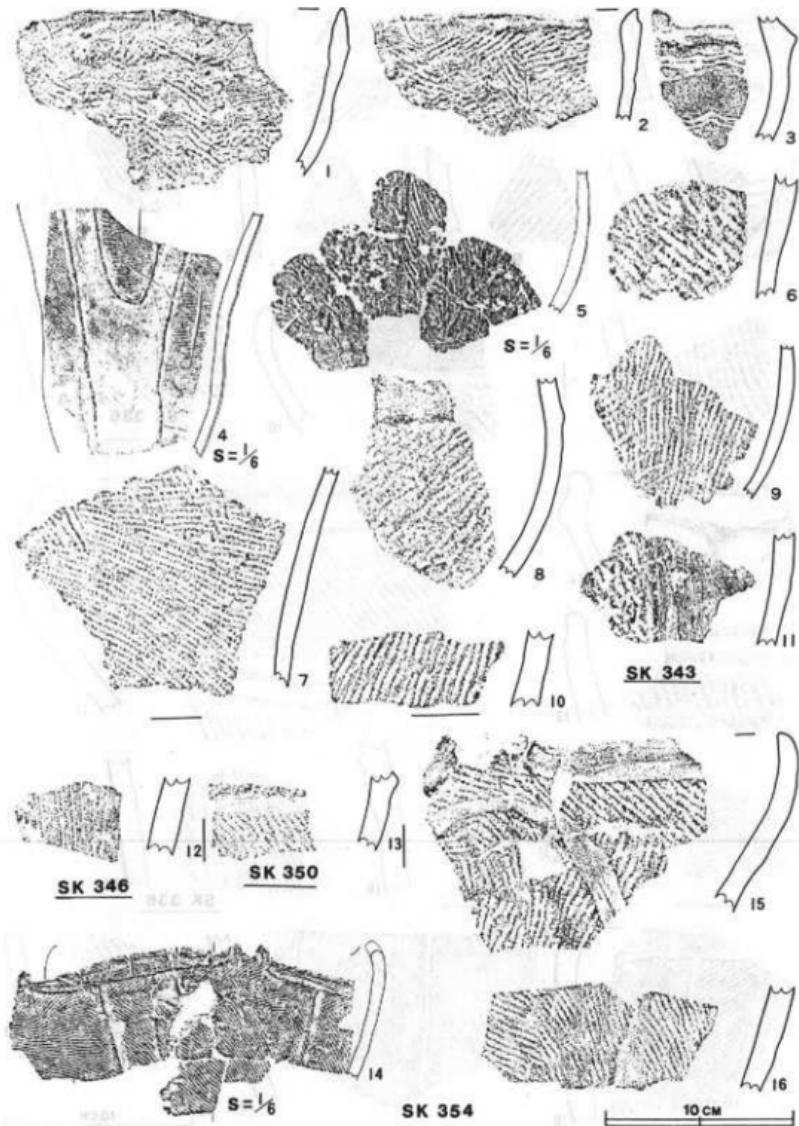
第318図 土壤出土遺物拓影図 (16)

出：國都新地出土土器上（第三回）



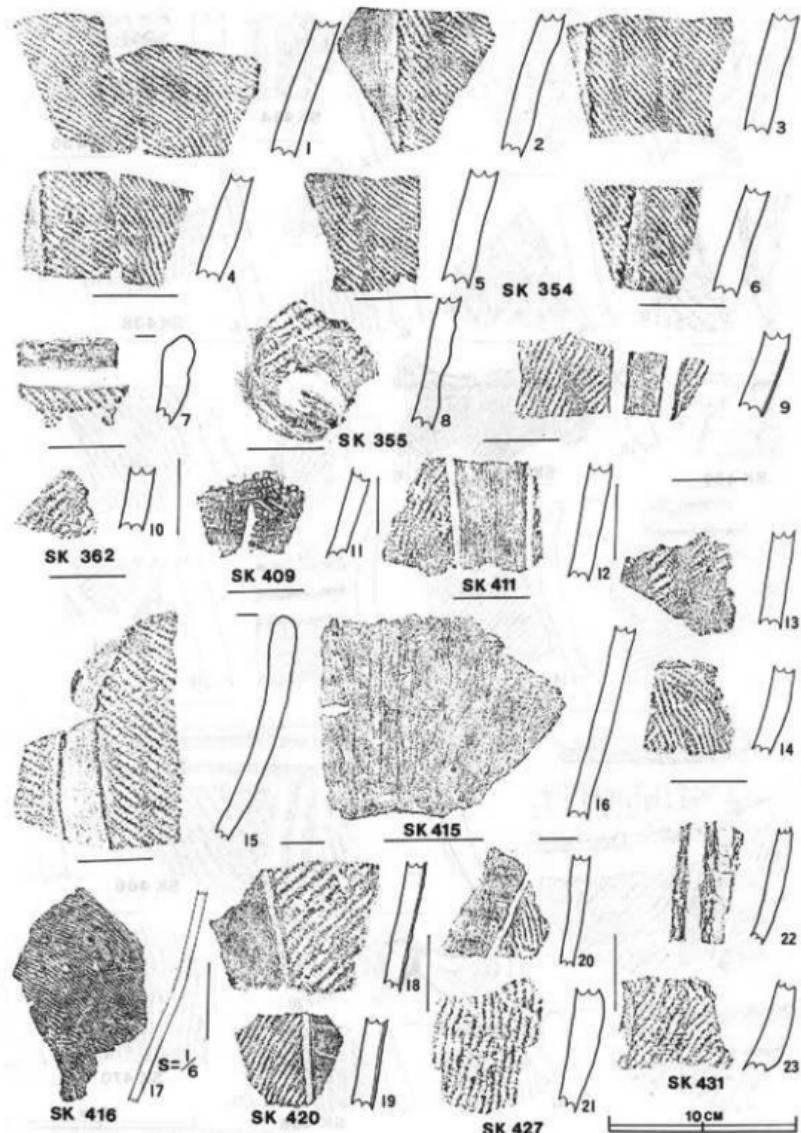
第319図 土壤出土遺物拓影図 (II)

(II) 頭頂骨・脛骨・股骨・頭蓋骨

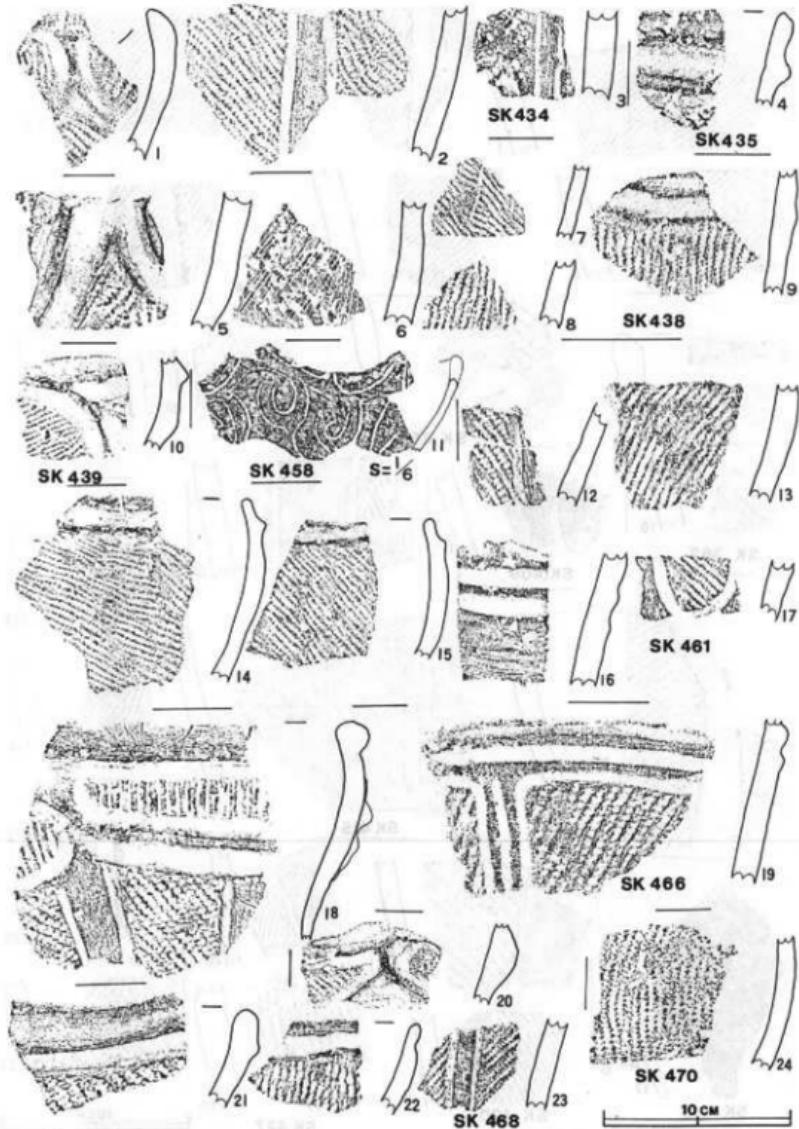


第320図 土壤出土遺物拓影図 (10)

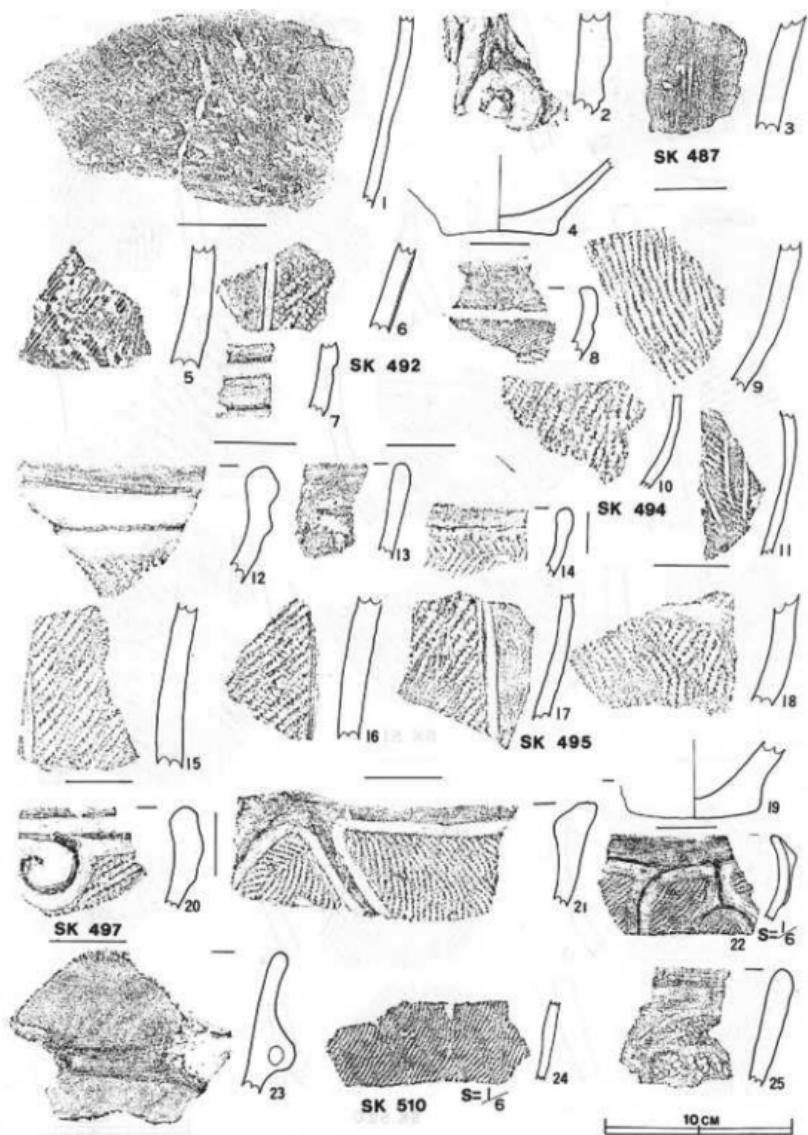
10. 四種類の土壤出土遺物 (10)



第321図 土壤出土遺物拓影図 (1)

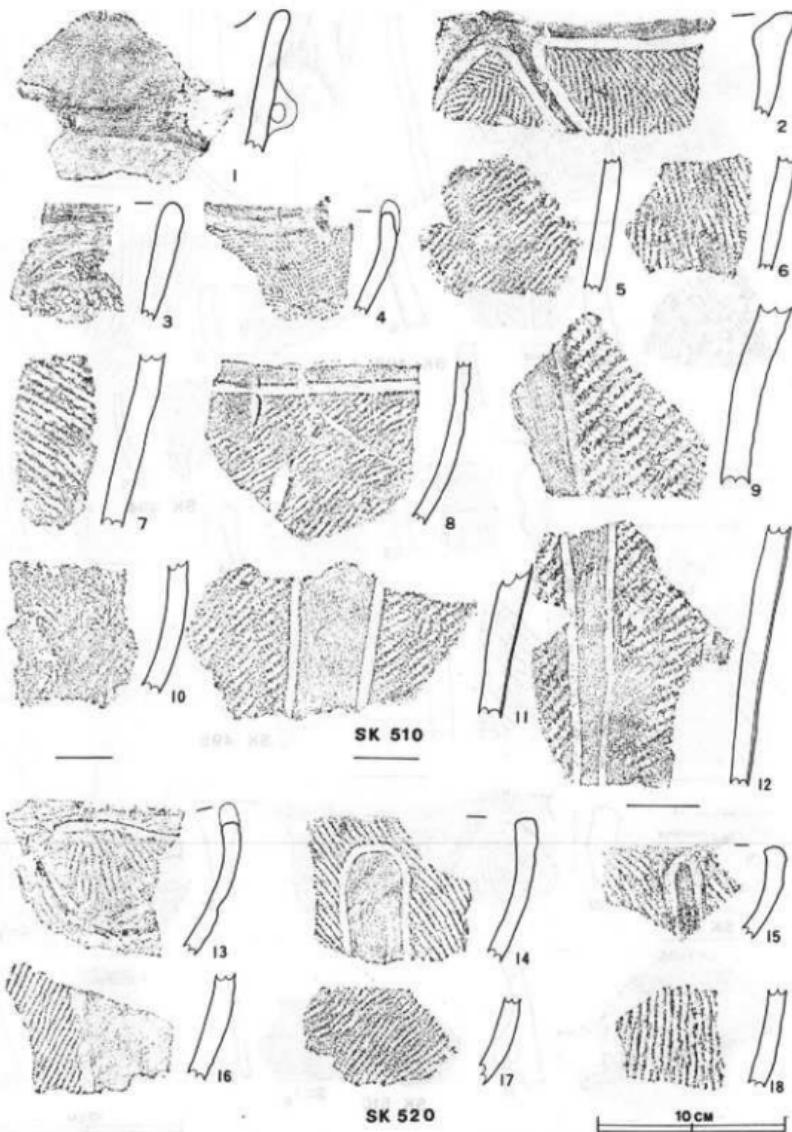


第322圖 土壤出土遺物拓影圖 (2)



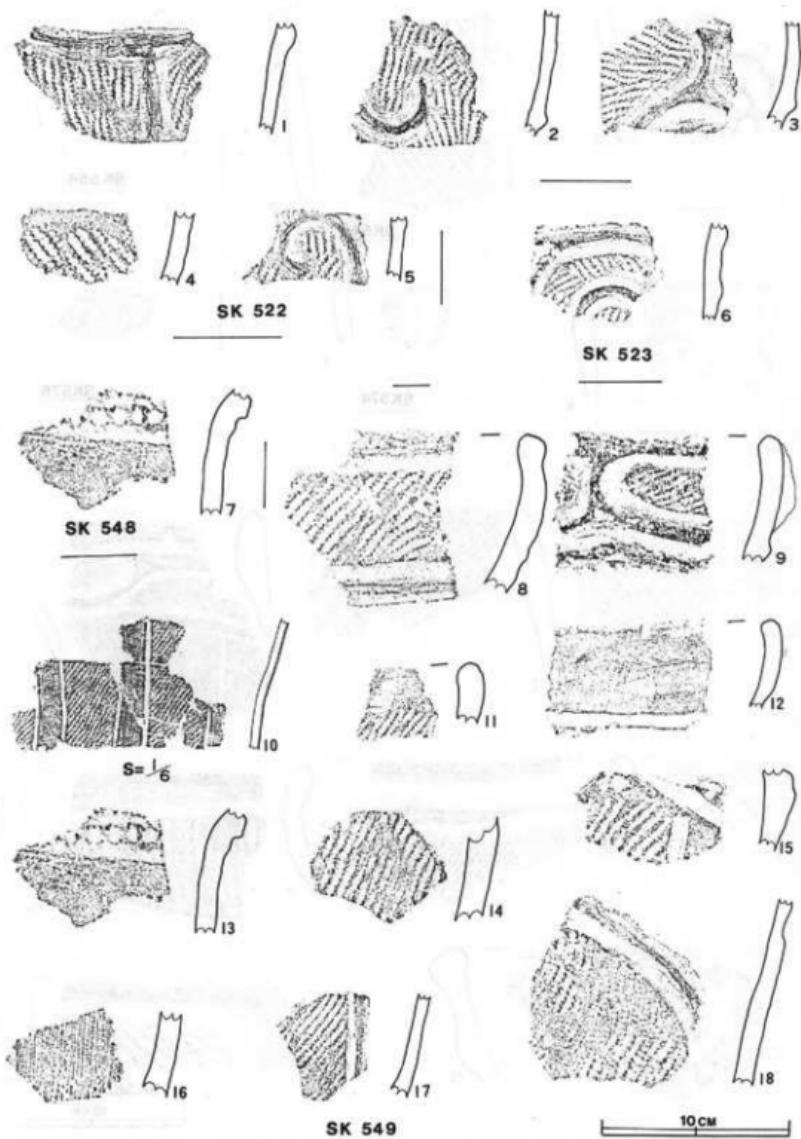
第323図 土壤出土遺物拓影図 (1)

北 清須市出土 面積約100m<sup>2</sup>



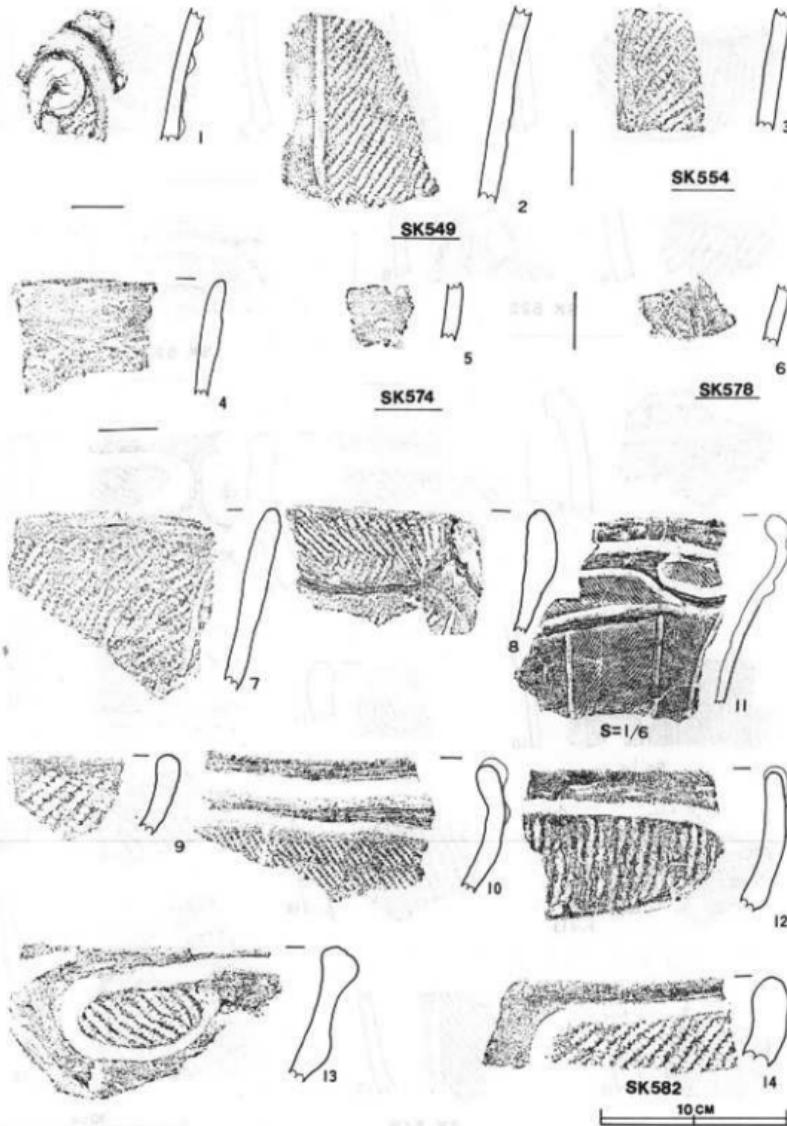
第324図 土壤出土遺物拓影図 (II)

新潟県越後地方出土遺物 第324図



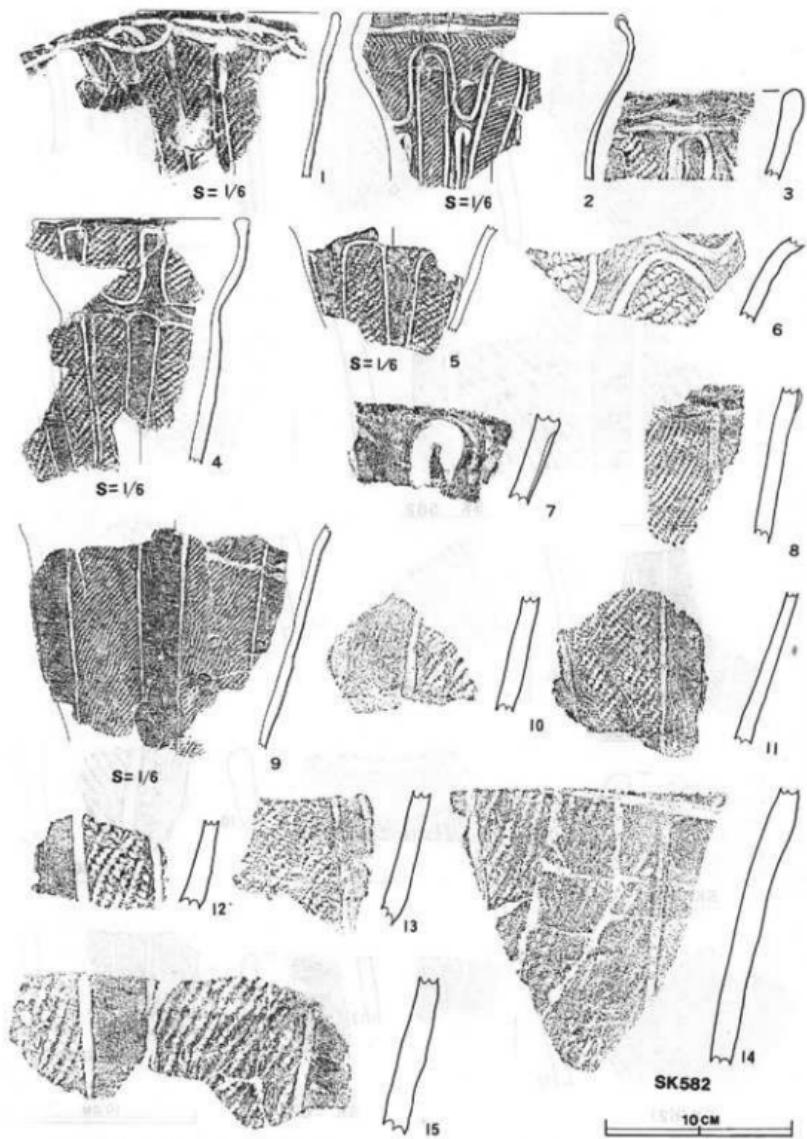
第325図 土壤出土遺物拓影図 (2)

片羽根遺跡出土物 (2)

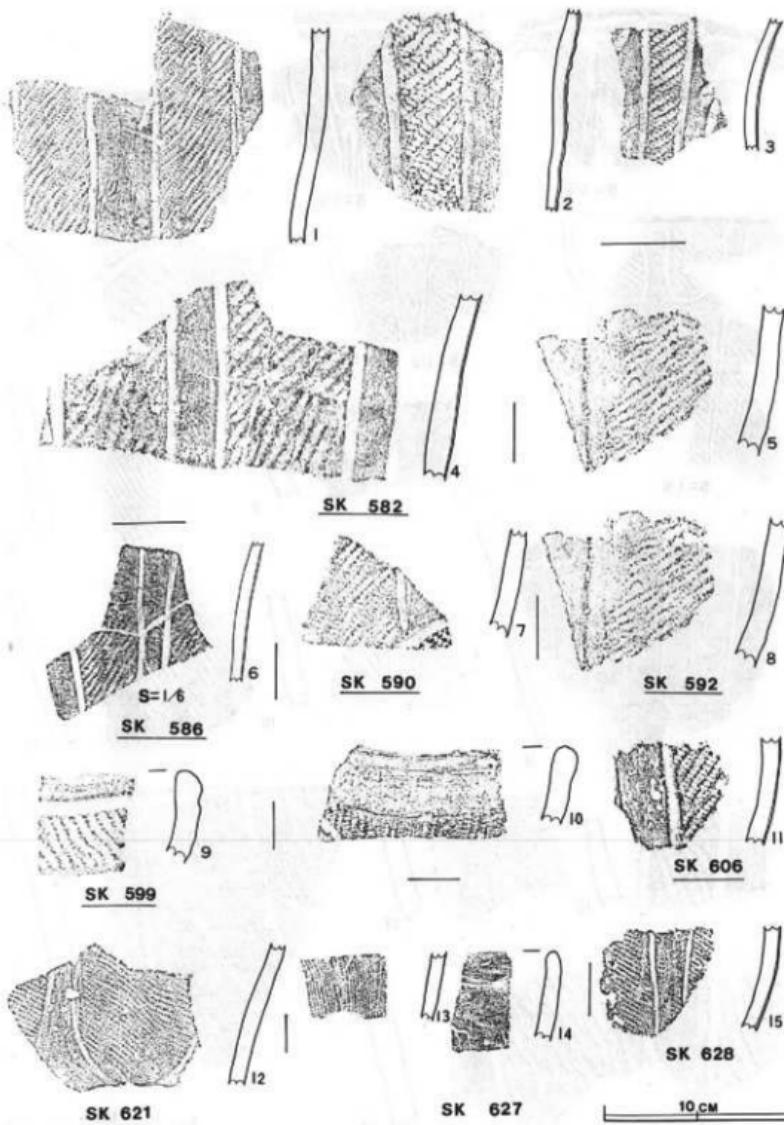


第326図 土壤出土遺物拓影図 (2)

河内地方出土遺物 第203号

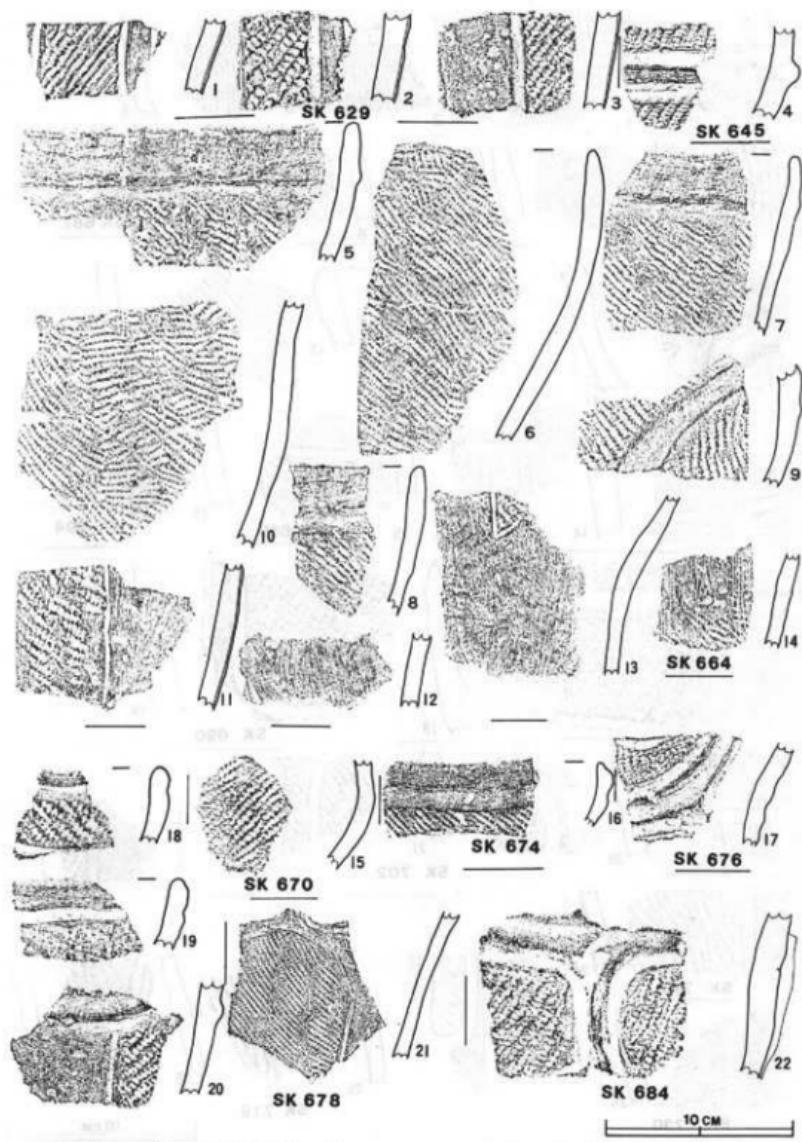


第327図 土壤出土遺物拓影図 (2)

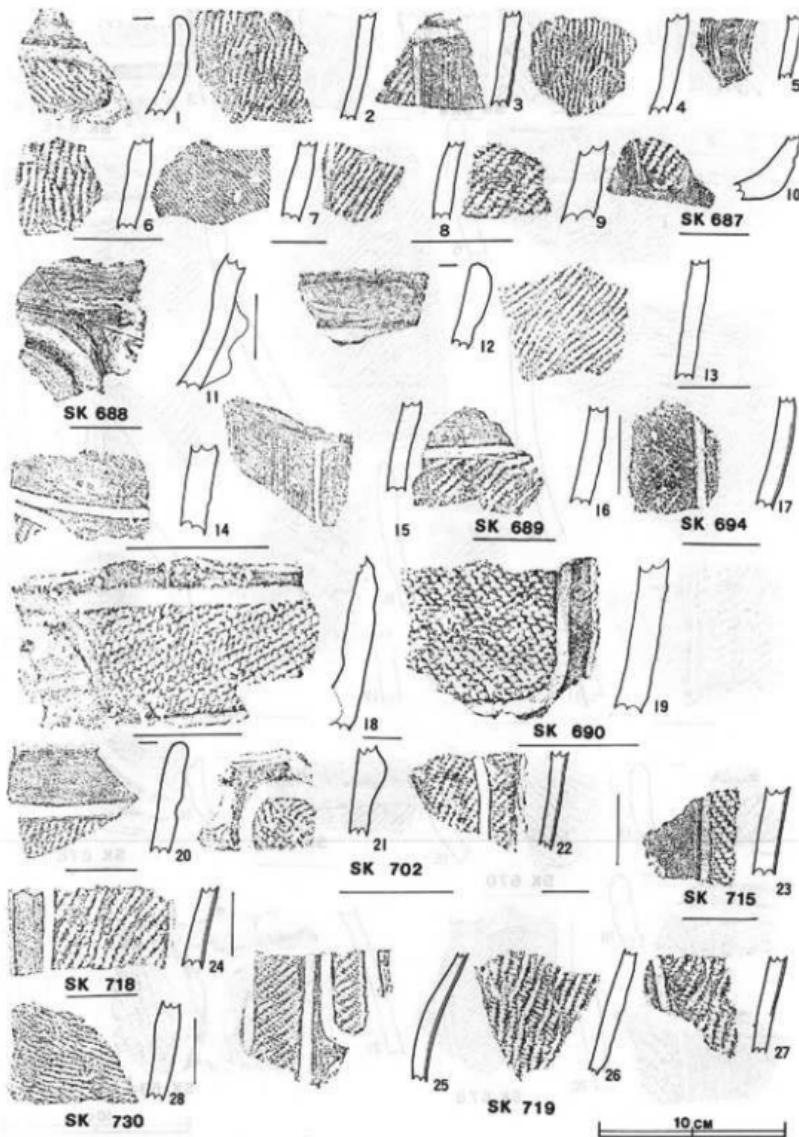


第328図 土壤出土遺物拓影図 (6)

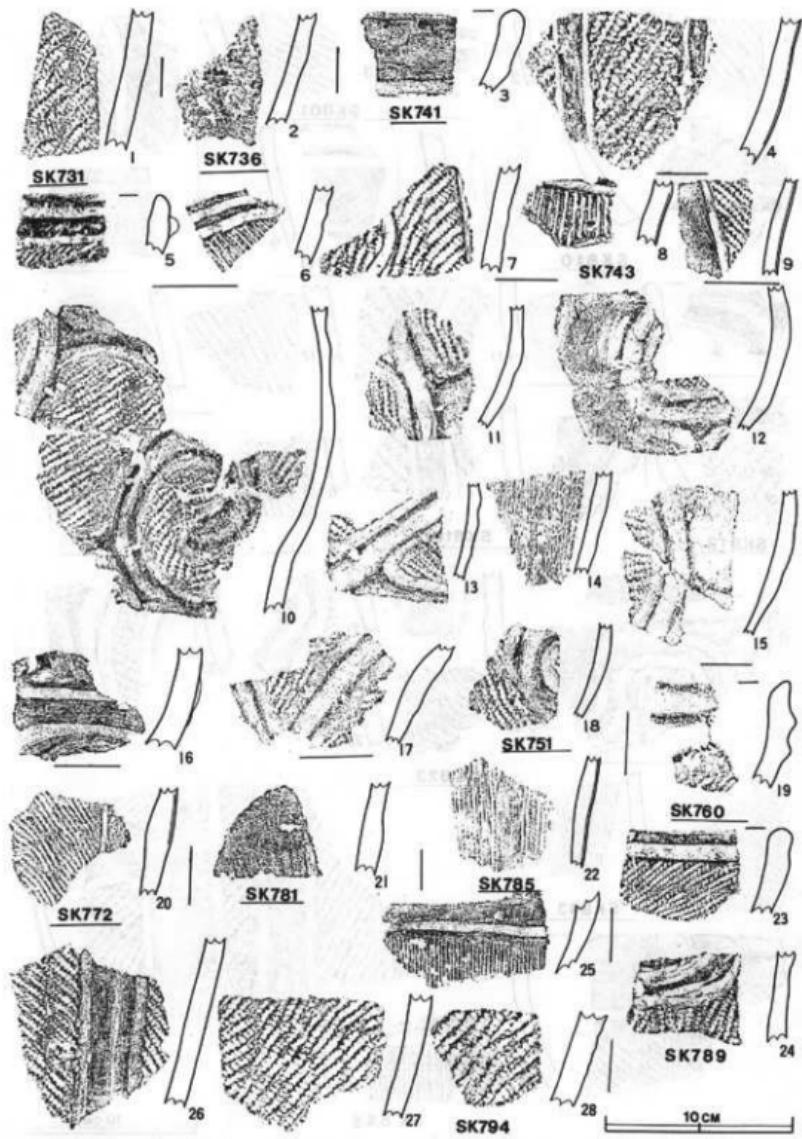
国鉄東北本線山形上りTOK



第329図 土壤出土遺物拓影図 (2)

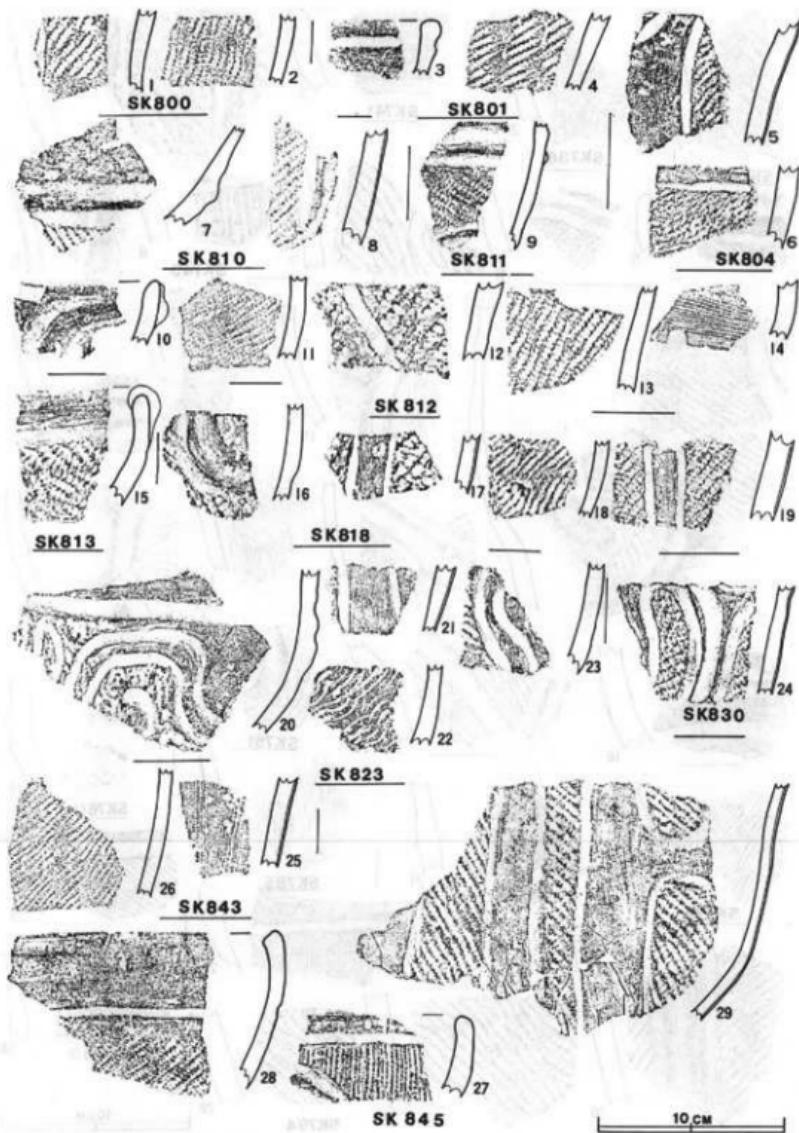


第330図 土壤出土遺物拓影図 (2)



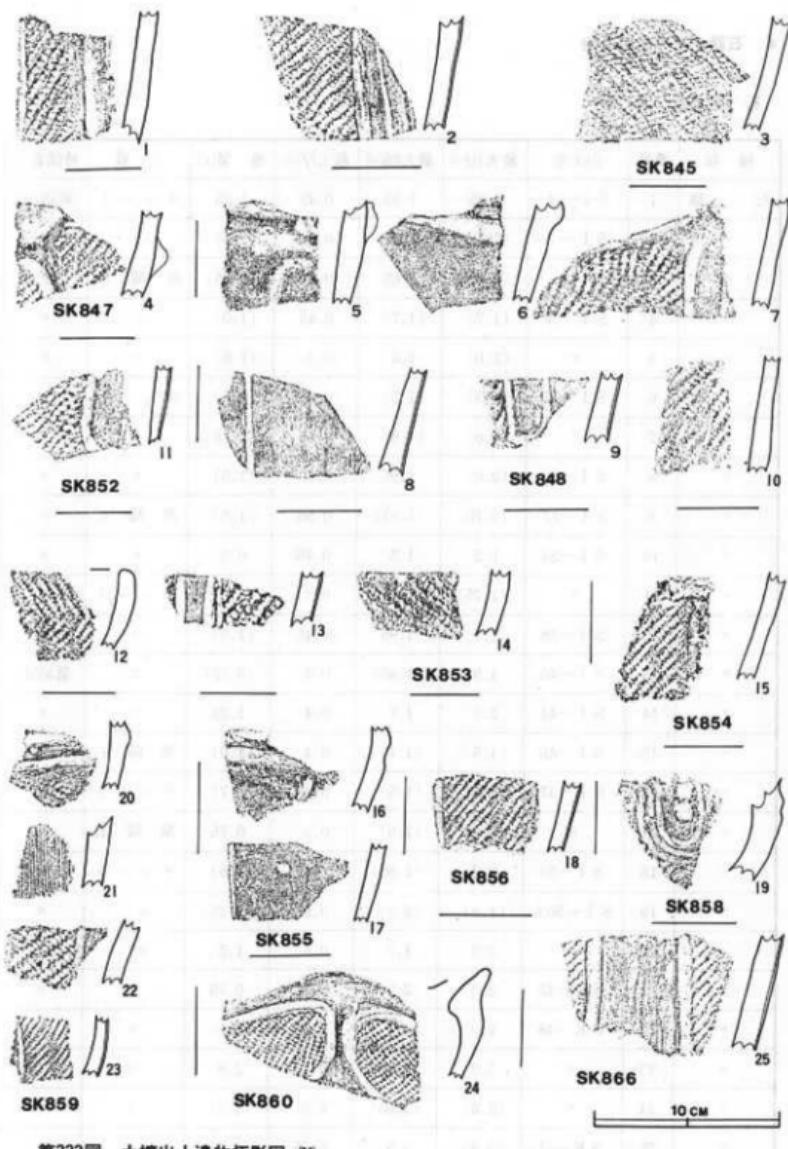
第331図 土壤出土遺物拓影図 (2)

新石器時代後期の土器



第332図 土壤出土遺物拓影図 (3)

3. 開墾耕作地出土遺物 第1次



第333図 土壤出土遺物拓影図 (3)

## 4 石器とその他の遺物

石 器 実 測 表

種類	番号	出土地	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	石質	標図番号
石 鋸	1	S I-2	1.85	1.95	0.45	1.25	チャート	第334図
"	2	S I-7	(1.1)	1.0	0.3	(0.5)	"	"
"	3	"	(2.0)	1.65	0.5	(1.25)	黒曜石	"
"	4	S I-9	(1.7)	(1.7)	0.45	(1.0)	"	"
"	5	"	(2.0)	1.4	0.3	(1.0)	"	"
"	6	S I-17	(1.3)	(1.5)	0.25	(0.5)	チャート	"
"	7	"	(1.8)	(1.9)	0.45	(1.25)	"	"
"	8	S I-20	(2.0)	1.95	0.5	(1.5)	"	"
"	9	S I-27	(2.15)	(1.95)	0.55	(1.5)	黒曜石	"
"	10	S I-33	1.2	1.3	0.45	0.3	"	"
"	11	"	(1.75)	1.8	0.3	(1.0)	チャート	"
"	12	S I-38	(2.1)	1.95	0.45	(1.5)	"	"
"	13	S I-40	1.95	(1.45)	0.4	(0.75)	"	第335図
"	14	S I-44	2.6	1.7	0.4	1.25	"	"
"	15	S I-45	(1.5)	(1.7)	0.4	(1.0)	黒曜石	"
"	16	S I-47	(1.8)	(1.5)	0.45	(0.7)	チャート	"
"	17	"	(1.9)	(1.5)	0.3	0.75	黒曜石	"
"	18	S I-50	3.2	(1.95)	0.4	(1.6)	チャート	"
"	19	S I-50A	(1.9)	(2.2)	0.55	(1.25)	"	"
"	20	"	2.2	1.7	0.6	1.5	"	"
"	21	S K-42	2.0	2.0	0.35	0.75	"	"
"	22	S K-48	2.9	2.1	0.5	1.6	"	"
"	23	"	3.9	2.35	0.45	2.8	"	第336図
"	24	"	(2.2)	(1.65)	0.9	(2.3)	"	"
"	25	S K-51	(3.5)	1.9	0.35	(1.7)	"	"

種類	番号	出土地	最大長(=)	最大幅(=)	最大厚(=)	重量(=)	石質	挿図番号
石 砥	26	S K-59	(2.55)	(2.0)	0.8	(3.75)	チャート	第336図
"	27	S K-151	2.2	1.75	0.5	1.0	"	"
"	28	S K-309	2.8	(1.8)	0.4	(1.2)	"	"
"	29	S K-549	(2.6)	(2.3)	0.45	(3.2)	"	"
"	30	F 8 区	(2.5)	(1.75)	0.4	(1.6)	"	"
"	31	F 9 b	(2.7)	(2.15)	0.45	(2.0)	"	"
"	32	F 9 j	(2.2)	(1.9)	0.35	(1.2)	"	"
"	33	"	(2.45)	(1.8)	0.45	(1.3)	"	第337図
"	34	G 8 j	(3.0)	(2.3)	0.7	(2.8)	"	"
"	35	G10as	(2.35)	(1.8)	0.6	(1.75)	"	"
"	36	G10ds	(3.2)	(2.05)	0.5	(2.8)	"	"
"	37	G11b	(2.15)	(2.15)	0.7	1.25	黒曜石	"
"	38	H 8 c	2.2	1.25	0.5	1.0	チャート	"
"	39	H 9 f	(2.55)	(1.6)	0.6	(1.5)	"	"
"	40	H10d	(2.2)	(2.0)	0.55	(2.25)	"	"
"	41	H10i	(2.45)	(1.95)	0.45	(1.5)	"	"
石 錐	1	S I-10	5.4	1.0	0.9	6.5	"	第338図
"	2	S I-27	3.35	1.0	0.5	1.3	"	"
"	3	S I-45	3.9	2.05	0.6	2.3	"	"
"	4	S K-845	3.05	1.4	0.5	2.75	"	"
ブレード	1	S I-50	(2.8)	(1.9)	0.7	(3.0)	黒曜石	"
垂飾	1	S I-27	3.6	1.9	0.55	1.75	石英班岩	"
磨製石斧	1	S I-6	4.6	3.2	1.1	25	砂岩	第339図
"	2	G 9 i	4.6	5.2	2.2	60	守山岩	"
"	3	S I-7	8.75	5.3	2.3	140	石英班岩	"
"	4	S I-33	10.8	5.2	2.55	238	安山岩	"
"	5	S I-38	9.15	5.3	2.55	189	緑泥片岩	"
"	6	S I-46	6.1	3.6	1.4	53	流紋岩	"

種類	番号	出土地	最大長(→)	最大幅(→)	最大厚(→)	重量(x)	石質	採団番号
磨製石斧	7	S I-51	3.6	4.8	2.3	50	砂岩	第339回
"	8	S I-57	10.0	5.0	3.7	350	"	"
"	9	S K-259	8.9	5.45	3.3	180	流紋岩	"
"	10	S K-279	5.5	3.3	1.3	40	硬砂岩	"
"	11	"	7.3	3.8	1.9	95	流紋岩	"
"	12	F 9 gs	8.6	5.95	2.6	213	"	"
"	13	F 11 fs	8.6	4.7	2.2	150	斑れい岩	"
"	14	F 11 er	7.35	3.7	2.6	83	シルト岩	"
"	15	F 11 hs	8.6	6.0	3.0	170	安山岩	第340回
"	16	F 11 js	4.7	4.5	1.2	35	粘板岩	"
"	17	G 8 cs	10.15	5.45	2.7	200	流紋岩	"
"	18	G 9 bs	10.5	3.6	1.8	117	安山岩	"
"	19	G 9 fs	10.6	5.3	3.2	325	流紋岩	"
"	20	G 11 as	7.4	5.3	1.9	100	砂岩	"
"	21	G 11 as	9.15	5.0	2.0	105	安山岩	"
"	22	H 8 ds	9.1	4.45	1.8	120	チャート	"
"	23	H 9 fs	11.3	4.9	3.45	172	粘板岩	"
"	24	H 9 fs	5.3	3.8	2.7	80	砂岩	"
"	25	I 10 gs	7.15	4.0	1.8	60	粘板岩	"
打製石斧	1	S I-10	8.1	6.2	1.6	82	点紋粘板岩	第341回
"	2	S I-16	12.1	7.75	2.1	200	"	"
"	3	S I-22	11.3	7.5	2.3	200	片ま岩	"
"	4	S I-28	8.3	7.35	2.2	180	点紋粘板岩	"
"	5	S I-40	11.5	8.25	1.7	178	安山岩	"
"	6	S I-51	9.6	7.3	2.4	200	砂岩	"
"	7	"	10.2	6.4	2.55	190	凝灰岩	"
"	8	S I-52	10.4	6.4	1.5	105	安山岩	"
"	9	"	4.9	7.3	2.4	110	石英班岩	第342回

種類	番号	出土地	最大長(寸)	最大幅(寸)	最大厚(寸)	重量(t)	石質	鉢図番号
打製石斧	10	S I-52	8.9	5.8	1.65	95	流紋岩	第342図
"	11	S I-53	7.0	5.2	1.6	73	泥岩	"
"	12	SK-133	10.0	7.3	2.3	225	石英班岩	"
"	13	G 8 i s	6.4	7.6	2.2	110	砂岩	"
"	14	G 9 a s	9.75	6.7	3.1	225	安山岩	"
"	15	G 9 g s	9.9	5.8	1.8	108	片麻岩	"
"	16	G 10 j s	6.5	6.4	2.9	135	粘板岩	"
"	17	H 8 g e	6.85	8.8	3.5	220	砂岩	"
"	18	H 9 g s	10.35	6.5	2.2	150	片麻岩	"
"	19	I 11 h s	7.8	7.35	2.15	135	安山岩	第343図
"	20	J 9 c s	10.3	7.95	2.95	225	砾岩	"
"	21	J 10 a s	12.9	6.7	2.8	245	泥岩	"
"	22	表採	10.2	7.9	2.9	228	砾岩	"
閃石	1	S I-15	11.6	8.7	5.4	425	安山岩	"
"	2	S I-34	10.1	10.0	4.6	690	雲母片岩	"
"	3	S I-37	9.7	4.0	3.5	139	凝灰岩	"
"	4	S I-45	14.2	11.6	7.6	1,350	"	第344図
"	5	S I-57	14.8	8.4	5.0	905	砂岩	"
"	6	H 9 d s	7.8	5.65	6.7	215	安山岩	"
"	7	H 10 f s	5.2	5.2	4.4	155	"	"
"	8	I 8 i s	14.6	13.5	4.1	1,050	雲母片岩	"
磨石	1	S I-11	5.7	5.1	3.9	165	安山岩	第345図
"	2	S I-14	5.6	5.65	4.65	145	砂岩	"
"	3	"	8.6	6.25	3.85	220	"	"
"	4	S I-15	10.6	5.8	3.4	317	流紋岩	"
"	5	S I-20	7.2	5.65	4.8	275	砂岩	"
"	6	S I-22	10.2	8.0	5.2	585	"	"
"	7	S I-24	7.9	7.0	4.9	430	安山岩	"

種類	番号	出土地	最大長(m)	最大幅(m)	最大厚(m)	重量(t)	石質	特徴番号
磨石	8	S I-34	6.75	6.4	4.4	256	石英班岩	第345図
"	9	"	8.4	5.7	5.35	335	砂岩	"
"	10	S I-38	7.35	6.9	4.75	314	安山岩	"
"	11	S I-40	9.9	6.4	5.6	420	"	第346図
"	12	"	5.8	5.5	3.2	142	"	"
"	13	"	13.55	6.95	40.5	635	凝灰岩	"
"	14	S I-45	6.7	5.95	3.8	242	安山岩	"
"	15	"	6.7	5.6	3.3	165	石英班岩	"
"	16	S I-46	8.4	5.5	4.5	295	安山岩	"
"	17	"	6.9	6.5	4.15	230	"	"
"	18	"	6.9	6.5	5.8	295	"	"
"	19	"	6.7	5.15	3.3	150	砂岩	"
"	20	S I-48	6.7	5.65	4.8	215	石英班岩	"
"	21	S I-56	7.1	6.1	5.0	185	砾岩	"
"	22	S I-57	13.0	6.6	4.0	525	安山岩	第347図
"	23	S K-104	6.2	6.1	4.1	212	片麻岩	"
"	24	S K-280	6.1	5.7	3.2	150	石英班岩	"
"	25	S K-319	4.1	5.0	3.2	73	砂岩	"
"	26	S K-324	7.05	5.7	6.2	240	凝灰岩	"
"	27	S K-338	7.6	4.5	4.2	210	安山岩	"
"	28	S K-354	8.9	3.8	2.15	105	砂岩	"
"	29	S K-415	6.0	6.3	4.0	260	安山岩	"
"	30	S K-488	8.4	5.45	3.6	235	砂岩	"
"	31	B14f*	6.6	4.5	3.55	95	石英班岩	"
"	32	F9hz	6.85	4.7	4.1	95	安山岩	"
"	33	F9hs	7.75	6.05	5.2	345	"	"
"	34	"	5.7	5.5	3.4	210	"	第348図
"	35	F9is	9.6	5.2	4.4	285	"	"

種類	番号	出土地	最大長(寸)	最大幅(寸)	最大厚(寸)	重量(kg)	石質	拂岡番号
磨石	36	F 9 i*	6.2	6.1	4.0	220	安山岩	第348回
"	37	F 9 j <sub>1</sub>	5.3	4.65	5.5	175	"	"
"	38	F 9 j <sub>2</sub>	5.5	5.65	4.0	190	"	"
"	39	F 9 j <sub>3</sub>	6.5	5.85	4.4	230	"	"
"	40	F 10f <sub>4</sub>	6.4	6.15	4.4	280	"	"
"	41	F 10h <sub>2</sub>	7.0	8.8	4.0	330	砂岩	"
"	42	"	6.8	6.75	3.5	235	安山岩	"
"	43	F 10i <sub>6</sub>	6.0	6.3	4.0	235	"	"
"	44	F 10j <sub>2</sub>	7.8	5.7	4.05	233	砂岩	第349回
"	45	"	9.45	7.35	3.6	385	安山岩	"
"	46	F 11f <sub>6</sub>	3.6	6.1	5.2	160	"	"
"	47	F 11f <sub>7</sub>	4.2	6.2	4.1	145	"	"
"	48	F 11i <sub>7</sub>	6.7	5.45	3.2	140	凝灰岩	"
"	49	G 8 g <sub>4</sub>	7.8	5.85	4.6	308	安山岩	"
"	50	G 8 i <sub>9</sub>	8.0	6.55	4.25	320	"	"
"	51	G 8 j <sub>5</sub>	5.4	6.7	3.35	185	"	"
"	52	G 9 b <sub>1</sub>	8.9	5.9	4.5	322	砂岩	"
"	53	G 9 b <sub>8</sub>	7.7	4.5	4.5	180	安山岩	"
"	54	G 9 c <sub>4</sub>	3.85	5.65	2.6	60	砂岩	"
"	55	G 9 c <sub>8</sub>	8.45	7.55	3.55	305	安山岩	"
"	56	G 9 e <sub>7</sub>	15.3	9.2	5.6	880	"	第350回
"	57	G 9 f <sub>6</sub>	8.85	6.2	4.45	375	"	"
"	58	G 9 f <sub>8</sub>	6.55	5.7	3.3	225	"	"
"	59	G 9 f <sub>8</sub>	5.5	8.1	5.0	280	"	"
"	60	G 9 g <sub>8</sub>	7.4	6.1	5.3	265	"	"
"	61	G 9 g <sub>8</sub>	6.1	6.55	4.1	200	"	"
"	62	G 9 j <sub>8</sub>	5.4	4.7	5.2	230	"	"
"	63	G 10aa	9.6	6.0	2.3	150	流紋岩	"

種類	番号	出土地	最大長(+)	最大幅(=)	最大厚(×)	重量(s)	石質	鉢図番号
磨石	64	G10as	8.7	8.4	5.2	415	砂岩	第350図
"	65	H10bs	6.2	5.5	4.1	200	安山岩	"
"	66	G10bs	7.6	5.15	4.25	200	石英班岩	第351図
"	67	G10br	8.6	4.75	2.75	160	砂岩	"
"	68	"	8.85	6.5	3.7	210	石英班岩	"
"	69	G10cr	7.1	4.7	4.8	175	砂岩	"
"	70	G10gr	7.4	7.4	4.2	370	安山岩	"
"	71	G11bs	4.95	6.25	7.15	200	石英班岩	"
"	72	G11bs	5.3	6.4	4.1	195	安山岩	"
"	73	"	3.45	6.9	4.2	90	石英班岩	"
"	74	"	3.9	6.75	2.4	73	砂岩	"
"	75	G11bs	6.1	6.8	2.7	170	石英班岩	第352図
"	76	G11ds	4.85	8.6	4.8	240	砂岩	"
"	77	H8cs	7.0	8.2	4.4	355	安山岩	"
"	78	H8cs	7.1	6.3	4.45	300	砂岩	"
"	79	H8fs	5.6	8.3	6.35	215	"	"
"	80	H9js	5.3	4.6	3.55	115	石英班岩	"
"	81	H9bs	10.6	5.7	3.7	330	凝灰岩	"
"	82	H9cs	6.9	3.7	3.5	110	石英班岩	"
"	83	H9es	15.2	8.1	4.1	820	花崗岩	"
"	84	H9fs	7.6	5.6	4.8	330	安山岩	"
"	85	H9fs	6.6	5.3	2.75	145	凝灰岩	第353図
"	86	H9fs	6.4	8.2	4.1	325	安山岩	"
"	87	H9gs	5.6	6.3	3.3	175	石英班岩	"
"	88	H9js	6.35	7.0	3.6	230	安山岩	"
"	89	H9js	4.9	6.5	4.2	135	"	"
"	90	H10es	5.5	5.7	4.1	90	"	"
"	91	"	3.6	5.6	3.35	75	砂岩	"

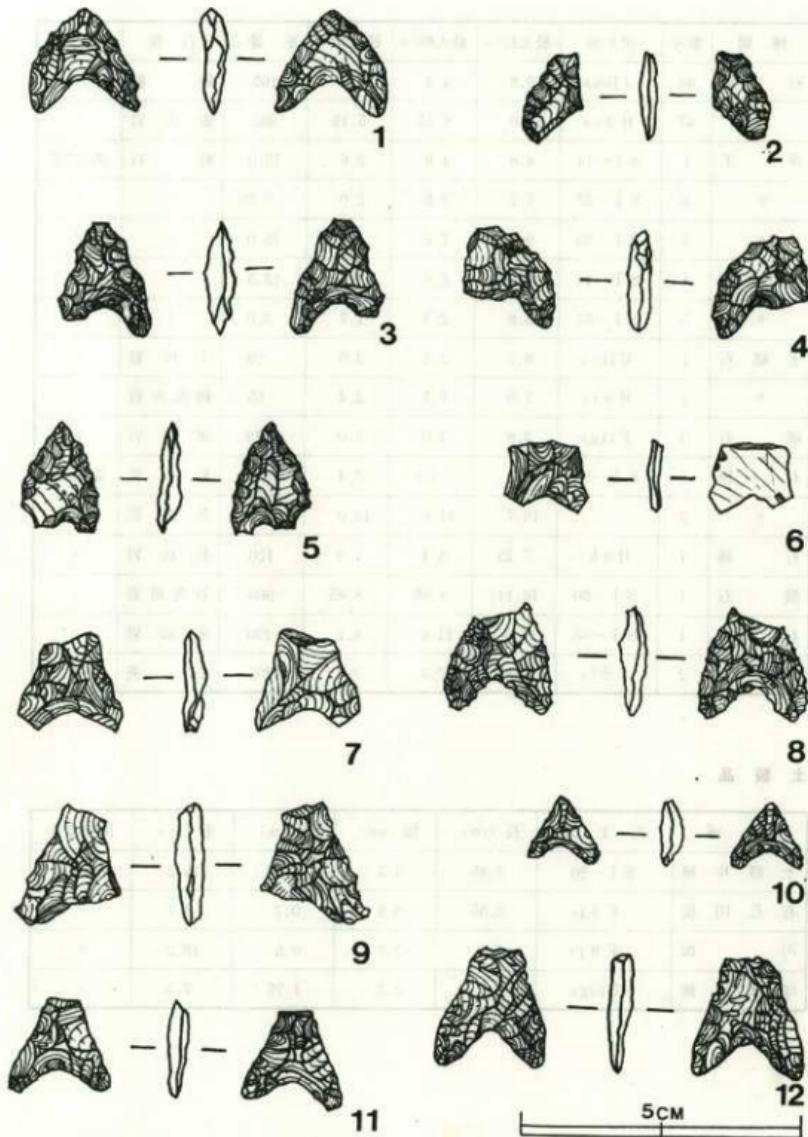
種類	番号	出土地	最大長(寸)	最大幅(寸)	最大厚(寸)	重量(磅)	石質	拂団番号
磨石	92	H10f*	5.9	8.85	4.85	215	安山岩	第353団
"	93	H10h*	6.4	5.3	3.65	140	"	"
"	94	H10i*	4.95	4.95	3.65	132	"	"
"	95	I 8 g*	4.0	4.4	4.6	100	"	"
"	96	I 9 a*	5.7	7.45	4.25	195	"	第354団
"	97	I 9 c*	7.2	7.5	3.9	332	石英班岩	"
"	98	I 10 e*	6.3	5.8	4.1	245	安山岩	"
"	99	J 10 a*	5.1	6.65	4.6	235	"	"
"	100	S X* 東ベルト内	9.55	5.5	3.8	325	安山岩	"
"	101	ベルト内	8.8	6.35	4.1	230	石英班岩	"
"	102	F 9 g*	12.1	7.8	5.7	690	"	"
石皿	1	S I-9	27.2	13.7	7.8	2,350	安山岩	第355団
凹石	2	S I-10	11.3	9.2	5.4	860	砂岩	"
"	3	S I-10	12.8	9.0	9.0	1,700	斑れい岩	"
石皿	4	S I-28	11.3	6.2	5.6	395	安山岩	第356団
"	5	S I-32	16.3	10.7	5.6	845	"	"
"	6	S I-32	12.1	12.2	5.7	840	"	"
"	7	S I-46	11.6	9.5	7.7	770	"	第357団
凹皿	8	S I-52	9.8	7.2	3.6	240	砂岩	"
石皿	9	S I-52	11.5	7.4	5.65	370	安山岩	"
"	10	S I-54	11.6	6.5	3.6	265	凝灰岩	第358団
"	11	S K-338	10.6	9.1	6.8	400	安山岩	"
"	12	S K-520	10.2	5.0	4.8	390	砂岩	"
凹石	13	F 1 f*	5.7	7.5	4.5	310	砂岩	"
石皿	14	F 5 j*	8.5	7.9	6.1	480	安山岩	"
"	15	F 9 g*	10.3	5.9	5.5	428	"	"
"	16	F 9 h*	7.0	4.5	3.6	125	"	"
"	17	F 9 i*	13.5	9.0	5.8	830	斑れい岩	第359団

種類	番号	出土地	最大長(寸)	最大幅(寸)	最大厚(寸)	重量(磅)	石質	排柵番号
石皿	18	F 9 j <sub>2</sub>	13.8	10.8	5.8	1,150	安山岩	第359図
"	19	F 9 j <sub>3</sub>	9.7	8.1	3.4	276	"	"
"	20	F 10 i <sub>4</sub>	14.8	14.8	5.0	980	"	第360図
"	21	G 8 h <sub>4</sub>	10.5	6.4	4.4	285	"	"
"	22	G 9 b <sub>4</sub>	6.4	6.0	4.0	250	"	"
"	23	G 9 c <sub>6</sub>	11.1	14.5	6.0	1,100	"	"
"	24	G 9 g <sub>5</sub>	15.4	5.1	6.0	685	"	第361図
"	25	G 10 b <sub>4</sub>	12.3	11.2	5.4	795	"	"
"	26	G 10 d <sub>5</sub>	13.0	8.9	5.8	635	"	"
"	27	G 11 b <sub>5</sub>	7.2	5.5	4.0	225	"	第362図
"	28	G 11 b <sub>6</sub>	7.6	7.3	3.8	150	"	"
"	29	G 11 c <sub>5</sub>	15.2	8.3	5.5	700	"	"
"	30	H 8 e <sub>4</sub>	14.1	11.0	4.8	1,200	雲母片岩	"
"	31	H 8 f <sub>6</sub>	14.2	8.3	6.7	975	安山岩	第363図
"	32	H 9 g <sub>6</sub>	15.4	8.7	5.2	650	"	"
磨石	33	H 9 h <sub>6</sub>	6.1	5.4	4.5	190	"	"
石皿	34	H 9 i <sub>2</sub>	9.6	7.6	3.3	315	"	"
"	35	H 10 b <sub>5</sub>	14.7	9.8	4.6	715	"	第364図
"	36	H 10 d <sub>1</sub>	10.9	12.2	7.5	896	砂岩	"
"	37	H 10 d <sub>2</sub>	9.3	7.7	3.9	250	安山岩	"
"	38	H 10 j <sub>5</sub> H 10 i <sub>5</sub>	11.3	8.2	4.8	365	"	"
"	39	I 8 a <sub>5</sub>	7.4	6.0	2.9	90	"	第365図
"	40	J 10 b <sub>1</sub>	14.0	7.8	2.5	375	凝灰岩	"
"	41	西部地区 排柵上中	8.0	7.4	4.3	155	安山岩	"
"	42	S I-48	9.5	8.35	2.85	190	"	"
"	43	S I-50 A	13.25	7.0	7.0	1,060	"	"
"	44	S I-52	15.0	9.5	6.6	1,050	"	第366図
"	45	J 10 a <sub>1</sub>	16.9	12.2	6.0	980	"	"

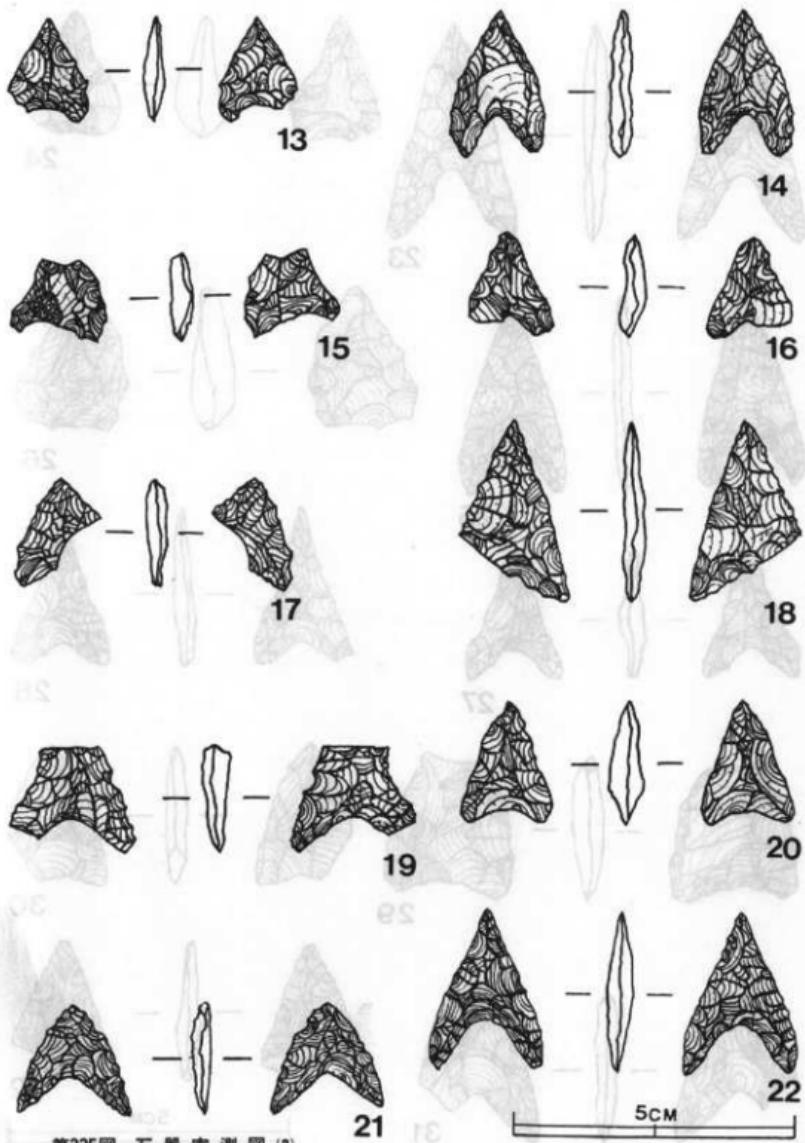
種類	番号	出土地	最大長(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重量(g)	石質	挿圖番号
石皿	46	J10az	5.8	4.4	4.4	165	砂岩	第366図
#	47	H9ce	11.0	6.15	5.15	385	安山岩	#
浮子	1	S1-14	4.8	4.8	2.6	15.0	蛭石	第367図
#	2	S1-27	6.2	3.5	2.0	7.25	#	#
#	3	S1-33	9.8	7.7	4.5	75.0	#	#
#	4	S1-44	8.2	4.8	3.1	18.5	#	#
#	5	S1-51	3.8	2.3	1.7	3.0	#	#
玉砾石	1	G11cs	8.9	2.2	3.9	95	千枚岩	#
#	2	H9ii	7.0	1.5	2.4	55	綠泥片岩	#
砥石	3	F11gs	3.8	3.0	3.0	79	流紋岩	#
石棒	1	S1-53	16.1	5.8	3.4	550	粘板岩	第368図
#	2		16.7	11.6	13.0	4,250	花崗岩	#
石錘	1	H8bz	7.25	5.1	1.5	120	粘板岩	#
敲石	1	S1-50	10.11	8.85	8.85	960	石英班岩	#
石核	1	S1-38	19.8	11.6	8.2	1,230	流紋岩	#
#	2	I9bs	6.8	7.3	3.4	205	石英	#

### 土製品

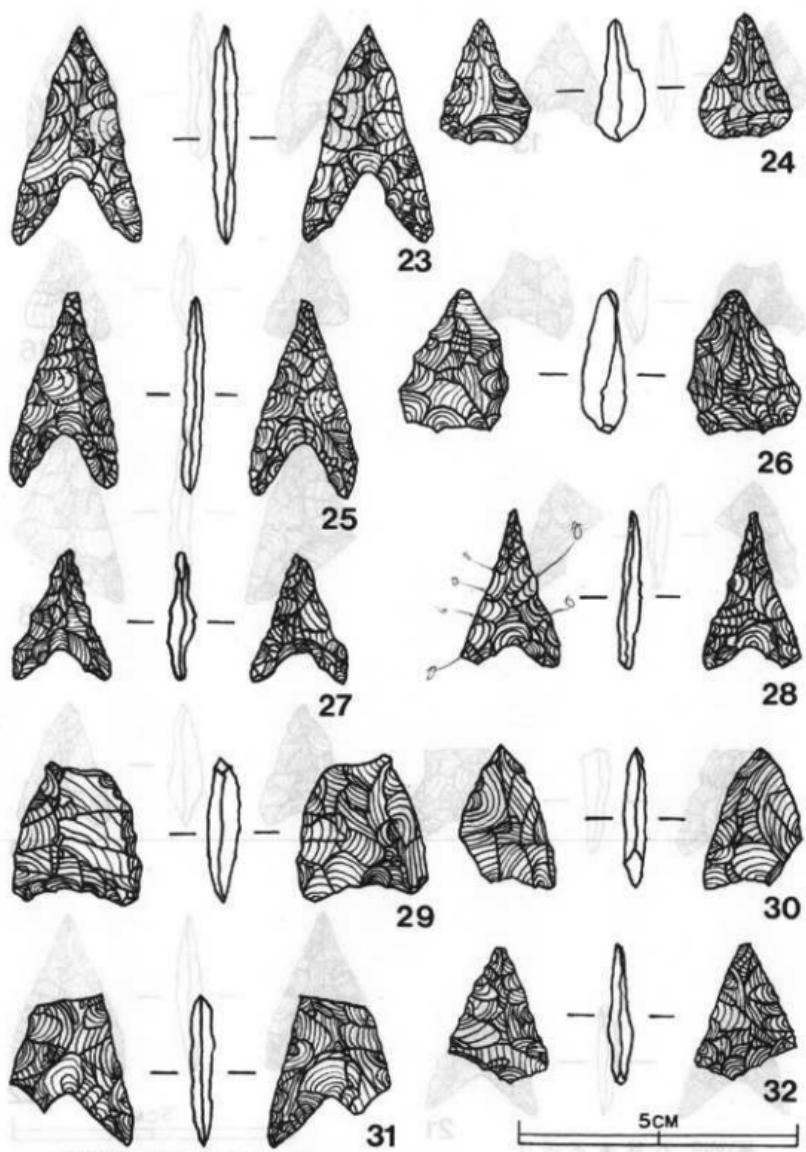
器種	出土地	長(cm)	幅(cm)	厚(cm)	重(g)	挿圖番号
土器片錘	S1-56	3.85	3.3	1.15	15.2	第369図
有孔円版	F9js	3.55	3.9	0.7	8.7	#
円版	F8je	4.0	3.9	0.5	18.2	#
球状土錘	F10gz	2.5	2.3	1.75	7.5	#



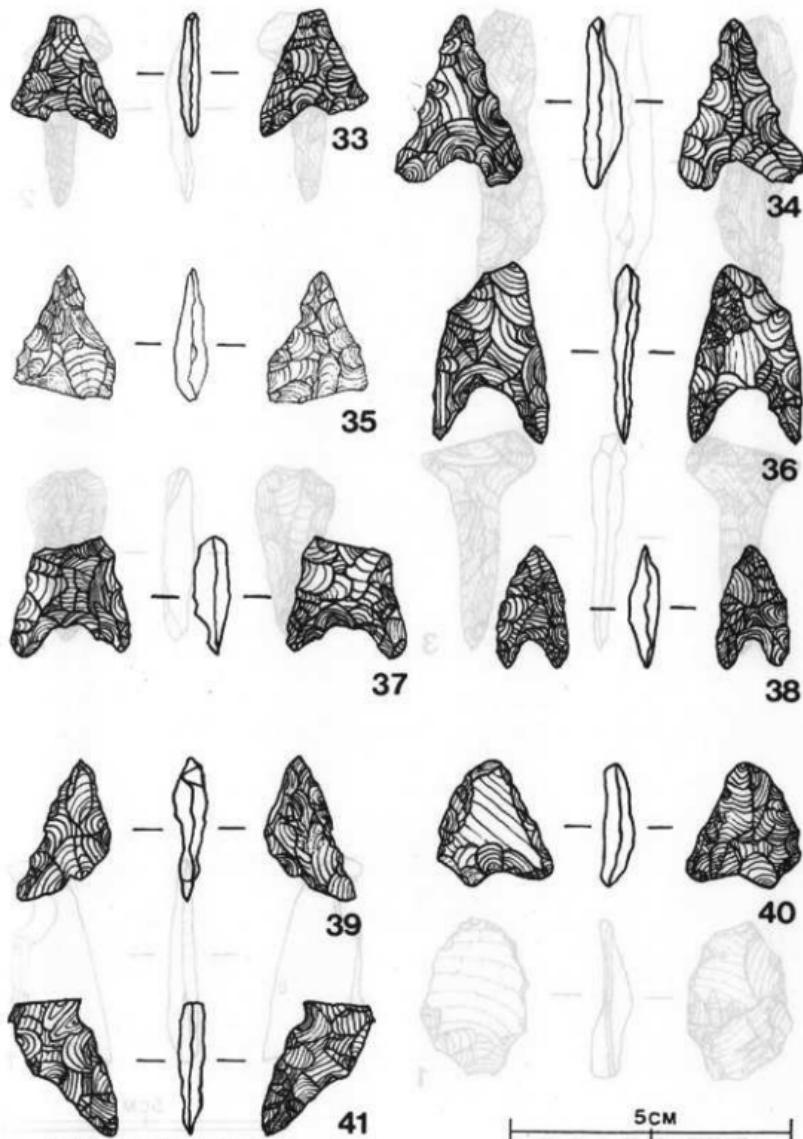
第334図 石器実測図 (1)



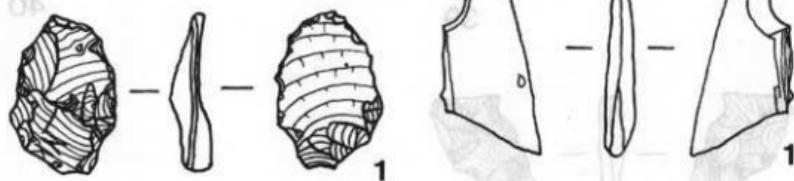
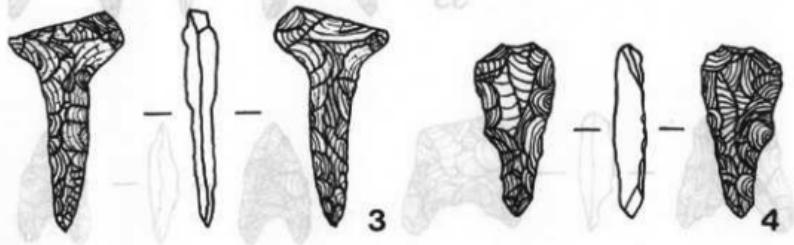
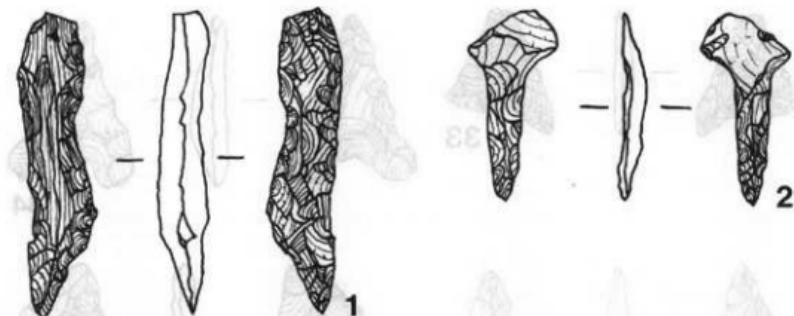
第335図 石器実測図(2)



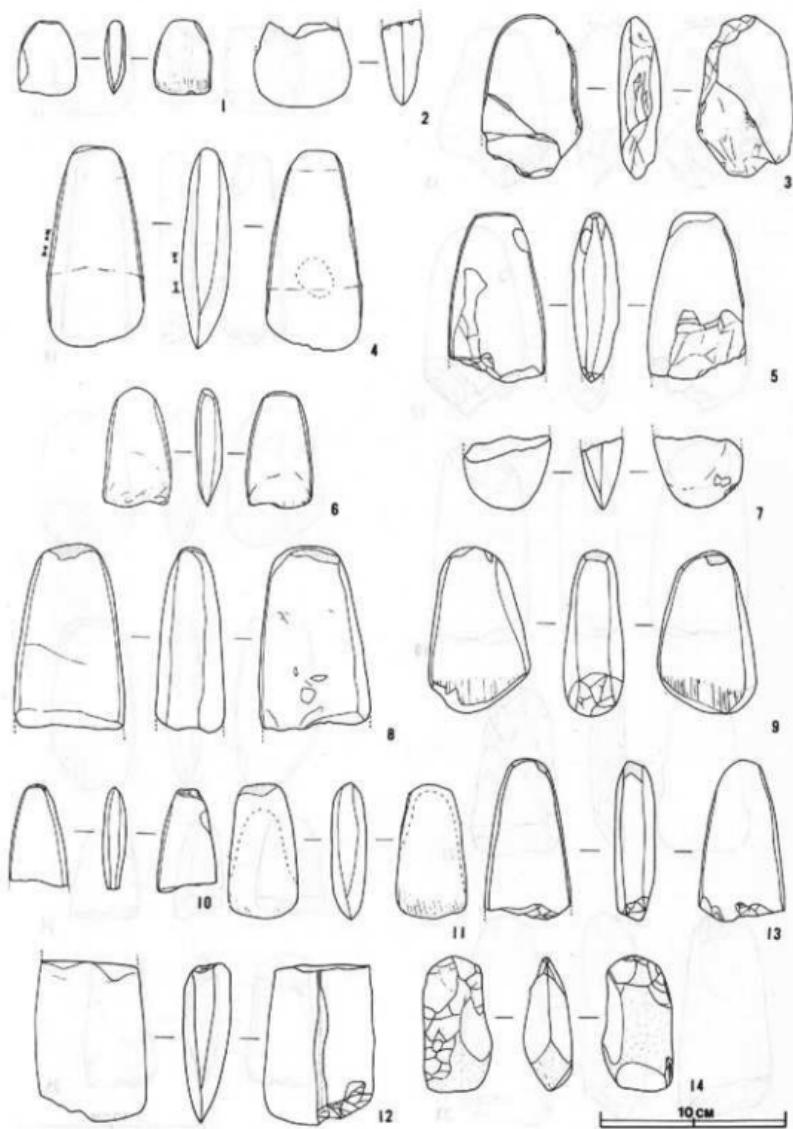
第336図 石器実測図(3)



第337図 石器実測図(4)



第338図 石器実測図(5)

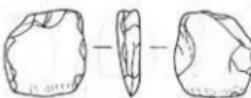


第339図 石器実測図(6)

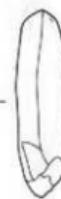
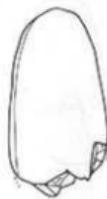
上 図 体 実 長 広 厚 (mm)



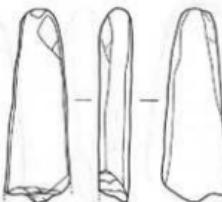
15



16



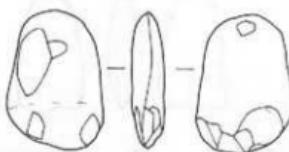
17



18



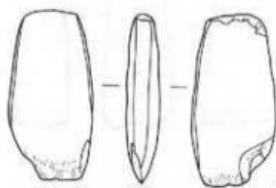
19



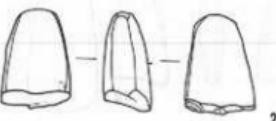
20



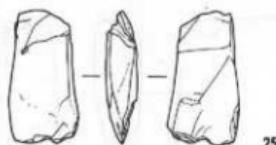
21



22

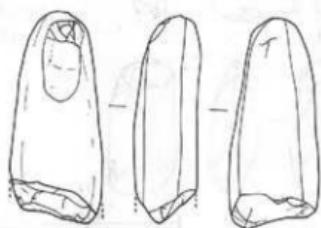


24



25

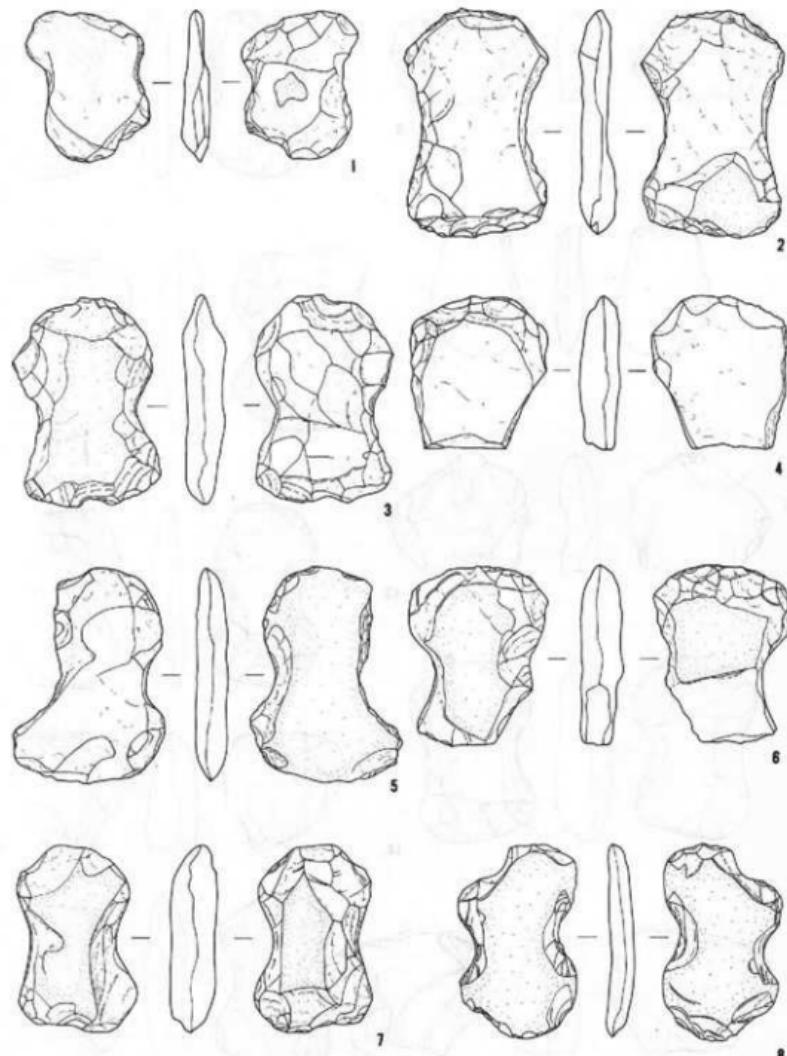
10 CM



23

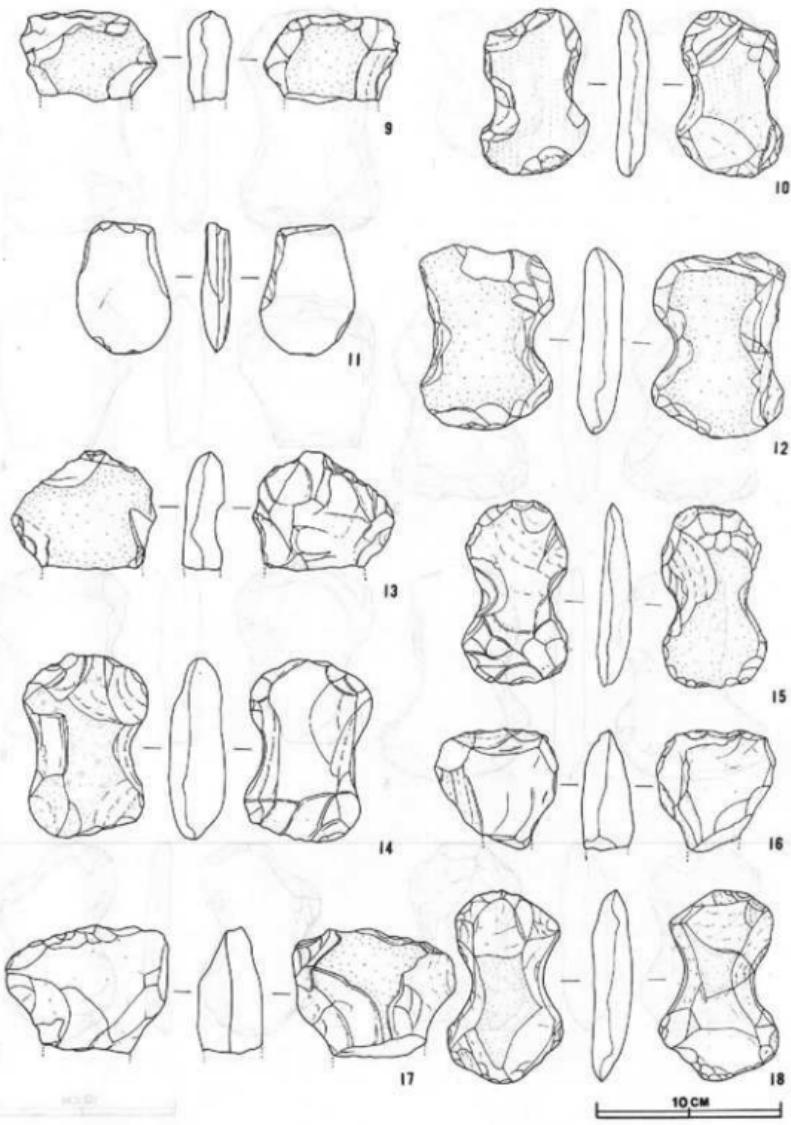
第340図 石器実測図(7)

上：打削石器 下：刮削器



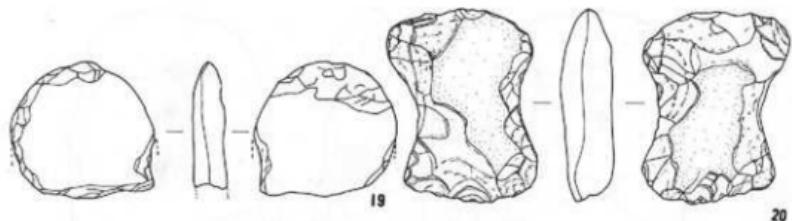
第341図 石器実測図(8)

本圖集所載石器の実測図

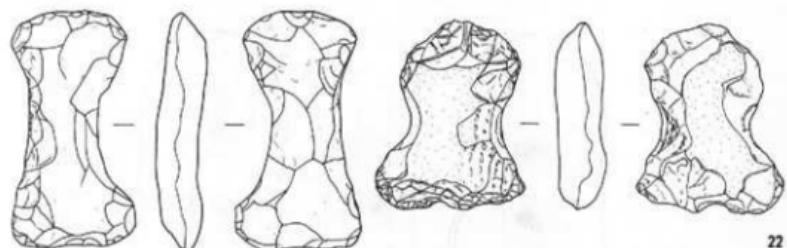


第342図 石器実測図(9)

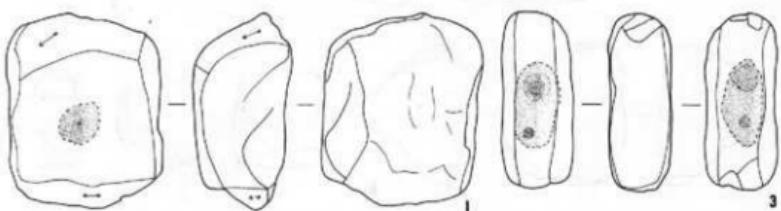
上 図版実測図(10)下



19

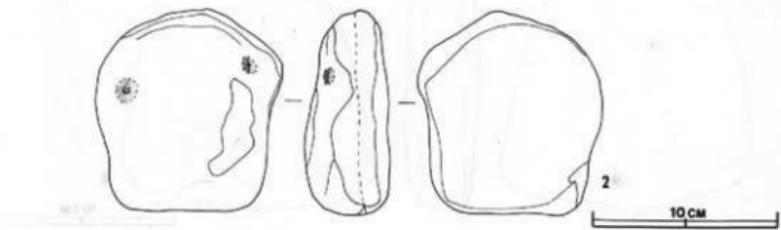


20



21

22

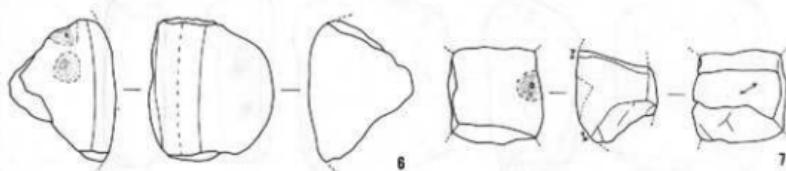
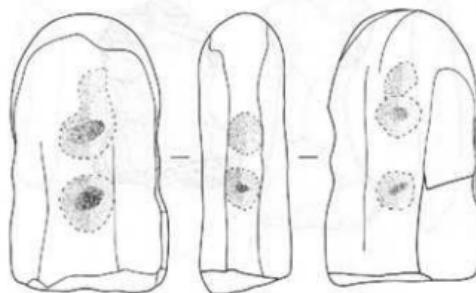
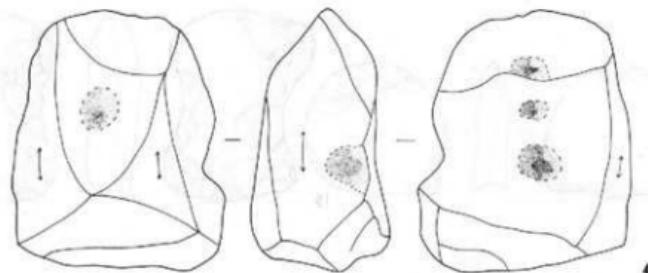


22

10 CM

第343図 石器実測図 10

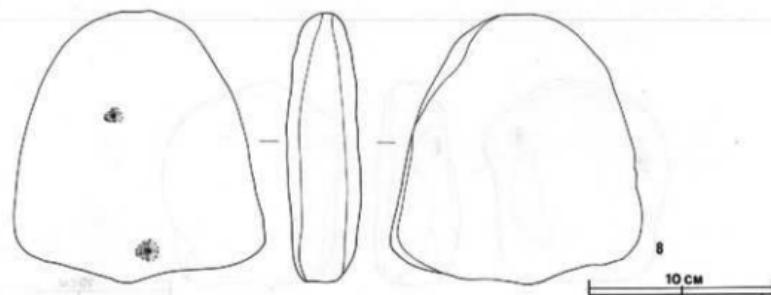
16. 面面実器 15. 面面実器



6

5

7

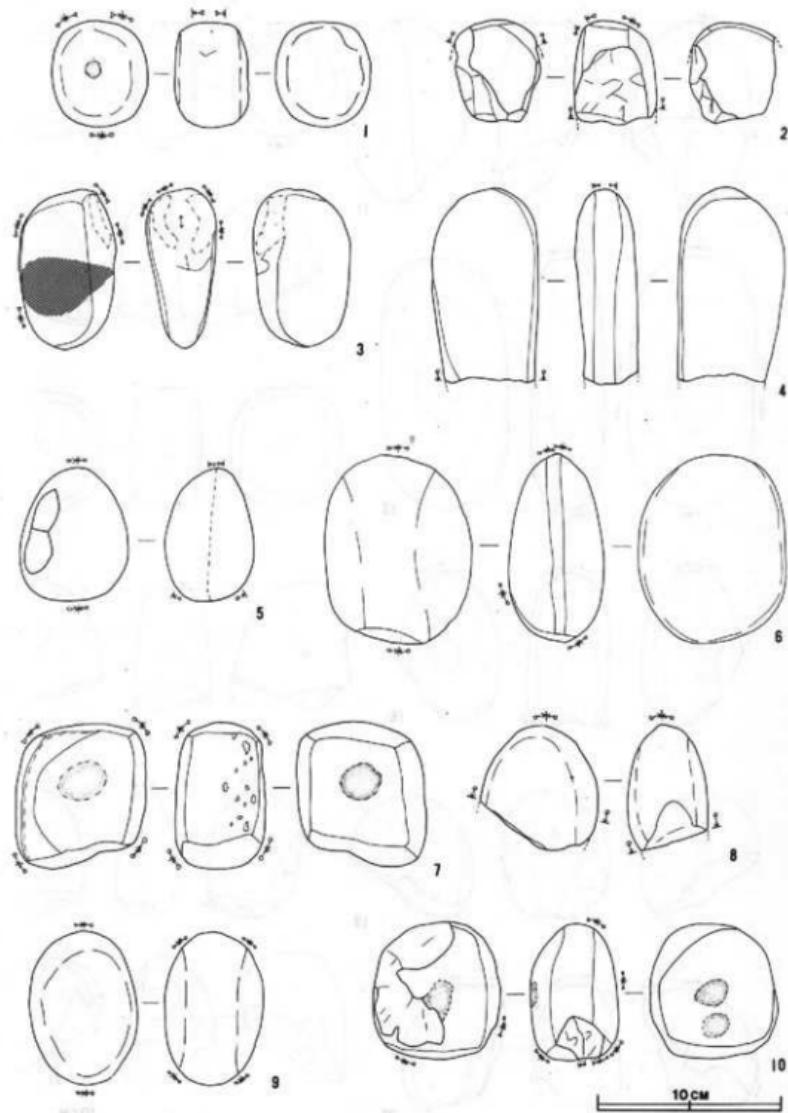


8

10 CM

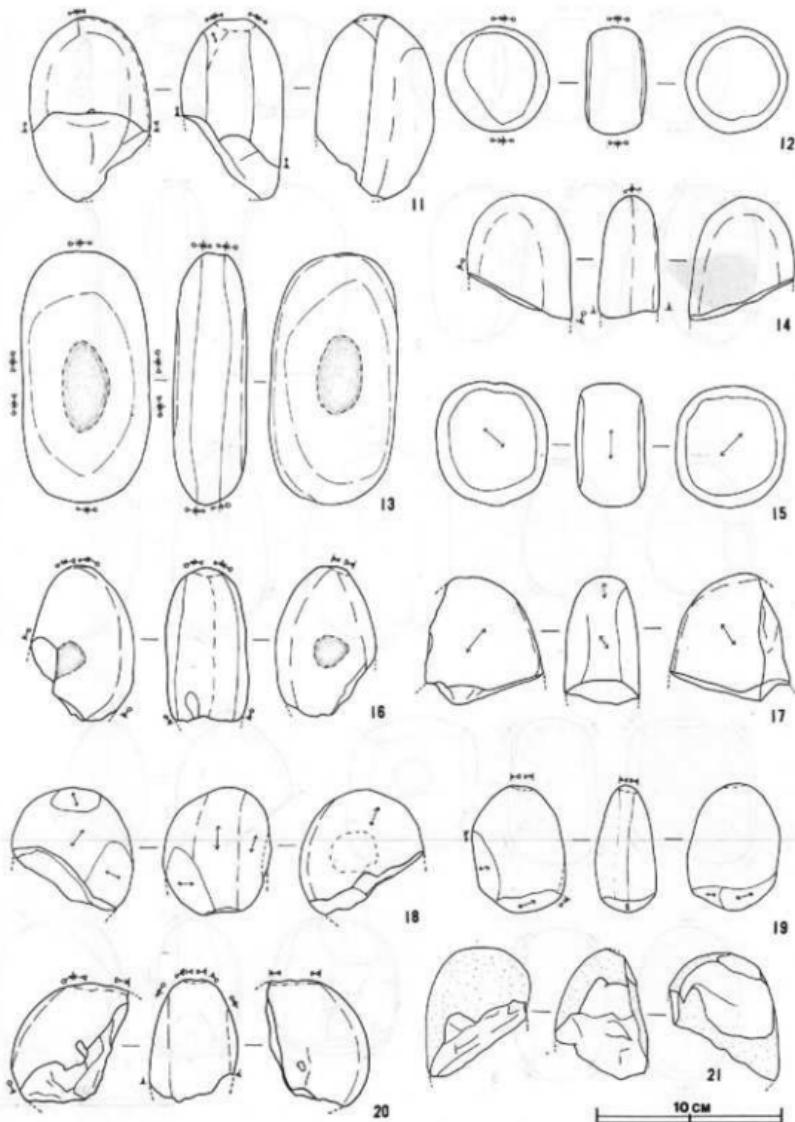
第344図 石器実測図 (1)

大日本民族学研究会



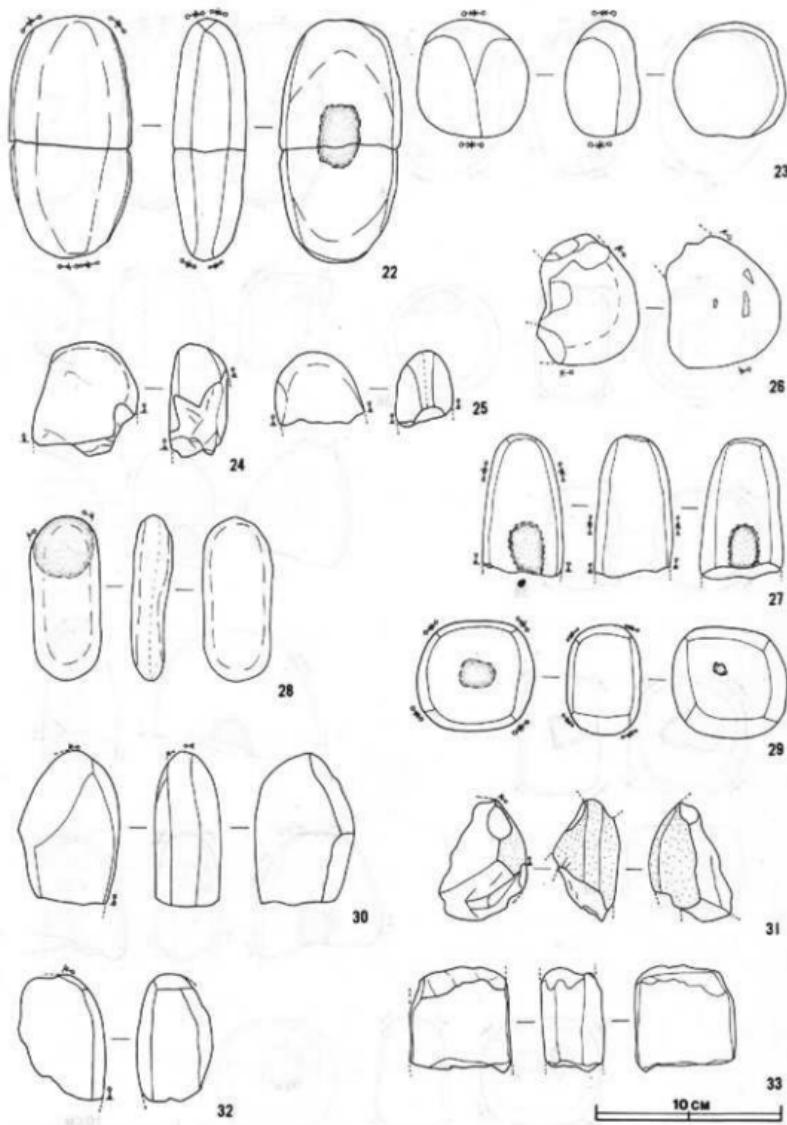
第345図 石器実測図 (2)

新石器時代の石器



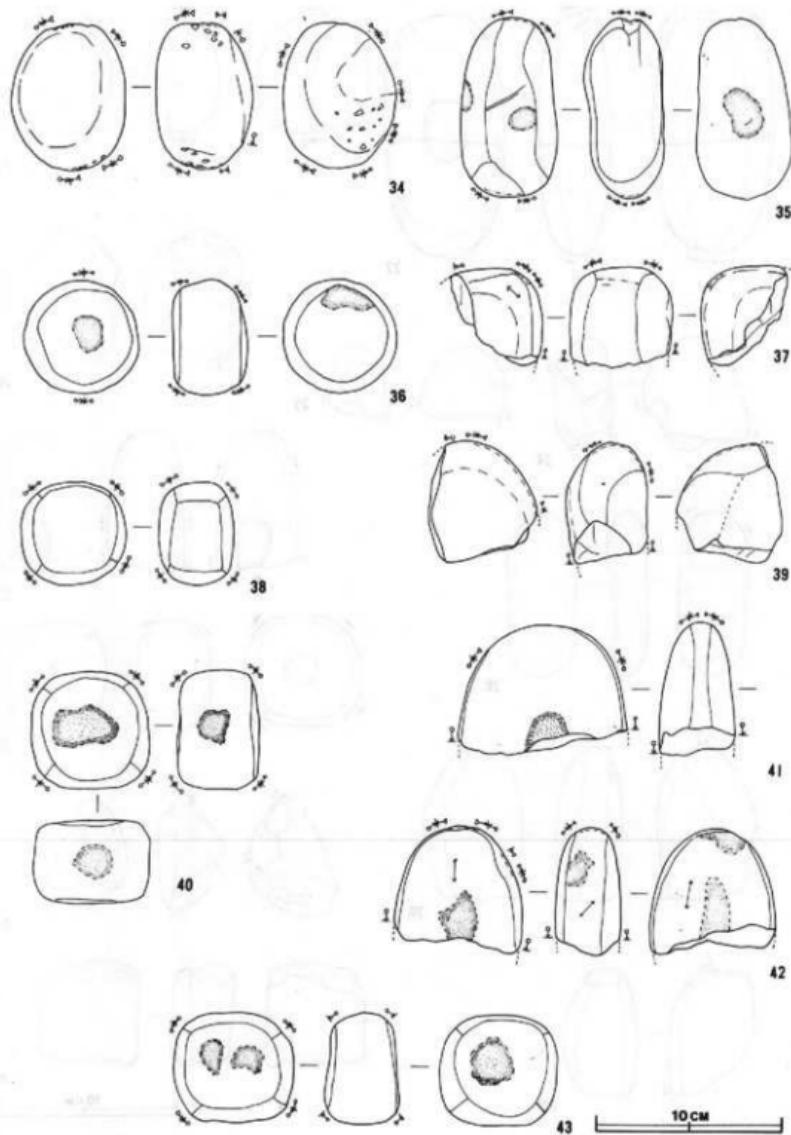
第346図 石器実測図 12

井田成美著 『石器』

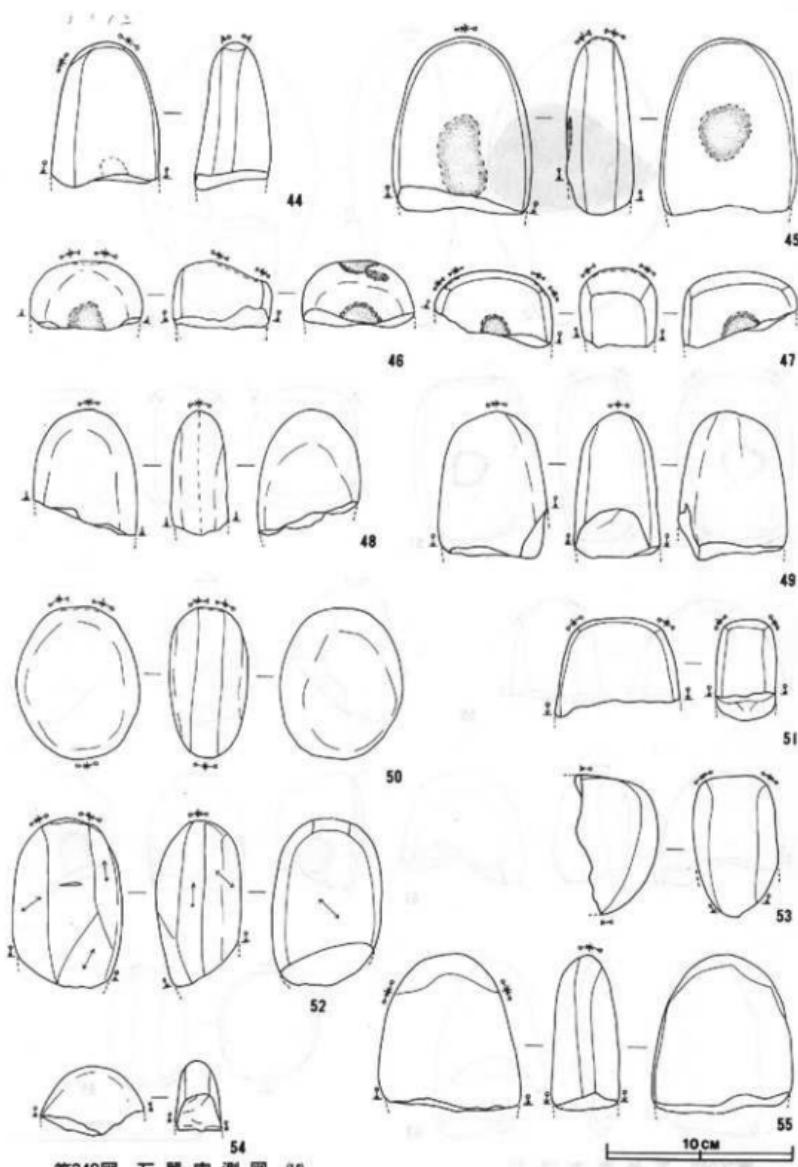


第347図 石器実測図(14)

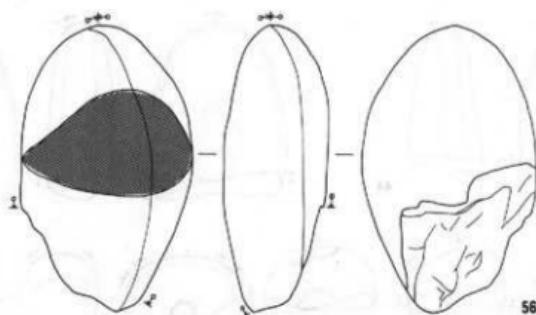
石器実測図(14)



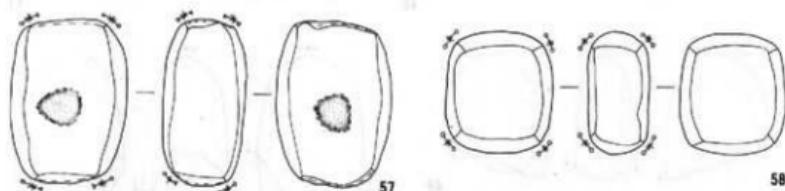
第348図 石器実測図 (15)



第349図 石器実測図 (16)



56

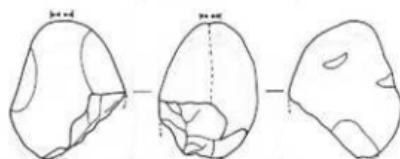


57

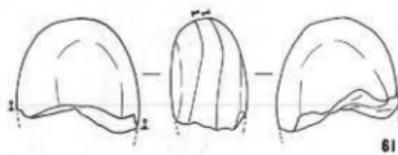
58



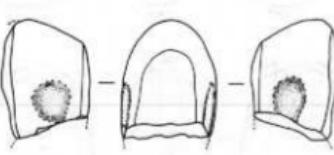
59



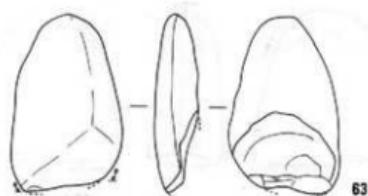
60



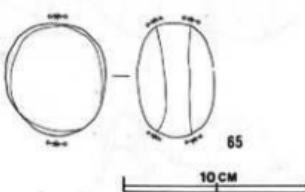
61



62



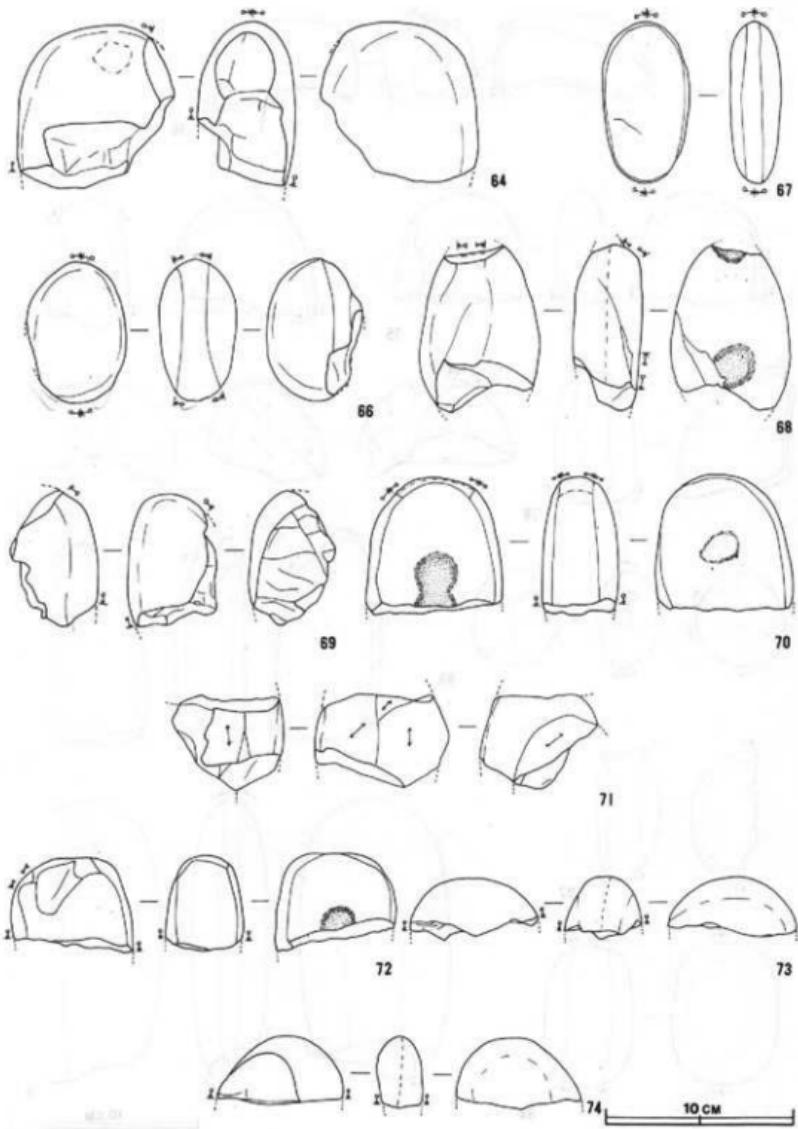
63



64

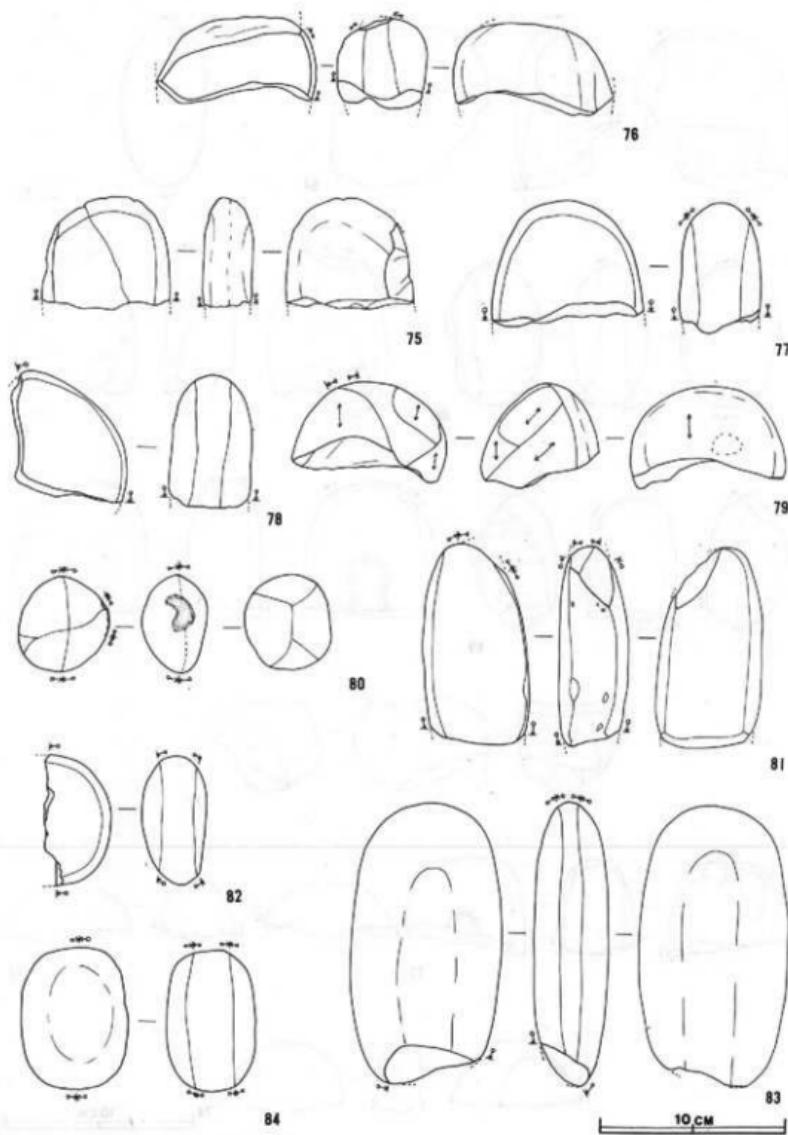
第350図 石器実測図(1)

新石器時代の石器



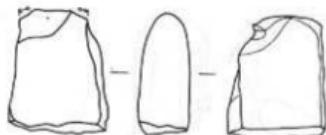
第351図 石器実測図 (1)

井戸川実測図

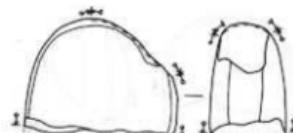


第352図 石器実測図 (19)

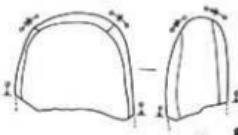
新石器実測図



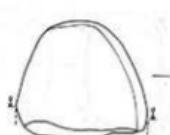
85



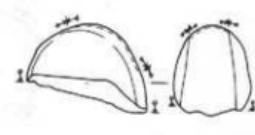
86



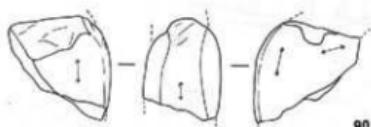
87



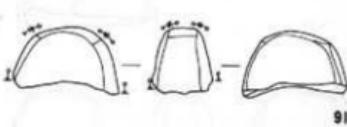
88



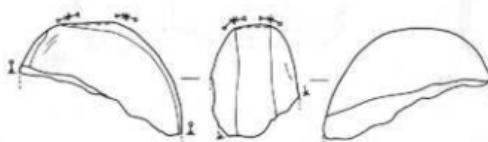
89



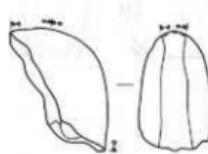
90



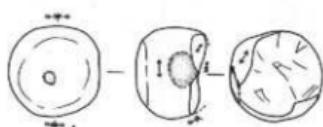
91



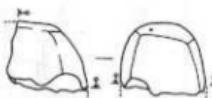
92



93



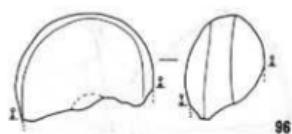
94



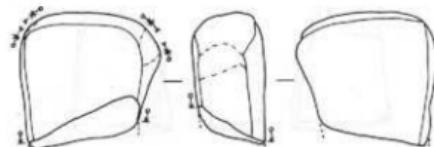
95

第353図 石器実測図(2)

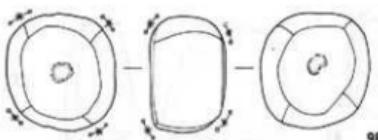
石器実測図(2)



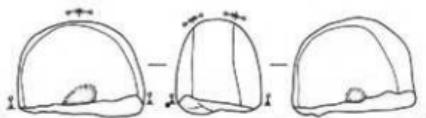
96



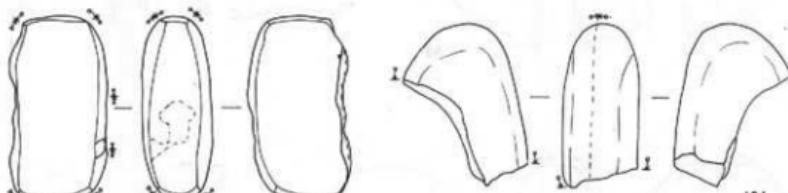
97



98

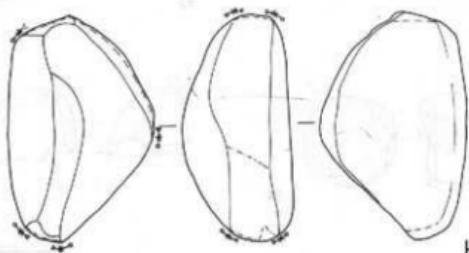


99



100

101

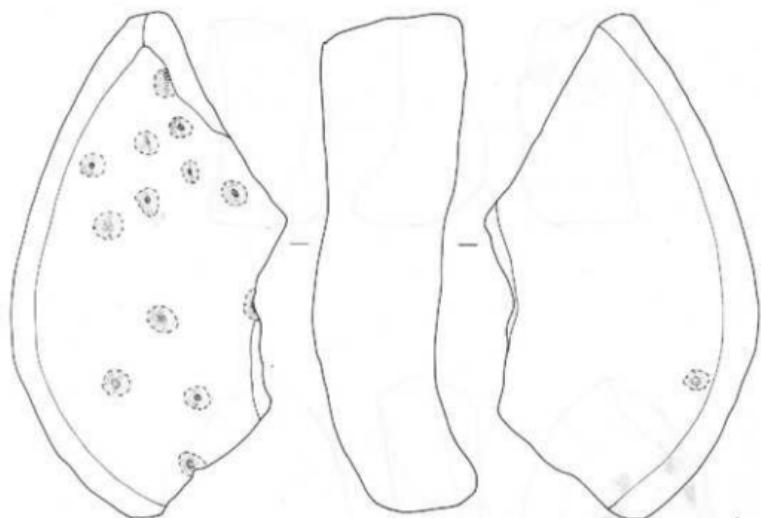


102

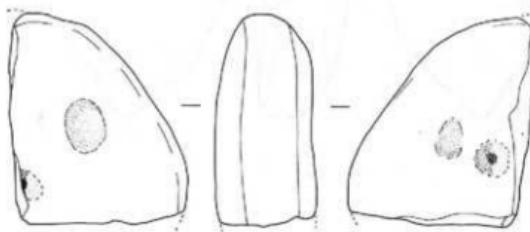
10 CM

第354図 石器実測図(2)

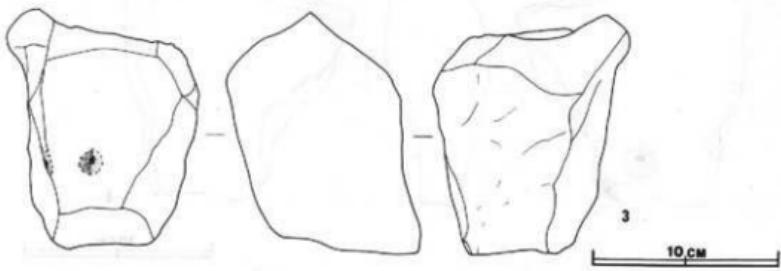
第三回実測図(2)



1



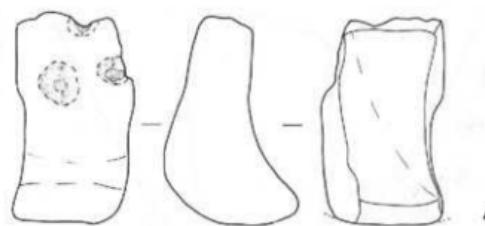
2



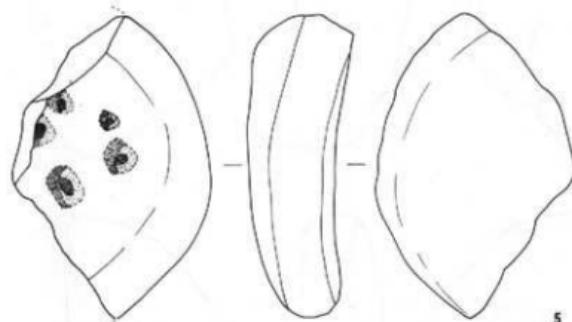
3

第355図 石器実測図 (2)

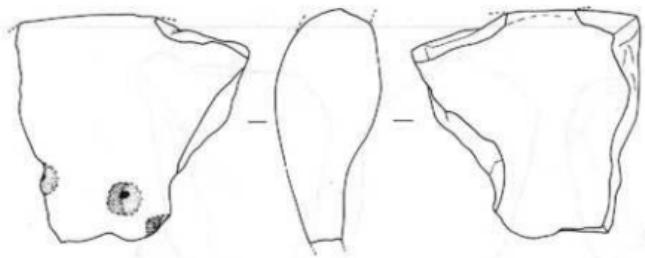
○(1) 10 CM



4



5

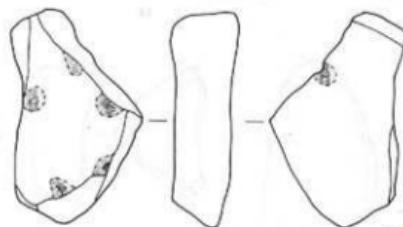
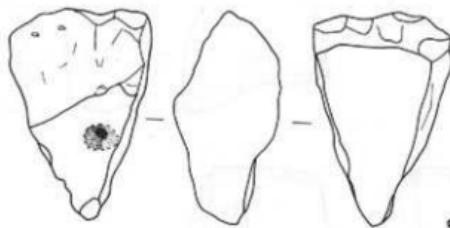
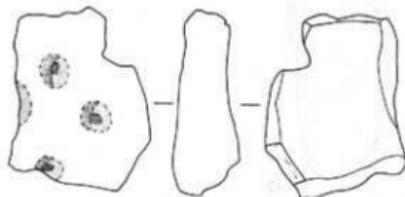
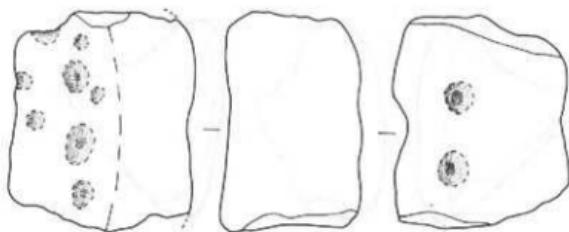


6

A horizontal scale bar labeled "10 CM" at its right end, positioned below the drawings.

第356図 石器実測図 (1)

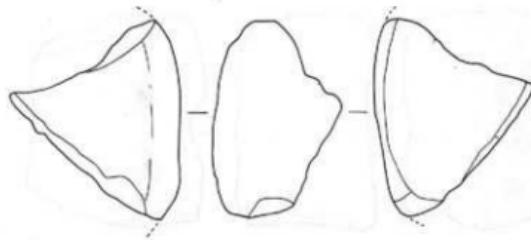
石器実測図 (1)



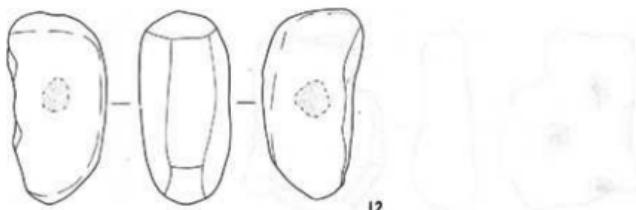
10 CM

第357図 石器実測図 24

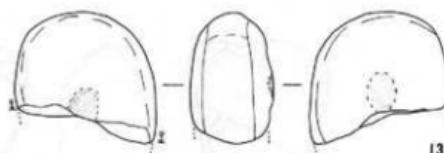
新石器時代の石器



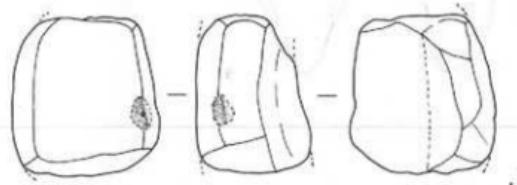
11



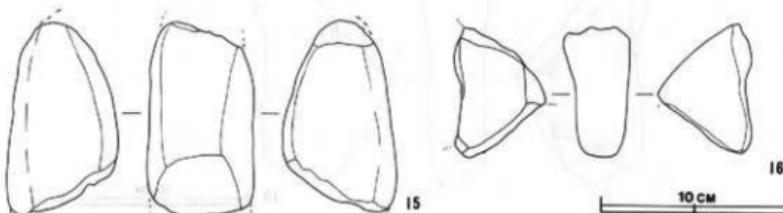
12



13



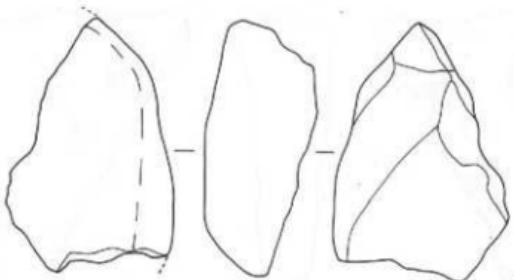
14



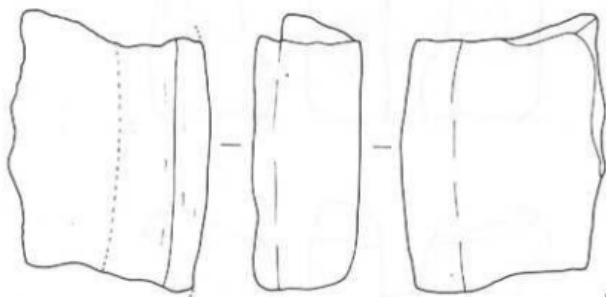
15

16

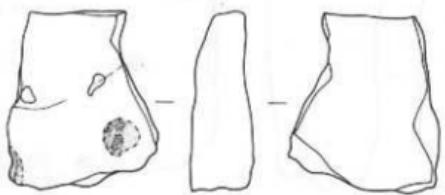
第358図 石器実測図 (2)



17

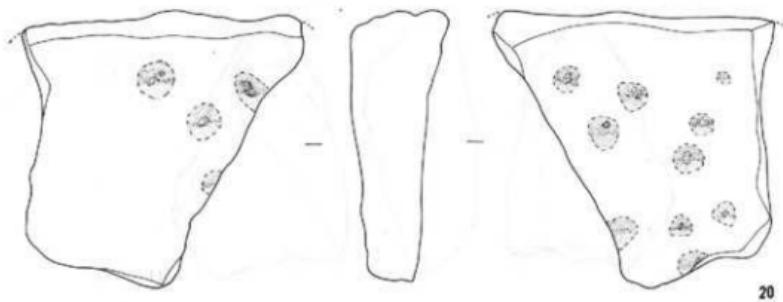


18

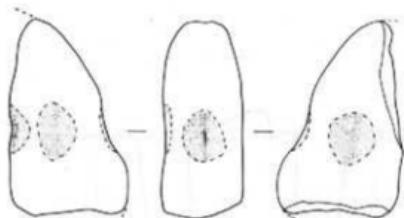


19 10 CM

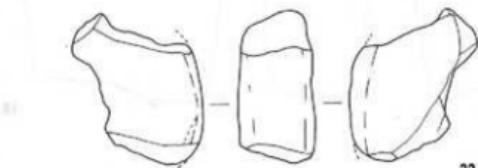
第359図 石器実測図 76



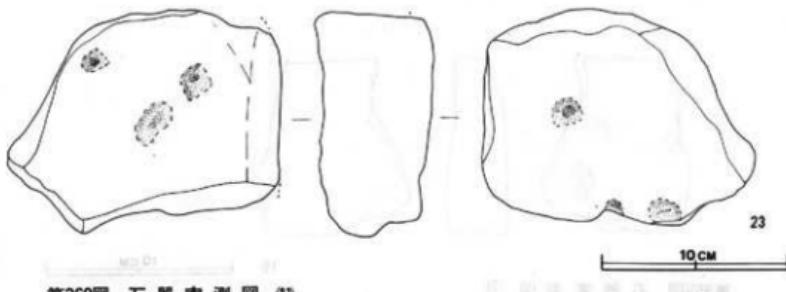
20



21



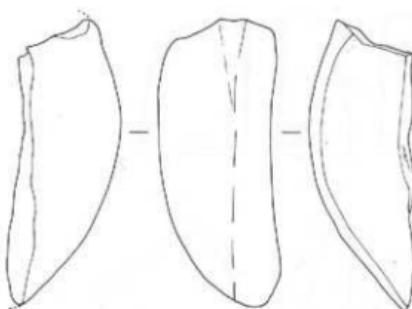
22



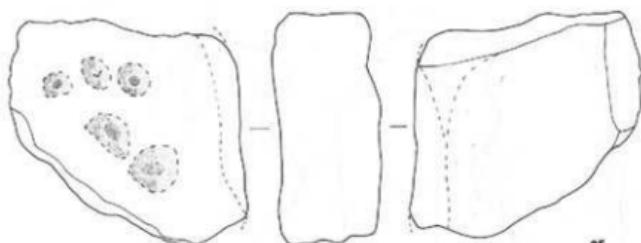
23

第360図 石器実測図 (2)

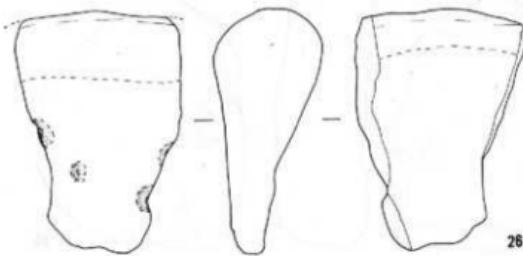
日本考古学会会報



24



25

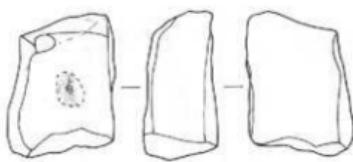


26

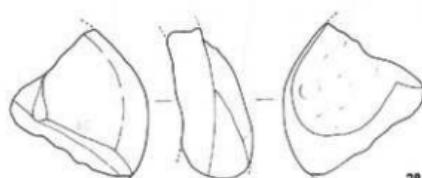
10 CM

第361図 石器実測図 (2)

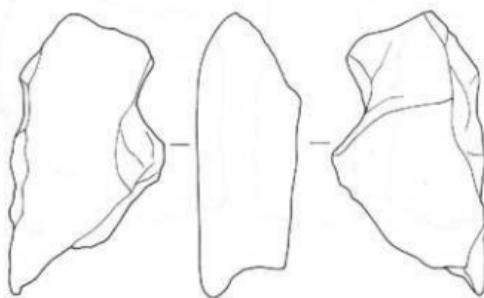
石器実測図 (2)



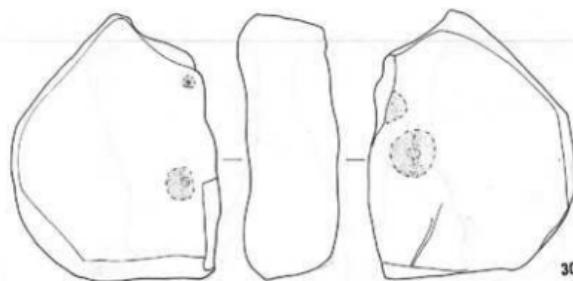
27



28



29

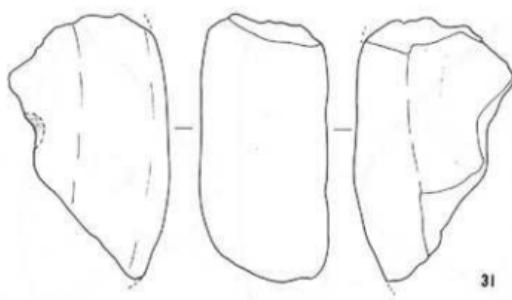


30

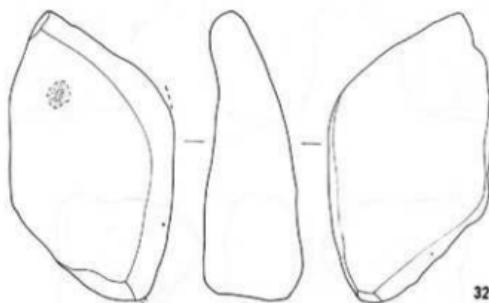
A horizontal scale bar with the text "10 CM" written below it.

第362図 石器実測図 (2)

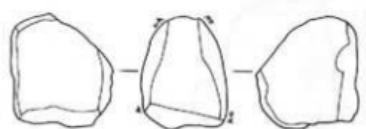
石器実測図(2)



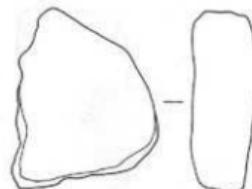
31



32



33

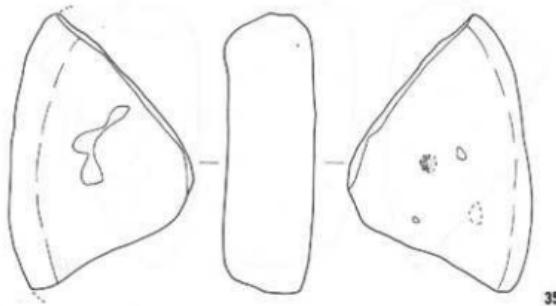


34

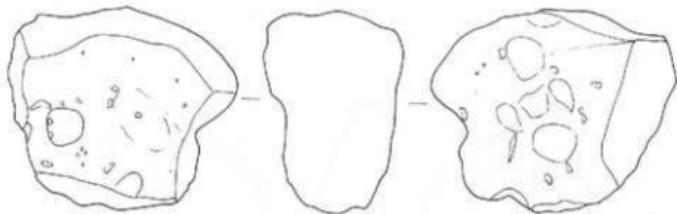
10 CM

第363図 石器実測図 30

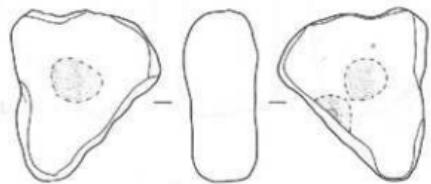
佐賀県立歴史博物館



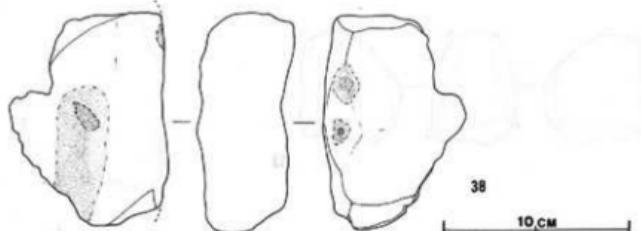
35



36



37

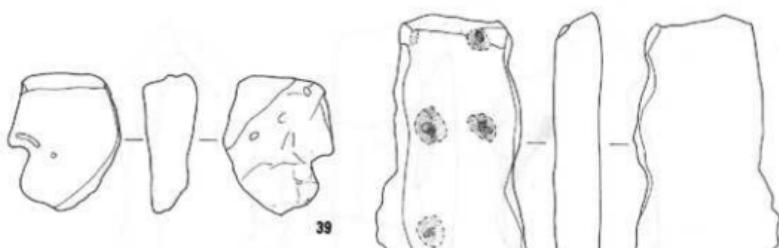


38

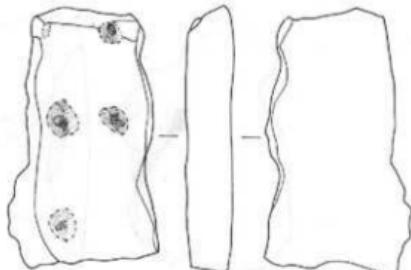
10 CM

第364図 石器実測図(3)

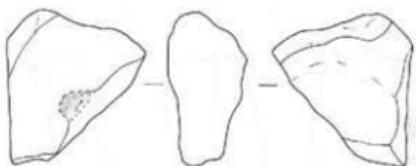
新石器時代の石器



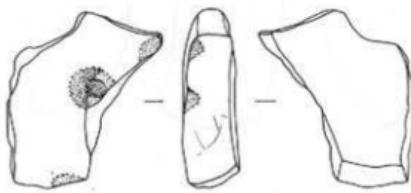
39



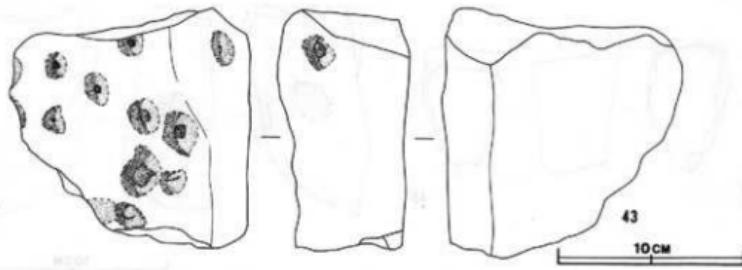
40



41

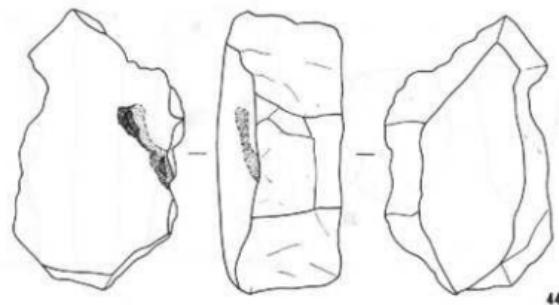


42

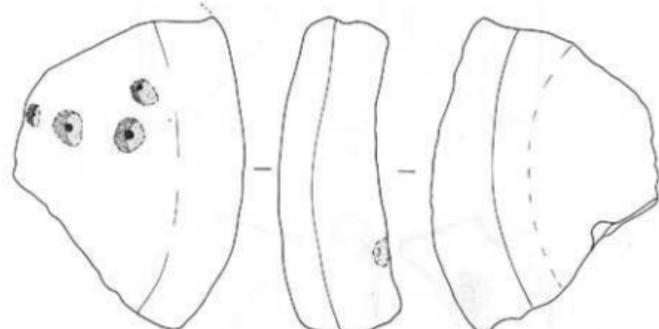


第365図 石器 実測図 (3)

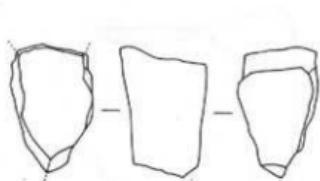
第三回実測図 (3) 第365図



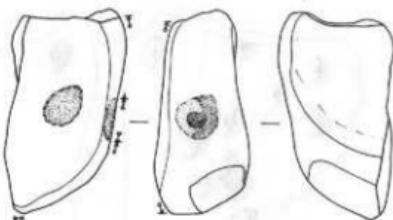
44



45



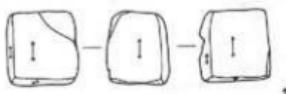
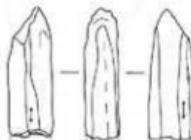
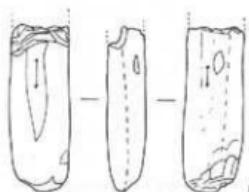
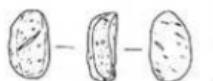
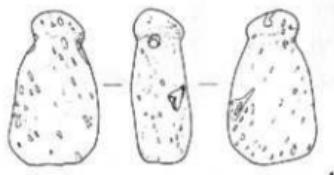
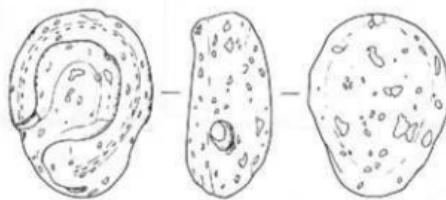
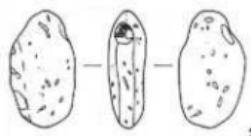
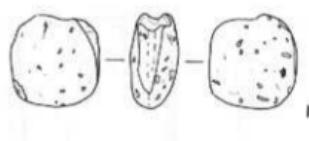
46



47

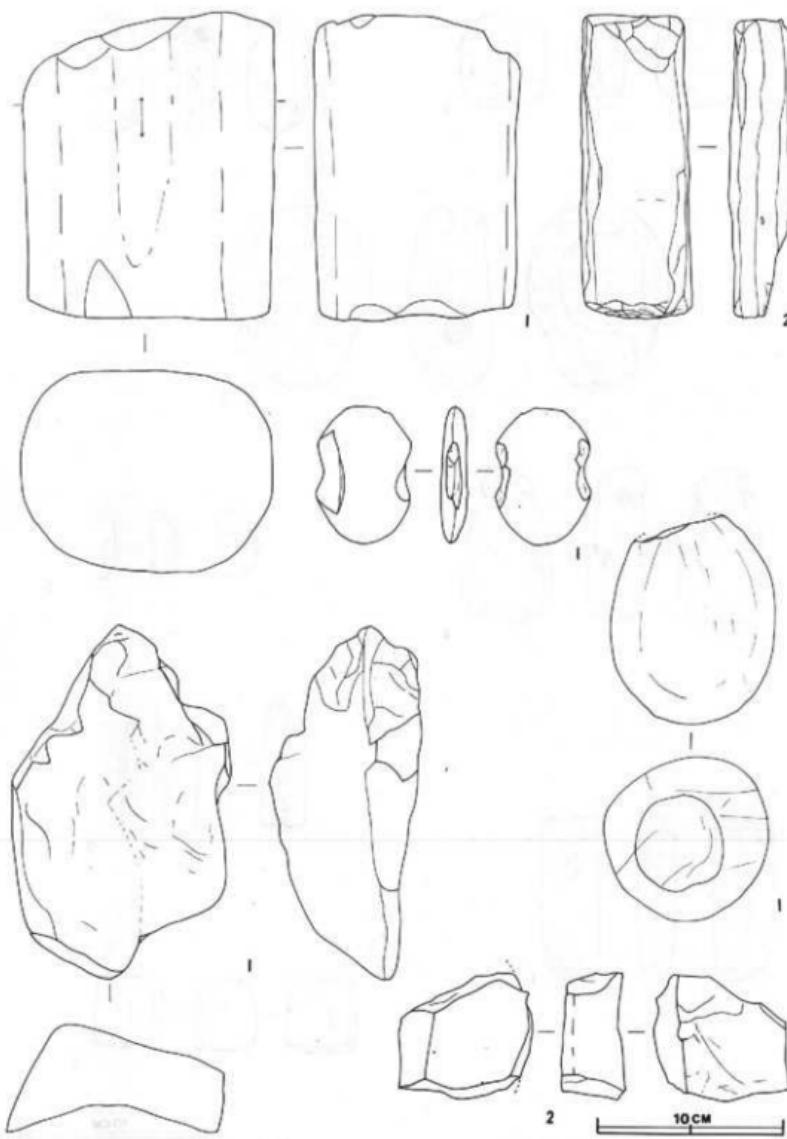
10 CM

第366図 石器実測図(3)



10 CM

第367図 石器実測図 34



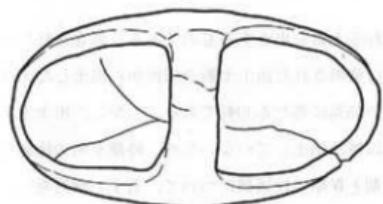
第368図 石器実測図(35)

北國地方新石器時代

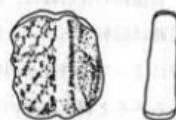


SI 44

つり手付土器

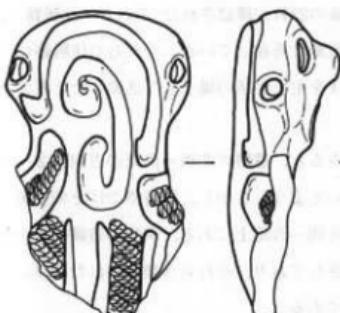


土器片錐 SI 56



SI 44

つり手付土器



有孔円板 F9j3

S 150 A

人面付把手



SI 15

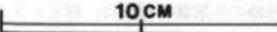


F1092

球状土錐



F1197



第369図 土 製 品 実 測 図 (1)

## 第4章 まとめ

大谷津B遺跡において確認された遺構は、前述のように住居跡55軒、住居跡状遺構12基、土壙854基、溝1条である。この章では、調査によって得られた事実を各遺構ごとにまとめ、若干の分析を試みた。

### 1 住居跡について

当遺跡の住居跡は、縄文時代中期後葉に編年される土器を出土するものである。調査された住居跡は55軒であり、土器埋設炉・土器片廻い炉等に使用された出土土器と床面から出土した土器等によって、時期を明確に把握できたものは全体の55%に当たる30軒である。しかし、出土土器からみると縄文中期の土器（加曾利E III～IV式）以外は出土していないため、時期不明の住居跡もこの時期のものと考えられる。以下加曾利E III期とIV期の住居跡について、若干の検討をしてみた。

加曾利E III式の土器をもつ住居跡は、第7・10・14・15・20・27・28・33・34・35・44・45A・45B・46・47・48・51・53A・54・55・56・58号住居跡の22軒が確認された。これらの住居跡は、遺跡の東から北へまわり込む谷津にそった台地上の平坦地に所在している。これらの住居跡の分布状況から、加曾利E III期の人々は、この平坦地と谷津を主な生活の場として活動したと考えられる。

平面的な住居跡の分布から、集落の構成を指摘してみると、遺跡の北西～南東の方向に2～5軒が1単位を構成して、数グループが点在していたといえよう。しかし、現時点ではその事実を示し、断定は差しひかえる。なぜなら、現在、本遺跡と同一台地上にある、隣接の遺跡調査が続行され、そこから住居跡とそれに伴う遺物が多数確認されており、それらが整理された時に、谷津と集落の関係がより明確に考察できると考えるからである。

住居跡の平面形状を見ると、隅丸長方形の第15・21・35号住居跡の4軒を除くと、22軒中18軒が円形、もしくはそれに近い平面形を呈している。このことから当遺跡のこの時期の平面形状は、円形が一般的なものであったと言えよう。また、平面規模についてみると最大のものは第44号住居跡で、長径8.0m・短径7.0mの橢円形を呈している。最小のものは第55号住居跡で、長径4.1m・短径3.5mの橢円形を呈している。規模の大きい第44号住居跡と推定規模の第45A・45B号住居跡、規模の小さい第55号住居跡・推定規模4mの第58号住居跡の5軒を除いて考察すると、当時の住居跡の規模は、径5～7mほどのものが大勢を占めていると言える。

次いで、炉の位置について考えてみると、第27号住居跡の1軒を除いて、どの住居跡も床面のほぼ中央部に炉を築いており、炉は床面の中央部に構築されたということが当遺跡の一般的傾向

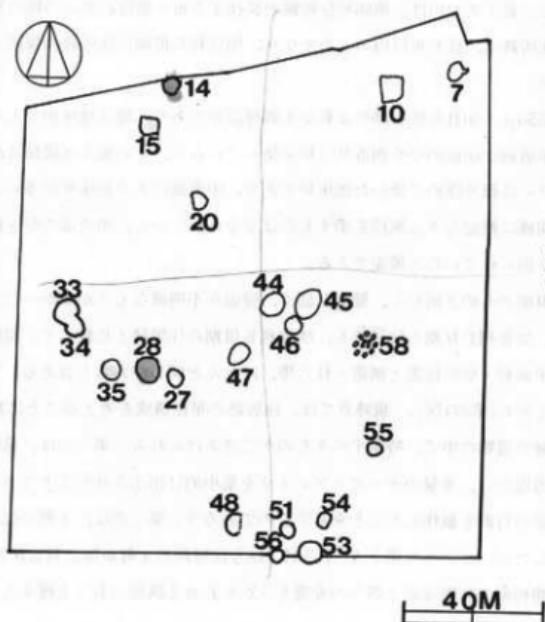
である。炉の構造を見ると、地床炉が22軒中14軒であり、64%を占めている。

また、土器片圓い炉をもつ第35・54・56号住居跡、土器埋設炉である第44・50A・50B号住居跡も確認されており、地床炉をもつ住居跡よりも少ないが、明確な時期差は不明である。

柱穴は2本～19本とバラエティに富むが、2本・19本という特殊なものとのぞいて考察してみると、基本的には住居跡の内側に4本～6本の主柱穴を掘ったと考えるのが妥当と思われる。

以上の事から推察して、当遺跡の加曾利E III期の住居の一般的な規模・形態は、直径5～7mほどの円形、もしくはそれに近い掘り込みをもつ堅穴住居で、柱を4～6本建て、床面の中央部に地床炉を築いたものと言えよう。さらに、これらの堅穴住居間の構成を考えてみると、明らかに加曾利E III期の住居跡とわかるものと、その付近に検出された住居跡で加曾利E III式の土器を覆土中に含んでいるものの、時期を決定するに至らない住居跡とが一体となって集落を形成していたと考えることができるのではないだろうか。第(370)図

なお、この時期の住居跡の中で特筆的なものとしては、第14・28号住居跡の床面と住居跡外の周辺に、黒曜石・チャートのチップ・フレイクが2000余点確認されていることである。この時期のものとしては、特異な住居跡であった。



第370図  
加曾利E III期の  
住居跡配列図

加曾利EⅣ期の住居跡は、第9A・16・17・18・21・22・50A・50B住居跡の8軒が検出されている。これらの住居跡も、加曾利EⅢ期の住居跡とは同じ位置に生活の基盤を求めていることがわかる。加曾利EⅢ期の人達から、加曾利EⅣ期の終末に至るまでの人達が一連の世代の交代の中で過ごしたものなのか、それとも、付近の遺跡との間を往来し、加曾利EⅢ期・EⅣ期の土器を使用した人達が、偶然にも同じ場所に住居を構築したのか明確に判断し得ない。いずれにしても、東側と北側にかけて回る谷津と台地縁辺部、そして台地の平沢地が当時の人達とかかわりあいにおいて、自然は人々に良好な生活環境と、長期間にわたる生活の糧を提供し続けたことが十分に推察できる。

加曾利EⅣ期の住居跡を平面的な分布としてとらえると、遺跡の北部に8軒が間かくをとって散在している。なお、当遺跡に面接している筒戸A・筒戸B遺跡があり、その調査が続けられているので、後日、その軒数が加えられると思う。

平面形状を見ると、加曾利EⅣ期の住居跡は、第21号住居跡を除いて円形もしくは楕円形の平面形を呈するものである。平面規模で最大のものは、第17号住居跡の長径6.4m・短径5.56mの楕円形住居跡である。最小のものは、第56号住居跡の長径4.7m・短径4.35mの楕円形のものである。この時期の住居跡は、径6m以内のものとなり、加曾利EⅢ期の住居跡の規模と比較して、やや小さいと言える。

炉については、第50A・50B号住居跡の2軒が土器埋設炉であり、他は地床炉である。位置については、第17号住居跡が床面のやや西寄りに炉を築いているが、他の住居跡は床面のほぼ中央部に、床面をさらに掘り窪めて築いた地床炉であり、中央部にある地床炉が多いと言える。

柱穴は主柱穴と明確に断定できる規模を示すものは少ない。しかし、中央部の炉を囲むように4~6本の主柱穴が掘られていたと推定できる。

壁は、加曾利EⅢ期のものと同じく、壁高が低く、壁面が不明確なものが多かった。

以上のことから、加曾利EⅣ期の住居跡も、加曾利EⅢ期の住居跡と比較して、規模がやや小さくなるばかりは、平面形・炉の位置と構造・柱穴等、ほとんど同じであると言える。ただ、その住居数が少ないと(第371図)、現時点では、住居跡の単位構成を考えることに無理がある。

この時期の住居跡の遺物の中で、特筆すべきものが二点あげられる。第一点は、第50A号住居跡が床面と住居跡周辺から、多量のチップ・フレイクを集中的に出土させたことである。このことは、本跡内で多量の石器を製作したことを示すものであろう。第二点は、8軒の住居跡を加曾利EⅣ期のものとしたが、このうち第9A・16・17・18号住居跡の4軒が加曾利EⅣ式土器でも、その終末期から後期初頭の称明寺式土器への変遷をうかがわせる脛部の形と文様をもつ土器が出土していることである。



9

◎16

17 ◎18

220 ◎21

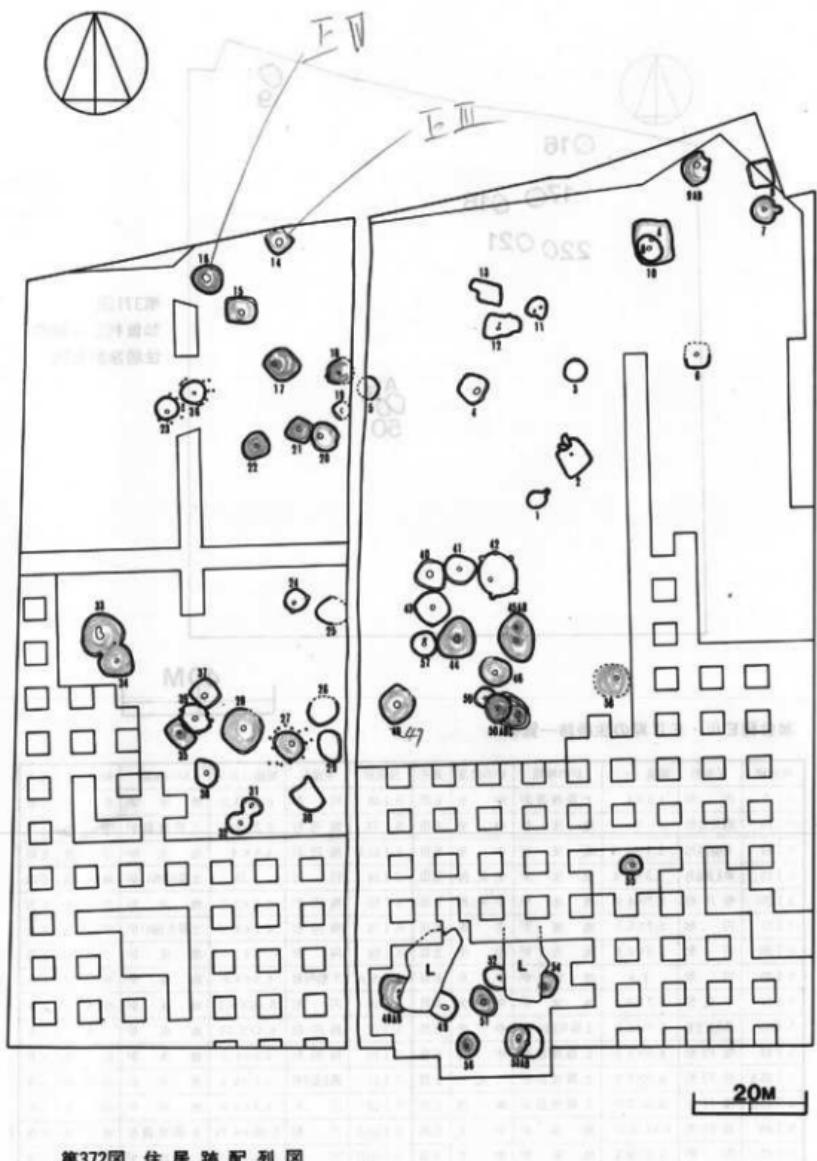
A  
B  
50

40M

第371図  
加曾利E IV期の  
住居跡配列図

加曾利E III・E IV期の住居跡一覧表

住居跡	平面形	規模 (m)	炉の種類	炉の位置	備考	住居跡	平面形	規模 (m)	炉の種類	炉の位置	備考
S I 7	円 形	4.6×4	土器埋設炉	中央	E III	S I 48	円 形	6.5×5.5	地 床 炉	中央	E III
S I 10	隅丸方形	7	地 床 炉	中央	E III	S I 51	楕 円 形	5.2×4.5	土器埋設炉	中央	E III
S I 14	不整円形	5.1×4.6	地 床 炉	中央	E III	S I 53A	椭 円 形	4.4×4	地 床 炉	中央	E III
S I 15	隅丸長方形	5.3×4.4	地 床 炉	中央南	E III	S I 54	円 形	4.55	土器片埋い炉	南 西	E III
S I 20	椭 円 形	5.7×4.9	地 床 炉	中央西	E III	S I 55	椭 円 形	4.1×3.5	地 床 炉	中央	E III
S I 27	円 形	5.7×5.5	地 床 炉	北 東	E III	S I 56	椭 円 形	4.7×4.35	土器片埋い炉	中央	E III
S I 28	円 形	7.8×7.6	地 床 炉	中央	E III	S I 58	円 形	4	地 床 炉	?	E III
S I 33	円 形	7.9	地 床 炉	中央	E III	S I 9 A	不整円形	5.9×4.8	地 床 炉	中央 北	E IV
S I 34	不 定 形	5.7×4.9	地 床 炉	中央	E III	S I 16	円 形	5.65×5.5	地 床 炉	中央 北	E IV
S I 35	隅丸長方形	5.7×4.3	土器片埋い炉	中央	E III	S I 17	椭 円 形	6.4×5.56	地 床 炉	西	E IV
S I 44	椭 円 形	8.0×7.0	土器埋設炉	中央	E III	S I 18	椭 円 形	4.9×4.0	地 床 炉	中央	E IV
S I 45A	椭 円 形	8.0×7.0	土器埋設炉	北	E III	S I 21	隅丸長方形	4.7×4.4	地 床 炉	中央 南	E IV
S I 45B	椭 円 形	8.0×7.0	土器埋設炉	南 西	E III	S I 22	円 形	4.9×4.8	地 床 炉	中央	E IV
S I 46	椭 円 形	5.9×(5.3)	地 床 炉	中央	E III	S I 50A	円 形	5.05×4.75	土器埋設炉	中央	E IV
S I 47	円 形	6.9×6.3	地 床 炉	中央	E III	S I 50B	円 形	4.65×(4.05)	土器埋設炉	中央	E IV



第372図 住居跡配列図

## 2 土壌について

当遺跡で調査された土壌は854基である。調査を進めて行く上で番号を付しながら進めていったが、重複しているもの、攪乱を受けているもの、調査途中で住居跡に変更したもの等があり、土壌番号どおりの数、866基ではない。変更したものは一覧表の備考欄へその旨を記した。

土壌の分布を見ると、遺跡の北部、大調査区のF・G・H区に特に多い。南部になるほどその数が減っている。大調査区のI・J区等には、ほとんど見られなくなる。

平面形状は、円形・楕円形・不定形と様々な様相を呈している。また、重複しているもの等が見られて、同一時期のものでないと判断出来るものもあり、それらについても一覧表に記入しておいた。

断面形状については皿状のものが多く、垂直で深い土壌は少ない。出土遺物から時期の判断出来るものが極めて少なかった。また、墓壙とか貯藏穴とかの断定が出来る資料は全く得られず、現時点では、その性格と目的は不明である。いずれにしてもこれらの土壌は、加曾利E期に掘られているものであり、住居跡および当時の人々と深い関係をもっていたと考えられる。

なお、埋設土器が検出された掘り込みも土壌として取り扱ったので、その傾向を考えてみたい。遺跡全体からその分布を見ると、北部で土壌の多く検出されたG10区に5基、G11区に2基、F10区・G9区に各1基、南部のJ10区に1基の、計10基が確認されている。第200・434号土壌の土器埋設遺構2基は、住居跡から離れているが、他は住居跡に近接して検出されていた。ただし、第791号土壌の土器埋設遺構は、第49号住居跡にほぼ接する位置に検出された。これらの埋設土器の性格・目的について、現時点での断定はできなかった。なお、埋設土器の検出された遺跡内での位置を次頁に掲載した。

## 3 土器について

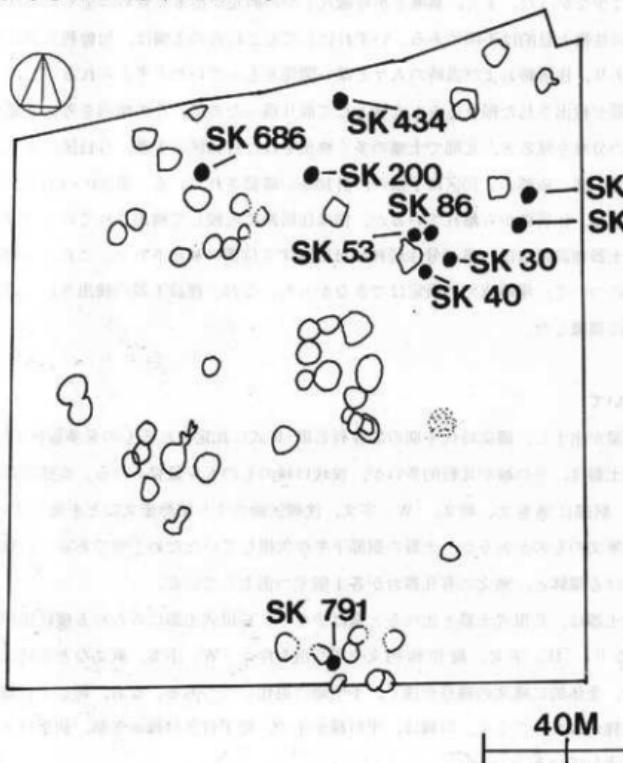
土器は膨大な量が出土し、縄文時代中期の加曾利E III・IV式に比定されるものを多量検出した。加曾利E III式土器は、平口縁が比較的多いが、波状口縁のものも少量見られる。文様は口縁部に横位楕円文、胴部に渦巻文、蕨文、「W」字文、沈線区画のすり消懸垂文などを施している。なお、口縁部が無文のものがあるが、土器の胴部下半が欠損していたため不明である。口縁部に連続爪形文を付ける深鉢と、無文の有孔器台が各1個ずつ出土している。

加曾利E IV式土器は、E III式土器と比べると量は少ない。E III式土器にみられる横位楕円文や渦巻文はなくなり、「H」字文、縦位楕円文やすり消を伴う「W」字文、蕨文などE III式の文様を引き継ぐが、全体的に縄文の縄目が浅く、不明瞭に退化しつつある。なお、新しく口縁部に「点列文」の文様が加わってくる。口縁は、平口縁が主で、把手付き口縁が3個、釣手付きの存在土器が1個出土している。

#### 4 石器類について

当遺跡からの石器類の出土は、土器の総量と比較して非常に少ない。しかし、石鏃・石錘・ブレード・砥石・石斧・石皿・凹石・敲石・磨石などの生活に必要な石器の種類は揃っていると思われる。なお、石皿と凹石、敲石と磨石というように、一つの石を再利用して、他の用途に使用しているものが多く見られる。他の縄文遺跡でも見られるように、当遺跡の人々にとっても、石がいかに貴重なものであったかということがうかがえる。

石器類を使用した時期は、加曾利EⅢ・EⅣ期に比定される住居跡・土壙から出土しているもので、この時期の人達が使用したものと考えられる。また、小調査区の表土中からも石器の出土を見たが、いずれにしても同時期のものであろう。当遺跡では、比較的他の石器に比べて、石皿・凹石・磨石等が多く出土しているのが特徴である。なお、法量・重量および出土地点等を一覧表にまとめたので参考にされたい。



第373図  
埋設土器位置図